

FUJIFILM

プロジェクター /Projector/Projecteur/Proyector/Projektor

FP-ZUH12000

FUJIFILM



PROJECTOR

簡易説明書 (設置と基本操作)

Basic Manual (Installation and Basic Operation)

Manuel de base (installation et opérations de base)

Manual básico (Instalación y funcionamiento básico)

Basis-Handbuch (Installation und grundlegende Bedienung)

FUJIFILM Corporation

目次

安全上のご注意	1
安全にお使いいただくために	1
⚠ 警告	1
⚠ 注意	2
使用・保管時の留意点	4
レーザー製品を安全にお使いいただくために.....	5
⚠ 警告	6
⚠ 注意	6
レーザーについて	7
レーザー警告ラベル	8
レーザー光源の仕様	8
規制	9
安全性	9
レーザー安全性.....	9
電磁両立性 (EMC)	9
電磁干渉 (EMI)	9
電磁感受性 (EMS)	9
環境.....	10
マーキング	10
通知	11
著作権について	11
連邦通信委員会 (FCC) からの警告	11
カナダのお客様へ	12
ニュージーランドおよびオーストラリアのお客様へ.....	12
台湾のお客様へ	12
中国大陆 RoHS	13
韓国のお客様へ	13
日本のお客様へ	13
英国のお客様へ	13
EU のお客様へ	14
アイコンの説明	14
EU、ノルウェー、アイスランド、リヒテンシュタインにおける一般家庭で の電気・電子機器の廃棄.....	15
電池の安全に関する注意事項	15
商標に関する表記.....	16
はじめに	17
同梱物	17
各部名称	18
設置	19
設置と保管に関するガイドライン	19

目次

設置環境の確認.....	20
設置場所	20
高さ調節	21
天吊り用金具に関するご注意	21
ご使用になる前に	23
レンズアダプターを使用する投写レンズ	23
レンズアダプターを使用しない投写レンズ	23
レンズアダプターを使用する場合	24
レンズアダプターを使用しない場合	24
投写レンズを取り付ける前の準備	25
レンズ交換カバーを外す	25
アダプターキャップを外す	26
レンズアダプターの取り外しおよび取り付け	27
レンズアダプター固定ねじを取り外す	27
レンズアダプターを取り外す	29
レンズアダプターを取り付ける	31
投写レンズの取り付けおよび取り外し	34
レンズアダプターを使用する場合	34
取り付け可能な方向	35
投写レンズの取り付け方	35
投写レンズの取り外し方	38
レンズアダプターを使用しない場合	39
投写レンズの取り付け方	39
投写レンズの取り外し方	40
投写レンズ仕様	41
免責事項	41
レンズの清掃	41
⚠ 警告	41
接続	42
接続端子部	42
基本操作	43
操作パネルについて	43
リモコンのボタン名称とその機能	44
リモコンの受信範囲	44
電源のオン / 待機状態 (スタンバイ)	46
電源ケーブルを接続する	46
電源をオンにする	47
電源を待機状態 (スタンバイ) にする	47
投写設定	48
フォーカス調整  	48

目次

FOCUS 1/FOCUS2 によるフォーカス調整方法.....	49
レンズシフト調整 	50
ズーム調整 	51
ID ナンバーの設定方法	52
インジケータランプ	53
主な仕様	55
レンズシフト範囲と投写距離	57
投写距離	57

安全上のご注意

安全にお使いいただくために

文章中の ⚠ 警告や ⚠ 注意は次のことを表しています。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示します。

ここでは、製品を安全に正しくご使用いただくために、重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前に読み、記載内容に従って正しくご使用ください。

⚠ 警告

- ・ 設置・取り付け・締め付けは確実に行ってください。高所使用時の落下は重大な事故につながるおそれがあります。
- ・ 天井への取り付け（天吊り設置）工事は、特別な技術をもった専門業者にて実施してください。正しく工事が行われないと、落下による重大な事故につながるおそれがあります。
- ・ 高所作業を行うときは、必ず2名以上で作業を行うとともに、命綱を用いるなどして身体の安全を確保してください。バランスをくずしたりすると重大な事故につながる原因になります。
- ・ 本機を高所へ取り付けるときは、取り付け場所の下にいる人を作業範囲外へ遠ざけてください。落下物が人に当たると、重大な事故の原因になります。
- ・ 風呂、シャワー室では使用、設置しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・ 濡れた手で操作しないでください。感電の原因になります。
- ・ 電源ケーブルの上に重いものを載せたり、加工したり、無理に引き曲げたり、加熱したりしないでください。ケーブルに傷がついて、火災・感電の原因になります。ケーブルに傷がついた場合は、弊社サービスセンターにご相談ください。また排気口、吸気口の近くにケーブルを置かないでください。
- ・ 一度端子部分が曲がってしまったコネクタは使用しないでください。
- ・ 不安定な場所に設置しないでください。必ず水平な場所に設置してください。バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。
- ・ 雷が鳴りだしたら金属部分に触れないでください。落雷すると誘雷電により感電の原因になります。
- ・ 本機の上に薬品や水の入ったものなどを置かないでください。水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。
- ・ 電源をオンにしたあとは、絶対にレンズを覗かないでください。強い光で、視力障害などの原因になります。また、ルーペや望遠鏡などの光学機器を用いてレンズを覗かないでください。

安全上のご注意

- ・燃えやすいもの、金属類、異物等を本機に差し込んだり近くに放置したりしないでください。火災、感電、やけどの原因になります。
- ・本機のレンズに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・本機を可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。引火による火災の原因になることがあります。
- ・燃えやすいものを、本機のレンズの前に置かないでください。火災の原因になることがあります。
- ・本機を使用する場合は、必ず同梱された電源ケーブルを使用してください。
- ・投写中に本や布などで投写光をさえぎらないでください。投写光をさえぎると投写光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因になったりします。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因になります。
- ・電源をオンにしたあとや、電源を待機状態(スタンバイ)にした直後は、本機のレンズや金属部分に触れないでください。やけどの原因になります。
- ・本機を持ち上げる際は、落とさないように注意してください。
- ・異常が起きたら電源を待機状態(スタンバイ)にして、電源ケーブルを外してください。煙が出ている、異臭がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電や視力障害の原因になります。
- ・付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。付属以外の電源ケーブルを使用すると、ショートや発熱により感電・火災の原因になることがあります。また付属の電源ケーブルを使い、コンセント側でアースをとらないと感電の原因になることがあります。

注意

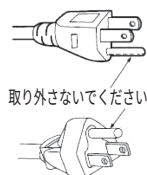
- ・本書に記載された機能以外の目的で、本機を使用しないでください。
- ・本機およびその付属品は精密機械です。決して強い衝撃を与えないでください。
- ・本機を長期間使用しないときは、レンズにフロントレンズカバーを取り付けてください。
- ・レンズ部は可動式となっているため、衝撃や無理な力を加えないでください。
- ・湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気、蒸気の当たる場所、または熱源の近くには本製品を設置しないでください。
これらの環境下で使用すると、故障や火災・感電の原因となるおそれがあります。さらに、油分の影響により本製品の樹脂製筐体が劣化し、取付部や支持部が損傷することで、本体が落下するおそれがあります。
- ・異常な高温になる場所や直射日光が当たる場所には置かないでください。火災の原因になることがあります。

- ・本機または電池の入ったリモコンを、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因になることがあります。
- ・本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりしてケガの原因になることがあります。
- ・電源プラグが傷んでいるときやコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・投写中は手や顔を排気口に近付けたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置いたりしないでください。排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因になります。
- ・本機を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化等により火災の原因になることがあります。
- ・本機を移動させる場合やお手入れの際は、必ず電源を待機状態(スタンバイ)にして、電源プラグをコンセントから外し、すべての配線を外してから行ってください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・お手入れの際は、濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどしたりして、感電の原因になります。
- ・本機の内部にホコリがたまり、火災や故障の原因になることがあります。定期的な内部点検・清掃をおすすめします。その際は、お買い上げ店にご依頼ください。
- ・レンズ部を持って、本機を持ち上げないでください。破損の原因になります。
- ・高地(標高約 1500 m 以上)でご使用になるときは、高地対応モードを「On」に設定して本機の内部温度が適切に調整されるようにしてください。部品の寿命に影響を及ぼす可能性があります。
- ・煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生した場合は、火災・感電・視力障害などの重大な事故につながるおそれがあります。直ちに使用を中止し、電源を切ったうえで、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ・内部に水や異物を落とさないでください。水・異物が内部に入ったら、電源を待機状態(スタンバイにして)、電源プラグをコンセントから外してください。そのまま使用すると、ショートして火災・感電の原因になります。お買い上げ店にご相談ください。
- ・分解や改造は絶対にしない(ケースは絶対に開けない)でください。火災・感電の原因になることがあります。
- ・小さな付属品は乳幼児やペットに触れさせないでください。リモコンから取り外した電池や小さな付属品は、乳幼児やペットが誤って飲み込む可能性があります。乳幼児の手の届かない場所に保管してください。万一、乳幼児が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

安全上のご注意

・注意：

本機器には3ピンの接地型電源プラグが装備されています。電源プラグの接地ピンを取り外さないでください。本プラグは接地型の電源コンセントにのみ適合する仕様です。これは安全対策のための機能です。プラグをコンセントに挿入できない場合は、電気工事士にご相談ください。接地プラグの安全機能を無効にしないでください。



- ・ケーブル類は安全に配慮して配線してください。転倒やケガの原因になります。
- ・振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- ・電源を待機状態(スタンバイ)にした直後はレンズに触れないでください。やけどの原因になります。
- ・アースは確実に設置してください。
- ・本製品に使用されているビニール袋を被ると窒息する恐れがあります。乳幼児や子供の手の届かない場所に保管してください。

使用・保管時の留意点

- ・温度が高すぎる場所や、低すぎる場所では使用・保管をしないでください。また、急激な温度変化も避けてください。使用温度範囲、保管温度範囲を守って、使用・保管をしてください。
- ・高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。正しく動作しない場合があります。
- ・レンズを素手でさわらないでください。レンズ面に指紋や皮脂がつくと、きれいに投写できません。レンズを清潔に保ち、傷を付けないように、本製品を使用しないときはフロントレンズカバーを装着してください。
- ・保管の際は、リモコンから電池を取り出しておいてください。長期間電池を入れたままにしておくと、液漏れなどを起こす原因になります。
- ・油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- ・火災、地震、水害、落雷、などの天災地変や、公害、塩害、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷は有償修理対象となります。
- ・レンズの汚れは、電源を待機状態(スタンバイ)にし、レンズや金属部分が冷えたことを確認のうえ、ゴミやホコリをブローで飛ばし、市販のきれいなメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。
- ・運搬の際は本機の底面を持つようにしてください。投写レンズ部や投写レンズ周辺の開口部を持たないようにしてください。破損の原因になります。
- ・プロジェクターの天吊り固定部にネジ緩み止め接着剤・潤滑剤・油が付着すると本体の樹脂が劣化し、破損または落下するおそれがあります。
- ・塩害が発生する場所や腐食性ガスが発生する場所では設置・保管しないでください。腐食による落下や故障の原因になることがあります。
- ・運搬する際は、レンズを取り外してから運搬するようにしてください
- ・本機を保管する際はアダプターキャップを必ず取り付けて保管してください

レーザー製品を安全にお使いいただくために

本製品は IEC 60825-1:2014 に基づく「CLASS 1 LASER PRODUCT – RISK GROUP 2」に分類され、さらに 21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。ただし、IEC 62471-5:Ed.1.0 に定義される Risk Group 2 LIP としての適合は除きます。詳細については、2019 年 5 月 8 日付の「Laser Notice No. 57」を参照してください。

A22 および A23 レンズ（投射比 2.4 超）を装着したプロジェクターは、Class 1 Laser Product-Risk Group 3（RG3）となる場合があります、これらは業務用途専用であり、一般消費者向けを意図したものではありません。操作員は、ハザード距離（HD）内におけるビームへのアクセスを制御するか、またはハザード距離（HD）内での眼への曝露を防止できる高さに設置してください。



LASER
1

IEC 60825-1:2014
クラス 1 レーザー製品

- ・本製品は EN60825-1:2014+A11:2021 に準拠しています。
- ・IEC 62471-5:Ed.1.0 に定義されているリスクグループ 2 LIP としての適合性を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。1.0. 詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。
- ・本製品は業務向けであり、壁や画面に画像を投写するように設計されています。次の警告と注意を必ず遵守してください。

投写レンズ	投写比	レーザー照明プロジェクター（LIP）の分類および要件	
FP-ZL034	0.34-0.41	HD: N/A	IEC 62471-1: 2015
FP-ZL050	0.50-0.65		IEC 60825-1: 2014
FP-ZL125	1.25-2.00		CLASS 1 LASER PRODUCT RISK GROUP 2

安全上のご注意

警告

- ・内部に高出力レーザー製品が組み込まれていますので、本機のケースを開けないでください。
- ・このプロジェクターには、クラス4レーザーモジュールが組み込まれています。分解または改造する行為は非常に危険であるため、決して試みないでください。
- ・強い光が視力障害などの原因になりますので、本機の光源を直接見ないでください。万一レンズを覗いた場合、必要に応じて医師にご相談ください。
- ・本機を改造したり分解したりしないでください。高電圧により火災を起こしたり感電したりする危険があります。

注意

- ・本機を廃棄する場合は、国や地域の廃棄ルールに従って、分解しないで廃棄してください。
- ・指定されている以外の制御、調整、または手順を実行すると、危険な放射線にさらされる可能性があります。
- ・あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。

Lens RG2



 注意：高温な表面には触れないでください

- ・プロジェクターの動作中は、プロジェクターのレンズの前に手、顔、その他の物を置かないでください。対象物が極度に熱くなり、光出力から放出される熱によって火災や損傷が発生する可能性があります。レンズの前に置かれたものが過熱して燃えたり、火災の原因となる可能性があります。
- ・レンズに溜まったほこりや汚れを取り除くために可燃性ガスを噴霧しないでください。火災の原因となる可能性があります。

レーザーについて

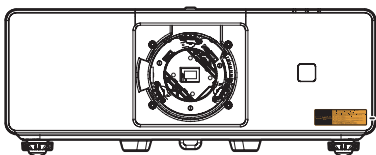
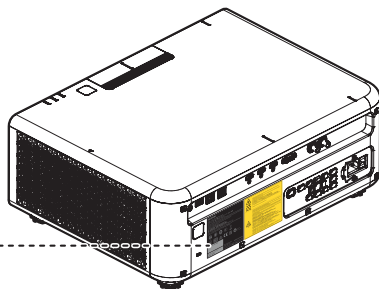
本機の光源はレーザーを使用しており、以下のような特性があります。

- 使用環境によって、光源の輝度が低下します。
- 温度が高くなるほど、輝度の低下が大きくなります。
- 使用時間の経過にともない、光源の輝度が低下します。
- 使用時間と輝度低下の関係は明るさ設定で変更できます。
- 危険なレーザー光線にさらされることがあるため、点検、調整および修理作業は、弊社サービスセンターまでお問い合わせください。
- 本機にはレーザーモジュールが内蔵されています。取扱説明書に記載されている手順にしたがって操作および調整を行ってください。
- 電源を入れる前に、必ずフロントレンズカバーを外してください。プロジェクターの電源とレーザー光源がオンの時にフロントレンズカバーをつけたままにするとフロントレンズカバーが破損します。
- 子供がプロジェクターの光源を見つめないようにご注意ください。
- プロジェクターの起動時にプロジェクターのレンズの前に人が居ないようにしてください。
- 投写するときに、双眼鏡や望遠鏡などの光学補助具を使わないでください。

安全上のご注意

レーザー警告ラベル

レーザー警告ラベルは製品の底面 / 側面に貼られています。



格付けラベル

「製品の側面に貼られている製品ラベル（格付けラベル）。」

レーザー光源の仕様

FP-ZUH12000

- 波長：455 nm
- 最大出力：342W

規制

本製品は、製品の安全性、環境要件、および EMI（電磁妨害）／ EMS（電磁感受性）に関する下記の規制に適合しています。

安全性

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

レーザー安全性

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

電磁両立性 (EMC)

電磁干渉 (EMI)

- FCC CFR47、パート 15、サブパート B/ANSI C63.4、クラス A - 非意図的放射
- CISPR32/EN55032 クラス A - 情報技術装置
- ICES (A) / NMB (A) - 情報技術機器

電磁感受性 (EMS)

- CISPR 35/EN55035 EMC 要件 - 情報技術機器

環境

- 本製品は以下の規制に適合しています。
 - 電気・電子機器における特定有害物質の使用制限 (RoHS) に関する EU 指令 (2011/65/EU) および該当する公式改正条項。
 - 化学物質の登録、評価、認可および制限 (REACH) に関する EU 規則 (EC) 番号 1907/2006 および該当する公式改正条項。
 - 廃棄物および電気・電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU) および該当する公式改正条項。
 - 電子情報製品による汚染防止に関する中国情報産業部令第 39 号 (2006 年 02 月) 、有害物質濃度規制値 (SJ/T11363-2006) 、および該当する製品マーキング要件 (SJ/T11364-2024) 。

マーキング

- 本製品は、カナダ、米国、欧州の関連する指令、基準、安全性、健康、環境に関する要件に準拠しています。国際包装リサイクルマークは以下に準拠しています。
 - 廃棄物および電気・電子機器 (WEEE) に関する EU 指令 (2012/19/EU) 。
 - 包装および包装廃棄物に関する EU 指令 (94/62/EC) 。
 - 中国包装リサイクルマーク標準 (GB/T18455-2022) 。

通知

著作権について

本書（写真、図、イラスト、ソフトウェアを含む）は国際著作権法により保護されています。著作者による書面での許可なく複製・転載を禁じます。

© Copyright 2025

検証

品番：FP-ZUH12000

商標：FUJIFILM

会社名：FUJIFILM North America Corporation

住所：200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

電話：019147898100

本装置は、FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作には以下の2つの条件が課されます：
(1) 本装置が有害な干渉を引き起こさないこと。また、(2) 本装置は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受け入れること。

注意：本装置は、FCC 規則パート 15 に準じてクラス A デジタルデバイスの制限に準拠していることが試験により確認されています。これらの制限は、装置が商業環境で操作されたときに有害な干渉から適切な保護を提供するように設計されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、取扱説明書に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。住宅地で本装置を操作すると、有害な干渉を引き起こす可能性があります。その場合、ユーザーは自己負担で干渉を修正する必要があります。

FCC 警告：継続的にコンプライアンスを確保するため、添付の取り付け手順に従ってください。これには、コンピューターまたは周辺機器に接続する際に、付属の電源コードとシールドインターフェイスケーブルを使用することが含まれます。また、本装置を無許可で変更または改造した場合、本装置を操作するユーザーの権限が無効になる可能性があります。

連邦通信委員会 (FCC) からの警告

- FCC 放射限度を満たし、近隣のラジオやテレビ受信への干渉を防ぐため、シールドタイプの電源コードを使う必要があります。付属の電源コード以外は使用しないでください。
- I/O 機器を本装置に接続する際には、シールド信号ケーブルのみを使用してください。

通知

カナダのお客様へ

CAN ICES (A) / NMB (A)

本クラス A デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

ニュージーランドおよびオーストラリアのお客様へ

警告：本装置は、AS/NZS CISPR32 のクラス A に準拠しています。住宅環境では、本装置が電波障害を引き起こす可能性があります。

台湾のお客様へ

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

中国大陆 RoHS

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了产品中可能包含的有毒物质的名称和含量。中国大陆指令包含在中国信息产业部 MCV 标准：“电子电气产品中限用物质的限量要求”中。

产品中有毒物质的名称及含有信息表

部件名称	有害物质									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	邻苯二甲酸二正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸丁基苯酯 (BBP)	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸二(2-乙基)己酯 (DEHP)
外壳	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
引擎模块	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雷射光源模组	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
风扇	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
铁件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
线材	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

在中国大陆销售的相应电子信息产品（EIP）都必须遵照中国大陆（电子信息产品污染控制标识要求）标准贴上环保使用期限（EPUP）标签。产品所采用的 EPUP 标签（请参阅实例，徽标内部的编号适用于指定产品）基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。



韓国のお客様へ

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

日本のお客様へ

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI - A
--	----------

英国のお客様へ

英国の輸入業者：
FUJIFILM UK Ltd.
Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, MK42, 0ZE, United Kingdom

通知

EU のお客様へ

EU の輸入業者：

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany

本製品は以下の EU 指令に準拠しています。

- RoHS 指令 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMC 指令 2014/30/EU
- LVD 指令 2014/35/EU

Compliance with these directives implies conformity to applicable harmonized European standards (European Norms) which are listed on the EU Declaration of Conformity issued by FUJIFILM Corporation for this product or product family.

This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product:



This marking is valid for non-Telecom products and EU harmonized Telecom products (e.g., Bluetooth).

会社名：FUJIFILM Europe GmbH

住所：Balcke-Dürr-Allee 6,40882 Ratingen, Germany

電話：049210253640

アイコンの説明

本製品に表示される記号は以下を表しています。

	AC
	DC
	クラス II 機器 (製品の構造は二重絶縁です。)

EU、ノルウェー、アイスランド、リヒテンシュタインにおける一般 家庭での電気・電子機器の廃棄

本製品、取扱説明書、保証書、および / または梱包材に記載されているこの記号は、本製品を家庭ごみとして扱ってはならないことを示しています。電気・電子機器をリサイクルできるように、該当する回収ポイントに持ち込む必要があります。本製品を正しく廃棄することで、本製品を不適切に廃棄物処理した場合に引き起こされる可能性のある、環境や人体への悪影響を防ぐことができます。



電池の安全に関する注意事項

- 電池は正しく交換しないと爆発する恐れがあります。同じタイプまたは同等タイプの電池のみと交換してください。
- 直射日光の当たる場所に放置したり、火気に近づけたりするなどして、電池（機器や電池パックに取り付けられているものも含む）を過度の熱にさらさないでください。
- 保護措置を破るように設計された電池を使用しないでください。
- 電池は火に投げ入れたり、電子レンジに入れたり、押しつぶしたり、切ったりすると爆発することがあります。
- 電池は、極端に高い温度や低い圧力にさらされると、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れたりすることがあります。
- 電池の極性（+ および -）が正しいことを確認し、適切に取り付けてください。誤った方向に取り付けると、誤動作や事故が発生する可能性があります。
- 電池を分解または改造しないでください。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げたりしないでください。漏れや破裂が発生する可能性があります。
- 電池に漏れ、変形、またはその他の異常の兆候の兆しがある場合は電池を使用しないでください。誤動作や事故を引き起こす可能性があります。
- 電池を短絡させないでください（+ および - 端子を直に接触させないでください）。過熱や破裂が発生する可能性があります。
- 金属と接触すると短絡を引き起こす可能性があるため、電池を金属物と一緒に保管しないでください。
- 電池ケース内の金属部品には触れないでください。怪我や故障が発生する可能性があります。
- 漏れや火災が発生する可能性があるため、長期間使用しない場合は、リモコンから電池を取り外してください。
- 電池は、誤飲などの事故を防ぐため、小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

商標に関する表記

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、その他の国においても登録済みまたは出願中の商標です。

HDMI®、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

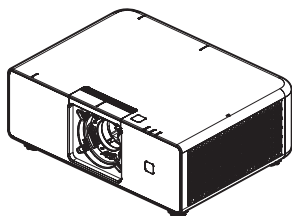
DLP®、DLP Link、および DLP ロゴは Texas Instruments の登録商標であり、BrilliantColor™ は Texas Instruments の商標です。

HDBaseT™ および HDBaseT Alliance ロゴは HDBaseT Alliance の商標です。

本書に記載されているその他の製品名は、それぞれの権利者に帰属する商標または登録商標です。

はじめに

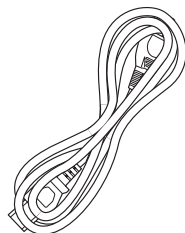
同梱物



プロジェクター本体



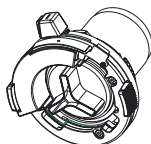
リモコン、
単 4 型乾電池 (2 個)



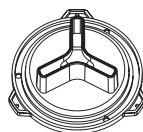
電源ケーブル (3.0 m)



簡易説明書 (本書)

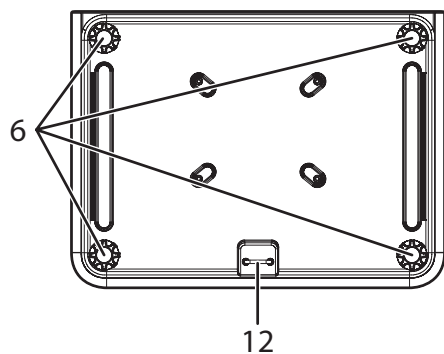
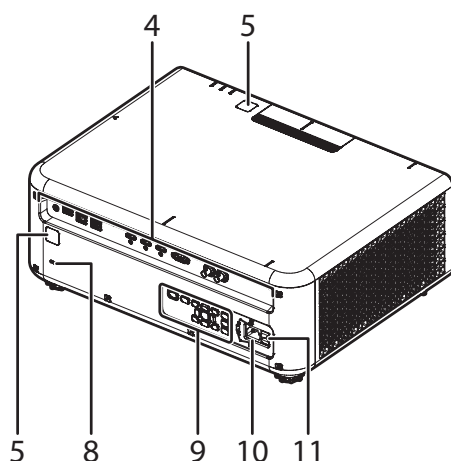
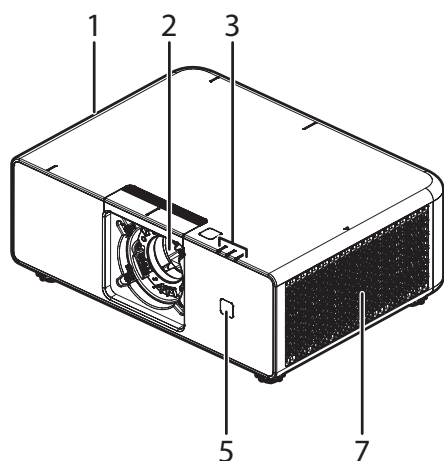


レンズアダプター
(本体に装着済み、
アダプターキャップも
含む)



ボディキャップ

各部名称



No.	名称
1	吸気口
2	レンズ取付部
3	インジケータランプ (53)
4	接続端子部 (42)
5	リモコン受光部
6	調整脚

No.	名称
7	排気口
8	MicroSaver Security System® セキュリティスロット
9	操作パネル
10	電源端子
11	主電源
12	セキュリティバー

設置

設置と保管に関するガイドライン

本機を以下の場所に設置または保管しないでください。

- ・ 振動や衝撃のある場所：電源からの振動が伝わる場所や、車両や船舶の内部など。このような状況では、内部部品が損傷し、故障の原因となることがあります。
- ・ 高圧の電線または電源付近：電磁干渉を受けやすい可能性があります。
- ・ 強い磁場のある場所：強い磁場は故障の原因となります。
- ・ 屋外や湿気やほこりの多い場所：油煙、蒸気、腐食性ガスのある場所では、キャビネットが変形または亀裂したり、金属部品が腐食したり、故障する可能性があります。
- ・ 海辺付近：腐食性の潮風にさらされると、製品が落下するリスクを含め、損傷したり製品が故障する可能性があります。
- ・ エアコンの空気吹き出し口付近：熱風または冷風に直接さらされると、画面の「ちらつき」が発生する場合があります。
- ・ 照明機器の付近（スタジオランプなど）：突然の温度の変化は、光源の寿命を短くしたり、装置の変形または誤動作を引き起こす可能性があります。
- ・ 高出力レーザー機器の付近：レーザー光線が投写レンズに入ると、DLP チップの故障を引き起こす可能性があります。

⚠ 注意

ホコリが多い環境で使用すると、吸気と排気をおこなう内部のエアフローシステムが詰まり、輝度の減少や損傷の原因となります場合があります。

このような問題を防ぐためには、定期的なメンテナンスが必要です。

⚠ 注意

設置の際は本体の設置後にレンズを取り付けてください。

密閉空間に本装置を設置しないでください。

密閉空間に設置する必要がある場合は、適切な空調または換気機器を必ず備えてください。

設置の際は本体の設置後にレンズを取り付けてください。

換気が不十分な場合、熱が蓄積して装置のシャットダウンにつながる可能性があります。

本装置を天井または壁に固定するときは、取り付けネジと電源コードが壁や天井内の金属部品に接触しないようにしてください。金属部品と接触すると、感電の原因になる可能性があります。保証期間中であっても、設置が不適切であることが原因で引き起こされる製品の損害に対しては、当社は責任を負いませんのでご注意ください。

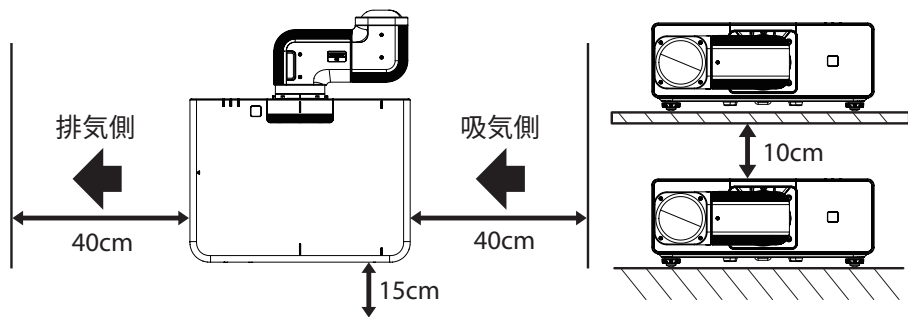
最後に、製品の使用を中止する場合は、適切に取り外して処分することをお勧めします。

設置

設置環境の確認

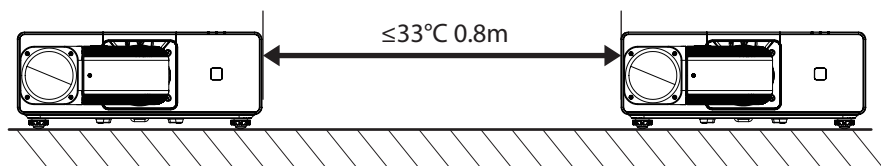
設置場所

プロジェクターを設置する際は、壁などから離してお使いください。また、棚などを使って重ねて設置するときは、棚との間を 10 cm 以上離してください。



プロジェクターを並べてお使いになるときは、環境温度 (周囲温度) に適した設置間隔を空けてください。また、排気口から出た熱が、プロジェクターの吸気口に入り込まないようにしてください。

環境温度 (周囲温度)	設置間隔
$\leq 33^{\circ}\text{C}$	$0.8\text{ m}\leq$
$\leq 34^{\circ}\text{C}$	$1.0\text{ m}\leq$
$\leq 39^{\circ}\text{C}$	$2.0\text{ m}\leq$

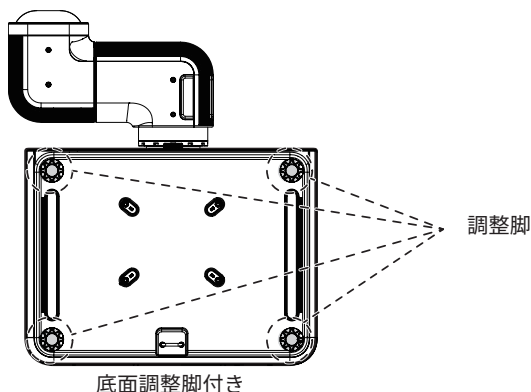


⚠ 注意

プロジェクターの吸気口・排気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
 起動後、レーザー光源によってレンズの温度が安定するまで、画像は数ピクセルずれることがあります。30分～1時間後に確認してください。また、安定するまでは、ブレンディングを調整(再調整)しないでください。
 プロジェクターを熱がこもる場所に設置すると、画像が不安定になる可能性があります。設置が前記の条件を満たしていることを確認してください。

高さ調節

高さの調整は、調整脚で行います。(約 1.9 cm)

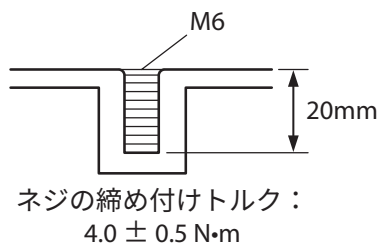
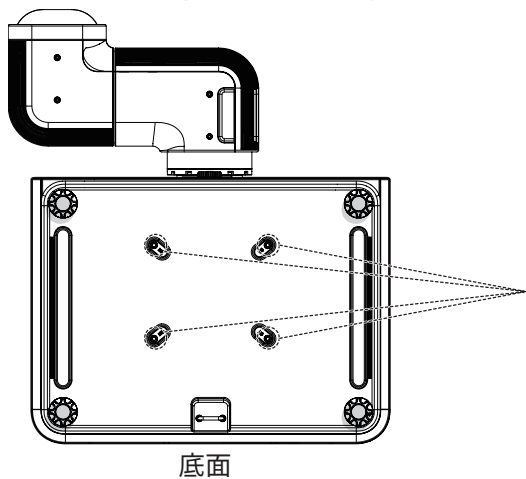


天吊り用金具に関するご注意

- ・ プロジェクターを天井に設定する場合は、必ず指定の天吊り用金具を使用してください。
- ・ プロジェクターを設置するときは、天吊り用金具に付属の落下防止キットを取り付けてください。落下防止キットが必要な場合は、販売店にご相談ください。
- ・ プロジェクターを天井に取り付けるなどの設置作業は、専門の業者に依頼してください。
- ・ 詳細については、天吊り用金具の取り付け手順をお読みください。

設置

金具取り付けネジ穴の仕様



ご使用になる前に

取り付けたいレンズマウント形状を確認してください。

レンズアダプターを使用する投写レンズ

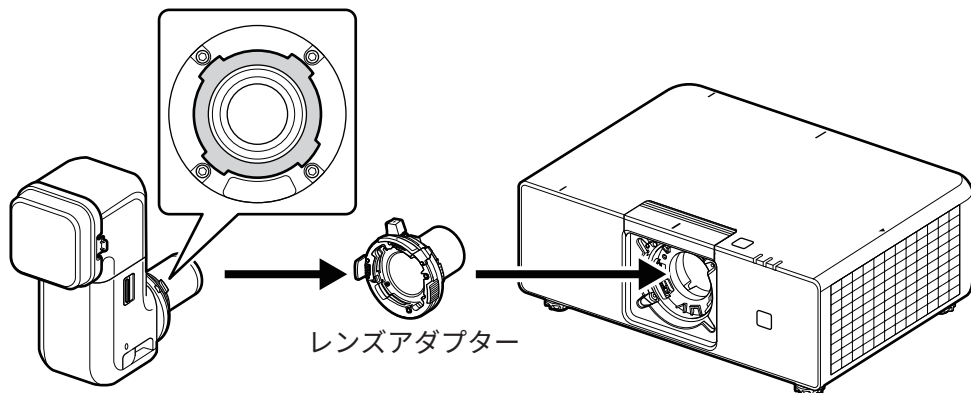
レンズアダプターが必要になります。

* シリアルラベルに「」の記載があるものはレンズアダプターが必要になります。

レンズアダプターが必要な投写レンズのシリアルラベル例：



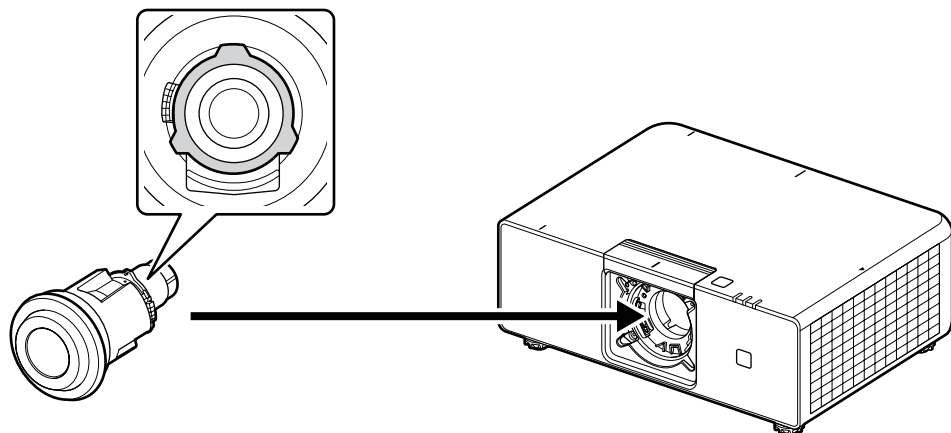
レンズマウント (4 本爪)



レンズアダプターを使用しない投写レンズ

レンズアダプターは不要です。

レンズマウント (3 本爪)

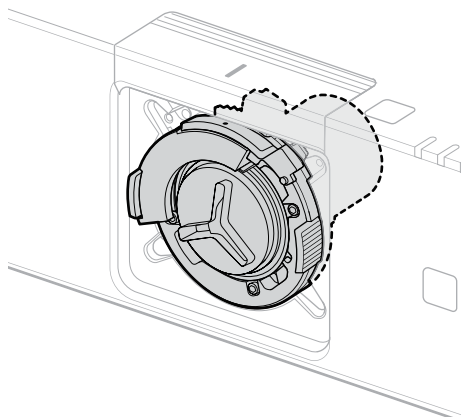


ご使用になる前に

プロジェクター本体の正面を確認し、レンズアダプターの有無を確認してください。

レンズアダプターを使用する場合

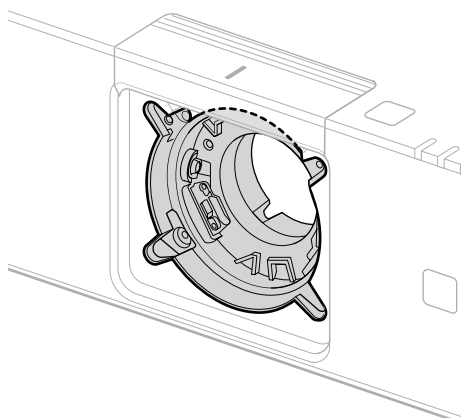
投写レンズを取り付ける前の準備 (25) を行ったあとで、投写レンズの取り付けおよび取り外し (34) に進んでください。



レンズアダプターあり

レンズアダプターを使用しない場合

投写レンズを取り付ける前の準備 (25) を行ったあとで、レンズアダプターの取り外しおよび取り付け (27) に進み、投写レンズの取り付けおよび取り外し (34) に進んでください。

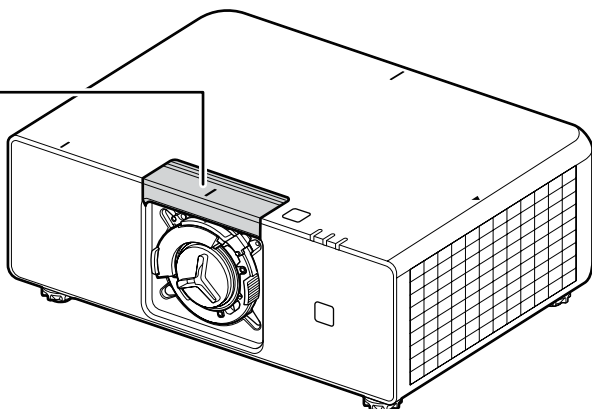


レンズアダプターなし

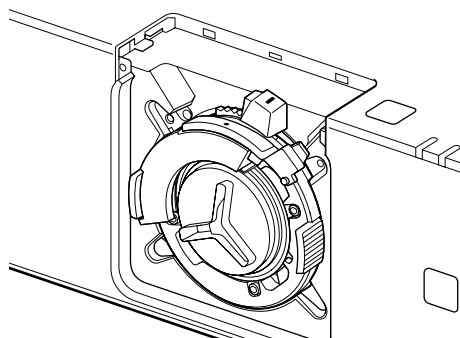
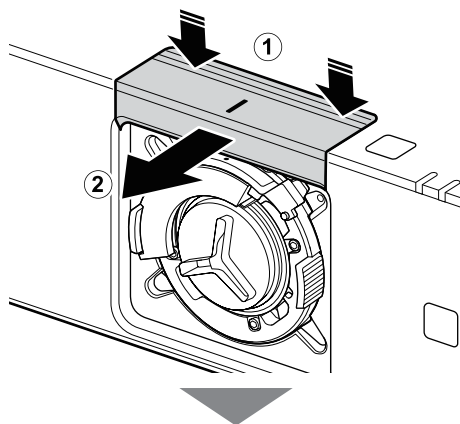
投写レンズを取り付ける前の準備

レンズ交換カバーを外す

レンズ交換カバー



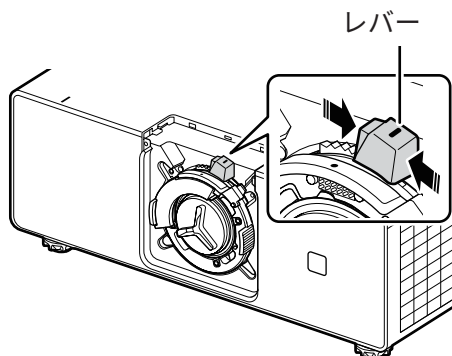
レンズ交換カバーの横溝部の左右端付近を同時に押した状態で (①)、レンズ交換カバーを手前に引きます (②)。



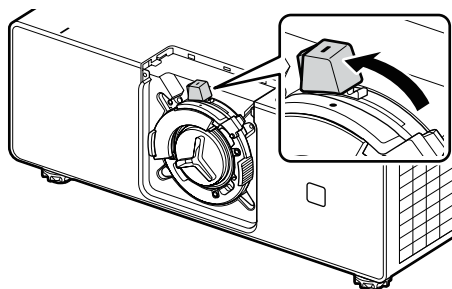
投写レンズを取り付ける前の準備

アダプターキャップを外す

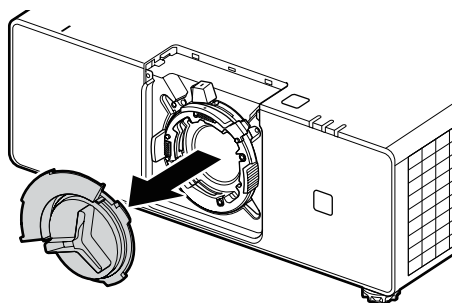
- 1 レンズアダプターのレバーのつまみを指で両側から持ちます。



- 2 レバーを反時計回りに当て付くまで回転させます。



- 3 アダプターキャップを矢印の方向に引いて外します。

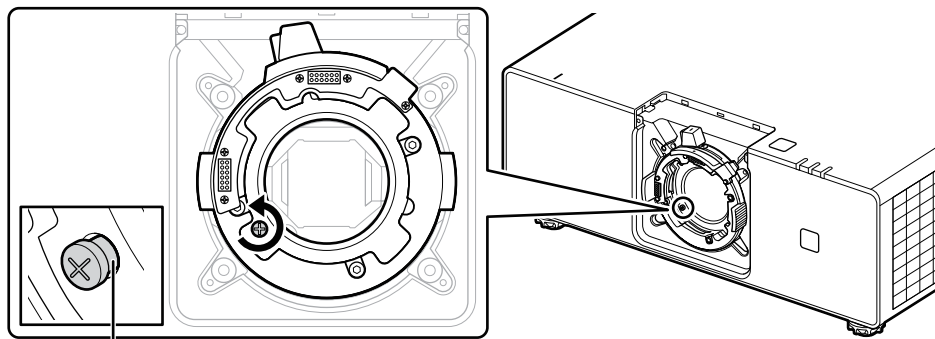


レンズアダプターの取り外しおよび取り付け

レンズアダプター固定ねじを取り外す

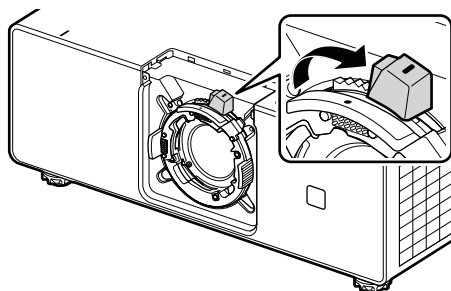
レンズアダプター固定ねじは三箇所あり、すべて外すためにはレバーの位置を変える必要があります。以下の手順で行ってください。

- 1 図で示した箇所のねじをドライバーで反時計回りに回転し、ねじ頭が空転するまで緩めます。



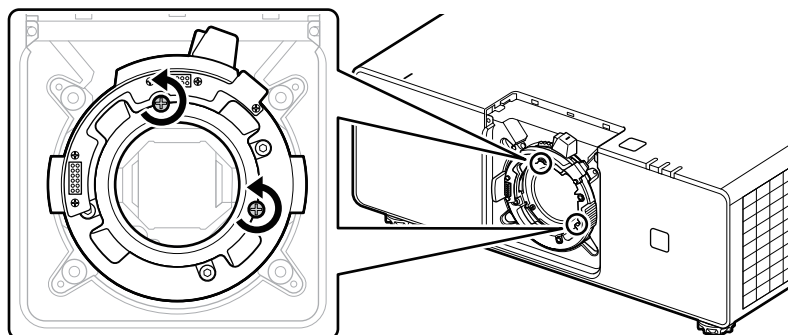
ねじが緩んだ状態

- 2 レンズアダプターのレバーのつまみを指で両側から持ち、時計回りに当て付くまで回転させます。



レンズアダプターの取り外しおよび取り付け

- 3 図で示した二箇所のねじをドライバーで反時計回りに回転し、ねじ頭が空転するまで緩めます。

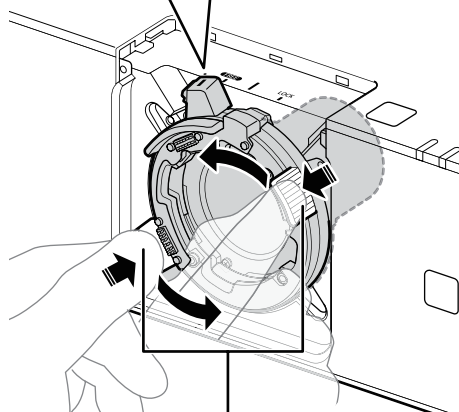
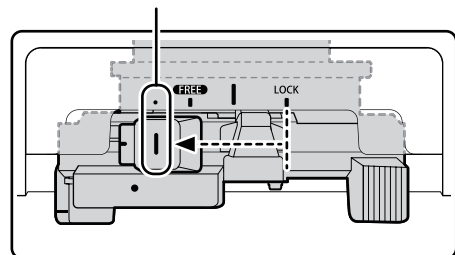


※ ねじが破損しないよう、取り扱いご注意ください。

レンズアダプターを取り外す

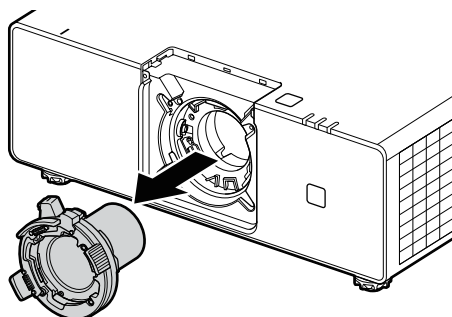
- 1 レンズアダプターの持ち手を両手で持ち、反時計回りに回転させます（約 35 度）。
レンズアダプターのレバーのつまみの指標（赤線）がプロジェクター本体の指標（赤点）に合う位置まで回転させます。

つまみとプロジェクター
本体の指標が合う位置まで



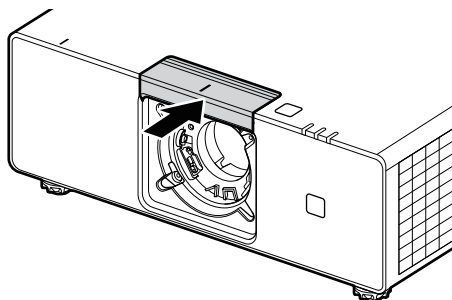
持ち手

- 2 レンズアダプターを引き抜きます。



レンズアダプターの取り外しおよび取り付け

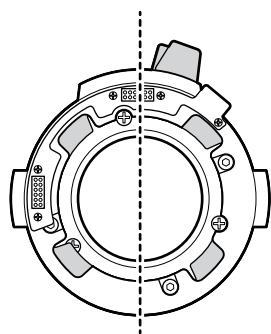
- 3 レンズ交換カバーを取り付けます。レンズ交換カバーをプロジェクター本体に乗せ、矢印の方向に押し付けて取り付けます。



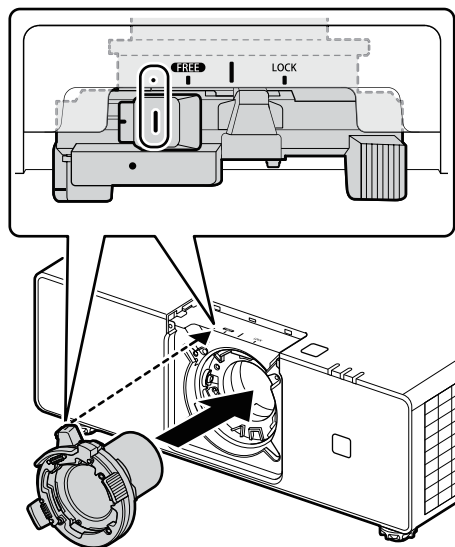
レンズアダプターを取り付ける

レンズアダプターを取り付ける場合は、取り外しの逆の手順で取り付けてください。

- 1 レンズアダプターのレバーが正面から見て中心より右側に当て付いていることを確認します。

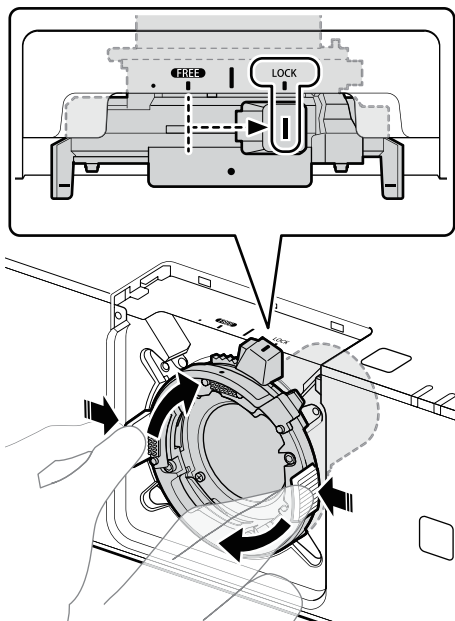


- 2 レンズアダプターを挿入します。
レンズアダプターのレバーのつまみの指標（赤線）とプロジェクター本体の指標（赤丸）を合わせてください。

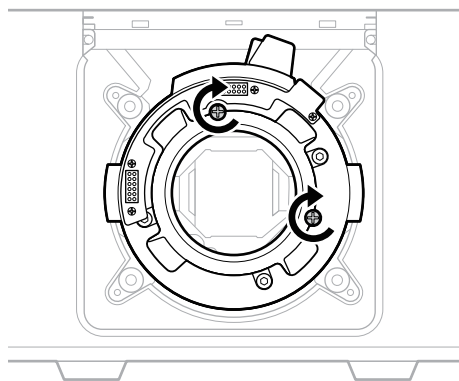


レンズアダプターの取り外しおよび取り付け

- 3 レンズアダプターを時計回りに当て付くまで回転させます。
レンズアダプターのレバーのつまみの指標（赤線）がプロジェクター本体の LOCK の位置に合うまで回転します。

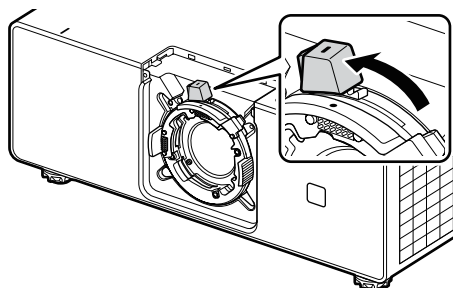


- 4 図で示した二箇所のレンズアダプター固定ねじをドライバーで時計回りに回転し、締めます。

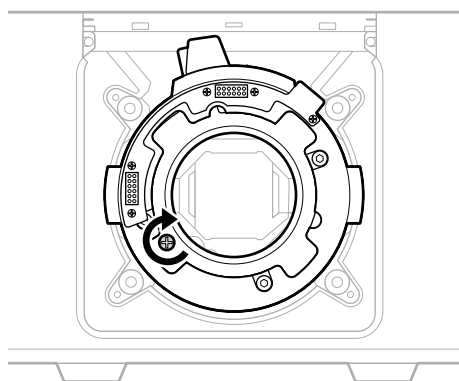


レンズアダプターの取り外しおよび取り付け

- 5 レンズアダプターのレバーのつまみを指で両側から持ち、反時計回りに当て付くまで回転させます。



- 6 図で示したレンズアダプター固定ねじをドライバーで時計回りに回転し、締めます。



⚠ 注意

レンズアダプター固定ねじを締め付けないとレンズアダプターに投写レンズが取り付けられないので確実に締め付けてください。

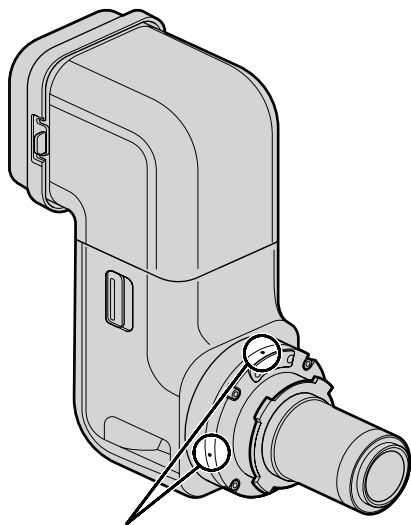
投写レンズの取り付けおよび取り外し

レンズアダプターを使用する場合

投写レンズはレンズアダプターに対して、それぞれの指標が揃う方向で取り付けることができます。

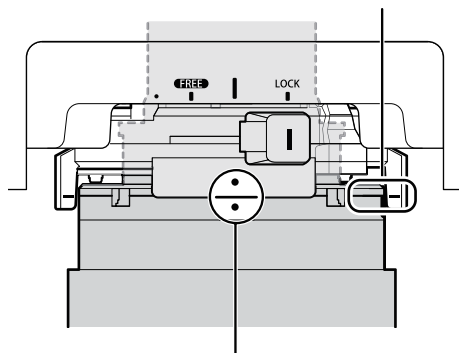
※ 取付指標が二箇所ある投写レンズは2方向に取り付けることができます。

取り付け方向は、投写レンズ取付指標がレンズアダプター取付指標と整列方向でのみ取り付け可能です。



投写レンズ取付指標（白）

レンズアダプター指標線（白）
投写レンズ指標線（シルバー）

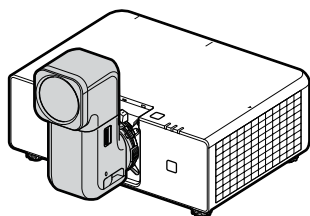


レンズアダプター指標（白）
投写レンズ取付指標（白）

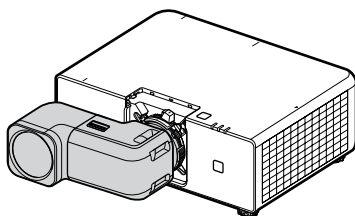
⚠ 注意

投写レンズの取り付け、取り外しの際、投写レンズのマウント付近を持って作業してください。特に屈曲タイプのレンズについてはレンズ上部を持たないようにしてください。レンズ破損の原因となります。

取り付け可能な方向



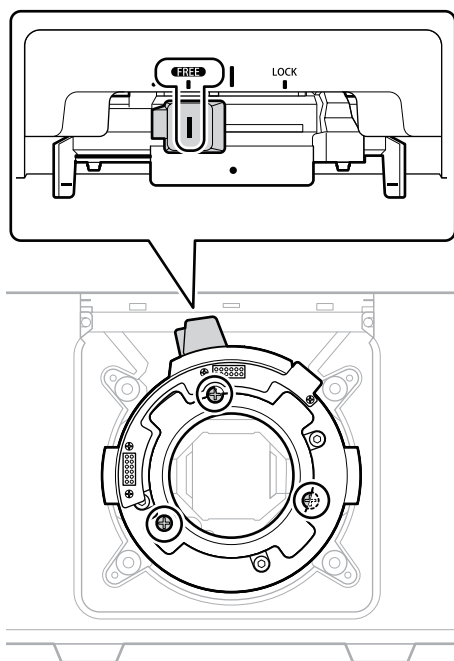
90 度



0 度

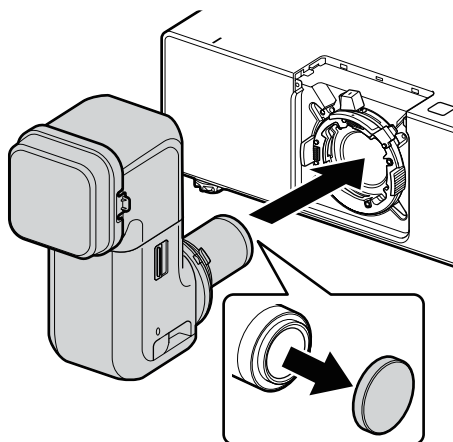
投写レンズの取り付け方

取り付ける前にレンズアダプターのレバーが FREE の位置で、三箇所レンズアダプター固定ねじがレンズ取り付け面より奥にあること（ねじがプロジェクター本体に対し締めこまれていること）を確認してください。

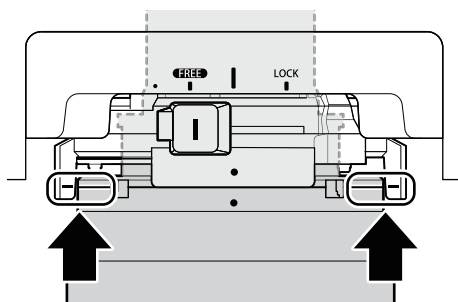


投写レンズの取り付けおよび取り外し

- 1 レンズアダプターのレバーが正面から見て中心より右側に当て付いていることを確認します。



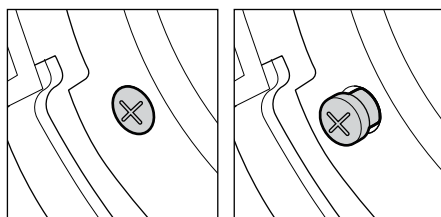
- 2 レンズアダプター指標線と投写レンズ指標線が揃う位置まで挿入されているか確認します。



投写レンズが指標線まで挿入できない場合は以下のことが考えられます。

- ① レンズアダプター固定ねじが締め付けられていない
- ② 投写レンズの挿入方向が指定方向外

① の場合



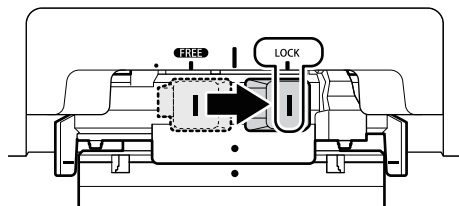
OK

NG

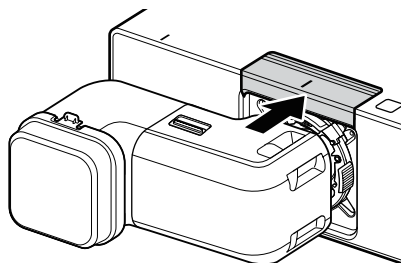
投写レンズの取り付けおよび取り外し

- 3 レンズアダプターのレバーを LOCK の位置まで移動させます。

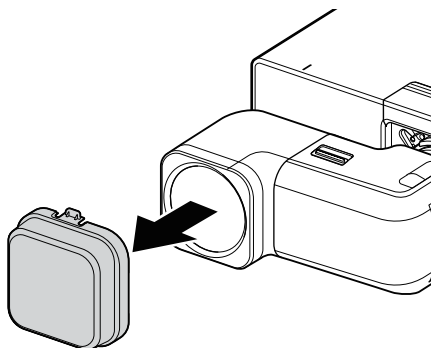
※ 投写レンズが正しく挿入されていないとレバーは移動しません。



- 4 レンズ交換カバーを取り付けます。
レンズ交換カバーをプロジェクター本体に乗せ、矢印の方向に押し付けて取り付けます。



- 5 レンズフロントカバーを取り外します。

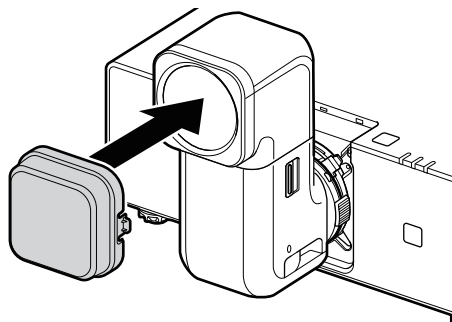


投写レンズの取り付けおよび取り外し

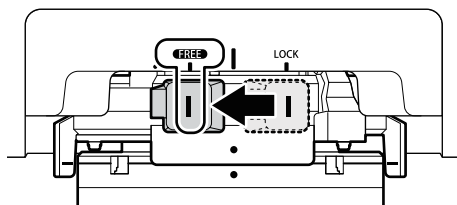
投写レンズの取り外し方

投写レンズを取り外す場合は、取り付けの逆の手順となります。

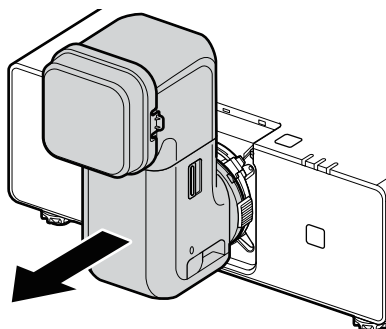
- 1 レンズフロントカバーを取り付けます。



- 2 レンズアダプターのレバーを FREE の位置まで移動させます。



- 3 投写レンズを引き抜きます。



レンズアダプターを使用しない場合

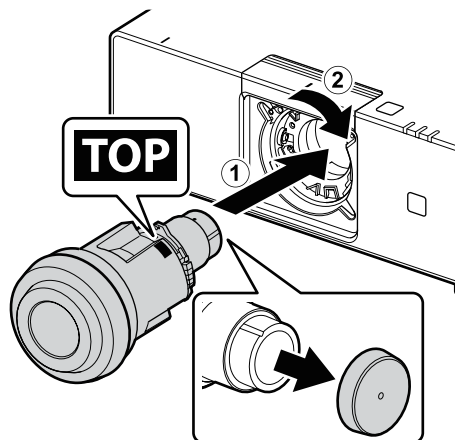
投写レンズの取り付け方

事前にレンズアダプターを取り外してください (📖 27)。

レンズ交換カバーは外さなくても取り付け可能です。

投写レンズのレンズリアカバーを外し、TOP の表示面をプロジェクター本体の天面と合わせてまっすぐ挿入し (①)、投写レンズが回らなくなるまで時計回りに回転させます (②)。

※ 回転は約 35 度が目安です。

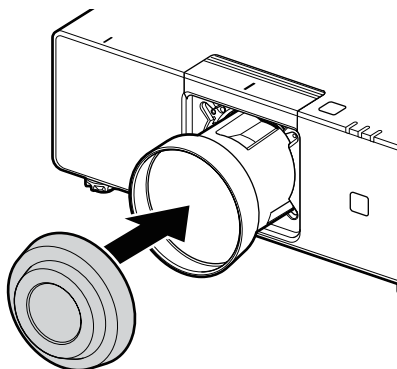


投写レンズの取り付けおよび取り外し

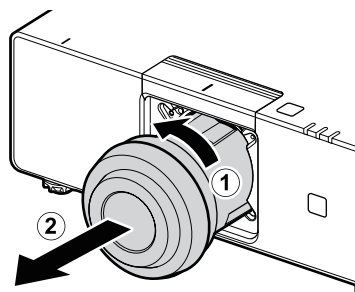
投写レンズの取り外し方

投写レンズを取り外す場合は、取り付けの逆の手順で取り外してください。

- 1 レンズフロントカバーを取り付けます。



- 2 投写レンズが回らなくなるまで反時計回りに回転させ (①)、投写レンズを引き抜きます (②)。



投写レンズ仕様

各投写レンズの仕様は、FUJIFILM Web サイトを参照してください。

⚠ 注意

- ・ プロジェクター点灯後、5 分程度そのまま放置したあとでフォーカスを合わせてください。
- ・ 投写レンズごとにフォーカスの合わせ方、リモコン操作が異なりますので、投写レンズ仕様を確認してください。
- ・ 投写レンズが正しく取り付けられていないとプロジェクターが点灯しません。投写レンズを取り付けたあとでプロジェクターが点灯しない場合はプロジェクター本体の故障を疑う前に投写レンズが正しく取り付けられていることを確認してください。

免責事項

本書に記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。製造元は本書の内容に関していかなる表明または保証も行わず、特に商業性および特定目的への適合性に関する黙示的な保証を否認します。製造元は本書を改訂する権利を留保しており、また本書の内容について随時変更を行う場合がありますが、これらの改訂または変更について第三者へ通知する義務を負いません。

レンズの清掃

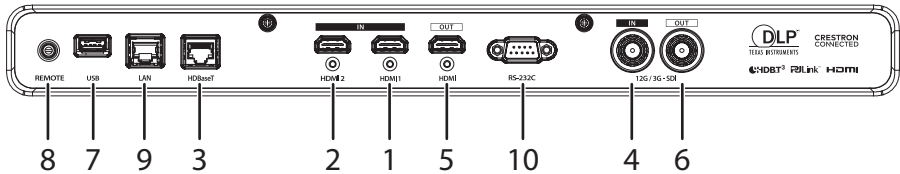
- ・ レンズを清掃する前に、必ずプロジェクターの電源を切り、電源コードを抜き、本体が完全に冷えるまでお待ちください。
- ・ エアブロー等を使用してホコリを取り除いてください。
- ・ レンズ清掃専用のクロスを使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズに指で触れないでください。
- ・ アルカリ性／酸性の洗剤や、ベンジン・シンナーなどの有機溶剤をレンズ清掃に使用しないでください。清掃によるレンズの損傷は保証対象外となります。

⚠ 警告

- ・ 可燃性ガスを含むスプレーを使用してレンズのホコリや汚れを除去しないでください。本体内部の過熱により火災の原因となる恐れがあります。
- ・ プロジェクター動作中にレンズを清掃しないでください。レンズ表面のコーティングが損傷する恐れがあります。
- ・ 硬い物体でレンズを拭いたり叩いたりしないでください。

接続

接続端子部



接続名称			機能	
映像入力	1	HDMI® 1	TypeA	HDMI® 2.0 HDCP2.3 対応
	2	HDMI® 2	TypeA	HDMI® 2.0 HDCP2.3 対応
	3	HDBaseT™	RJ-45	HDBaseT™ 3.0 対応
	4	12G/3G-SDI	BNC	12G/3G-SDI 対応
映像出力	5	HDMI®	TypeA	HDMI® 2.0 HDCP2.3 対応
	6	12G/3G-SDI	BNC	12G/3G-SDI 対応
制御用	8	REMOTE	3.5mm ステレオ ミニジャック	リモコン（有線）制御用
	9	LAN	RJ-45	ネットワーク接続用 (10Base-T/100Base-TX)
	3	HDBaseT™	RJ-45	プロジェクター制御用
	10	RS-232C	D-Sub 9Pin オス	プロジェクター制御用
その他	7	USB	TypeA	DC 5V 2A（最大）給電、 メンテナンス用

* 各端子の機能や設定等は、Web 版の詳細説明書をご確認ください。

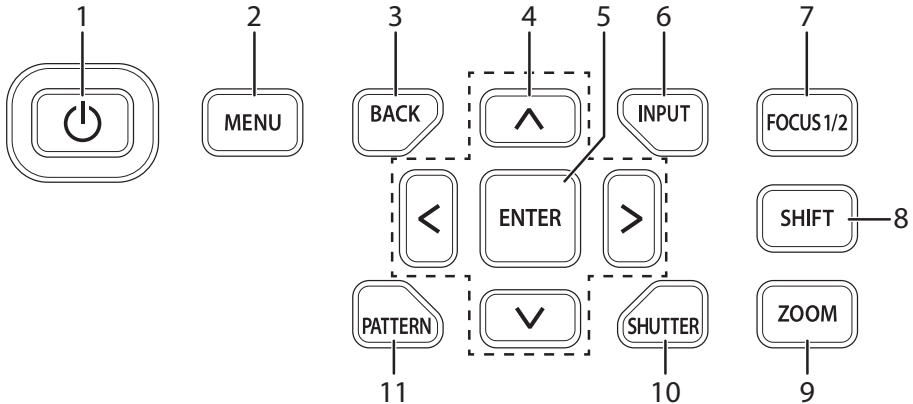
⚠ 注意

- 接続するときは、本機や接続する機器の電源を待機状態（スタンバイ）にしてください。
すべての接続が終わったあとで、最初に本機の電源を入れ、接続した機器の電源をオンにします。
- 接続機器によっては機器専用のケーブルを使用したり、変換プラグやアダプターが必要となる場合があります。

基本操作

操作パネルについて

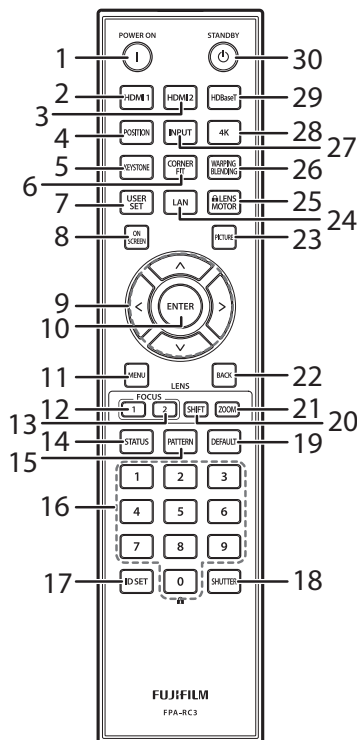
本体の操作パネルで本機を操作します。操作パネルの各ボタンの名称と機能は以下のようになります。



No.	ボタン名称	機能
1	電源	本機の電源をオン/待機状態(スタンバイ)にします。
2	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。
3	BACK	メニュー操作時に一つ前のメニュー階層に戻ります。
4	▲▼◀▶ (セクター)	メニュー操作時に使用します。
5	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。
6	INPUT	入力機器を切り替えます。
7	FOCUS1/2	FOCUS1/2 を切換えて、フォーカスを調整します。
8	SHIFT	レンズシフトモードを選択します。
9	ZOOM	ズームモードを選択します。
10	SHUTTER	映像を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。
11	TEST PATTERN	テストパターンを表示し、◀▶ キーでパターンを切り替えます。

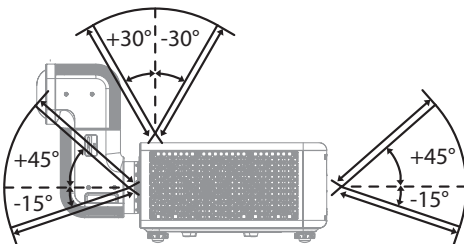
リモコンのボタン名称とその機能

リモコンのボタンの名称と機能は以下のようになります。

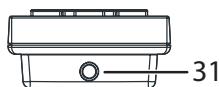


リモコンの受信範囲

プロジェクターの3つのリモコン受信部の受信範囲は以下の通りです。



- 角度：± 30°、-15°～ 45°
- 距離：最大 12 メートル (39 フィート)



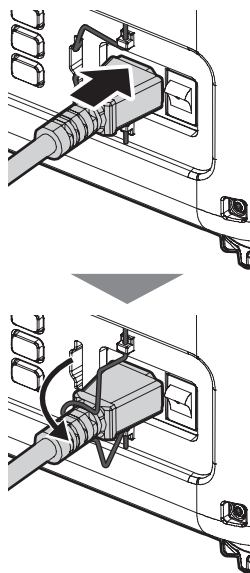
No.	ボタン名称	機能
1	POWER ON	本機の電源をオンにします。
2	HDMI® 1	HDMI® 1 を選択します。
3	HDMI® 2	HDMI® 2 を選択します。
4	POSITION	プロジェクターの投写位置を選択します。
5	KEYSTONE	台形歪補正を調整します。
6	CORNER FIT	映像の四隅を個々に調整します。
7	USER SET	ユーザー設定メニューに入ります。
8	ON SCREEN	メニュー表示をオフにします。再度ボタンを押すとメニュー表示をオンにします。
9	▲▼◀▶ (セレクト)	メニュー操作時に使用します。
10	ENTER	メニュー操作で選択した選択項目を決定します。
11	MENU	各種設定・調整用のメニュー画面を表示します。

12	FOCUS1	全体フォーカスの調整を行います。
13	FOCUS2	周辺のフォーカス調整を行います。
14	STATUS	本機の情報を確認します。
15	PATTERN	テストパターンを表示します。◀▶ キーでパターンを切り替えます。
16	10 キー 「0」リモコン操作口 ック	4 秒長押しでリモコン操作が無効になります。 操作時は、リモコンを受光部に向けてください。この機能は、リモコンのみで操作できます。
17	ID SET	本体 ID とリモコン ID をスクリーンに表示します。
18	SHUTTER	映像を一時的に消します。再度ボタンを押すと投写します。
19	DEFAULT	選択しているメニュー項目を工場出荷時の設定値に戻します。この機能は、リモコンのみで操作できます。
20	SHIFT	シフト調整を行います。
21	ZOOM	ズーム調整を行います。
22	BACK	メニュー操作時に一つ前のメニュー階層に戻ります。
23	PICTURE	ピクチャーモード設定を切替えます。
24	LAN	LAN 設定メニューに移動します。
25	LENS MOTOR	レンズの調整機能のオン / オフを設定します。 (フォーカス調整、シフト調整、ズーム調整の操作)
26	WARPING BLENDING	幾何学歪補正 / ブレンディング設定メニューを表示します。
27	INPUT	入力メニューを表示します。
28	4K	4K モードのオン / オフを切替えます。
29	HDBaseT™	HDBaseT™ を選択します。
30	STANDBY	本機を待機状態 (スタンバイ) にします。
31	Remote Output	有線でリモコン操作を行う場合は、市販の φ 3.5mm ステレオミニジャックケーブルを使用して、プロジェクターの Remote In 端子に接続してください。

電源のオン / 待機状態 (スタンバイ)

電源ケーブルを接続する

付属の電源ケーブルをプロジェクターに接続し、ケーブルロックのフックをかけます。ケーブルロックのフックが所定の位置にかかっていることを確認してください。コンセントに差し込みます。

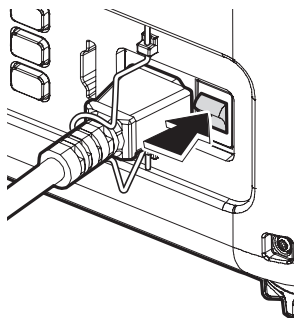


⚠ 注意

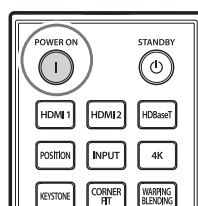
必ず付属の電源ケーブルを使用してください。また、付属の電源ケーブルは本機専用です。本機との組み合わせ以外では使用しないでください。3 芯のコンセントに差し込んでください。

電源をオンにする

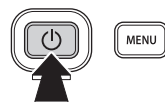
- 1 電源スイッチをオンにします。
待機状態（スタンバイ）になります。
インジケータランプが赤色（点灯 / 点滅）します。



- 2 電源ボタンを押して電源をオンにします。
インジケータランプが緑色に点灯します。
しばらくすると映像が投写されます。



リモコン



プロジェクター

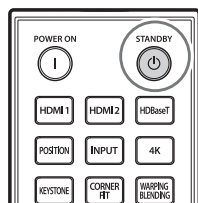


注意

プロジェクターの電源がオンになっている間は、絶対にレンズを覗かないでください。

電源を待機状態（スタンバイ）にする

電源オン時に電源ボタン（リモコンの場合は、スタンバイボタン）を押すと、確認のメッセージが表示されます。もう一度、電源ボタンを押すと、電源が待機状態（スタンバイ）になります。冷却ファンは電源が待機状態（スタンバイ）の数秒後に停止します。



リモコン

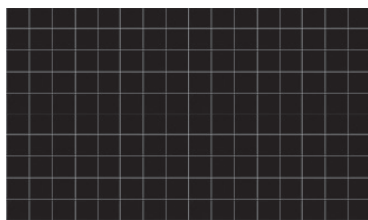


プロジェクター

投写設定

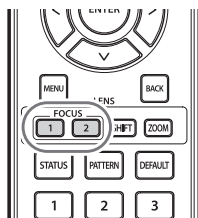
フォーカス調整

投写映像のフォーカス(ピント)を調整します。テストパターンを表示してください。

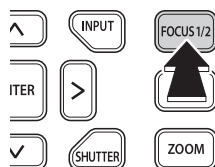


手順 1 **リモコン**: リモコンにある
「**FOCUS1**」および「**FOCUS2**」
ボタンを使います。

本体: 本体操作パネルの
「**FOCUS1/2**」ボタンを使います。

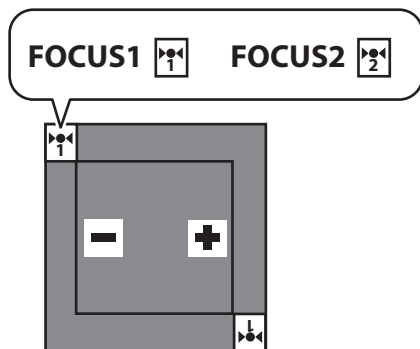


リモコン



本体

手順 2 セレクター(左右)ボタンで、
フォーカスを調整します。
( 49)
調整しているフォーカス(1 また
は 2) で表されるアイコンが変わ
ります。



手順 3 操作が終了したら **BACK** ボタンを押して終了します。

ヒント

- ・ フォーカス調整はメニューからも行えます。
- ・ レンズの種類によっては FOCUS1 のみで調整します。詳しくはレンズの取扱説明書をご確認ください。

FOCUS 1/FOCUS2 によるフォーカス調整方法

リモコンの **FOCUS1**、**FOCUS2** ボタンを使用して、フォーカスを調整します。

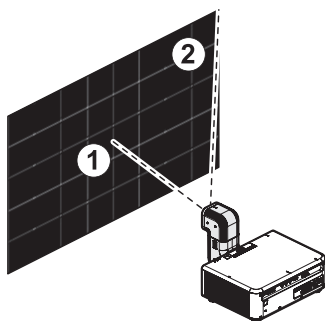
- **FOCUS1**: 画面全体を調整します。
- **FOCUS2**: 画面周辺を調整します。

テストパターンを表示し、以下の手順で調整してください。

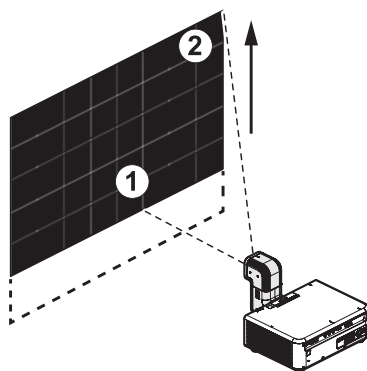
1. テストパターン (緑色のクロスハッチ) を表示します。
2. FOCUS1 ボタンで、レンズ正面のピントを合わせます (①)。
レンズとスクリーンで "最も近い位置" の映像を見てフォーカスを合わせます。
3. FOCUS2 ボタンで、周辺のフォーカスを合わせます (②)。
レンズとスクリーンで "最も遠い位置" の映像を見てフォーカスを合わせます。
4. 再度 FOCUS1 ボタンで、①の調整を行い、画面全体のピントを合わせます。
フォーカスが合わない場合は、手順 2 から手順 4 を繰り返して調整してください。

フォーカスの位置確認

レンズシフトが
ホームポジションの場合

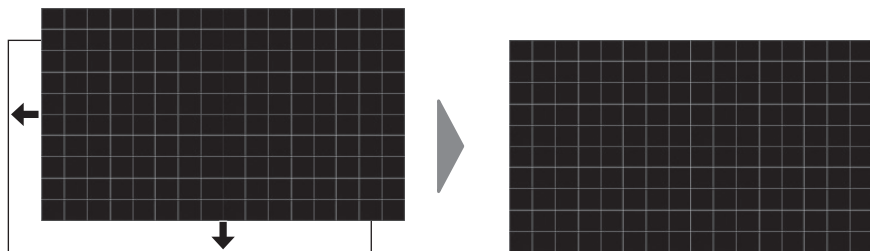


レンズシフトが
V (垂直) シフトの場合



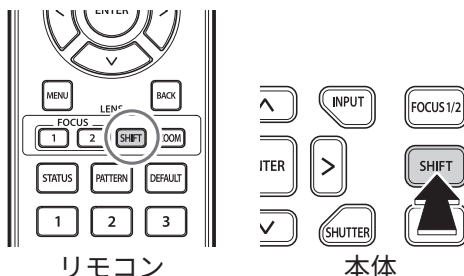
レンズシフト調整

投写映像の位置をレンズの光軸移動（レンズシフト）で調整します。

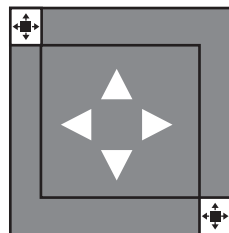


手順 1 **リモコン** : **SHIFT** ボタンを押します。

本体 : 本体操作パネルの **SHIFT** ボタンを押します。
レンズの種類によっては FOCUS1 のみで調整します。詳しくはレンズの取扱説明書をご確認ください。



手順 2 セレクター（上下左右）ボタンで、投写映像の位置を調整します。



手順 3 **BACK** ボタンを押して、終了します。

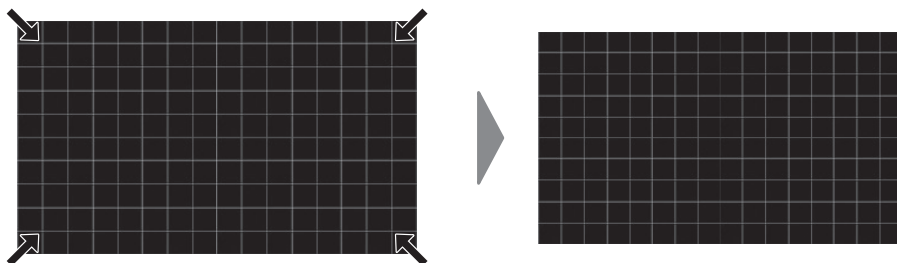


注意

- ・ %で表示される数値はシフト位置の参考値です。
- ・ レンズシフト調整はメニューからも行えます。
- ・ リモコンの SHIFT ボタンを 3 秒間長押しすると、レンズのキャリブレーション確認画面が表示されます。キャリブレーションが終了するとシフト位置はホームポジションに戻ります。
- ・ シフトの調整後は、フォーカスが若干ずれることがあります。必要に応じてフォーカスを再調整してください。

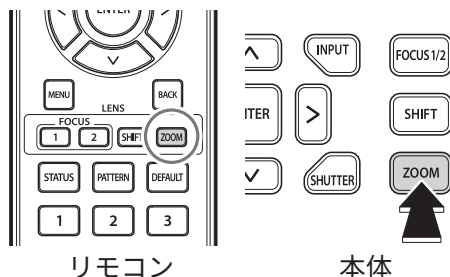
ズーム調整

投写映像の大きさを調整します。テストパターンを表示します。

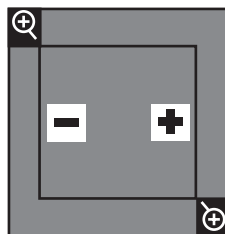


手順 1 **リモコン**: ZOOM ボタンを押します。

本体: 本体操作パネルの **ZOOM** ボタンを押します。



手順 2 セレクター（左右）ボタンで、投写画像の大きさを調整します。



手順 3 **BACK** ボタンを押して、終了します。



注意

- ・ ズーム調整はメニューからも行えます。
- ・ ズームの調整後は、フォーカスが若干ずれることがあります。必要に応じてフォーカスを再調整してください。

ID ナンバーの設定方法

リモコンの ID ナンバーを設定することで、1つのリモコンで、複数台のプロジェクターの同時操作、または個別操作ができます。

(例 ID "02"を設定する)

1 プロジェクター ID を設定します。

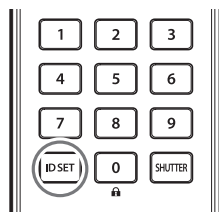
プロジェクター ID の初期設定は「オフ」です

- ① **プロジェクター ID 設定**を選択します(**システム設定：基本メニュー**)。
- ② ID 選択表示画面にある**プロジェクター ID 設定**で、**オン**を選択します。次に、「02」を選択し、**ENTER**で決定します。

2 リモコンの ID を設定します。

リモコン ID の初期設定は 00 です。

- ① **リモコン**：リモコンの **ID SET** を 3 秒間長押しします。
→ リモコンの操作バックライトが 3 秒間点滅し、その後点灯します。
- ② 10 キーボタンで 3 秒以内に「0」を押し、3 秒以内に「2」を押しします
- ③ 3 秒以内に ENTER を押しします。
→ リモコンの操作表示ライトが消灯します。



⚠ 注意

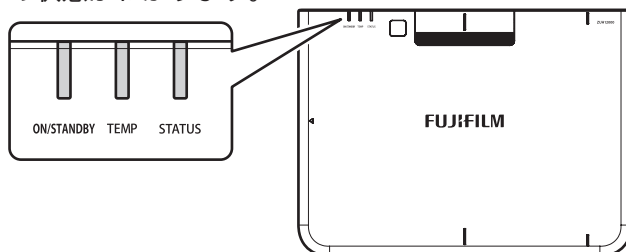
操作が完了したら、プロジェクターとリモコンの ID が正しいことを確認してください。リモコンの ID SET を押すと、リモコン ID が表示されます(**システム設定：基本-> プロジェクター ID 設定**)。

📄 ヒント

プロジェクター ID がオフの場合は、全てのリモコン ID 「00」～「99」で操作できる状態です。

インジケータランプ

インジケータランプ (ON/STANDBY、TEMP、STATUS) の点灯 / 点滅 / 消灯で、プロジェクターの状態がわかります。



各インジケータランプとプロジェクターの状態は以下のようになります。

ランプ			プロジェクターの状態
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
点灯 ● (赤)			待機状態 (スタンバイ)
点滅 1 ● (緑)			起動中
点灯 ● (緑)			電源オン
点滅 1 ● (赤)			待機状態 (ネットワークスタンバイ)
	点滅 1 ● (橙)		シャットダウン中
点灯 ● (緑)	点灯 ● (緑)		シャッター機能 オン
	点滅 2 ● (緑)		通信中
	点滅 3 ● (橙) ● (緑)		ファームウェアアップデート中
点灯 ● (緑)	点灯 ● (緑)	点灯 ● (緑)	ファームウェアアップデート起動中
点滅 1 ● (橙)	点滅 1 ● (橙)		ファームウェアアップデート待機中
点灯 ● (赤)	点灯 ● (緑)		工場出荷状態にリセット
点灯 ● (緑)	点滅 1 ● (赤)	点滅 1 ● (橙)	本体の温度上昇
点滅 2 ● (緑)		点滅 2 ● (橙)	レーザー光源エラー
点滅 2 ● (緑)	点滅 1 ● (赤)	点滅 2 ● (橙)	DMD エラー
		点灯 ● (橙)	ファン 1 エラー
		点滅 1 ● (橙)	ファン 2 エラー
		点滅 2 ● (橙)	ファン 3 エラー
点灯 ● (緑)		点灯 ● (橙)	ファン 4 エラー
点灯 ● (緑)		点滅 1 ● (橙)	ファン 5 エラー
	点灯 ● (赤)	点灯 ● (橙)	ファン 8 エラー

投写設定

	点灯 ● (赤)	点滅 1 ● (橙)	ファン 9 エラー
	点灯 ● (赤)	点滅 2 ● (橙)	ファン 10 エラー
点滅 1 ● (緑)	点灯 ● (赤)		ファン 11 エラー
点滅 1 ● (緑)		点滅 1 ● (橙)	フィルターホイールエラー
点滅 1 ● (緑)		点滅 2 ● (橙)	蛍光体ホイールエラー
点灯 ● (橙)		点灯 ● (橙)	電源エラー



ヒント

LED インジケータは 3 つの点滅モードに対応しています。

- ・ 点滅 1：0.5 秒に 1 回点滅します。
- ・ 点滅 2：0.04 秒に 1 回点滅します。
- ・ 点滅 3：0.5 秒ごとに 2 色を交互に表示します。
- ・ エラーが発生した場合は、購入先にお問い合わせください。

主な仕様

型名		FP-ZUH12000	
パネル	サイズ	0.8 型 (アスペクト比 16:10)	
	表示方式	1 チップ DLP® 方式	
	画素数	2,304,000 画素 (1920 x 1200)	
レンズ		オプションレンズ (別売)	
光源		レーザーダイオード	
明るさ (ANSI lm ※ ¹)		12,000 lm/12,400 lm (センター) ※ ²	
光出力半減時間 ※ ³		約 20,000 時間	
高コントラスト ※ ⁴		25,000:1	
スピーカー		-	
スクリーン解像度		4K 3840 x 2400 (4K モードオン時)	
接続端子	映像入力用	HDMI® 1	TypeA HDMI® 2.0 HDCP 2.3 対応
		HDMI® 2	TypeA HDMI® 2.0 HDCP 2.3 対応
		12G/3G-SDI	BNC 12G/3G-SDI 対応
		HDBaseT™	RJ-45 HDBaseT™ 3.0 対応
	映像出力用	HDMI®	TypeA HDMI® 2.0 HDCP 2.3 対応
		12G-SDI	BNC 12G/3G-SDI 対応
		LAN	RJ-45 ネットワーク接続用 (10Base-T/100Base-TX)
	リモート入力端子	HDBaseT™	RJ-45 プロジェクター制御用
		RS-232C	D-Sub 9Pin オス プロジェクター制御用
		REMOTE	3.5 mm ステレオミニジャック リモコン (有線) 制御用
	その他	USB	TypeA DC 5V 2A(最大) 給電、メンテナンス用
電源		AC 100-120V, 50/60Hz, 9A	
消費電力	最大	900W	
	光源モード : ノーマル時	780W	
	光源モード : エコモード時	400W	
	スタンバイ時	約 0.5W	
	ネットワークスタンバイ時	約 8.0W	
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)		535 x 396 x 189 mm (調整脚、突起部除く)	
質量		18.1 kg	
騒音 ※ ⁵	光源モード : ノーマル時	38dB	
	光源モード : エコモード時	36dB	
使用環境	動作温度	0-40 °C	
	動作湿度	10-85% (結露なきこと)	
	保存温度	-20-60 °C	

主な仕様

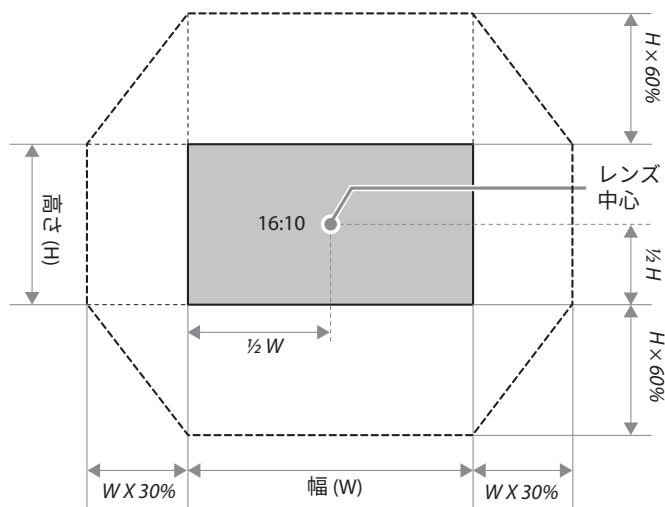
付属品	電源ケーブル (3.0 m)
	レンズアダプター (FP-ZL034 用)
	アダプターキャップ
	ボディキャップ
	リモコン
	単 4 型乾電池 (2 個)
	簡易説明書

- ※ 1 工場出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、ANSI に基づいた規格にて記載しています。
別売のオプションレンズ FP-LZ125 を装着し、光出力設定 100%、ピクチャーモードをブライトで投写した場合の明るさとなります。
- ※ 2 別売のオプションレンズ FP-LZ125 を装着し、光出力設定 100%、ピクチャーモードをブライトで投写した場合の投写画面中央領域の明るさです。
- ※ 3 明るさが半減するまでの目安時間です、使用条件や使用環境によって目安時間は変動します。
- ※ 4 「ダイナミックブラック」をオンに設定した時の値を示しています。
- ※ 5 騒音測定は ISO 7779 に準拠しています。

レンズシフト範囲と投写距離

レンズによってシフト範囲が変わります。

レンズシフト範囲



投写距離

投写距離は弊社ホームページにて、より詳細な投写シミュレートが可能なツールを用意しておりますので、あわせてご活用ください。

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/>

Table of Contents

Safety Precautions	1
For Your Safety	1
⚠ WARNINGS	1
⚠ CAUTIONS	2
Precautions for Storage and Use	4
Safe Use of Lasers	6
⚠ WARNINGS	7
⚠ CAUTIONS	7
Notes on the Laser	8
Laser Warning Stickers	9
Specifications of Laser Source	9
Regulatory	10
Safety	10
Laser Safety	10
Electro-Magnetic Compatibility	10
Emissions	10
Immunity	10
Environmental	11
Marking	11
NOTICES	12
Copyright	12
Federal Communications Commission (FCC) Warning	12
For Customers in Canada	13
For Customers in New Zealand and Australia	13
For Customer in EU	13
WEEE	13
For Customers in Taiwan	13
For Customers in Korea	14
For Customers in Japan	14
For Customers in UK	14
For Customers in EU	15
Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein	15
About the Icons	16
Battery Safety Precautions	16
Trademark Notices	17

Table of Contents

Introduction	18
Package Contents	18
Parts of the Projector	19
Installation	20
Installation and Storage Guidelines	20
Choosing a Location	21
Spacing	21
Height Adjustment.....	22
Ceiling Mount Installation Precautions.....	22
Before Use	24
Projection Lens Requiring the Lens Adapter	24
Projection Lens Not Requiring the Lens Adapter	24
When Using the Lens Adapter	25
When Not Using the Lens Adapter	25
Preparation Before Attaching the Projection Lens	26
Removing the Lens Replacement Cover	26
Removing the Lens Adapter Cover	27
Removing or Attaching the Lens Adapter	28
Removing the Lens Adapter Securing Screws	28
Removing the Lens Adapter	30
Attaching the Lens Adapter	32
Attaching or Removing the Projection Lens	35
When Using the Lens Adapter	35
Attachable orientations.....	36
How to Attach the Projection Lens.....	36
How to Remove the Projection Lens	39
When Not Using the Lens Adapter	40
How to Attach the Projection Lens.....	40
How to Remove the Projection Lens	41
Specifications of the Projection Lens	42
Disclaimer	42
Cleaning the Lens	42
⚠ WARNINGS	42
Connections	43
Connectors	43
Basic Operation	44
The Control Panel	44

Table of Contents

The Remote Control Buttons and Their Functions.....	45
Remote Control Reception Range.....	45
On/Standby.....	47
Connecting the Power Cable.....	47
Turning the Projector On.....	48
Switching to Standby	48
Projector Settings	49
Focus 	49
Adjusting Focus.....	50
Lens Shift 	51
Zoom 	52
Choosing IDs	53
Indicator Lamps	54
Specifications	56
Lens Shift Range and Projection Distance.....	58
Projection Distance	58

Safety Precautions

For Your Safety

The ⚠ **WARNING** and ⚠ **CAUTION** indications in this document indicate the following:

⚠ **WARNINGS** Failure to observe warnings could result in death or serious injury.

⚠ **CAUTIONS** Failure to observe cautions could result in injury or property damage.

This section lists important precautions that must be followed to ensure safe and correct use of the product. Read them before using the product and observe them during use.

⚠ **WARNINGS**

- Be sure the product is installed securely. Serious accidents could result should the product fall from a height.
- Ceiling installations (where the product is suspended from the ceiling) should be performed only by professionals with the requisite skills. If installed incorrectly, the product could fall, potentially causing a serious accident.
- When working in high places, work with at least one partner, use a safety line, and take all other precautions necessary to ensure safety. Slipping, falling, or loss of balance could result in serious accidents.
- When installing the product in high places, ensure that people below keep their distance. Falling objects could cause serious accidents.
- Do not install or use the product in a bath or shower. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Do not handle the product with wet hands. Failure to observe this precaution could result in electric shock.
- Do not modify, tug, or twist the power cables, subject them to excessive heat, or place them under heavy objects. Damage to the cables could result in fire or electric shock. Should the cables be damaged, contact a Fujifilm-authorized service technician. Keep the cables clear of the intake and exhaust vents.
- Do not use cables if their connectors have ever been bent.
- Do not place the product on unstable surfaces. Be sure the product is level. Injury could result if the product tips or falls.
- Do not touch the metal parts of the product during thunderstorms. Lightning strikes can produce induced current that could cause electric shock.
- Do not place vessels containing water, chemicals, or other liquids on the product. Liquid that finds its way into the product could cause fire or electric shock.
- Never look directly into the lens while the product is on. The bright light could cause visual impairment or other injury. Do not look into the lens with magnifying glasses, telescopes, or other optical instruments.

Safety Precautions

- Do not insert flammable material, metal, or other foreign objects into the product or leave them in its vicinity. Failure to observe this precaution could result in fire, burns, or electric shock.
- Do not use sprays containing flammable gas to remove dust or other foreign matter from the lens. The gas could ignite, causing fire.
- Do not use the product in locations where the air may contain flammable or explosive gases. The gases could ignite, causing fire.
- Do not place flammable objects in front of the lens. Failure to observe this precaution could result in fire.
- This apparatus must be grounded.
- Do not block the light from the product with books, cloths, or other objects. Objects placed in the beam could become hot, potentially melting or causing burns or fire. Light reflected from the objects could also cause the lens to overheat, causing product malfunction.
- Do not touch the lens or metal parts of the product while it is on or immediately after it has been switched to standby. Failure to observe this precaution could result in burns or other injury.
- Be careful not to drop the product when lifting it.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment.
- Use only the supplied power cable. Using other cables could cause overheating or an electrical short leading to fire or electric shock. Failure to properly ground the outlet to which the supplied power cable is connected could also result in electric shock.

CAUTIONS

- Use the product only as described in this manual.
- The product and its accessories are precision devices. Under no circumstances should they be subjected to excessive force.
- Please attach the lens cap if the product will not be used for an extended period.
- The lens includes moving parts: do not apply excessive force or subject the lens to physical shocks.
- Do not install this product in locations that are dusty, humid, or exposed to oil mist, steam, or sources of heat. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock. In addition, oil could cause the projector's plastic casing to deteriorate, damaging the supports and potentially causing the product to fall.
- Do not leave the product in locations where it will be exposed to high temperatures or direct sunlight. Failure to observe this precaution could result in fire.

- Do not leave the product or, if the batteries are inserted, the remote control unattended in locations exposed to direct sunlight or high temperatures, for example directly in the path of warm air from a heater. Excessive heat could deform the casing or damage the product's internal parts, resulting in fire.
- Do not place heavy objects on the product. The objects could become unbalanced and tip or fall, causing injury.
- Do not use the power cable if the plug is damaged or does not fit securely into the socket. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep your face and hands, as well as objects that may be warped or otherwise damaged by heat, away from the exhaust vent while the product is in use. The hot air from the vent could deform the objects or cause burns or accidents.
- For safety, be sure to unplug the product when it is not in use. Failure to observe this precaution could result in fire due to deterioration of the insulation or other causes.
- Before transporting or cleaning the product, switch it to standby, unplug it from the power outlet, and disconnect all cables. Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- When cleaning the product, do not use damp cloths or solvents such as alcohol, benzine (petroleum ether), or thinner. Water could enter the product or the casing could weaken and break or suffer other damage, potentially resulting in electric shock.
- The accumulation of dust inside the product could result in fire or malfunction. We recommend that the interior of the product be periodically inspected and cleaned. Contact the original retailer for these services.
- Do not lift the product by the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- When using the product at high altitudes (above 1,500 m/4,900 ft), enable high-altitude mode to ensure that the product's internal temperature-control mechanism functions correctly. Failure to observe this precaution could shorten the life of the product's parts.
- Should you notice that the product is not functioning normally, switch it to standby and disconnect the power and USB cables. Continuing to use the product when it is emitting smoke or unusual smells or otherwise functioning abnormally could result in fire, electric shock, or visual impairment. Consult the original retailer.
- Do not drop water or foreign objects into the product. Should water or other foreign matter find its way in to the interior, switch the product to standby and unplug it from the power outlet. Continued use could result in a short circuit causing fire or electric shock. Consult the original retailer.
- Do not disassemble or modify the product (never open the case). Failure to observe this precaution could result in fire or electric shock.
- Keep small parts out of the hands of infants and pets. Because of their size, small objects such as batteries from the remote control may be accidentally swallowed by infants or pets. Keep small parts out of their reach. Should an infant swallow any part of the product, consult a physician immediately.

Safety Precautions

- **CAUTION:**

This equipment is equipped with a three-pin grounding-type power plug. Do not remove the grounding pin on the power plug. This plug will only fit a grounding-type power outlet. This is a safety feature. If you are unable to insert the plug into the outlet, contact an electrician.

- Keep safety in mind when stringing cables. Failure to observe this precaution could result in falls or injury.
- Do not install the product in locations subject to shock or vibration.
- Do not touch the lens immediately after switching the product to standby. Failure to observe this precaution could result in burns.
- Be sure the product is properly grounded.
- The plastic bags provided with this product present a suffocation risk when placed over the nose and mouth. Store them out of reach of infants and young children.

Precautions for Storage and Use

- Do not use or store the product in locations subject to extreme temperatures. Avoid locations that are subject to sudden changes in temperature. Operate and store the product within its operating and storage temperature limits.
- Do not install the product in the vicinity of high-voltage power lines or equipment that produces magnetic fields. The product may not function as expected.
- Do not use the product when it is tilted. Failure to observe this precaution could damage the product or cause accidents.
- Do not touch the lens with your bare hands. Fingerprints and smudges on the lens can affect picture quality. To keep the lens clean and free of scratches, please attach the lens cap when the product is not in use.
- Remove the batteries from the remote control before placing it in storage. Leaving the batteries in place for long periods could result in leakage or other damage to the batteries.
- Do not use or store the product where it will be exposed to oil mist or tobacco smoke.
- Malfunction or damage due to such causes as fire, earthquakes, floods, lightning, or other acts of God; man-made pollution or environmental disasters; salt; voltage fluctuations; or use of power sources operating at unauthorized voltages or frequencies is not covered under warranty.
- To clean the lens, first switch the product to standby and wait for the lens and metal parts to cool, then remove dust and lint with a blower before gently wiping the lens with a third-party glass-cleaning cloth or the like.
- Allow the lens to cool before performing cleaning.
- When transporting the product, hold it by its base. Do not hold it by the lens or the opening around the lens. Failure to observe this precaution could damage the product.
- Thread-locking adhesive, lubricants, or oil on the ceiling mounts could cause the

projector's plastic casing to deteriorate, potentially damaging the product or causing it to fall.

- Do not install or store the product where it will be exposed to salt damage or corrosive gases. Corrosion could damage the product or cause it to fall.

Safety Precautions

Safe Use of Lasers

This product is classified as CLASS 1 LASER PRODUCT – RISK GROUP 2 of IEC 60825-1 : 2014 and also complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as a Risk Group 2 LIP as defined in IEC 62471-5: Ed. 1.0. For more information, see Laser Notice No. 57, dated May 8, 2019.

Projector set up with A22 and A23 lens (throw ratio greater than 2.4) may become Class 1 Laser Product-Risk Group 3 (RG3) are intended for professional use only, and are not intended for consumer use. Operators shall control access to the beam within the hazard distance (HD) or install the product at a height that will prevent eye exposure within the hazard distance (HD).



LASER
1

IEC 60825-1:2014
CLASS 1 LASER PRODUCT

- This product complies with EN60825-1:2014+A11:2021.
- Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as a Risk Group 2 LIP as defined in IEC 62471-5:Ed. 1.0. For more information see Laser Notice No. 57, dated May 8, 2019.
- This product is professional use and designed to project images on a wall or screen.

Be sure to observe the following warnings and cautions.

Projection Lens	Throw Ratio	Classification and Requirements for Laser Illuminated Projectors (LIPs)	
FP-ZL034	0.34-0.41	HD: N/A	IEC 62471-1: 2015
FP-ZL050	0.50-0.65		IEC 60825-1: 2014
FP-ZL125	1.25-2.00		CLASS 1 LASER PRODUCT RISK GROUP 2

WARNINGS

- This product contains a laser; do not open the case.
- This projector has built-in Class 4 laser module. Disassembly or modification is very dangerous and should never be attempted.
- Bright light can cause visual impairment or other injury; do not look directly at the light source. In the event that you do look directly at the light source, consult a physician as required.
- Never attempt to remodel or disassemble the projector. High voltages can cause fire or electric shocks.

CAUTIONS

- Dispose of this product in accord with location regulations; do not disassemble.
- Use of controls or adjustments or performance of procedures other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure.
- As with any bright source, do not stare into the direct beam, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lens RG2



CAUTIONS: Hot surface, do not touch

- Do not place your hands, face, or other objects in front of the projector lens while the projector is operating. Doing so can cause the object to get extremely hot, and possibly resulting in a fire or damage due to the heat emitted from the light output. Things placed in front of the lens may overheat and burn or start a fire.
- Do not spray flammable gas to get rid of dust and dirt that accumulate in the lens. Doing so could cause a fire.

Safety Precautions

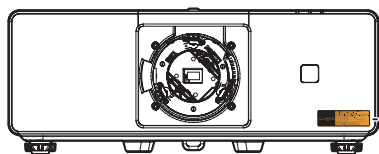
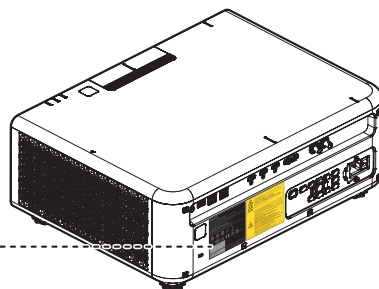
Notes on the Laser

This product uses a laser as a light source, which has the following characteristics:

- The light source may dim under certain conditions.
- The higher the temperature, the more the source will dim.
- The source will grow dimmer the longer it is used.
- The relation between source brightness and length of use can be adjusted using brightness settings.
- To prevent exposure to harmful laser light, consult an authorized service center should the projector require inspection, adjustment, or repair.
- The projector is equipped with a built-in laser module. Follow the instructions in the product manual when operating the projector or adjusting settings.
- Be sure to remove the lens cap before turning the projector on. The lens cap could be damaged if left in place when the projector is turned on and the laser powers up.
- Regardless of their distance from the projector, children should never be allowed to stare into the beam.
- Before turning the projector on, check to be sure that no one is standing in front of the lens.
- Do not use optical instruments such as telescopes or binoculars while the projector is in operation.

Laser Warning Stickers

Laser warning stickers are affixed to the bottom and side of the product.



Rating label stickers

" Product label (Rating label) on the side of the product. "

Specifications of Laser Source

FP-ZUH12000

- **Wavelength: 455 nm**
- **Maximum Output: 342 W**

Regulatory

This product conforms to the following regulations related to product safety, environmental requirements and electromagnetic compatibility (EMC).

Safety

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Laser Safety

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Electro-Magnetic Compatibility

Emissions

- FCC CFR47, Part 15, Subpart B/ANSI C63.4, Class A - Unintentional Radiators
- CISPR32/EN55032 Class A - Information Technology Equipment
- ICES(A)/NMB(A) - Information Technology Equipment

Immunity

- CISPR 35/EN55035 EMC Requirements - Information Technology Equipment

Environmental

- The product conforms to:
 - EU Directive (2011 /65/EU) on the restriction of the use of certain hazardous substances (RoHS) in electrical and electronic equipment and the applicable official amendment(s).
 - EU Regulation (EC) No. 1907/2006 on the registration, evaluation, authorization and restriction of chemicals (REACH) and the applicable official amendment(s).
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE) and the applicable official amendment(s).
 - China Ministry of Information Industry Order No.39 (02/2006) on the control of pollution caused by electronic information products, the hazardous substances concentration limits (SJ/T11363-2006), and the applicable product marking requirement (SJ/T11364-2024).

Marking

- This product conforms to all relevant Canadian, US, and European directives, standards, safety, health and environmental concerns. International packaging recycling marks conform to:
 - EU Directive (2012/19/EU) on waste and electrical and electronic equipment (WEEE).
 - EU Directive (94/62/EC) on packaging and packaging waste.
 - China packaging recycling mark standard (GB/T18455-2022).

NOTICES

Copyright

This publication, including all photographs, illustrations and software, is protected under international copyright laws, with all rights reserved. Neither this manual, nor any of the material contained herein, may be reproduced without written consent of the author.

© Copyright 2025

Verification

Model Number: FP-ZUH12000

Trade Mark: Fujifilm

Company name: FUJIFILM North America Corporation

Address: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

Tel: 019147898100

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Caution: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Warning: To assure continued compliance, follow the attached installation instructions. This includes using the provided power cord and shielded interface cables when connecting to computer or peripheral devices. Also, any unauthorized changes or modifications to this equipment could void the user's authority to operate this device.

Federal Communications Commission (FCC) Warning

- A shielded-type power cord is required in order to meet FCC emission limits and also to prevent interference to the nearby radio and television reception. It is essential that only the supplied power cord be used.
- Use only shielded signal cables to connect I/O devices to this equipment.

For Customers in Canada

CAN ICES(A)/NMB(A)

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

For Customers in New Zealand and Australia

WARNING: This equipment is compliant with Class A of AS/NZS CISPR32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

For Customer in EU

This publication, including all photographs, illustrations and software, is protected under international copyright laws, with all rights reserved. Neither this manual, nor any of the material contained herein, may be reproduced without written consent of the author.

© Copyright 2025

WEEE



Disposal instructions

Do not throw this electronic device into the trash when discarding. To minimize pollution and ensure utmost protection of the global environment, please recycle it.

For Customers in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

中国大陸 RoHS

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了产品中可能包含的有毒物质的名称和含量。中国大陆指令包含在中国信息产业部 MCV 标准：“电子电气产品中限用物质的限量要求”中。

产品中有毒物质的名称及含有信息表

部件名称	有害物质									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	邻苯二甲酸正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸丁基酯 (BBP)	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸二(2-乙基)己酯 (DEHP)
外壳	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
引擎模块	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雷射光源模组	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
风扇	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
铁件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
线材	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子信息产品污染控制标识要求》标准贴上环保使用期限 (EPUP) 标签。产品所采用的 EPUP 标签 (请参阅实例，徽标内部的编号适用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。



For Customers in Korea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

For Customers in Japan

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI - A
--	----------

For Customers in UK

UK Importer:
FUJIFILM UK Ltd.
Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, MK42, 0ZE, United Kingdom

For Customers in EU

EU Importer:

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany

This product complies with the following EU Directives:

- RoHS Directive 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMC Directive 2014/30/EU
- LVD Directive 2014/35/EU

Compliance with these directives implies conformity to applicable harmonized European standards (European Norms) which are listed on the EU Declaration of Conformity issued by FUJIFILM Corporation for this product or product family.

This compliance is indicated by the following conformity marking placed on the product:



This marking is valid for non-Telecom products and EU harmonized Telecom products (e.g., Bluetooth).

Company name: FUJIFILM Europe GmbH

Address: Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany

Tel: 049210253640

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households in the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein

This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.



About the Icons

The symbols on the product represent the following:

	AC
	DC
	Class II equipment (The construction of the product is double-insulated.)

Battery Safety Precautions

- Batteries may explode if not correctly replaced. Replace only with batteries of the same or an equivalent type.
- Do not expose batteries, including those installed in a device or battery pack, to excessive heat, for example by leaving them in direct sunlight or exposing them to fire.
- Do not use batteries designed to defeat safeguards.
- Batteries may explode if thrown into a fire, left in the microwave, crushed, or cut.
- Batteries may explode or leak flammable liquid or gas if exposed to extremely high temperatures or low pressures.
- Ensure that the polarity (+ and -) is correct and install the batteries properly. Incorrect installation may cause malfunction or accidents.
- Do not disassemble or modify the batteries.
- Do not subject the batteries to strong impacts or throw them, as this may cause leakage or rupture.
- Do not use batteries that show signs of leakage, deformation, or other abnormalities, as this may cause malfunction or accidents.
- Do not short-circuit the batteries (do not allow the + and - terminals to come into direct contact), as this may cause overheating or rupture.
- Do not store batteries with metal objects, as contact with metal may cause a short circuit.
- Do not touch the metal parts inside the battery compartment, as contact may cause injury or malfunction.
- Remove the batteries from the remote control when not in use for an extended period of time, as leakage or fire may occur.
- Store batteries in a place out of reach of small children to prevent accidental ingestion or other accidents.

Trademark Notices

Kensington is a registered trademark of ACCO Brands Corporation in the United States and is also registered or pending registration in other countries.

HDMI®, the HDMI Logo, and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing LLC in the United States and other countries.

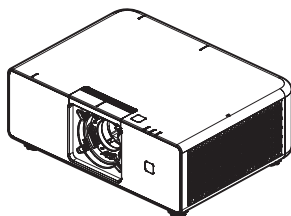
DLP®, DLP Link, and the DLP Logo are registered trademarks of Texas Instruments, and BrilliantColor™ is a trademark of Texas Instruments.

HDBaseT™ and the HDBaseT Alliance logo are trademarks of HDBaseT Alliance.

Other product names mentioned in this document are trademarks or registered trademarks of their respective owners.

Introduction

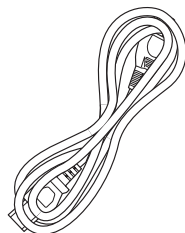
Package Contents



Projector



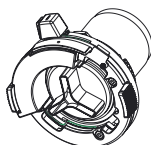
*Remote control with
two AAA batteries*



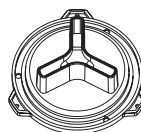
Power cable (3.0 m/9.8 ft)



Basic Manual (this manual)

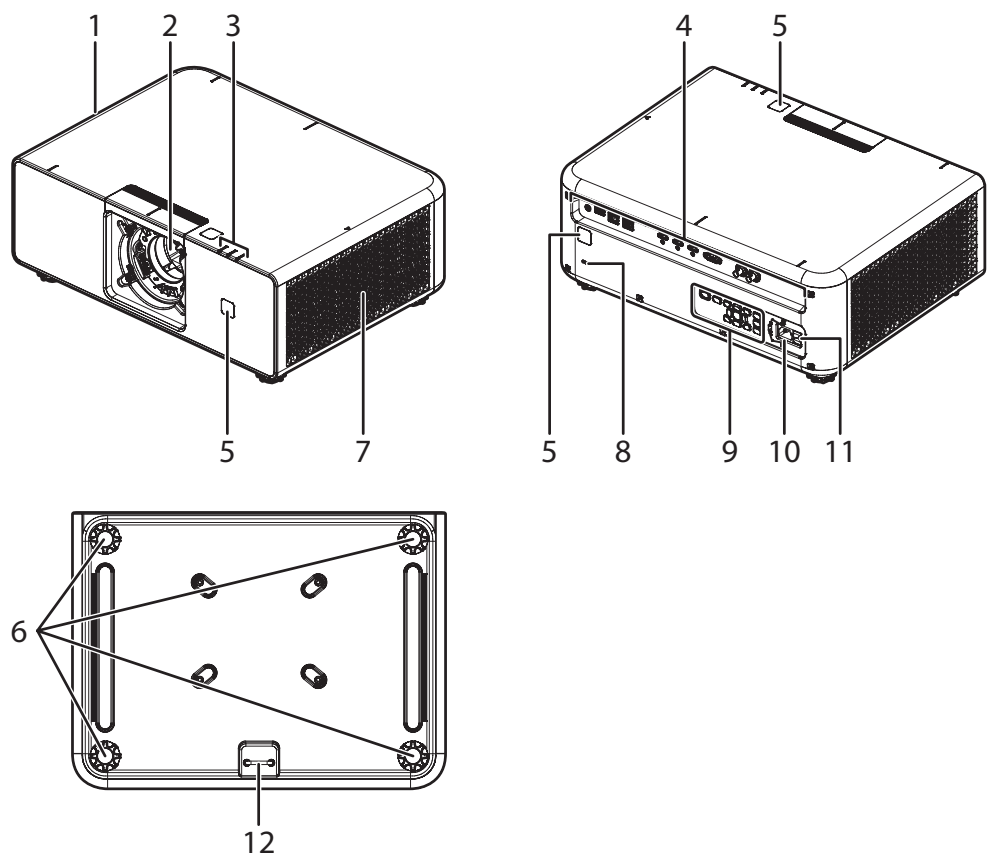


*Lens adapter
Pre-installed on the main unit
(include adapter cap)*



Body cap

Parts of the Projector



Item	Name	Item	Name
1	Intake vents	7	Exhaust vent
2	Lens	8	MicroSaver Security System® Security slot
3	Indicator lamps (📖 54)	9	Control panel
4	Interface (connector) panel (📖 43)	10	Power connector
5	Remote receivers	11	Main power
6	Adjustable feet	12	Security lock

Installation

Installation and Storage Guidelines

Do not install or store the unit in the following locations:

- Places subject to vibration or impact: For example, areas where vibration from power sources is transmitted or inside vehicles or ships. Such conditions may damage internal components and cause malfunction.
- Near high-voltage power lines or power sources: These locations may be prone to electromagnetic interference.
- Areas with strong magnetic fields: Strong magnetic fields may result in malfunction.
- Outdoors or in areas with excessive moisture or dust: Locations with oil smoke, steam, or corrosive gases may cause the cabinet to deform or crack, corrode metal parts, or lead to malfunction.
- Near the seaside: Exposure to corrosive salt air may result in damage or product failure, including the risk of the product falling.
- Near the air outlet of an air conditioner: Direct exposure to hot or cold air may cause screen "flicker."
- Near lighting equipment (such as studio lamps): Sudden temperature changes may shorten the lifespan of the light source or cause the unit to deform or malfunction.
- In areas with high-output laser equipment: If laser light enters the projection lens, it may cause failure of the DLP chip.



CAUTION

If used in a dusty environment, the internal airflow system responsible for cooling and exhaust may be obstructed, leading to reduced brightness or damage.

Regular maintenance is required to prevent such issues.



CAUTION

Please do not install this unit in an enclosed space.

In the event that it must be installed in an enclosed space, please ensure that appropriate air conditioning or ventilation equipment is provided. Insufficient ventilation may cause heat to accumulate, potentially leading to the shutdown of the device.

When fixing this unit to the ceiling or wall, please ensure that the mounting screws and power cord do not come into contact with any metal parts inside the wall or ceiling.

Contact with metal parts may result in the risk of electric shock.

Please note that we cannot assume responsibility for any damage to the product caused by improper installation, even during the warranty period.

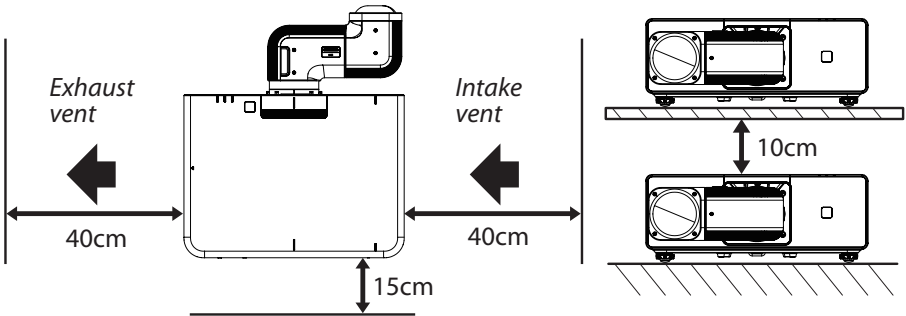
Lastly, we kindly request that you promptly remove and dispose of the product after it is no longer in use.

Choosing a Location

Spacing

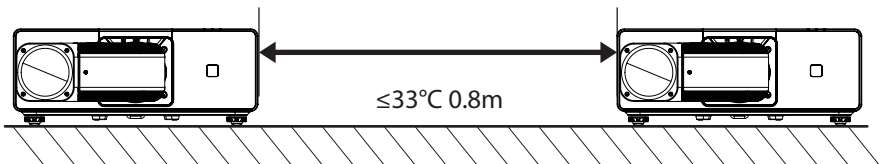
When installing the projector, choose a location where the vents will be a safe distance from walls or other obstructions. When installing units one above another, for example on shelves, leave a distance of no less than approximately 10 cm (0.33 ft) between the shelves and the wall.

Note: The above installation conditions must not be applied simultaneously. Doing so may obstruct ventilation and could result in a safety hazard.



When installing two or more projectors side-by-side, leave a space of at least 2 m (6.56 ft) between them. You will also need to ensure that the warm air from the exhaust vent does not enter any of the projectors' intake vents.

Environmental temperature (Ambient temperature)	Installation Spacing
$\leq 33^{\circ}\text{C}$	0.8 m $\leq$
$\leq 34^{\circ}\text{C}$	1.0 m $\leq$
$\leq 39^{\circ}\text{C}$	2.0 m $\leq$



Installation



CAUTION

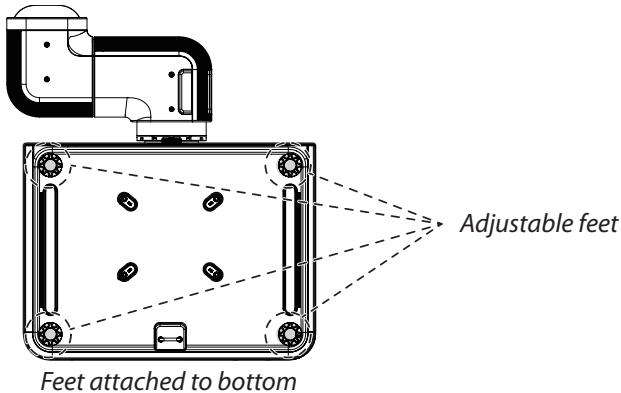
Do not obstruct the vents. The build-up of heat inside the projector could cause fire.

After startup, the image will shift a few pixels until the temperature of the lens is stabilized by the laser source; please check after 30 minutes to 1 hour. Also, do not adjust (readjust) the blending until it stabilizes.

If the projector is installed in a location where heat builds up, the image may become unstable. Please ensure that the installation meets the following conditions

Height Adjustment

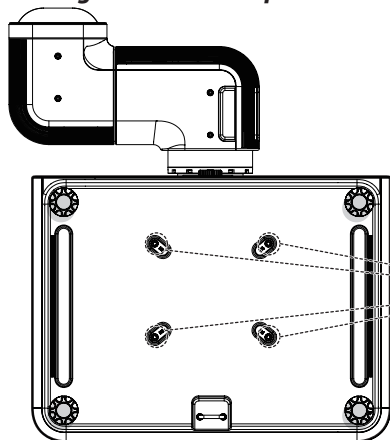
The height of the projector can be adjusted (by about 1.9 cm) using the adjustable feet.



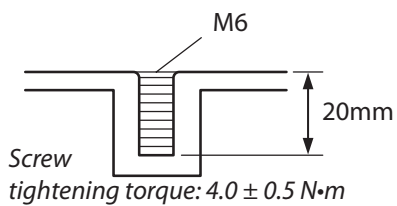
Ceiling Mount Installation Precautions

- When suspending the projector from the ceiling, be sure to use the specified ceiling mount.
- When installing the projector, attach the drop-prevention kit included with the ceiling mount. Refer to your dealer if you require a drop-prevention kit.
- Ceiling installations should be performed only by qualified technicians.
- See the ceiling mount installation instructions for details.

Ceiling Mount Screw Specifications



Bottom



Before Use

Confirm the lens mount type you wish to attach.

Projection Lens Requiring the Lens Adapter

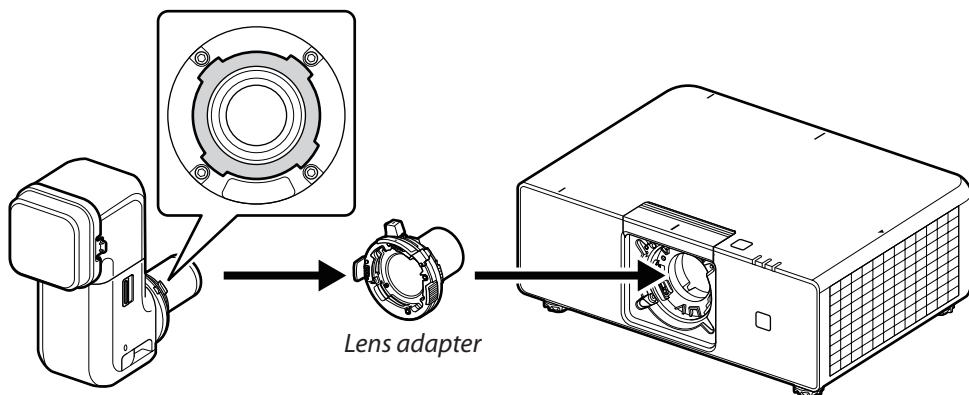
The lens adapter is required.

- * For a lens with "A" indicated on the serial label, the lens adapter is required.

Example of a serial label for a projection lens that requires the lens adapter:



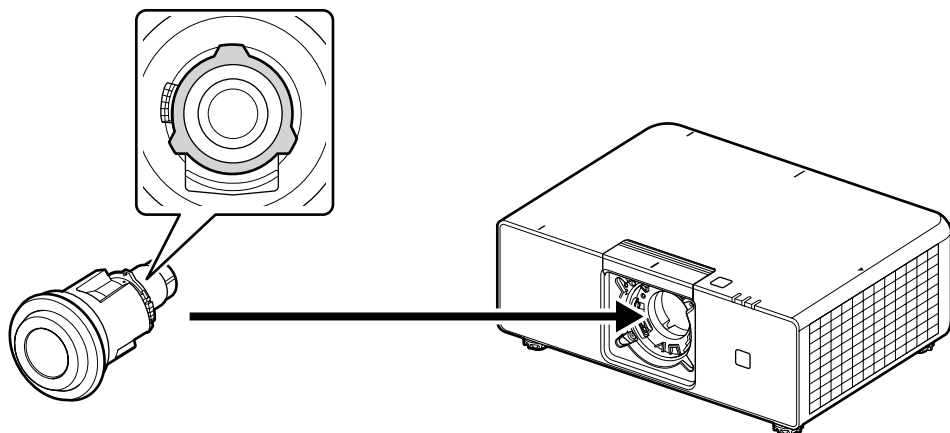
Lens mount (4-claw)



Projection Lens Not Requiring the Lens Adapter

The lens adapter is not required.

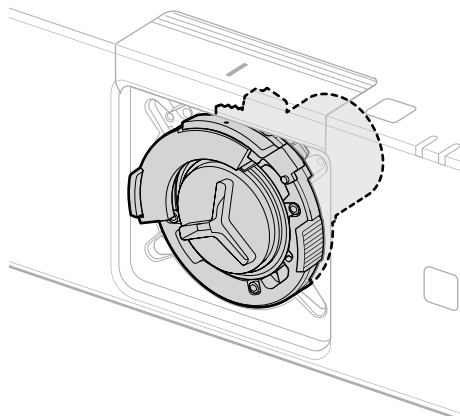
Lens mount (3-claw)



Check the front of the projector to confirm whether a lens adapter is installed.

When Using the Lens Adapter

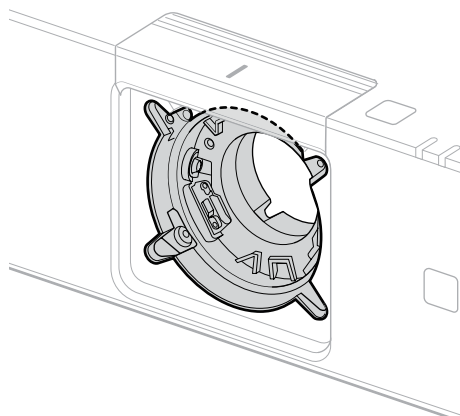
After completing the Preparation Before Attaching the Projection Lens (📖 25) proceed to Attaching or Removing the Projection Lens (📖 34).



With the lens adapter

When Not Using the Lens Adapter

After completing the Preparation Before Attaching the Projection Lens (📖 25), proceed to Removing or Attaching the Lens Adapter (📖 27), then proceed to Attaching or Removing the Projection Lens (📖 34).

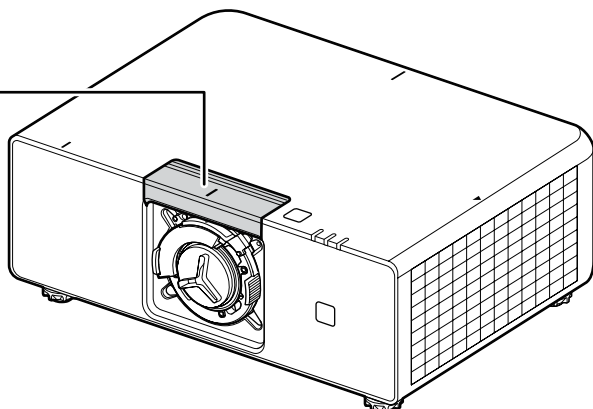


Without the lens adapter

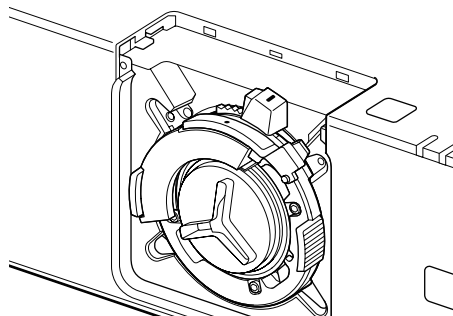
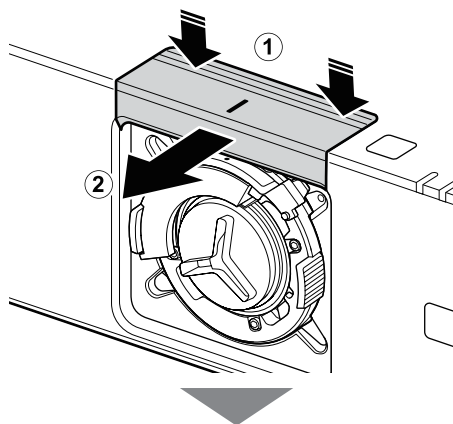
Preparation Before Attaching the Projection Lens

Removing the Lens Replacement Cover

Lens replacement cover

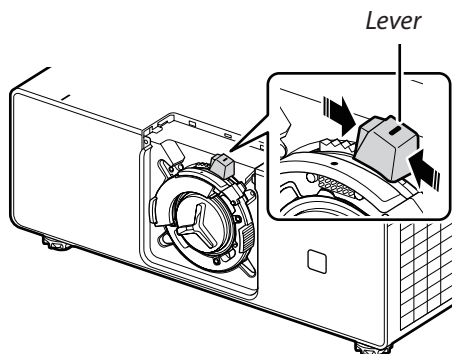


While simultaneously pressing the left and right ends of the groove on the lens replacement cover (①), pull the lens replacement cover toward you (②).

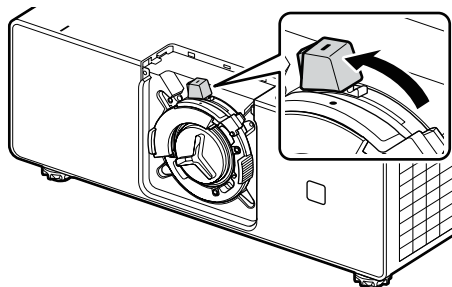


Removing the Lens Adapter Cover

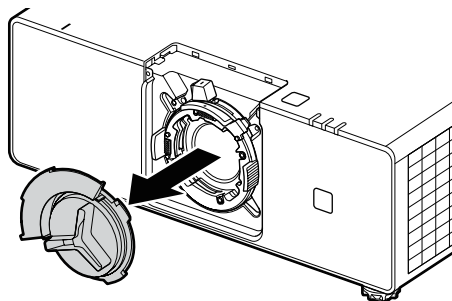
- 1 Hold the lens adapter lever from both sides with your fingers.



- 2 Rotate the lever counterclockwise until it stops.



- 3 Pull the lens adapter cover in the direction of the arrow to remove it.

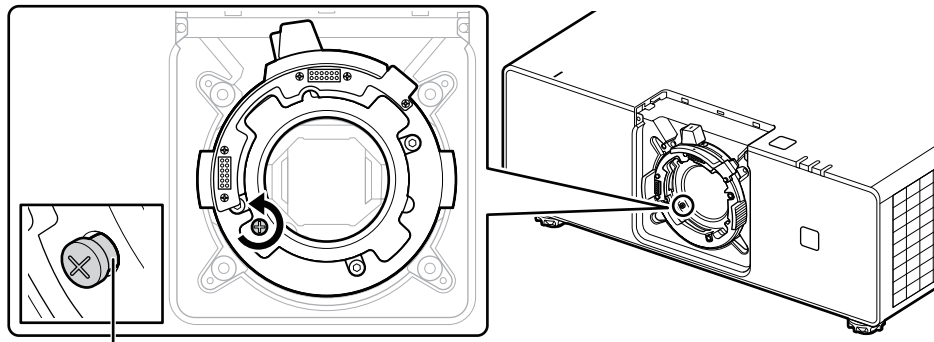


Removing or Attaching the Lens Adapter

Removing the Lens Adapter Securing Screws

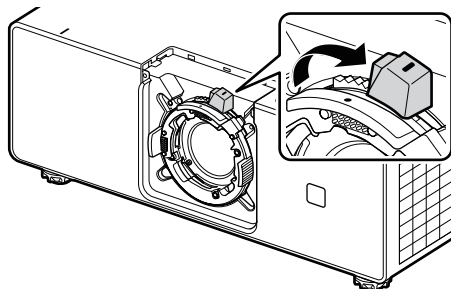
The lens adapter is secured with three lens adapter securing screws, and the position of the lever must be changed to remove all of them. Follow the procedure below.

- 1 Use a screwdriver to rotate the screw indicated in the figure counterclockwise to loosen it until the screw head spins freely.



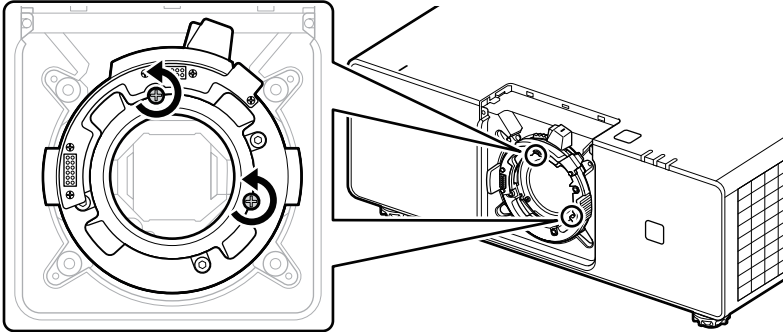
Screw loosened

- 2 Hold the lens adapter lever from both sides with your fingers, and rotate the lever clockwise until it stops.



Removing or Attaching the Lens Adapter

- 3 Use a screwdriver to rotate the two screws indicated in the figure counterclockwise to loosen them until the screw heads spin freely.



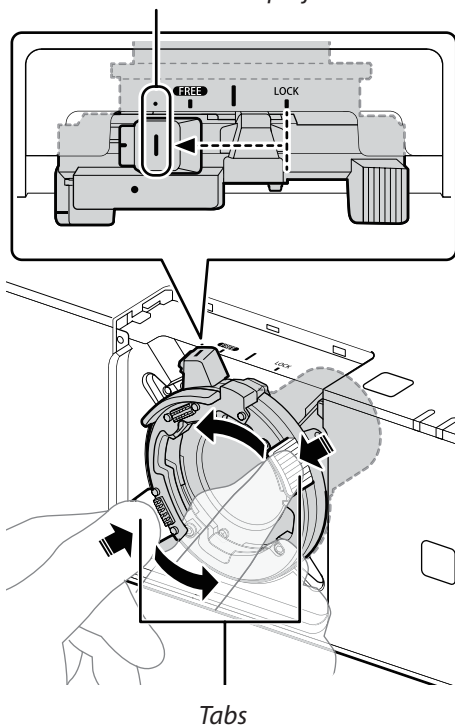
* Handle with care to avoid damaging the screws.

Removing or Attaching the Lens Adapter

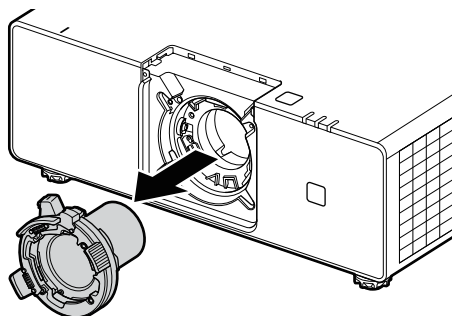
Removing the Lens Adapter

- 1 Hold the lens adapter tabs with both hands, and rotate the lens adapter counterclockwise (approximately 35 degrees).
Rotate the lens adapter up to the position where the indicator (red line) on the lens adapter lever aligns with the indicator (red dot) on the projector.

Up to the position where the indicator on the lens adapter lever aligns with the indicator on the projector

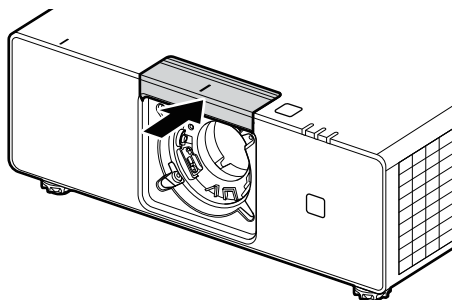


- 2 Pull out the lens adapter.



Removing or Attaching the Lens Adapter

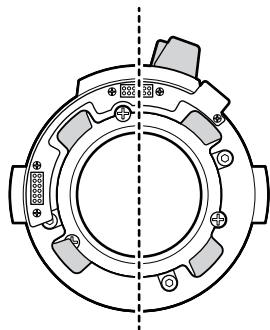
- 3 Attach the lens replacement cover.
Place the lens replacement cover on the projector, then press it in the direction of the arrow to attach it.



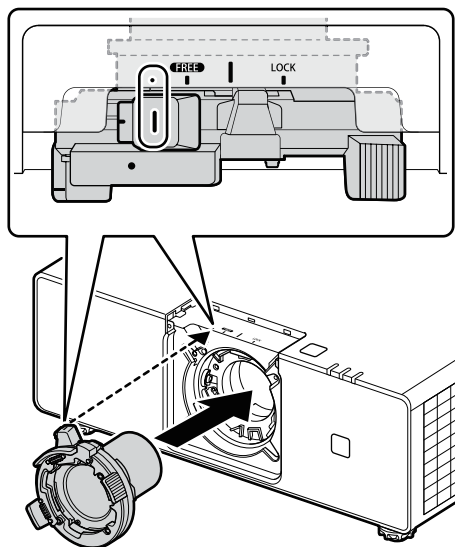
Attaching the Lens Adapter

To attach the lens adapter, follow the removal procedure in reverse order.

- 1 Confirm that the lens adapter lever is positioned against the right side of center when viewed from the front.

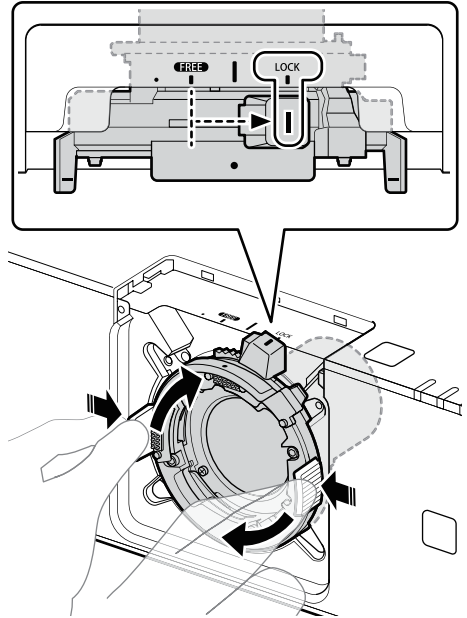


- 2 Insert the lens adapter.
Align the indicator (red line) on the lens adapter lever with the indicator (red dot) on the projector.

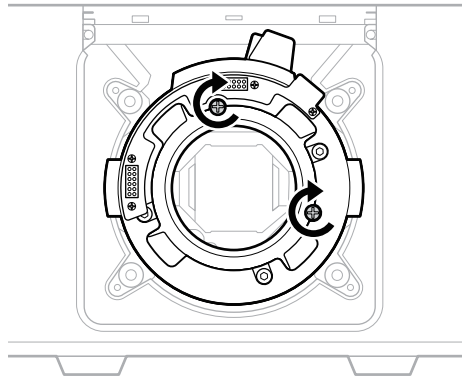


Removing or Attaching the Lens Adapter

- 3 Rotate the lens adapter clockwise until it stops.
Rotate the lens adapter until the indicator (red line) on the lens adapter lever aligns with the **LOCK** position on the projector.

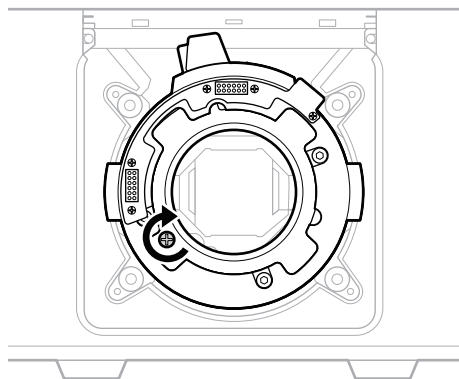
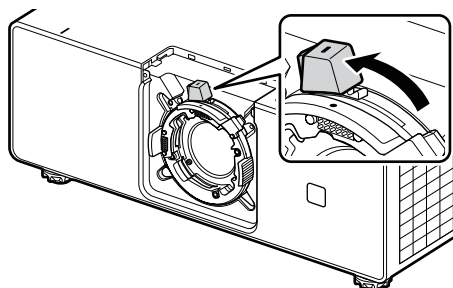


- 4 Use a screwdriver to rotate the two lens adapter securing screws indicated in the figure clockwise to tighten them.



Removing or Attaching the Lens Adapter

- 5 Hold the lens adapter lever from both sides with your fingers, and rotate the lever counterclockwise until it stops.
- 6 Use a screwdriver to rotate the lens adapter securing screw indicated in the figure clockwise to tighten it.



CAUTION

Be sure to tighten the lens adapter securing screws securely; otherwise, the projection lens cannot be attached to the lens adapter.

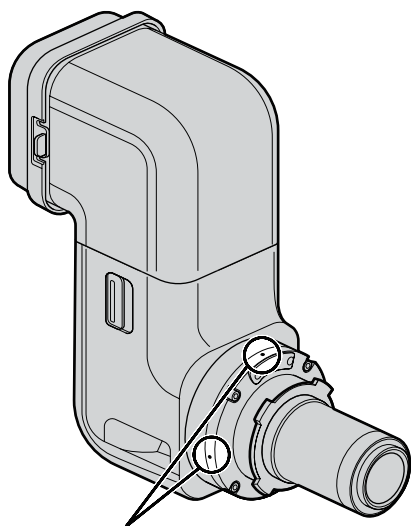
Attaching or Removing the Projection Lens

When Using the Lens Adapter

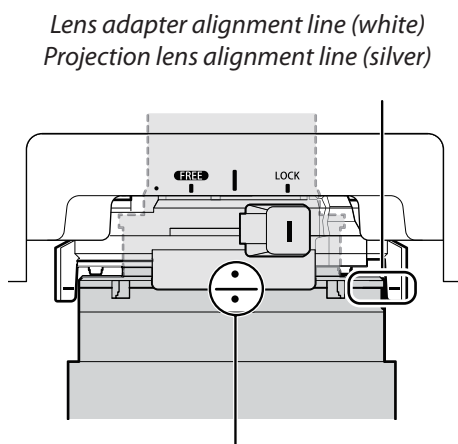
The projection lens can be attached to the lens adapter with the respective alignment marks oriented to align.

* A projection lens with two attaching alignment marks can be attached in two orientations.

The projection lens can be attached only in orientations where the projection lens attaching alignment marks are aligned with the lens adapter attaching alignment mark.



Projection lens attaching alignment mark (white)



*Lens adapter alignment mark (white)
Projection lens attaching alignment mark (white)*

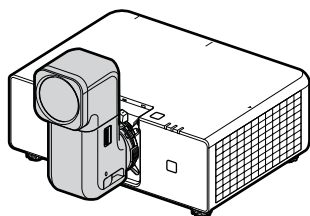


CAUTION

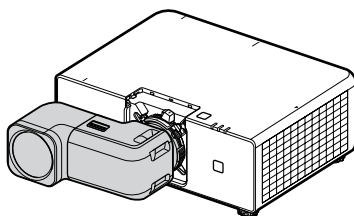
When attaching or removing the projection lens, hold the area near the projection lens mount. For folded-type lenses, in particular, do not hold the upper part of the lens. Failure to observe this precaution could damage the lens.

Attaching or Removing the Projection Lens

Attachable orientations



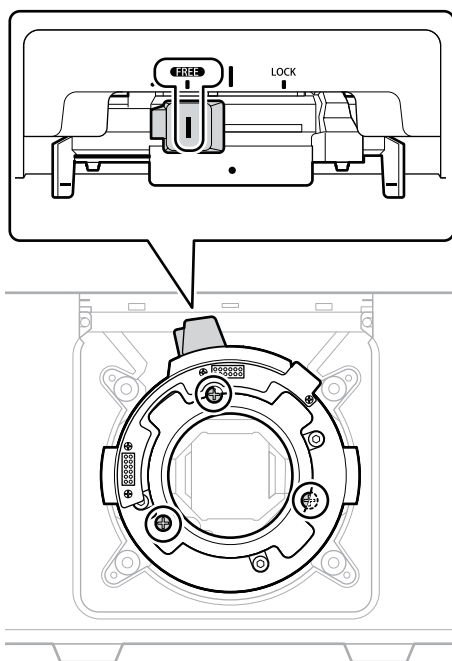
90°



0°

How to Attach the Projection Lens

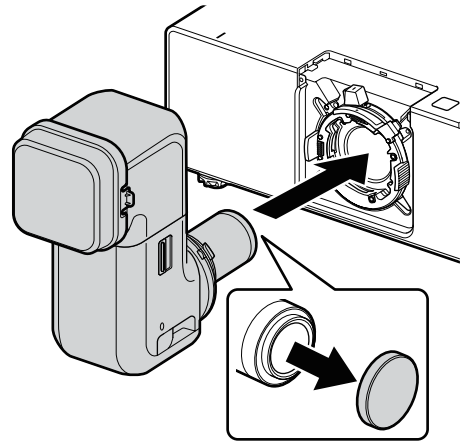
Before attaching the lens, confirm that the lens adapter lever is in the **FREE** position and that the three lens adapter securing screws are recessed behind the lens mounting surface (i.e., the screws are tightened into the projector).



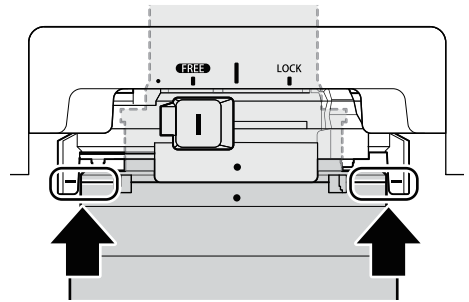
Attaching or Removing the Projection Lens

- 1 Remove the rear lens cover from the projection lens, and insert the lens straight into the projector in the desired mounting orientation.

* Keep the front lens cover attached during this procedure.

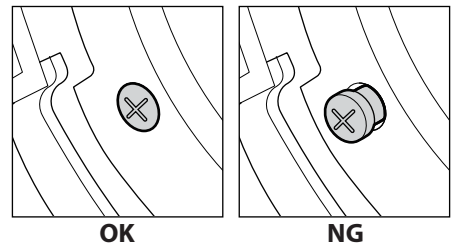


- 2 Confirm that the lens has been inserted up to the position where the lens adapter alignment line is aligned with the projection lens alignment line.



If the projection lens cannot be inserted up to the indicator line, the following causes may apply:

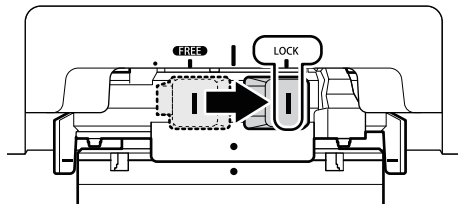
- ① The lens adapter securing screws are not fully tightened.
- ② The projection lens is being inserted in an orientation other than the specified direction.



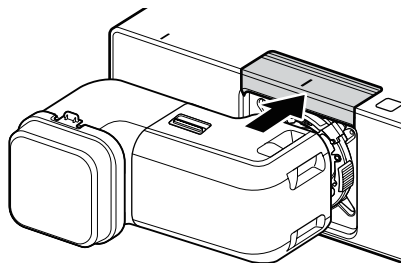
Attaching or Removing the Projection Lens

- 3 Move the lens adapter lever to the **LOCK** position.

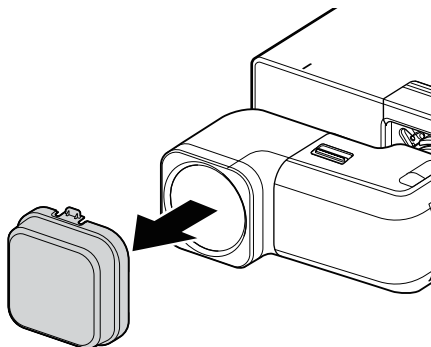
* The lever will not move if the projection lens is not properly inserted.



- 4 Attach the lens replacement cover.
Place the lens replacement cover on the projector, and push it in the direction of the arrow to attach it.



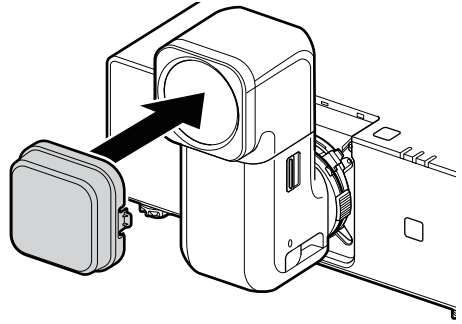
- 5 Remove the front lens cover.



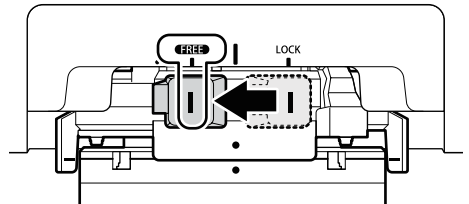
How to Remove the Projection Lens

To remove the projection lens, follow the attachment procedure in reverse order.

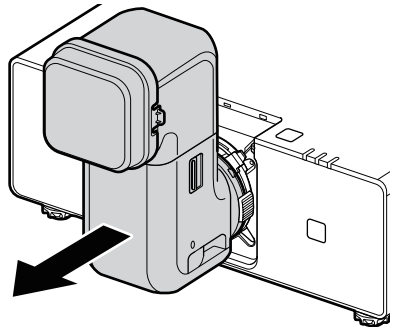
- 1 Attach the front lens cover.



- 2 Move the lens adapter lever to the **FREE** position.



- 3 Pull out the projection lens.



When Not Using the Lens Adapter

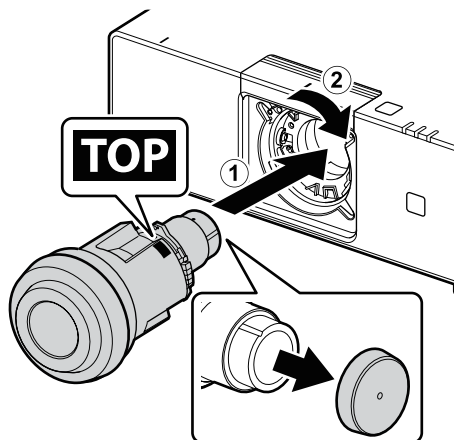
How to Attach the Projection Lens

Remove the lens adapter in advance (📖 27).

You do not need to remove the lens replacement cover when attaching the lens.

Remove the rear lens cover from the projection lens, and insert the lens straight into the projector while aligning the surface marked with “**TOP**” with the top surface of the projector (①), then rotate the projection lens clockwise until it stops turning (②).

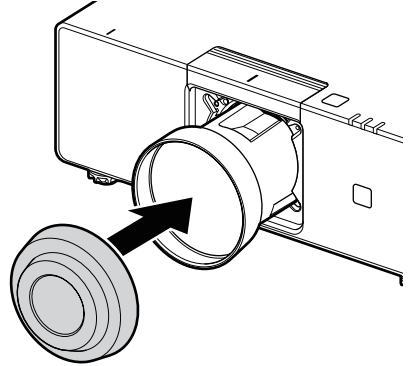
* The lens should rotate approximately 35 degrees.



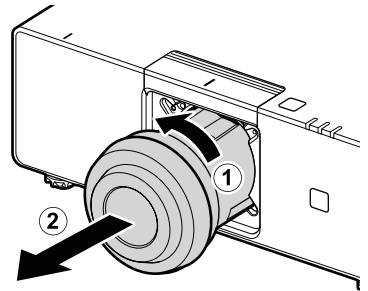
How to Remove the Projection Lens

To remove the projection lens, follow the attachment procedure in reverse order.

- 1 Attach the front lens cover.



- 2 Rotate the projection lens counterclockwise until it stops turning (①), and pull out the projection lens (②).



Specifications of the Projection Lens

For the specifications of each projection lens, refer to the FUJIFILM website.



CAUTION

- Turn on the projector, and leave it on for approximately five minutes, then adjust focus.
- The focusing procedure and remote control operations vary depending on the projection lens, so check the specifications of the projection lens.
- The projector will not turn on if the projection lens is not attached properly. If the projector does not turn on after attaching the projection lens, verify that the projection lens is properly attached before suspecting a malfunction of the projector.

Disclaimer

The information in this document is subject to change without notice. The manufacturer makes no representations or warranties with respect to the contents hereof and specifically disclaims any implied warranties of merchantability or fitness for any particular purpose. The manufacturer reserves the right to revise this publication and to make changes from time to time in the content hereof without obligation of the manufacturer to notify any person of such revision or changes.

Cleaning the Lens

- Before cleaning the lens, be sure to turn off the projector and unplug the power cord to allow it to completely cool down.
- Use a compressed air tank to remove the dust.
- Use a special cloth for cleaning lens and gently wipe the lens. Do not touch the lens with your fingers.
- Do not use alkaline/acid detergents or organic solvents such as Benzene and thinner for cleaning lens. If the lens is damaged due to the cleaning process, it is not covered by the warranty.

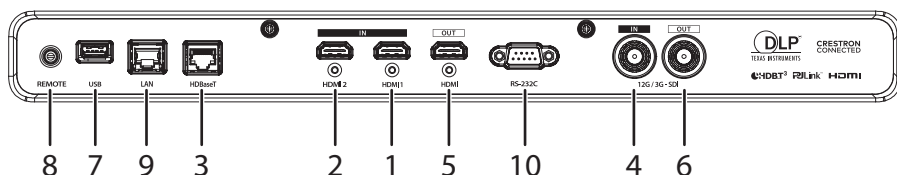


WARNINGS

- Do not use a spray containing flammable gases to remove dust or dirt from the lens. This may cause a fire due to excessive heat inside the projector.
- Do not clean the lens if the projector is working as this may cause the lens' surface coating to be damaged.
- Do not wipe or tap the lens with a hard object.

Connections

Connectors



Connector			Description	
VIDEO IN	1	HDMI® 1	TypeA	HDMI® 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
	2	HDMI® 2	TypeA	HDMI® 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
	3	HDBaseT™	RJ-45	HDBaseT™ 3.0
VIDEO OUT	4	12G/3G-SDI	BNC	12G/3G-SDI
	5	HDMI®	TypeA	HDMI® 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
CONTROL IN/OUT	6	12G/3G-SDI	BNC	12G/3G-SDI
	8	REMOTE	M3.5 mm stereo mini jack	For wired remote control
	9	LAN	RJ-45	For network connection (10Base-T/100Base-TX)
	3	HDBaseT™	RJ-45	For projector control
OTHER	10	RS-232C	D-Sub 9-pin male	For projector control
	7	USB	TypeA	DC 5V 2A(Max), for maintenance

* For more information, see the Owner's Manual.



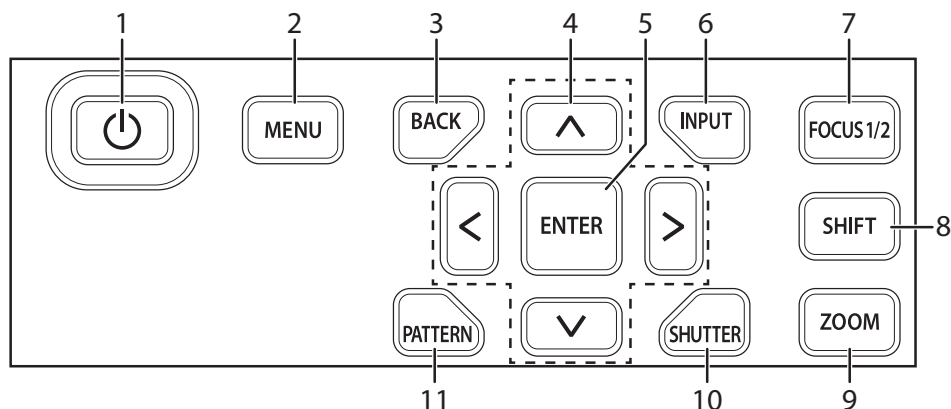
CAUTIONS

Before connecting cables, switch the projector to standby and confirm that the peripheral is either off or in standby mode. After connecting the cable to both devices, turn the projector on first and then turn on the peripheral. Some devices require an adapter and/or a dedicated cable.

Basic Operation

The Control Panel

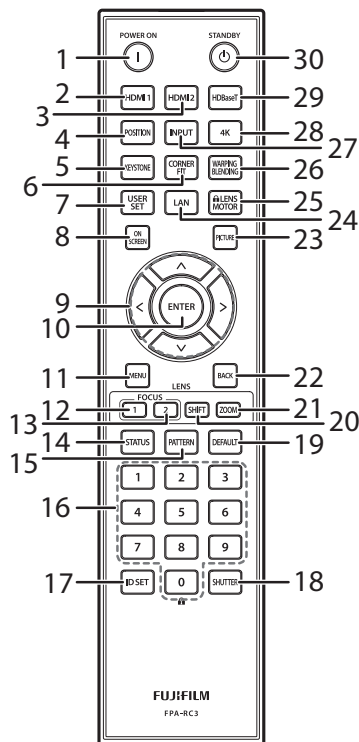
Basic operations are performed using the control panel. The names and functions of the buttons on the control panel are given below.



Item	Button	Function
1	POWER	Turn the projector on or switch it to standby.
2	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.
3	BACK	Return to the previous menu.
4	▲▼◀▶ (Selector)	Navigate the menus.
5	ENTER	Select the highlighted menu item.
6	INPUT MENU	Select an input for the main image.
7	FOCUS1/2	Press a button to switch between FOCUS1 and FOCUS2
8	SHIFT	Select lens shift mode.
9	ZOOM	Select zoom mode.
10	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume.
11	TEST PATTERN	Display a test pattern and choose the pattern.

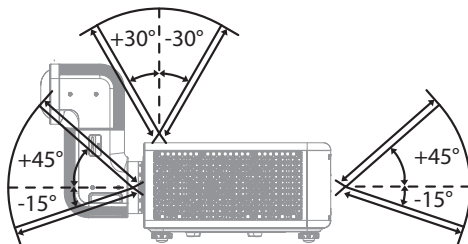
The Remote Control Buttons and Their Functions

The names and functions of the buttons on the remote control are listed below.

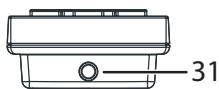


Remote Control Reception Range

The reception ranges for the projector's three remote control receivers are as follows:



- **Angle:** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distance:** Up to 12m (39 ft)



Item	Button	Function
1	POWER ON	Turn the projector on.
2	HDMI1	Select HDMI 1.
3	HDMI2	Select HDMI 2.
4	POSITION	Select projector position
5	KEystone	Adjust the keystone.
6	CORNER FIT	4 corners adjustment.
7	USER SET	Enter user settings menu.
8	ON SCREEN	Hide the menus. Press again to view the menu once more.
9	▲▼◀▶ (Selector)	Navigate the menus.
10	ENTER	Select the highlighted menu item.
11	MENU	Display the menus used to adjust projector settings.

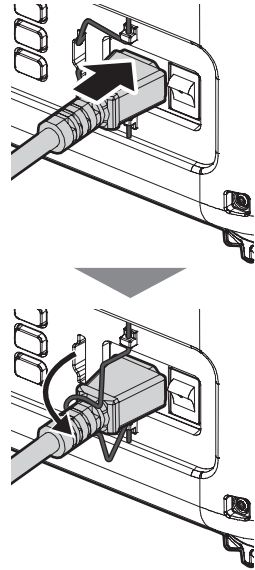
Basic Operation

12	FOCUS 1	Adjust overall focus.
13	FOCUS 2	Adjust focus at the edges of the picture.
14	STATUS	View projector information.
15	PATTERN	Display a test pattern. To choose the pattern.
16	0 (LOCK)	Press and hold this button for four second to disable remote operation. Be sure to aim the remote at remote receiver when performing this operation. This setting can only be adjusted using the remote control.
17	ID	Display the IDs for the projector and remote control on the screen.
18	SHUTTER	Temporarily suspend projection and mute audio. Press again to resume.
19	DEFAULT	Restore default settings for the selected menu item.
20	SHIFT	Adjust Lens shift.
21	ZOOM	Adjust Lens zoom.
22	BACK	Return to previous level or exit menus if at top level.
23	PICTURE	Select picture mode.
24	LAN	Enter LAN setting menu.
25	LENS MOTOR	Lens motor lock.
26	WARPING BLENDING	Enter warping and blending function.
27	INPUT	Select an input for the main image.
28	4K	Select 4K setting ON/OFF.
29	HDBaseT	Select HDBaseT.
30	STANDBY	Switch the projector to standby.
31	Remote Output	When using the remote control via a wired connection, connect it to the projector's remote input terminal using a commercially available m3 stereo mini jack cable.

On/Standby

Connecting the Power Cable

Connect the included power cable to the projector and attach the hook of the cable lock. Make sure that the hook of the cable lock is properly secured in its designated position, then plug it into the power outlet.



Use a three-pin socket.



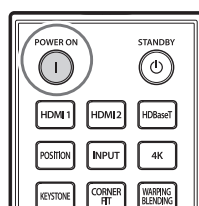
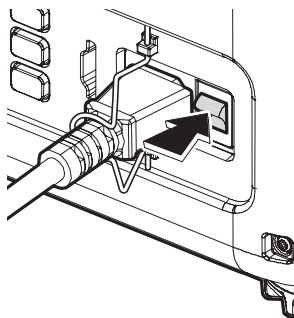
CAUTION

Use the supplied power cable only. In addition, note that supplied power cable is for use exclusively with this product. Do not use the power cable with any other device or the projector with any other power cable.

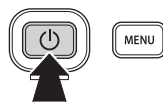
Basic Operation

Turning the Projector On

- 1 Turn the power switch on.
The projector will switch to standby mode.
The indicator lamps will light or flash red.
- 2 Press the power button to turn the projector on.
The indicator lamps will light green.
Projection will start after a brief pause.



Remote control



Projector

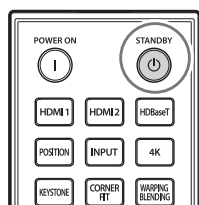


CAUTIONS

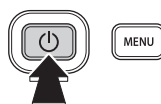
- Do not look directly into the lens while the projector is on.

Switching to Standby

Pressing the power button while the projector is on displays a confirmation dialog. Press the button again to switch the projector to standby. The cooling fan will turn off a few seconds later.



Remote control

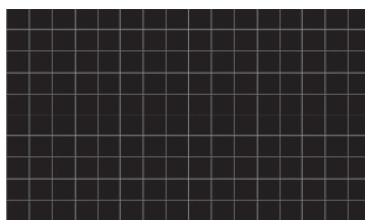


Projector

Projector Settings

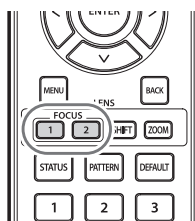
Focus

The sharpness of the projected image can be adjusted by focusing the projector. Use Test Pattern 1 when focusing.

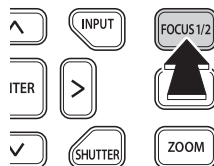


Step 1 Remote control: Use the “**FOCUS1**” and “**FOCUS2**” buttons on the remote control.

Projector: Press the **FOCUS1/2** button repeatedly until focus settings are displayed.



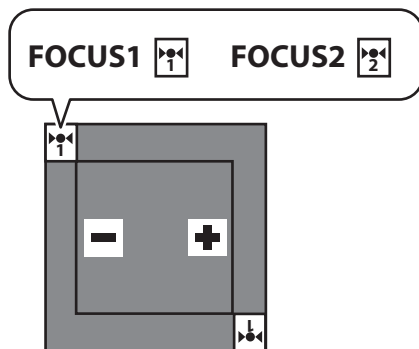
Remote control



Projector

Step 2 Press the selector left or right to focus  50).

The selected focus setting (1 or 2) is identified by an icon.



Step 3 Press **BACK** to exit when the operation is complete.



TIP

- Focus can also be adjusted from the menus.
- Depending on the lens type, adjustment may be performed using FOCUS1 only. For details, refer to the lens instruction manual.

Projector Settings

Adjusting Focus

Focus can be adjusted using the **FOCUS1** and **FOCUS2** buttons on the remote control.

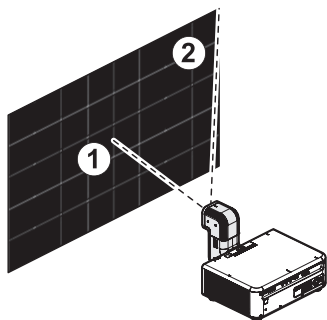
- **FOCUS1:** Adjust focus at a point along the lens's optical axis in the image.
- **FOCUS2:** Adjust focus at the edges of the picture.

To adjust focus, display Test Pattern 1 and follow the steps below.

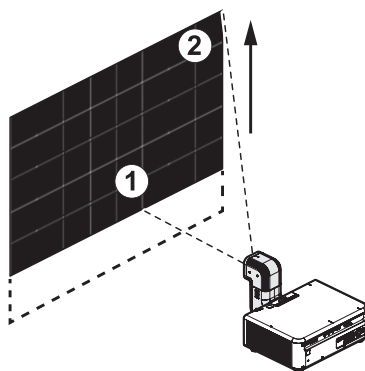
- ① Adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
Adjust focus for the portion of the screen *closest to the lens*.
- ② Adjust focus at the edges using the **FOCUS2** button.
Adjust focus for the portion of the screen *farthest from the lens*.
- ③ Repeat Step ① to adjust overall focus using the **FOCUS1** button.
- ④ If the picture is not in focus, repeat Steps ① through ③.

Checking Focus

Home lens shift position

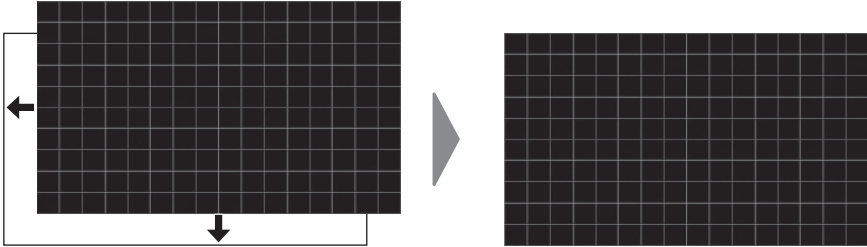


Lens shifted vertically



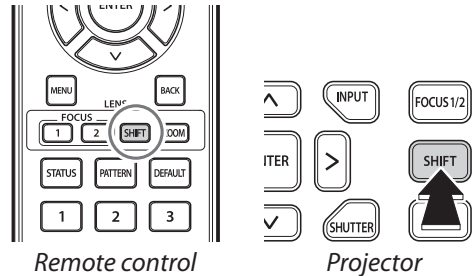
Lens Shift

The position of the projected image can be adjusted using lens shift. Use Test Pattern 1.

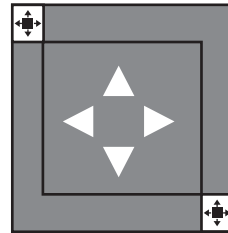


Step 1 Remote control: Press the **SHIFT** button.

Projector: Press the **SHIFT** button repeatedly until lens shift settings are displayed.



Step 2 Position the projected image using the selector (up, down, left, and right).



Step 3 Press **BACK** to exit.



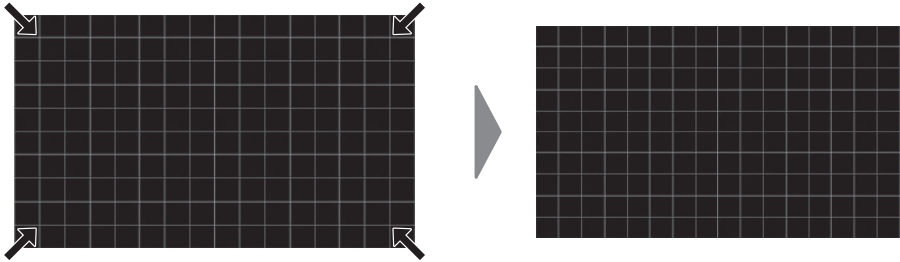
TIPS

- The values shown in percentages are reference values for the shift position.
- Lens shift can also be adjusted from the menus.
- Holding the **SHIFT** button for three seconds displays a confirmation dialog where the lens can be restored to the home position.
- After adjusting the shift, the focus may be slightly off. Readjust the focus as needed.

Projector Settings

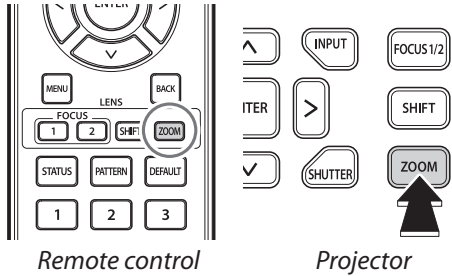
Zoom

The size of the projected image can be adjusted using zoom.

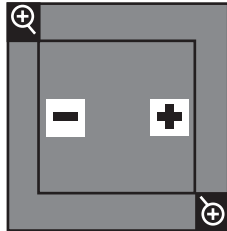


Step 1 Remote control: Press the **ZOOM** button.

Projector: Press the **ZOOM** button repeatedly until zoom settings are displayed.



Step 2 Press the selector left or right to adjust the size of the projected image.



Step 3 Press **BACK** to exit.

- 
- TIPS**

 - Zoom can also be adjusted from the menus.
 - After adjusting the zoom, the focus may shift slightly, so please readjust the focus if necessary.

Choosing IDs

IDs let you operate multiple projectors, either separately or together, using a single remote control. This example sets the ID to "02".

1 Set the projector ID.

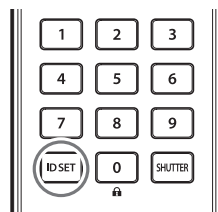
The projector ID defaults to "off"

- ① Select **Projector ID Setting** in the **SYSTEM SETUP: Basic** menu.
- ② Select **On** for **Projector ID Setting** in the ID selection display. Next, select "02" and press **ENTER**.

2 Set the remote control ID.

The remote control ID defaults to 00.

- ① **Remote control:** Press and hold **ID SET** on the remote control for three seconds.
→ The remote control operation backlight will start to flash for 3 seconds and then continue to turn on.
- ② Press "0" within 3 seconds and press "2" within 3 seconds
- ③ Press **ENTER** within 3 seconds.
→ The remote control operation backlight will turn off.

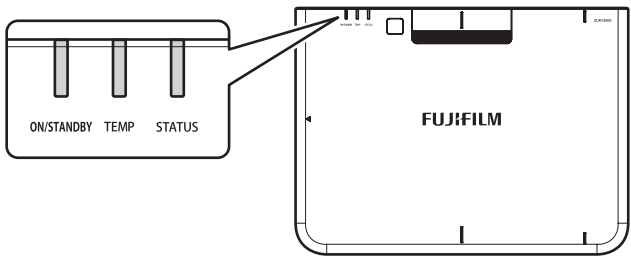


 **CAUTION** Once the operation is complete, check that the IDs on the projector and remote control are correct.

 **TIP** Projectors with IDs off can be controlled by remotes with any ID between "00" and "99".

Indicator Lamps

Projector status is shown by whether the indicator (**ON/STANDBY**, **TEMP**, and **STATUS**) lamps are on, flashing, or off.



The statuses shown by the condition of the indicator lamps are listed below.

Lamp			Projector status
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Steady ● (RED)			Standby State
Flashing 1 ● (GREEN)			Warm up
Steady ● (GREEN)			Projector on
Flashing 1 ● (RED)			Communication Stadby
	Flashing 1 ● (ORANGE)		Cooling down
Steady ● (GREEN)	Steady ● (GREEN)		AV mute(Shutter) is on
	Flashing 2 ● (GREEN)		Projector communication
	Flashing 3 ● (ORANGE) ● (GREEN)		Fimware upgrade
Steady ● (GREEN)	Steady ● (GREEN)	Steady ● (GREEN)	Projector on for Burnin
Flashing 1 ● (ORANGE)	Flashing 1 ● (ORANGE)		Standby for Burnin
Steady ● (RED)	Steady ● (GREEN)		Factory Reset
Steady ● (GREEN)	Flashing 1 ● (RED)	Flashing 1 ● (ORANGE)	System Over Temp

Flashing 2 ● (GREEN)		Flashing 2 ● (ORANGE)	LD Error
Flashing 2 ● (GREEN)	Flashing 1 ● (RED)	Flashing 2 ● (ORANGE)	DMD Error
		Steady ● (ORANGE)	Fan 1 Error
		Flashing 1 ● (ORANGE)	Fan 2 Error
		Flashing 2 ● (ORANGE)	Fan 3 Error
Steady ● (GREEN)		Steady ● (ORANGE)	Fan 4 Error
Steady ● (GREEN)		Flashing 1 ● (ORANGE)	Fan 5 Error
	Steady ● (RED)	Steady ● (ORANGE)	Fan 8 Error
	Steady ● (RED)	Flashing 1 ● (ORANGE)	Fan 9 Error
	Steady ● (RED)	Flashing 1 ● (ORANGE)	Fan 10 Error
Flashing 1 ● (GREEN)	Steady ● (RED)		Fan 11 Error
Flashing 1 ● (GREEN)		Flashing 1 ● (ORANGE)	Filter wheel Error
Flashing 1 ● (GREEN)		Flashing 2 ● (ORANGE)	Phosphor wheel Error
Steady ● (ORANGE)		Steady ● (ORANGE)	Power Lost



TIPS

The LED indicator supports three flashing modes:

- Flashing 1: Blinks once every 500 milliseconds.
- Flashing 2: Blinks once every 40 milliseconds.
- Flashing 3: Alternates between two colors every 500 milliseconds.
- If error occur, please contact the place of purchase.

Specifications

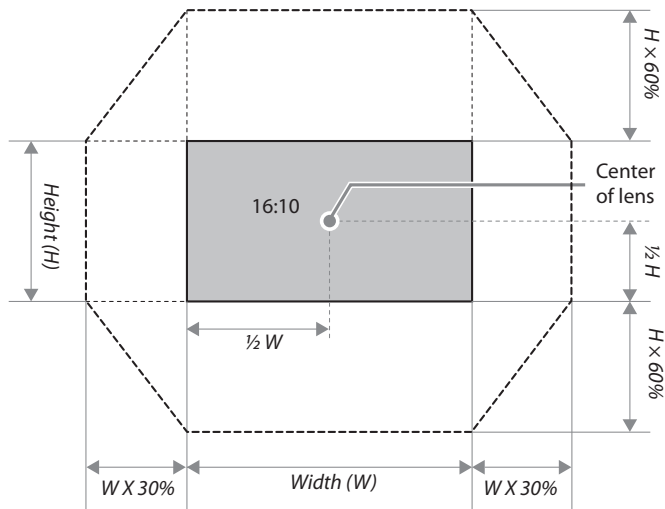
Model name		FP-ZUH12000	
DLP [®] chip	Size	0.8-inch, 16:10 aspect ratio	
	Display method	1Chip DLP [®]	
	Number of pixels	2,304,000 pixels (1920x1200)	
Lens		Optional lens (Sold separately)	
Light source		Laser diode	
Brightness (ANSI lm ¹)		12,000 lm / 12,400 lm (Center) ²	
Light source half-life ³		Approx. 20,000 hours	
Contrast ratio ⁴		25,000:1	
Speaker		-	
Maximum display resolution (W x H)		4K 3840 x 2400 (4K mode ON)	
Terminals	VIDEO IN	HDMI [®] 1	TypeA HDMI [®] 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
		HDMI [®] 2	TypeA HDMI [®] 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
		HDBaseT™	RJ-45 HDBaseT™ 3.0
		12G/3G-SDI	BNC 12G/3G-SDI
	VIDEO OUT	HDMI [®]	TypeA HDMI [®] 2.0 (Compatible with HDCP 2.3)
		12G/3G-SDI	BNC 12G/3G-SDI
	CONTROL IN/OUT	REMOTE	M3.5 mm stereo mini jack For wired remote control
		LAN	RJ-45 For network connection (10Base-T/100Base-TX)
		HDBaseT™	RJ-45 For projector control
		RS-232C	D-Sub 9-pin male For projector control
	OTHER	USB	TypeA DC 5V 2A(Max), for maintenance
Power supply		AC 100-240V~, 50/60Hz, 9A	
Power consumption		Maximum 900W Normal: 780W Eco: 400W Standby Approx. 0.5W Network standby Approx. 8W	
Dimensions		535 mm (W) x 396 mm (D) x 189 mm (H) (Excluding adjustable feet and protruding parts)	
Weight		Approx. 18.1 kg(39.9 lb)	
Noise level ⁵	Normal	38dB	
	Eco	36dB	
Operating environment	Operating temperature	0–40 °C (32–104 °F)	
	Operating humidity	10–85% (without condensation)	
	Storage temperature	–20 – +60 °C (–4–140 °F)	

Accessories included	Power cord 3.0m (9.8ft)
	Lens adapter(for FP-ZL034)
	Adapter cap
	Body cap
	Remote control unit
	Remote control battery (AAA type x2)
	Basic manual

1. Brightness value is the average for this model at the time of shipment, based on ANSI standards. Measured with optional FP-LZ125 lens at 100% Light Output and "Bright" Picture Mode.
2. Brightness in the center area of the screen, measured with optional FP-LZ125 lens at 100% Light Output and "Bright" Picture Mode.
3. The estimated time taken for the light source brightness to decrease by half. Varies with the operating environment and conditions of use.
4. Based on "Dynamic Black" being ON.
5. Acoustic noise level is measured in accordance with ISO 7779.

Lens Shift Range and Projection Distance

Lens Shift Range



Projection Distance

For projection distance, a more detailed projection simulation tool is available on our website. Please make use of it as well.

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>

Table des matières

Précautions de sécurité	1
Pour votre sécurité	1
⚠ AVERTISSEMENTS	1
⚠ MISES EN GARDE	2
Précautions de stockage et d'utilisation	4
Utilisation correcte des lasers	6
⚠ AVERTISSEMENTS	7
⚠ MISES EN GARDE	7
Remarques sur le laser	8
Étiquettes d'avertissement laser	9
Spécifications de la source laser	9
Réglementation	10
Sécurité	10
Sécurité laser	10
Compatibilité électromagnétique	10
Émissions	10
Immunité	10
Environnement	11
Marquage	11
MISES EN GARDE	12
Copyright	12
Avertissement de la Commission fédérale des télécommunications (FCC)	12
Pour les clients au Canada	13
Pour les clients en Nouvelle-Zélande et en Australie	13
Pour les clients dans l'UE	13
WEEE	13
Pour les clients à Taïwan	13
Pour les clients en Corée	14
Pour les clients au Japon	14
Pour les clients au Royaume-Uni	14
Pour les clients dans l'UE	15
Mise au rebut des équipements électriques et électroniques dans les foyers privés de l'Union européenne, de la Norvège, de l'Islande et du Liechtenstein	15
À propos des icônes	16
Précautions de sécurité pour les piles	16
Mentions relatives aux marques	17

Table des matières

Introduction	18
Contenu de la boîte.....	18
Parties du projecteur	19
Installation	20
Instructions d'installation et de stockage	20
Choix de l'emplacement	21
Espacement	21
Réglage de la hauteur	22
Précautions d'installation pour le montage au plafond.....	22
Avant utilisation	24
Objectif de projection nécessitant l'adaptateur d'objectif.....	24
Objectif de projection ne nécessitant pas l'adaptateur d'objectif.....	24
Lors de l'utilisation de l'adaptateur d'objectif	25
Sans utiliser l'adaptateur d'objectif	25
Préparation avant l'installation de l'objectif de projection	26
Retrait du cache de remplacement de l'objectif	26
Retrait du cache de l'adaptateur d'objectif	27
Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif	28
Retrait des vis de fixation de l'adaptateur d'objectif	28
Retrait de l'adaptateur d'objectif	30
Installation de l'adaptateur d'objectif	32
Installation ou retrait de l'objectif de projection	35
Lors de l'utilisation de l'adaptateur d'objectif	35
Orientations possibles.....	36
Comment installer l'objectif de projection.....	36
Comment retirer l'objectif de projection.....	39
Sans utiliser l'adaptateur d'objectif	40
Comment installer l'objectif de projection.....	40
Comment retirer l'objectif de projection.....	41
Spécifications de l'objectif de projection	42
Avertissement	42
Nettoyage de l'objectif	42
⚠ AVERTISSEMENTS.....	42
Connexions	43
Connecteurs	43
Fonctionnement de base	44
Le panneau de contrôle.....	44

Table des matières

Les touches de la télécommande et leurs fonctions.....	45
Plage de réception de la télécommande.....	45
Marche/Veille	47
Connexion du câble d'alimentation.....	47
Allumer le projecteur.....	48
Mise en veille.....	48
Réglages du projecteur.....	49
Mise au point   1 2	49
Ajuster la mise au point.....	50
Décalage de l'objectif 	51
Zoom 	52
Choisir des ID	53
Voyants indicateurs	54
Spécifications	56
Plage de décalage de l'objectif et distance de projection	58
Distance de projection	58

Précautions de sécurité

Pour votre sécurité

Les mentions ⚠ **AVERTISSEMENT** et ⚠ **MISES EN GARDE** figurant dans ce document indiquent ce qui suit :

⚠ **AVERTISSEMENTS** Le non-respect de ces avertissements peut causer la mort ou des blessures graves.

⚠ **MISES EN GARDE** Le non-respect des mises en garde peut causer des blessures ou des dommages matériels.

Cette section contient des précautions importantes à respecter pour garantir une utilisation sûre et correcte du produit. Lisez-les avant d'utiliser le produit et respectez-les pendant l'utilisation.

⚠ **AVERTISSEMENTS**

- Assurez-vous que le produit est installé de manière sûre. Des blessures graves peuvent survenir si le produit tombe de haut.
- Les installations au plafond (lorsque le produit est suspendu au plafond) ne doivent être effectuées que par des professionnels qualifiés. En cas d'installation incorrecte, le produit pourrait tomber et causer des blessures graves.
- Lors de travaux en hauteur, travaillez toujours avec au moins une autre personne, utilisez un câble de sécurité et prenez toutes les autres précautions nécessaires pour garantir la sécurité. Un glissement, une chute ou une perte d'équilibre peuvent causer des blessures graves.
- Lors de l'installation du produit en hauteur, veillez à ce que les personnes situées en dessous restent à une certaine distance. La chute d'objets peut causer des blessures graves.
- N'installez pas et n'utilisez pas le produit dans une baignoire ou une douche. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Ne touchez pas le produit avec des mains mouillées. Le non-respect de cette instruction peut causer un choc électrique.
- Ne modifiez pas, ne tirez pas, ne tordez pas les câbles d'alimentation, ne les soumettez pas à une chaleur excessive et ne les placez pas sous des objets lourds. L'endommagement des câbles peut causer un incendie ou un choc électrique. Si les câbles sont endommagés, veuillez contacter un technicien agréé par Fujifilm. Gardez les câbles à l'écart des orifices d'entrée et de sortie d'air.
- N'utilisez pas les câbles si les connecteurs sont tordus.
- Ne placez pas le produit sur des surfaces instables. Assurez-vous que le produit est de niveau. Le basculement ou la chute de l'appareil peut causer des blessures.
- Ne touchez pas les parties métalliques du produit pendant les orages. Les éclairs peuvent produire un courant induit susceptible de causer un choc électrique.
- Ne placez pas des récipients contenant de l'eau, des produits chimiques ou d'autres liquides sur l'appareil. Si du liquide pénètre dans l'appareil, cela peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Ne regardez jamais directement dans l'objectif lorsque l'appareil est allumé. La lumière puissante peut causer une déficience visuelle ou d'autres blessures. Ne regardez pas dans l'objectif avec des loupes, des télescopes ou d'autres instruments optiques.

Précautions de sécurité

- N'insérez pas des matériaux inflammables, des métaux ou d'autres objets étrangers dans l'appareil et ne les laissez pas à proximité. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie, des brûlures ou un choc électrique.
- N'utilisez pas des sprays contenant des gaz inflammables pour nettoyer la poussière ou la saleté de l'objectif. Le gaz pourrait s'enflammer et causer un incendie.
- N'utilisez pas le produit dans des endroits où l'air peut contenir des gaz inflammables ou explosifs. Les gaz peuvent s'enflammer et cela peut causer un incendie.
- Ne placez pas des objets inflammables devant l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie.
- Cet appareil doit être mis à la terre.
- Ne bloquez pas la lumière de la lampe du produit avec des livres, des tissus ou d'autres objets. Les objets placés dans le faisceau peuvent devenir chauds, fondre ou causer des brûlures ou un incendie. La lumière réfléchiée par les objets peut également causer une surchauffe de l'objectif et un dysfonctionnement du produit.
- Ne touchez pas l'objectif ou les parties métalliques du produit lorsqu'il est allumé ou immédiatement après avoir été mis en veille. Le non-respect de cette instruction peut causer des brûlures ou d'autres blessures.
- Faites attention à ne pas faire tomber le produit lorsque vous le soulevez.
- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas correctement, mettez-le en veille et débranchez les câbles d'alimentation. Si vous continuez à utiliser le produit alors qu'il émet de la fumée ou des odeurs inhabituelles ou qu'il fonctionne anormalement, vous risquez de causer un incendie, un choc électrique ou des troubles de la vue.
- Utilisez uniquement le câble d'alimentation fourni. L'utilisation d'autres câbles peut causer une surchauffe ou un court-circuit électrique et un incendie ou un choc électrique. Ne pas mettre correctement à la terre la prise à laquelle le câble d'alimentation fourni est connecté peut également causer un choc électrique.

MISES EN GARDE

- Utilisez ce produit uniquement comme décrit dans ce manuel.
- Le produit et les accessoires sont des appareils de précision. Ils ne doivent jamais être soumis à une force excessive.
- Veuillez attacher le couvercle de l'objectif si le produit ne va pas être utilisé pendant une période prolongée.
- L'objectif contient des pièces mobiles : n'appliquez pas une force excessive et ne soumettez pas l'objectif à des chocs physiques.
- N'installez pas ce produit dans des endroits poussiéreux, humides ou exposés à des brouillards d'huile, à de la vapeur ou à des sources de chaleur. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique. En outre, l'huile peut causer la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, et endommager les supports et causer des blessures graves.
- Ne laissez pas le produit dans des endroits exposés à des températures élevées ou à la lumière directe du soleil. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie.

- Ne laissez pas le produit ou, si des piles ont été insérées, la télécommande sans surveillance dans des endroits exposés à la lumière directe du soleil ou à des températures élevées, par exemple directement devant la sortie d'air chaud d'un appareil de chauffage. Une chaleur excessive peut déformer le boîtier ou endommager les pièces internes du produit et causer un incendie.
- Ne placez pas d'objets lourds sur ce produit. Les objets pourraient être mal équilibrés et pourraient basculer ou tomber et causer des blessures.
- N'utilisez pas le câble d'alimentation si la fiche est endommagée ou ne rentre pas correctement dans la prise. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Gardez votre visage et vos mains, ainsi que les objets susceptibles d'être déformés ou endommagés par la chaleur, à l'écart de la sortie d'air lorsque l'appareil est en cours d'utilisation. L'air chaud sortant de la sortie d'air peut déformer les objets ou causer des brûlures ou des accidents.
- Pour des raisons de sécurité, veuillez toujours débrancher l'appareil lorsqu'il n'est pas utilisé. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie dû à la détérioration de l'isolation ou à d'autres causes.
- Avant de transporter ou de nettoyer ce produit, mettez-le en veille, débranchez-le de la prise de courant et débranchez tous les câbles. Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- N'utilisez pas de chiffons humides ni de solvants tels que de l'alcool, de la benzine (éther de pétrole) ou des diluants pour nettoyer le produit. De l'eau peut pénétrer dans le produit ou le boîtier peut se déformer et se casser ou subir d'autres dommages, et causer un choc électrique.
- L'accumulation de poussière à l'intérieur du produit peut causer un incendie ou un dysfonctionnement. Nous recommandons d'inspecter et de nettoyer régulièrement l'intérieur du produit. Contactez le revendeur d'origine pour ces services.
- Ne soulevez pas le produit en tenant l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit.
- Lorsque vous utilisez le produit à haute altitude (plus de 1500 m/4900 pieds), activez le mode haute altitude pour garantir que le mécanisme de contrôle de la température interne du produit fonctionne correctement. Le non-respect de cette instruction peut réduire la durée de vie des pièces du produit.
- Si vous remarquez que le produit ne fonctionne pas correctement, mettez-le en veille et débranchez les câbles d'alimentation et USB. Si vous continuez à utiliser le produit alors qu'il émet de la fumée ou des odeurs inhabituelles ou qu'il fonctionne anormalement, vous risquez de causer un incendie, un choc électrique ou des troubles de la vue. Contactez le revendeur d'origine.
- Ne laissez pas de l'eau ou des corps étrangers pénétrer dans le produit. Si de l'eau ou d'autres corps étrangers ont pénétré dans le boîtier, mettez-le en veille et débranchez-le de la prise de courant. Vous pourriez causer un court-circuit, un incendie ou un choc électrique si vous continuez à l'utiliser. Contactez le revendeur d'origine.
- Ne démontez pas et ne modifiez pas le produit (n'ouvrez jamais le boîtier). Le non-respect de cette instruction peut causer un incendie ou un choc électrique.
- Gardez les petites pièces hors de la portée des jeunes enfants et des animaux domestiques. À cause de leur petite taille, les objets comme les piles de la télécommande peuvent être avalées accidentellement par les jeunes enfants ou les animaux domestiques. Gardez les petites pièces hors de leur portée. Si un enfant a avalé accidentellement une pièce du produit, contactez immédiatement un médecin.

Précautions de sécurité

• MISE EN GARDE :

- Cet équipement est doté d'une fiche d'alimentation à trois broches avec mise à la terre. Ne retirez pas la broche de mise à la terre de la fiche d'alimentation. Cette fiche s'insère uniquement dans une prise avec mise à la terre. Il s'agit d'un dispositif de sécurité. Si l'insertion de la fiche dans la prise est impossible, contactez un électricien.
- Gardez la sécurité à l'esprit lorsque vous faites passer les câbles. Le non-respect de cette instruction peut causer des chutes ou des blessures.
- N'installez pas le produit dans des endroits soumis à des chocs ou à des vibrations.
- Ne touchez pas l'objectif immédiatement après avoir mis le produit en veille. Le non-respect de cette instruction peut causer des brûlures.
- Assurez-vous que le produit a été correctement mis à la terre.
- Les sacs en plastique fournis avec ce produit posent un risque de suffocation lorsqu'ils sont placés sur le nez et la bouche. Rangez-les hors de la portée des bébés et des jeunes enfants.

Précautions de stockage et d'utilisation

- Ne pas utiliser ou ranger le produit dans des endroits soumis à des températures extrêmes. Évitez les endroits soumis à des changements brusques de température. Utilisez et rangez le produit en respectant les limites de température de fonctionnement et de stockage.
- N'installez pas le produit près de lignes à haute tension ou d'équipements produisant des champs magnétiques. Le produit pourrait ne pas fonctionner correctement.
- N'utilisez pas le produit lorsqu'il est incliné. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit ou causer des accidents.
- Ne touchez pas l'objectif avec des mains nues. Les empreintes digitales et les taches sur l'objectif peuvent affecter la qualité de l'image. Pour garder l'objectif propre et sans rayures, veuillez fermer le couvercle de l'objectif lorsque le produit n'est pas utilisé.
- Enlevez les piles de la télécommande avant de ranger le produit. Laisser les piles à l'intérieur pendant de longues périodes peut causer des fuites ou d'autres dommages.
- N'utilisez pas et ne rangez pas le produit dans un endroit où il sera exposé à des brouillards d'huile ou à de la fumée.
- Les dysfonctionnements ou les dommages dus à des causes telles que le feu, les tremblements de terre, les inondations, la foudre ou d'autres catastrophes naturelles, la pollution d'origine humaine ou les catastrophes environnementales, le sel, les fluctuations de tension ou l'utilisation de sources d'alimentation fonctionnant à des tensions ou des fréquences non autorisées ne sont pas couverts par la garantie.
- Pour nettoyer l'objectif, mettez d'abord le produit en veille et attendez que l'objectif et les pièces métalliques se soient refroidies, puis nettoyez la poussière et les peluches avec une soufflette avant d'essuyer délicatement l'objectif avec un chiffon de nettoyage pour vitres ou un chiffon similaire.
- Laissez l'objectif se refroidir avant de commencer le nettoyage.
- Lorsque vous transportez le produit, tenez-le par sa base. Ne le tenez pas par l'objectif ou l'ouverture autour de l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager le produit.
- La présence d'adhésif de blocage, de lubrifiants ou d'huile sur les supports de plafond peut causer la détérioration du boîtier en plastique du projecteur, endommager le produit ou

causer une chute.

- N'installez pas ou ne rangez pas le produit dans un endroit où il sera exposé à des dommages dus au sel ou à des gaz corrosifs. La corrosion peut endommager le produit ou causer une chute.

Utilisation correcte des lasers

Ce produit est classé comme PRODUIT LASER DE CLASSE 1 – GROUPE DE RISQUE 2 selon l'IEC 60825-1: Ed. 2014 et est également conforme aux normes 21 CFR 1040.10 et 1040.11, à l'exception de la conformité en tant que LIP de Groupe de Risque 2 telle que définie dans l'IEC 62471-5: Ed. 1.0. Pour plus d'informations, voir l'avis N° 57 du 8 mai 2019 concernant le laser.

L'installation du projecteur avec les objectifs A22 et A23 (rapport de projection supérieur à 2,4) peut entraîner une classification en Produit Laser de Classe 1 – Groupe de Risque 3 (RG3). Ces configurations sont destinées uniquement à un usage professionnel et ne sont pas prévues pour un usage grand public. Les opérateurs doivent contrôler l'accès au faisceau à l'intérieur de la distance de danger (HD) ou installer le produit à une hauteur empêchant toute exposition oculaire dans cette distance de danger (HD).



LASER
1

IEC 60825-1:2014
PRODUIT LASER DE CLASSE 1

- Ce produit est conforme à la norme EN60825-1:2014+A11:2021.
- Conforme à 21 CFR 1040.10 et 1040.11 sauf pour la conformité en tant que LIP du groupe de risque 2 tel que défini dans IEC 62471-5:Ed. 1.0. Pour plus d'informations, voir l'avis N° 57 du 8 mai 2019 concernant le laser.
- Ce produit est pour un usage professionnel et est conçu pour projeter des images sur un mur ou un écran.

Veillez à respecter les avertissements et mises en garde suivants.

Objectif de projection	Rapport de projection	Classification et exigences pour les projecteurs à illumination laser (LIP)	
FP-ZL034	0,34-0,41	HD : N/A	IEC 62471-1 : 2015
FP-ZL050	0,50-0,65		IEC 60825-1 : 2014
FP-ZL125	1,25-2,00		PRODUIT LASER DE CLASSE 1 - GROUPE DE RISQUE 2

AVERTISSEMENTS

- Ce produit contient un laser ; n'ouvrez pas le boîtier du produit.
- Ce projecteur contient un module laser de classe 4. Le démontage ou la modification est très dangereux et ne doit jamais être tenté.
- La lumière vive peut provoquer des troubles de la vue ou d'autres blessures ; ne regardez pas directement la lumière de la source lumineuse. Si vous avez regardé directement la lumière de la source lumineuse, contactez un médecin si nécessaire.
- N'essayez jamais de remodeler ou de démonter le projecteur. Les tensions élevées peuvent causer un incendie ou des chocs électriques.

MISES EN GARDE

- Mettez ce produit au rebut conformément aux réglementations locales ; ne le démontez pas.
- L'utilisation des commandes ou réglages ou l'exécution des procédures autres que celles spécifiées dans les présentes exigences peuvent être la cause d'une exposition à un rayonnement dangereux.
- Comme toute source lumineuse, ne pas fixer le faisceau directement, RG2 IEC 62471-5:2015.

Objectif RG2



MISES EN GARDE : Surface chaude, ne pas toucher

- Ne placez pas vos mains, votre visage ou un objet devant l'objectif du projecteur lorsqu'il est allumé. Il pourrait devenir extrêmement chaud et causer un incendie ou des dommages dus à la chaleur émise par la sortie de la lumière. Les objets placés devant l'objectif peuvent chauffer, fondre ou même commencer un incendie.
- Ne vaporisez pas de gaz inflammable pour nettoyer la poussière et la saleté sur l'objectif. Cela peut causer un incendie.

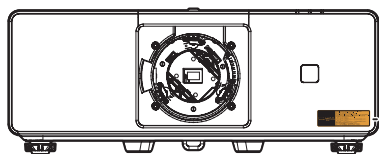
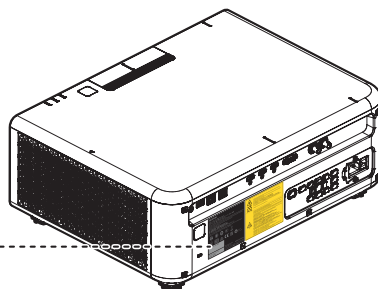
Remarques sur le laser

Ce produit utilise un laser comme source lumineuse, qui présente les caractéristiques suivantes :

- La source lumineuse peut s'assombrir au cours du temps dans certaines conditions.
- Plus la température est élevée, plus la source s'assombrira rapidement.
- La source s'assombrira lentement quand elle est utilisée.
- La relation entre la luminosité de la source et la durée d'utilisation peut être ajustée à l'aide des paramètres de luminosité.
- Pour éviter toute exposition à la lumière laser nocive, contactez un centre de service agréé si le projecteur a besoin d'être inspecté, réglé ou réparé.
- Le projecteur est équipé d'un module laser intégré. Suivez les instructions du manuel du produit lorsque vous utilisez le projecteur ou que vous réglez les paramètres.
- Veuillez retirer le couvercle de l'objectif avant d'allumer le projecteur. Le couvercle de l'objectif peut être endommagé s'il est laissé en place lorsque le projecteur est allumé et que le laser est allumé.
- Quelle que soit la distance avec le projecteur, les enfants ne doivent jamais être regarder le faisceau.
- Avant d'allumer le projecteur, vérifiez que personne ne se trouve devant l'objectif.
- N'utilisez pas d'instruments optiques tels que des télescopes ou des jumelles lorsque le projecteur est allumé.

Étiquettes d'avertissement laser

Des étiquettes d'avertissement laser sont collées en bas et sur le côté du produit.



Étiquette de tension réglementaire

"Étiquette du produit (étiquette d'évaluation) sur le côté du produit."

Spécifications de la source laser

FP-ZUH12000

- **Longueur d'onde : 455 nm**
- **Sortie maximale : 342 W**

Réglementation

Ce produit est conforme aux réglementations suivantes relatives à la sécurité des produits, aux exigences environnementales et à la compatibilité électromagnétique (CEM).

Sécurité

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Sécurité laser

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilité électromagnétique

Émissions

- FCC CFR47, Partie 15, sous-partie B/ANSI C63.4, Classe A - Radiateurs non intentionnels
- CISPR32/EN55032 Classe A - Équipements informatiques
- ICES(A)/NMB(A) - Équipement informatique

Immunité

- Exigences CEM CISPR 35/EN55035 - Équipements informatiques

Environnement

- Le produit est conforme à :
 - La directive européenne (2011/65/UE) relative à la limitation de l'utilisation de certaines substances dangereuses (RoHS) dans les équipements électriques et électroniques et les amendements officiels applicables.
 - La réglementation de l' UE (CE) n° 1907/2006 concernant l'enregistrement, l'évaluation, l'autorisation et restriction des produits chimiques (REACH) et les amendements officiels applicables.
 - La directive de l' UE (2012/19/UE) sur les déchets et les équipements électriques et électroniques (DEEE) et les amendements officiels applicables.
 - L'ordonnance n° 39 du Ministère Chinois de l' Industrie de l'information (02/2006) sur le contrôle de la pollution causée par les produits électroniques d'information, les limites de concentration des substances dangereuses (SJ/T11363-2006), et l'exigence applicable aux produits de marquage (SJ/T11364-2024).

Marquage

- Ce produit est conforme à toutes les directives, normes et considérations de sécurité, de santé et d'environnement du Canada, des États-Unis et de l' Europe. Exigences internationales en matière de marques de recyclage des emballages :
 - Directive de l' UE (2012/19/UE) sur les déchets et les équipements électriques et électroniques (DEEE) ;
 - Directive européenne (94/62/CE) relative aux déchets d'emballage et de conditionnement.
 - Norme chinoise de marquage du recyclage des emballages (GB/T18455-2022).

MISES EN GARDE

Copyright

Cette publication, y compris toutes les photographies, illustrations et logiciels, est protégée par les lois internationales sur le droit d'auteur, tous droits réservés. Ni ce manuel ni aucun des éléments qu'il contient ne peuvent être reproduits sans l'autorisation écrite de l'auteur.

© Copyright 2025

Vérification

Numéro de modèle : FP-ZUH12000

Marque commerciale : Fujifilm

Nom de la société : FUJIFILM North America Corporation

Adresse : 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, U.S.A.

Tél : 019147898100

Cet appareil est conforme à la partie 15 du Règlement de la FCC. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes : (1) L'appareil ne doit pas causer d'interférences dangereuses et (2) doit accepter toute interférence reçue, y compris celles pouvant causer un fonctionnement non désiré.

Attention : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux limites d'un appareil numérique de classe A, conformément à la partie 15 du Règlement de la FCC. Ces limites sont destinées à assurer une protection raisonnable contre les interférences nuisibles lorsque l'équipement est utilisé dans un environnement commercial. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions du manuel, peut causer des interférences nuisibles aux communications radio. Le fonctionnement de cet appareil dans une zone résidentielle est susceptible de provoquer des interférences nuisibles, auquel cas l'utilisateur sera tenu de corriger les interférences à ses propres frais.

Avertissement de la FCC : Pour garantir une conformité continue, suivez les instructions d'installation ci-jointes. Cela inclut l'utilisation du cordon d'alimentation fourni et des câbles d'interface blindés lors de la connexion à l'ordinateur ou aux périphériques. Tout changement ou modification non autorisé de cet appareil peut annuler le droit de l'utilisateur à faire fonctionner cet appareil.

Avertissement de la Commission fédérale des télécommunications (FCC)

- Un cordon d'alimentation de type blindé est nécessaire pour respecter les limites d'émission de la FCC et pour éviter les interférences avec la réception radio et télévision à proximité. Il est essentiel de n'utiliser que le cordon d'alimentation fourni.
- N'utilisez que des câbles de signal blindés pour connecter les dispositifs d'E/S à cet appareil.

Pour les clients au Canada

CAN ICES(A)/NMB(A)

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme ICES-003 du Canada.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Pour les clients en Nouvelle-Zélande et en Australie

AVERTISSEMENT : Cet appareil est conforme à la Classe A de AS/NZS CISPR32. Cet appareil peut provoquer des interférences radio dans les environnements résidentiels

Pour les clients dans l'UE

Cette publication, y compris toutes les photographies, illustrations et logiciels, est protégée par les lois internationales sur le droit d'auteur, tous droits réservés. Ni ce manuel ni aucun des éléments qu'il contient ne peuvent être reproduits sans l'autorisation écrite de l'auteur.

© Copyright 2025

WEEE



Instructions d'élimination

Ne jetez pas cet appareil électronique avec les ordures ménagères lors de son élimination. Pour réduire la pollution et assurer la meilleure protection possible de l'environnement mondial, recyclez-le.

Pour les clients à Taïwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

中国大陆 RoHS

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了产品中可能包含的有毒物质的名称和含量。中国大陆指令包含在中国信息产业部 MCV 标准：“电子电气产品中限用物质的限量要求”中。

产品中有毒物质的名称及含有信息表

部件名称	有害物质									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	邻苯二甲酸正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸丁基酯 (BBP)	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸二(2-乙基)己酯 (DEHP)
外壳	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
引擎模块	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雷射光源模组	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
风扇	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
铁件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
线材	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
 ×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
 注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子信息产品污染控制标识要求》标准贴上环保使用期限 (EUP) 标签。产品所采用的 EUP 标签 (请参阅实例，徽标内部的编号适用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。



Pour les clients en Corée

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

Pour les clients au Japon

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI - A
--	----------

Pour les clients au Royaume-Uni

Importateur R-U :
 FUJIFILM UK Ltd.
 Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, MK42, 0ZE, Royaume-Uni

Pour les clients dans l'UE

Importateur dans l'UE :

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Allemagne

Ce produit est conforme aux directives de l'UE qui suivent :

- Directive RoHS 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- Directive CEM 2014/30/UE
- Directive LVD 2014/35/EU

La conformité à ces directives implique la conformité aux normes européennes harmonisées applicables (normes européennes) qui sont listées dans la déclaration de conformité UE émise par FUJIFILM Corporation pour ce produit ou cette famille de produits.

Cette conformité est indiquée par le marquage de conformité suivant placé sur le produit :



Ce marquage est valable pour les produits non télécoms et les produits télécoms harmonisés par l'UE (par exemple, Bluetooth).

Nom de la société : FUJIFILM Europe GmbH

Adresse : Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Allemagne

Tél : 049210253640

Mise au rebut des équipements électriques et électroniques dans les foyers privés de l'Union européenne, de la Norvège, de l'Islande et du Liechtenstein

Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et dans la garantie, et/ou sur son emballage indique que ce produit ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être remis à un point de collecte approprié pour le recyclage des équipements électriques et électroniques. En veillant à ce que ce produit soit éliminé correctement, vous contribuerez à prévenir les conséquences négatives potentielles pour l'environnement et la santé humaine, qui pourraient autrement être causées par un traitement inapproprié de ce produit.



À propos des icônes

Les symboles sur le produit représentent ce qui suit :

	AC
	DC
	Équipement de classe II (le produit est à double isolation).

Précautions de sécurité pour les piles

- Les piles peuvent exploser si elles ne sont pas remplacées correctement. Remplacez-les uniquement par des piles du même type ou d'un type équivalent.
- N'exposez pas les piles, y compris celles qui sont installées dans un appareil ou un bloc-piles, à une chaleur excessive, par exemple en les laissant à la lumière directe du soleil ou en les exposant au feu.
- N'utilisez pas des piles conçues pour contourner les mesures de protection.
- Les piles peuvent exploser si elles sont jetées dans le feu, chauffées dans un four à micro-ondes, écrasées ou coupées.
- Les piles peuvent exploser ou laisser échapper des liquides ou des gaz inflammables si elles sont exposées à des températures extrêmement élevées ou à de faibles pressions.
- Assurez-vous que la polarité (+ et -) est correcte et installez les piles correctement. Une installation incorrecte peut causer des dysfonctionnements ou des accidents.
- Ne pas démonter ou modifier les piles.
- Ne soumettez pas les piles à des chocs violents et ne les jetez pas, car cela pourrait causer des fuites ou des ruptures.
- N'utilisez pas des piles avec des signes de fuite, de déformation ou d'autres anomalies, car cela pourrait causer des dysfonctionnements ou des accidents.
- Ne court-circuitiez pas les piles (ne laissez pas les bornes + et - entrer en contact direct), car cela peut causer une surchauffe ou une explosion.
- Ne rangez pas les piles avec des objets métalliques, car le contact avec le métal peut causer un court-circuit.
- Ne touchez pas les parties métalliques à l'intérieur du compartiment des piles, car tout contact peut causer des blessures ou un dysfonctionnement.
- Enlevez les piles de la télécommande lorsqu'elle n'est pas utilisée pendant une période prolongée, car une fuite ou un incendie pourrait se produire.
- Conservez les piles dans un endroit hors de la portée des jeunes enfants pour éviter toute ingestion accidentelle ou des accidents.

Mentions relatives aux marques

Kensington est une marque déposée de ACCO Brands Corporation aux États-Unis et est également déposée ou en cours d'enregistrement dans d'autres pays.

HDMI®, le logo HDMI et High-Definition Multimedia Interface sont des marques commerciales ou des marques déposées de HDMI Licensing LLC aux États-Unis et dans d'autres pays.

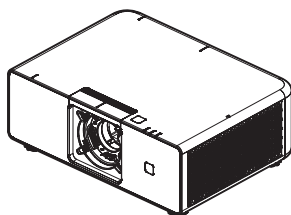
DLP®, DLP Link et le logo DLP sont des marques déposées de Texas Instruments, et BrilliantColor™ est une marque commerciale de Texas Instruments.

HDBaseT™ et le logo HDBaseT Alliance sont des marques commerciales de HDBaseT Alliance.

Les autres noms de produits mentionnés dans ce document sont des marques commerciales ou des marques déposées appartenant à leurs détenteurs respectifs.

Introduction

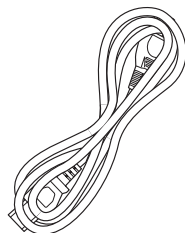
Contenu de la boîte



Projecteur



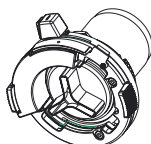
*Télécommande avec
deux piles AAA*



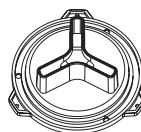
*Câble d'alimentation (3,0
m/9,8 pieds)*



Manuel de base (ce manuel)

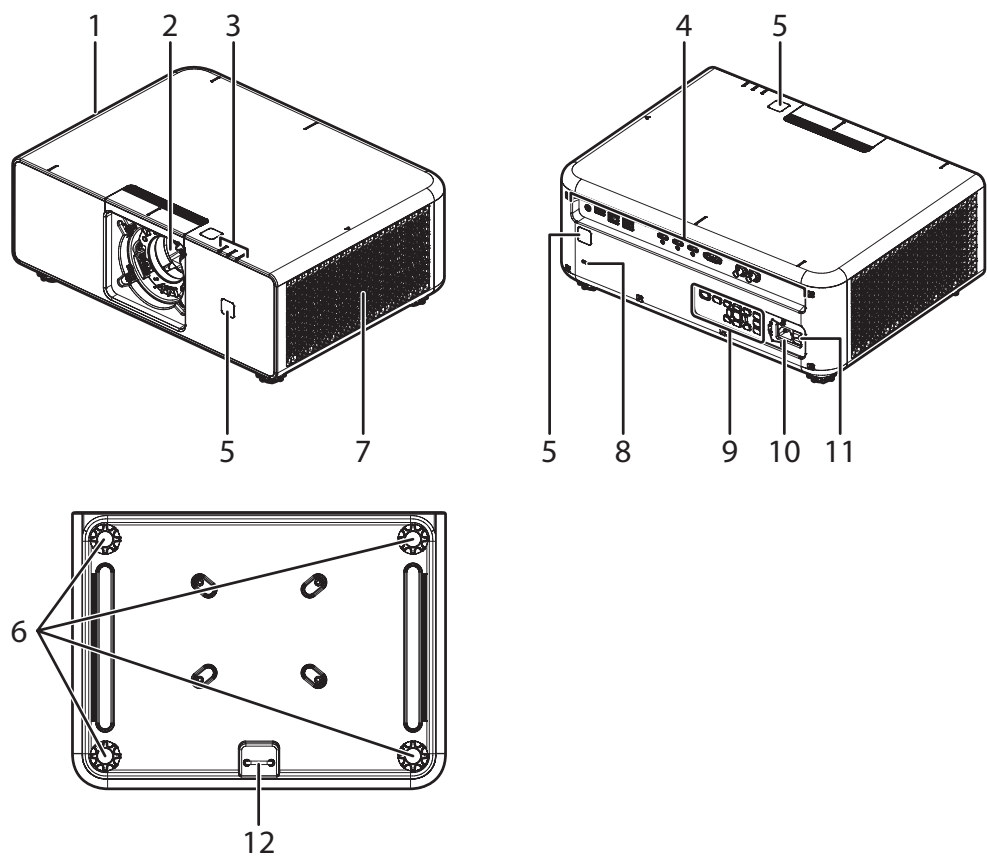


*Adaptateur d'objectif
Préinstallé sur l'appareil
principal
(avec capuchon d'adaptateur)*



Bouchon de boîtier

Parties du projecteur



Élément	Nom	Élément	Nom
1	Orifices d'entrée d'air	7	Orifice de sortie d'air
2	Objectif	8	Fente de sécurité MicroSaver Security System®
3	Voyants indicateurs (📖 54)	9	Panneau de contrôle
4	Panneau d'interface (connecteur) (📖 43)	10	Connecteur d'alimentation
5	Récepteurs à distance	11	Alimentation principale
6	Pieds réglables	12	Verrou de sécurité

Installation

Instructions d'installation et de stockage

Ne pas installer ou stocker l'appareil dans les endroits suivants :

- Des endroits soumis à des vibrations ou à des chocs : Par exemple, les zones où les vibrations des sources d'énergie sont transmises ou à l'intérieur de véhicules ou de navires. Elles peuvent endommager les composants internes et causer des dysfonctionnements.
- A proximité de lignes ou de sources d'énergie à haute tension : Ces endroits peuvent créer des interférences électromagnétiques.
- Des zones à forts champs magnétiques : Les champs magnétiques puissants peuvent causer des dysfonctionnements.
- À l'extérieur ou dans des zones très humides ou poussiéreux : Des endroits où il y a de la fumée d'huile, de la vapeur ou des gaz corrosifs peuvent déformer ou fissurer le boîtier, corroder les pièces métalliques ou causer un dysfonctionnement.
- Près de la mer : L'exposition à l'air salin corrosif peut causer des dommages ou un dysfonctionnement du produit, y compris le risque de chute du produit.
- Près de la sortie d'air d'un climatiseur : L'exposition directe à de l'air chaud ou froid peut causer un « scintillement » de l'écran.
- Près d'un système d'éclairage (comme les lampes de studio) : Des changements brusques de température peuvent réduire la durée de vie de la source lumineuse ou causer une déformation du boîtier ou un dysfonctionnement.
- Dans les endroits où un équipement laser à haute puissance est présent : Si la lumière laser pénètre dans l'objectif de projection, elle peut causer une défaillance de la puce DLP.



MISE EN GARDE

En cas d'utilisation dans un environnement poussiéreux, le système de circulation d'air interne responsable du refroidissement et de la sortie d'air peut devenir obstrué, causant une diminution de la luminosité ou des dommages.

Un entretien régulier est nécessaire pour éviter de tels problèmes.



MISE EN GARDE

N'installez pas cet appareil dans un espace fermé.

S'il doit être installé dans un espace fermé, veillez à ce qu'un équipement de climatisation ou de ventilation approprié soit installé.

Une ventilation insuffisante peut causer une accumulation de chaleur et causer l'arrêt de l'appareil.

Lorsque vous fixez l'appareil au plafond ou au mur, veillez à ce que les vis de montage et le cordon d'alimentation n'entrent pas en contact avec des parties métalliques à l'intérieur du mur ou du plafond.

Tout contact avec des pièces métalliques peut causer un risque de choc électrique.

Veuillez noter que nous ne serons responsable de tout dommage causé au produit par une installation incorrecte, même pendant la période de garantie.

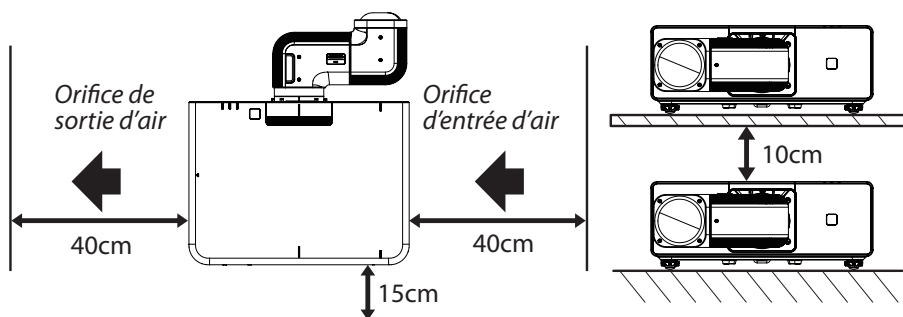
Dernièrement, nous vous demandons de bien retirer et mettre au rebut le produit lorsque vous n'en avez plus besoin.

Choix de l'emplacement

Espacement

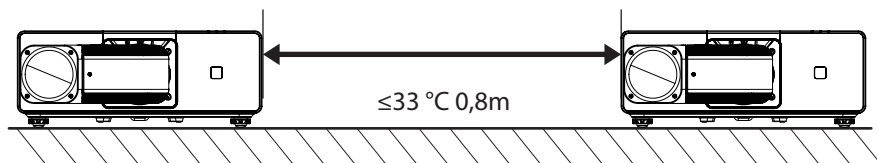
Lors de l'installation du projecteur, choisissez un emplacement où les orifices d'air seront à une distance sûre des murs ou d'autres obstructions. Lors de l'installation de plusieurs unités une sur l'autre, par exemple sur des étagères, laissez un espace d'au moins 10 cm (0,33 pied) entre les étagères et le mur.

Remarque : Les conditions d'installation ci-dessus ne doivent pas être appliquées simultanément. Les appliquer en même temps peut obstruer la ventilation et entraîner un risque pour la sécurité.



Lorsque vous installez deux ou plusieurs projecteurs côte à côte, laissez un espace d'au moins 2 m (6,56 ft) entre les projecteurs. Veillez également à ce que l'air chaud de l'orifice de sortie d'air ne pénètre pas dans les orifices d'entrée d'air des projecteurs.

Température ambiante (température environnementale)	Espacement d'installation
$\leq 33^{\circ}\text{C}$	0,8 m $\leq$
$\leq 34^{\circ}\text{C}$	1,0 m $\leq$
$\leq 39^{\circ}\text{C}$	2,0 m $\leq$





MISE EN GARDE

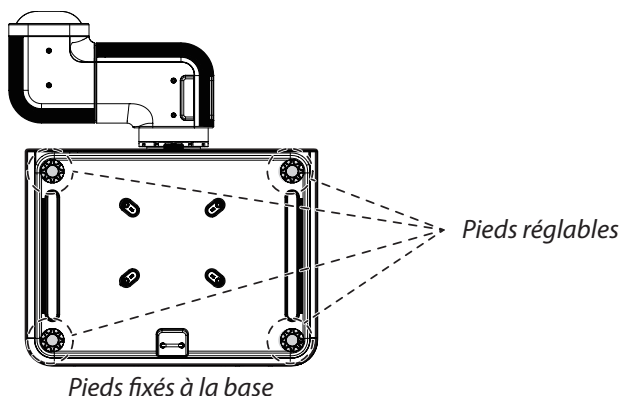
Ne pas obstruer les orifices d'entrée. L'accumulation de chaleur à l'intérieur du projecteur pourrait causer un incendie.

Après le démarrage, l'image se décalera de quelques pixels jusqu'à ce que la température de l'objectif soit stabilisée par la source laser ; vérifiez après 30 minutes à 1 heure. N'ajustez pas (ou ne réajustez pas) les réglages jusqu'à ce qu'elle soit stabilisée.

Si le projecteur est installé dans un endroit où la chaleur s'accumule facilement, l'image peut devenir instable. Assurez-vous que l'installation réponde aux conditions suivantes

Réglage de la hauteur

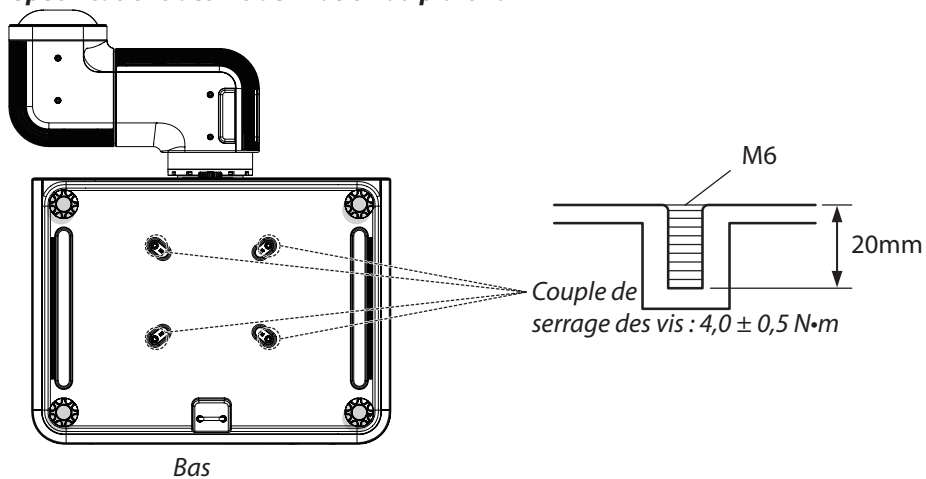
La hauteur du projecteur peut être réglée (par environ 1,9 cm) avec les pieds réglables.



Précautions d'installation pour le montage au plafond

- Lorsque vous fixez le projecteur au plafond, veillez à utiliser le support de plafond spécifié.
- Lors de l'installation du projecteur, fixez le kit akit de prévention de chute fourni avec le support de plafond. Consultez votre revendeur si vous avez besoin d'un kit de prévention de chute.
- Les installations au plafond ne doivent être effectuées que par des techniciens qualifiés.
- Voir les instructions d'installation du support de plafond pour plus de détails.

Spécifications des vis de fixation au plafond



Avant utilisation

Confirmez le type de monture d'objectif que vous souhaitez installer.

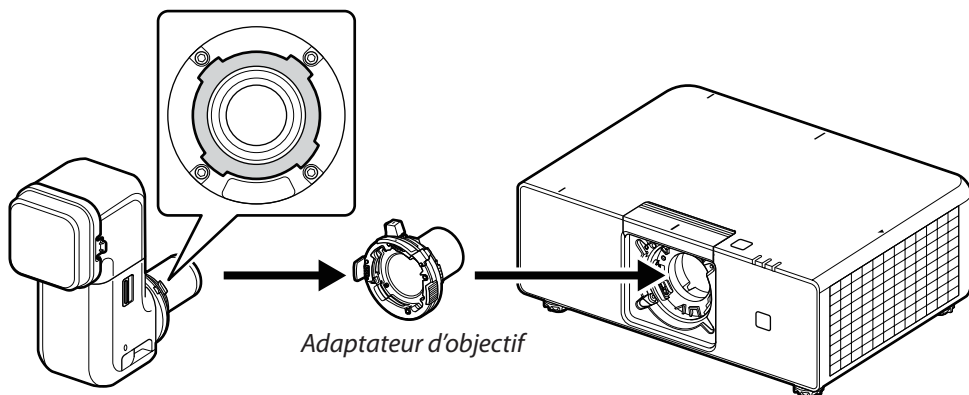
Objectif de projection nécessitant l'adaptateur d'objectif

L'adaptateur d'objectif est requis.

- * Pour un objectif portant «  » sur l'étiquette de série, l'adaptateur d'objectif est requis.
Exemple d'étiquette de série pour un objectif de projection nécessitant l'adaptateur d'objectif :



Monture d'objectif (4 griffes)

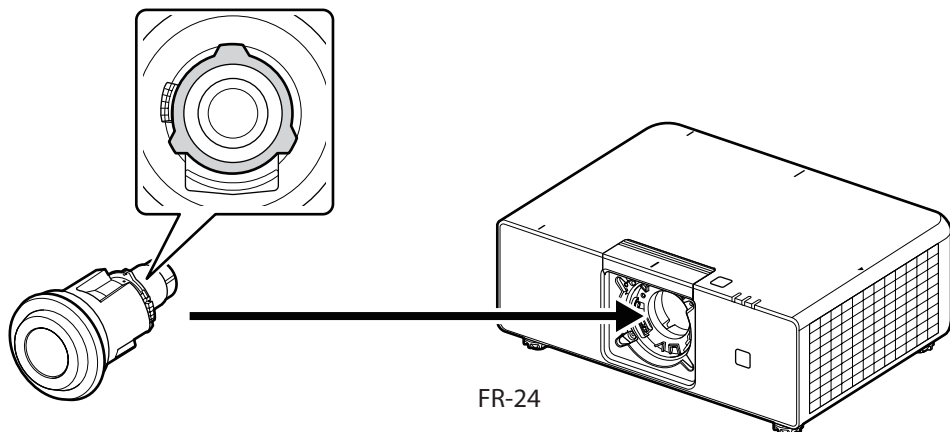


Adaptateur d'objectif

Objectif de projection ne nécessitant pas l'adaptateur d'objectif

L'adaptateur d'objectif n'est pas requis.

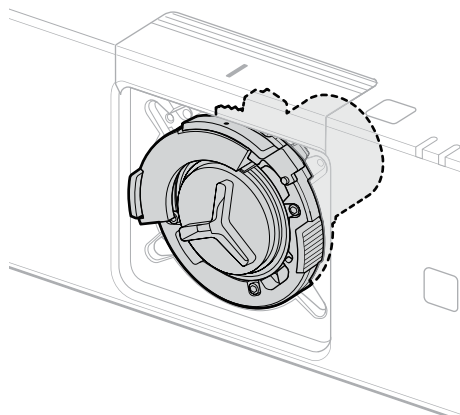
Monture d'objectif (3 griffes)



Vérifiez l'avant du projecteur pour confirmer si un adaptateur d'objectif est installé.

Lors de l'utilisation de l'adaptateur d'objectif

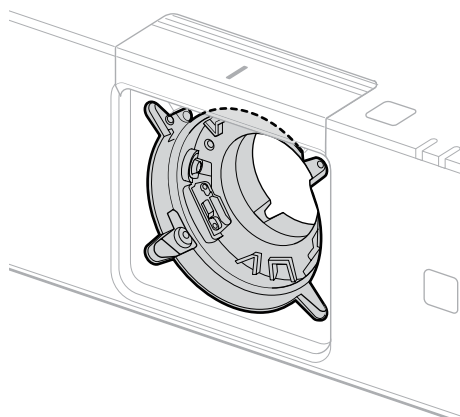
Après avoir terminé la Préparation avant l'installation de l'objectif de projection (📖 25), passez à Installation ou retrait de l'objectif de projection (📖 34).



Avec l'adaptateur d'objectif

Sans utiliser l'adaptateur d'objectif

Après avoir terminé la Préparation avant l'installation de l'objectif de projection (📖 25), passer à Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif (📖 27), puis passer à Installation ou retrait de l'objectif de projection (📖 34).

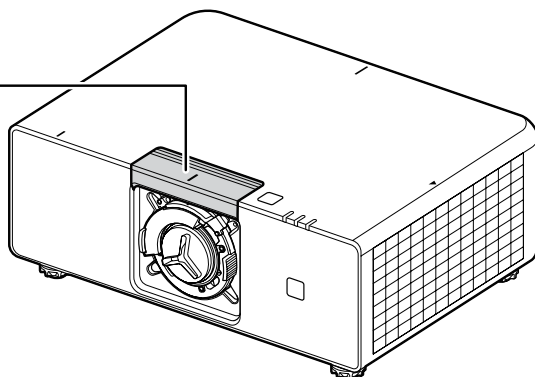


Sans l'adaptateur d'objectif

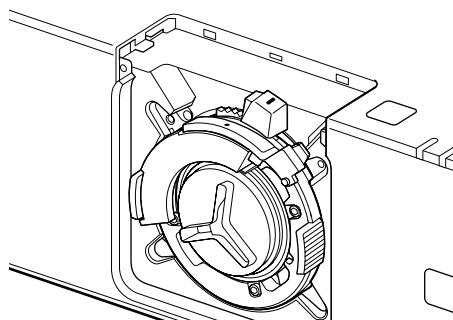
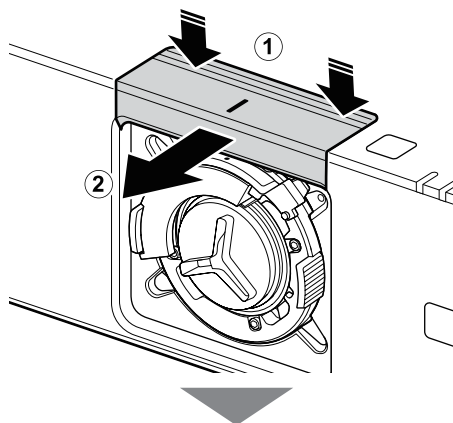
Préparation avant l'installation de l'objectif de projection

Retrait du cache de remplacement de l'objectif

Cache de remplacement
de l'objectif

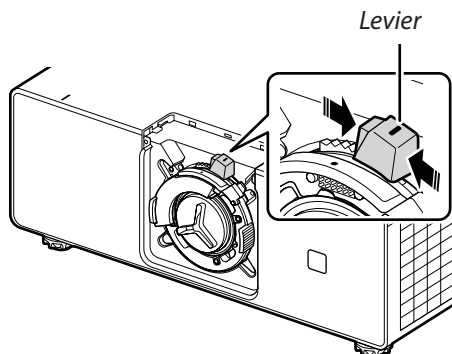


Tout en appuyant simultanément sur les extrémités gauche et droite de la rainure du cache de remplacement de l'objectif (①), tirez le cache de remplacement de l'objectif vers vous (②).

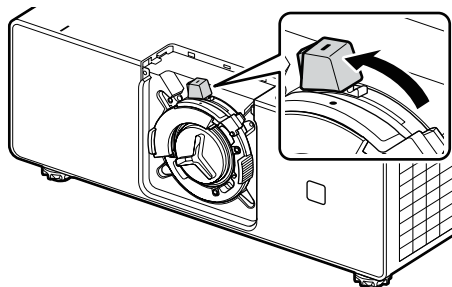


Retrait du cache de l'adaptateur d'objectif

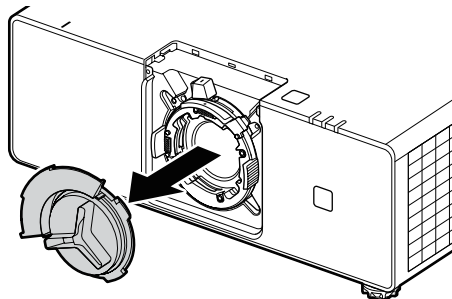
- 1 Maintenez le levier de l'adaptateur d'objectif des deux côtés avec les doigts.



- 2 Faites pivoter le levier dans le sens antihoraire jusqu'à la butée.



- 3 Tirez le cache de l'adaptateur d'objectif dans la direction de la flèche pour le retirer.

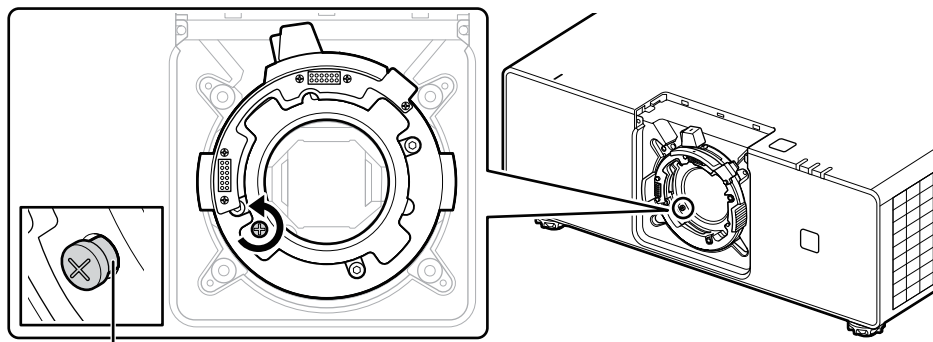


Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif

Retrait des vis de fixation de l'adaptateur d'objectif

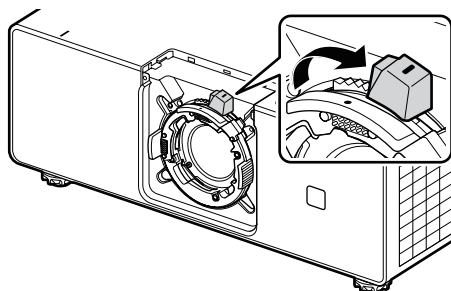
L'adaptateur d'objectif est fixé par trois vis de fixation, et la position du levier doit être modifiée pour pouvoir toutes les retirer. Suivez la procédure ci-dessous.

- 1 Utilisez un tournevis pour faire tourner la vis indiquée sur la figure dans le sens antihoraire afin de la desserrer jusqu'à ce que la tête de vis tourne librement.



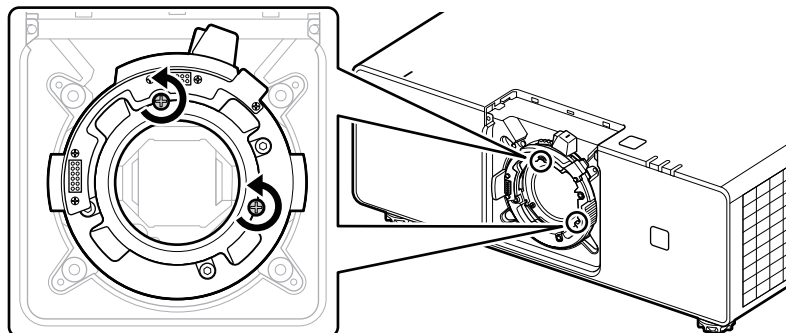
Vis desserrée

- 2 Maintenez le levier de l'adaptateur d'objectif des deux côtés avec les doigts, et faites pivoter le levier dans le sens horaire jusqu'à la butée.



Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif

- 3 Utilisez un tournevis pour faire tourner les deux vis indiquées sur la figure dans le sens antihoraire afin de les desserrer jusqu'à ce que les têtes de vis tournent librement.

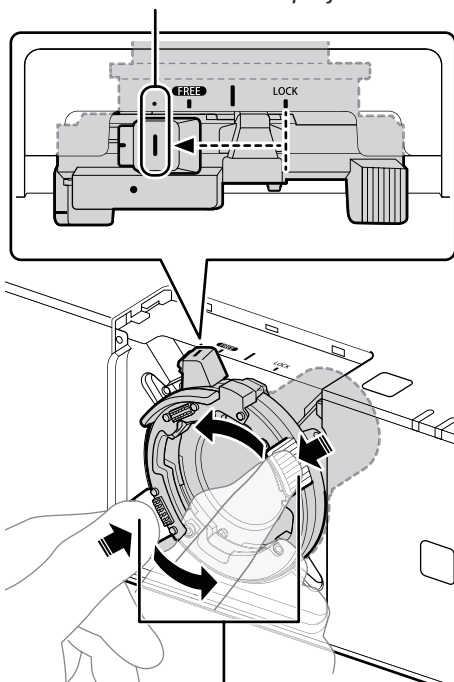


* Manipulez avec précaution pour éviter d'endommager les vis.

Retrait de l'adaptateur d'objectif

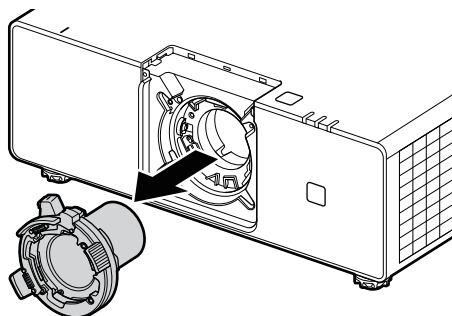
- 1 Maintenez les languettes de l'adaptateur d'objectif avec les deux mains, et faites pivoter l'adaptateur d'objectif dans le sens antihoraire (environ 35 degrés). Faites pivoter l'adaptateur d'objectif jusqu'à la position où l'indicateur (ligne rouge) sur le levier de l'adaptateur d'objectif s'aligne avec l'indicateur (point rouge) sur le projecteur.

Jusqu'à la position où l'indicateur sur le levier de l'adaptateur d'objectif s'aligne avec l'indicateur sur le projecteur



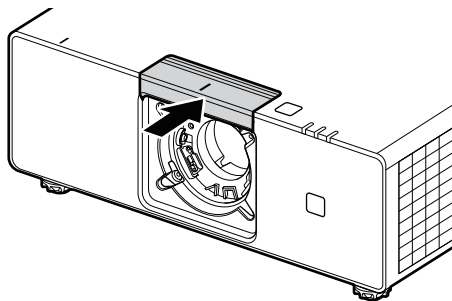
Languettes

- 2 Retirez l'adaptateur d'objectif.



Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif

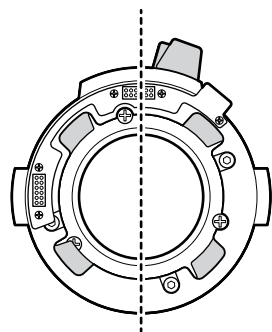
- 3 Fixez le cache de remplacement de l'objectif. Placez le cache de remplacement de l'objectif sur le projecteur, puis appuyez dans la direction de la flèche pour le fixer.



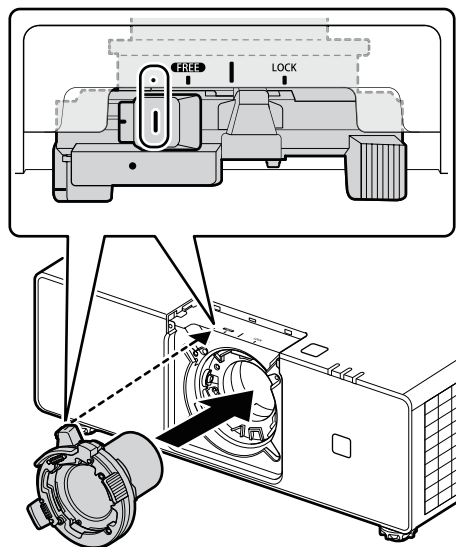
Installation de l'adaptateur d'objectif

Pour installer l'adaptateur d'objectif, suivez la procédure de retrait dans l'ordre inverse.

- 1 Confirmez que le levier de l'adaptateur d'objectif est positionné du côté droit du centre lorsqu'il est vu de l'avant.

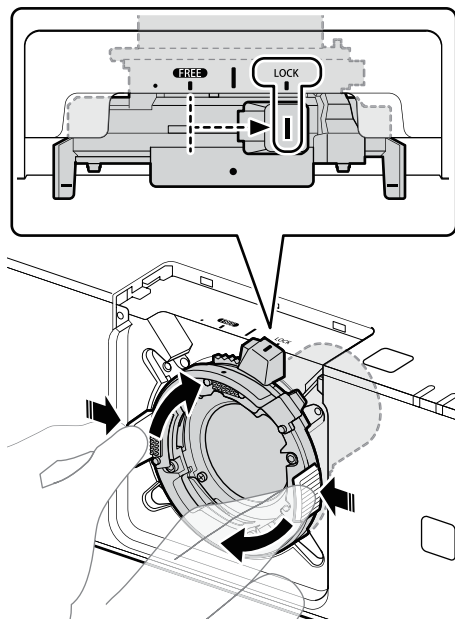


- 2 Insérez l'adaptateur d'objectif. Alignez l'indicateur (ligne rouge) sur le levier de l'adaptateur d'objectif avec l'indicateur (point rouge) sur le projecteur.

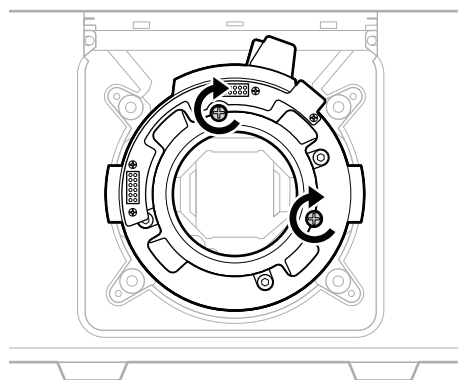


Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif

- 3 Faites pivoter l'adaptateur d'objectif dans le sens horaire jusqu'à la butée. Faites pivoter l'adaptateur d'objectif jusqu'à ce que l'indicateur (ligne rouge) sur le levier s'aligne avec la position **LOCK** sur le projecteur.

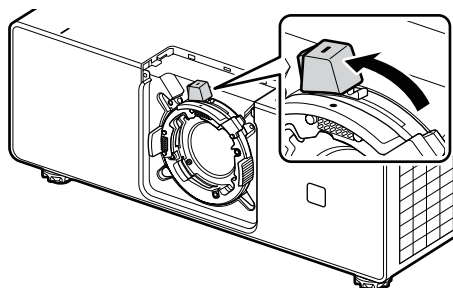


- 4 Serrez les deux vis de fixation de l'adaptateur d'objectif indiquées sur la figure en les tournant dans le sens horaire à l'aide d'un tournevis.

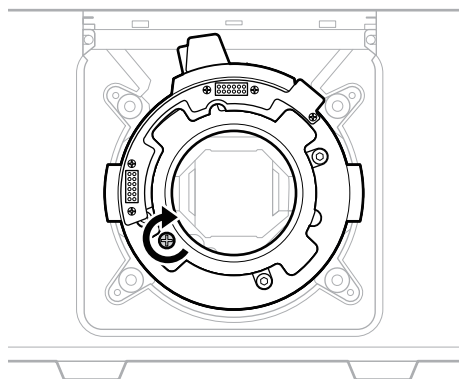


Retrait ou installation de l'adaptateur d'objectif

- 5 Maintenez le levier de l'adaptateur d'objectif des deux côtés avec les doigts, et faites pivoter le levier dans le sens antihoraire jusqu'à la butée.



- 6 Serrez la vis de fixation de l'adaptateur d'objectif indiquées sur la figure en la tournant dans le sens horaire à l'aide d'un tournevis.



MISE EN GARDE

Veillez à serrer fermement les vis de fixation de l'adaptateur d'objectif ; sinon, l'objectif de projection ne peut pas être fixé à l'adaptateur d'objectif.

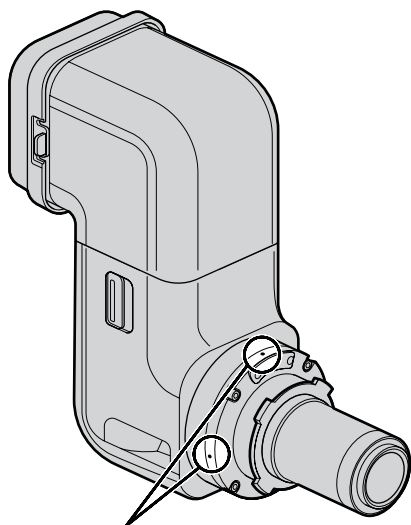
Installation ou retrait de l'objectif de projection

Lors de l'utilisation de l'adaptateur d'objectif

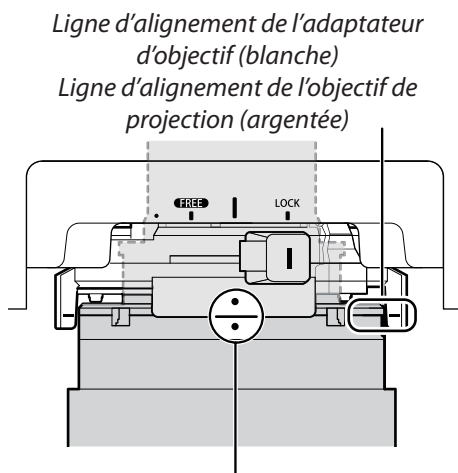
L'objectif de projection peut être installé sur l'adaptateur d'objectif lorsque les repères d'alignement respectifs sont orientés pour coïncider.

* Un objectif de projection comportant deux repères d'alignement peut être installé dans deux orientations.

L'objectif de projection peut être installé uniquement dans les orientations où les repères d'alignement de l'objectif de projection sont alignés avec le repère d'alignement de l'adaptateur d'objectif.



Repère d'alignement pour la fixation de l'objectif de projection (blanc)



Repère d'alignement de l'adaptateur d'objectif (blanc)
Repère d'alignement pour la fixation de l'objectif de projection (blanc)

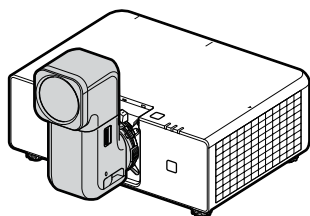


MISE EN GARDE

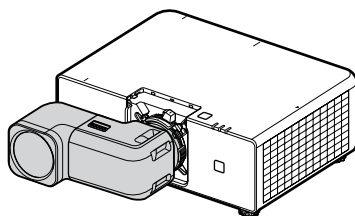
Lors de l'installation ou du retrait de l'objectif de projection, tenez la zone située près de la monture de l'objectif. Pour les objectifs de type replié en particulier, ne tenez pas la partie supérieure de l'objectif. Le non-respect de cette instruction peut endommager l'objectif.

Installation ou retrait de l'objectif de projection

Orientations possibles



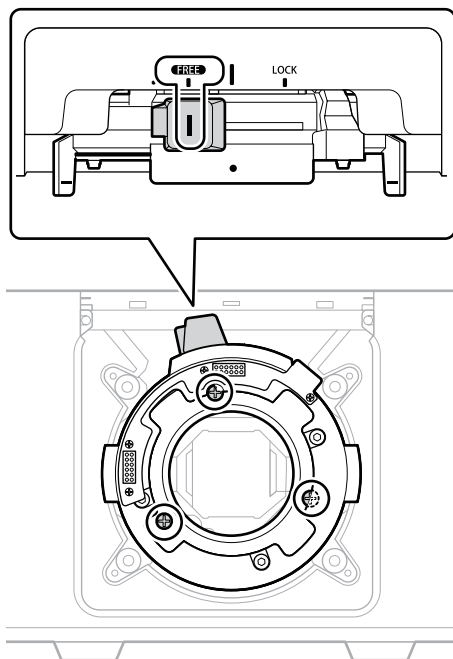
90°



0°

Comment installer l'objectif de projection

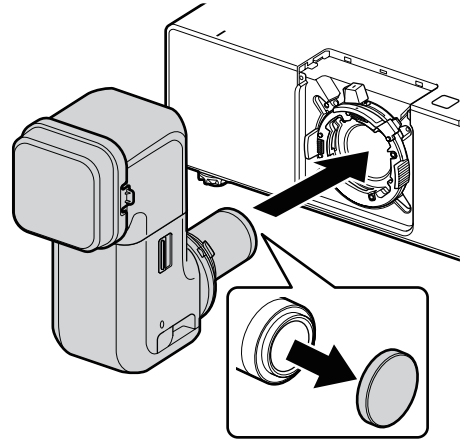
Avant d'installer l'objectif, confirmez que le levier de l'adaptateur d'objectif est en position **FREE** et que les trois vis de fixation de l'adaptateur d'objectif sont en retrait derrière la surface de montage de l'objectif (c'est-à-dire que les vis sont serrées dans le projecteur).



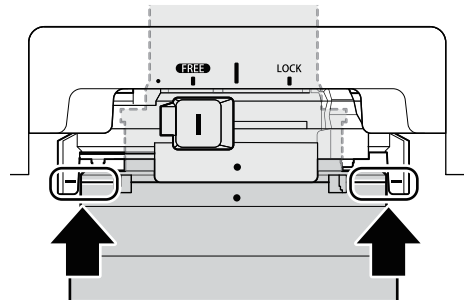
Installation ou retrait de l'objectif de projection

- 1 Retirez le cache arrière de l'objectif de projection, puis insérez l'objectif droit dans le projecteur dans l'orientation de montage souhaitée.

* Conservez le cache avant de l'objectif en place pendant cette procédure.

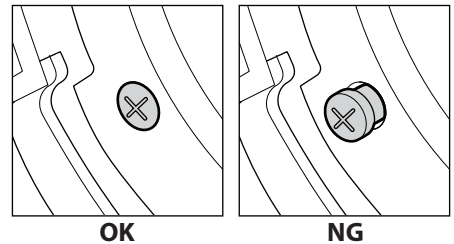


- 2 Confirmez que l'objectif a été inséré jusqu'à la position où la ligne d'alignement de l'adaptateur d'objectif est alignée avec la ligne d'alignement de l'objectif de projection.



Si l'objectif de projection ne peut pas être inséré jusqu'à la ligne d'indication, les causes suivantes peuvent l'expliquer :

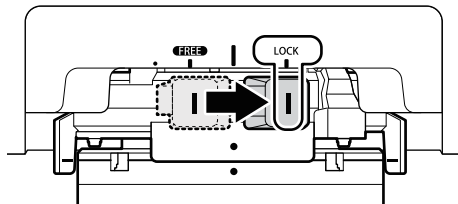
- ① Les vis de fixation de l'adaptateur d'objectif ne sont pas complètement serrées.
- ② L'objectif de projection est inséré dans une orientation autre que celle spécifiée.



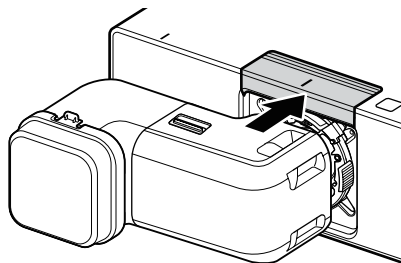
Installation ou retrait de l'objectif de projection

- 3 Placez le levier de l'adaptateur d'objectif en position **LOCK**.

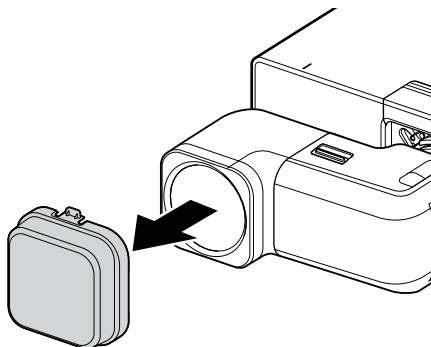
* Le levier ne se déplacera pas si l'objectif de projection n'est pas correctement inséré.



- 4 Fixez le cache de remplacement de l'objectif.
- Placez le cache de remplacement de l'objectif sur le projecteur, puis enfoncez dans la direction de la flèche pour le fixer.



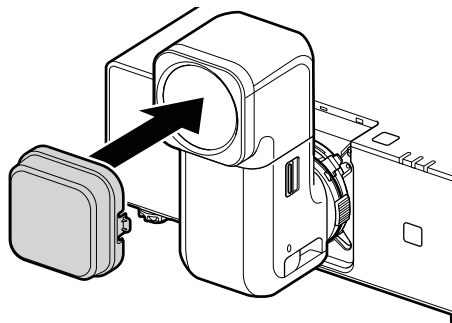
- 5 Retirez le cache avant de l'objectif.



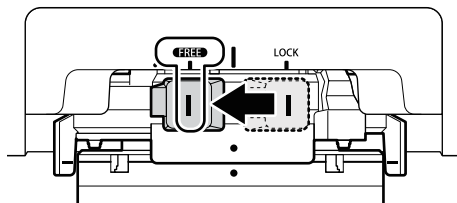
Comment retirer l'objectif de projection

Pour retirer l'objectif de projection, suivez la procédure d'installation dans l'ordre inverse.

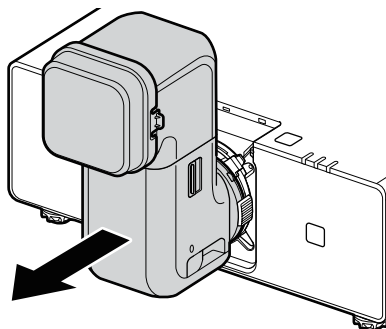
- 1 Fixez le cache avant de l'objectif.



- 2 Placez le levier de l'adaptateur d'objectif en position **FREE**.



- 3 Sortez l'objectif de projection.



Sans utiliser l'adaptateur d'objectif

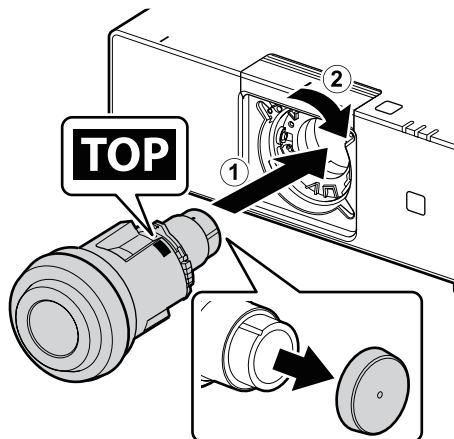
Comment installer l'objectif de projection

Retirez l'adaptateur d'objectif au préalable (📖 27).

Vous n'avez pas besoin de retirer le cache de remplacement de l'objectif lors de l'installation de l'objectif.

Retirez le cache arrière de l'objectif de projection, puis insérez l'objectif droit dans le projecteur en alignant la surface marquée « **TOP** » avec la surface supérieure du projecteur (①), puis faites pivoter l'objectif de projection dans le sens horaire jusqu'à ce qu'il cesse de tourner (②).

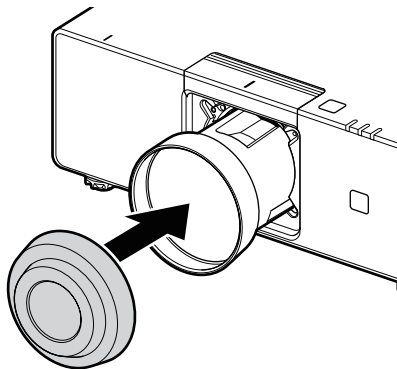
* L'objectif doit pivoter d'environ 35 degrés.



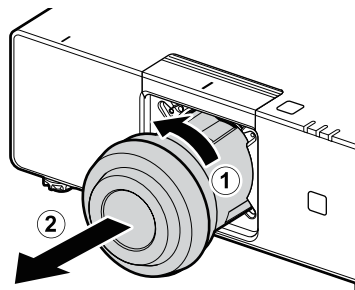
Comment retirer l'objectif de projection

Pour retirer l'objectif de projection, suivez la procédure d'installation dans l'ordre inverse.

- 1 Fixez le cache avant de l'objectif.



- 2 Faites pivoter l'objectif de projection dans le sens antihoraire jusqu'à ce qu'il cesse de tourner (①), puis retirez l'objectif de projection (②).



Spécifications de l'objectif de projection

Pour les spécifications de chaque objectif de projection, consultez le site Web de FUJIFILM.



MISE EN GARDE

- Allumez le projecteur et laissez-le fonctionner pendant environ cinq minutes, puis ajustez la mise au point.
- La procédure de mise au point et les opérations via la télécommande varient selon l'objectif de projection ; vérifiez les spécifications de l'objectif.
- Le projecteur ne s'allume pas si l'objectif de projection n'est pas correctement installé. Si le projecteur ne s'allume pas après l'installation de l'objectif de projection, vérifiez que l'objectif est correctement fixé avant de suspecter un dysfonctionnement du projecteur.

Avertissement

Les informations contenues dans ce document peuvent être modifiées sans préavis. Le fabricant ne fait aucune déclaration ni garantie concernant son contenu et décline spécifiquement toute garantie implicite de qualité marchande ou d'adéquation à un usage particulier. Le fabricant se réserve le droit de réviser cette publication et d'apporter de temps à autres des modifications à son contenu sans obligation d'en informer quiconque.

Nettoyage de l'objectif

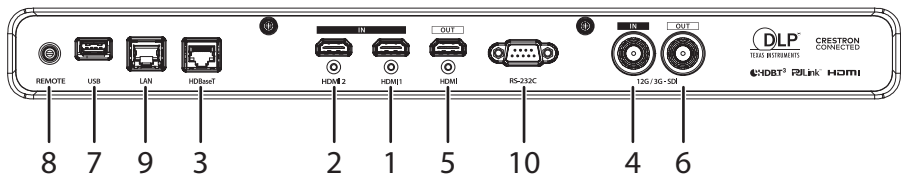
- Avant de nettoyer l'objectif, assurez-vous d'éteindre le projecteur et de débrancher le cordon d'alimentation afin de le laisser refroidir complètement.
- Utilisez une bombe d'air comprimé pour retirer la poussière.
- Utilisez un chiffon spécial pour le nettoyage des objectifs et essuyez délicatement la surface optique. Ne touchez pas l'objectif avec les doigts.
- N'utilisez pas de détergents alcalins/acides ni de solvants organiques tels que le benzène ou le diluant pour nettoyer l'objectif. Si l'objectif est endommagé à la suite du nettoyage, cela n'est pas couvert par la garantie.

AVERTISSEMENTS

- N'utilisez pas de spray contenant des gaz inflammables pour retirer la poussière ou la saleté de l'objectif. Cela peut provoquer un incendie en raison de la chaleur excessive à l'intérieur du projecteur.
- Ne nettoyez pas l'objectif lorsque le projecteur est en fonctionnement, car cela peut endommager le revêtement de surface de l'objectif.
- Ne frottez pas et ne touchez pas l'objectif avec un objet dur.

Connexions

Connecteurs



Connecteur			Description	
ENTRÉE VIDÉO	1	HDMI® 1	TypeA	HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
	2	HDMI® 2	TypeA	HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
	3	HDBaseT™	RJ-45	Compatible HDBaseT™ 3.0
	4	12G/3G-SDI	BNC	Compatible 12G/3G-SDI
SORTIE VIDÉO	5	HDMI®	TypeA	HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
	6	12G/3G-SDI	BNC	Compatible 12G/3G-SDI
ENTRÉE/ SORTIE DE CONTRÔLE	8	REMOTE	Mini-jack stéréo 3,5 mm	Pour commande à distance filaire
	9	LAN	RJ-45	Pour connexion réseau (10Base-T/100Base-TX)
	3	HDBaseT™	RJ-45	Pour commande du projecteur
	10	RS-232C	Connecteur D-Sub 9 broches mâle	Pour commande du projecteur
AUTRES	7	USB	TypeA	Alimentation DC 5 V/2 A (max.) et maintenance

* Pour plus d'informations, reportez-vous au manuel d'utilisation.



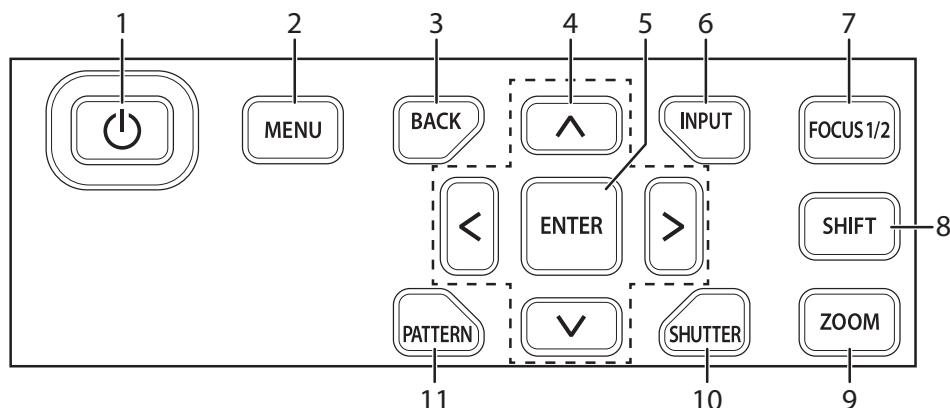
MISES EN GARDE

Avant de brancher les câbles, mettez le projecteur en veille et vérifiez que l'appareil est éteint ou en mode veille. Après avoir branché les câbles sur les deux appareils, allumez le projecteur en premier, puis allumez l'appareil. Certains appareils nécessitent un adaptateur et/ou un câble dédié.

Fonctionnement de base

Le panneau de contrôle

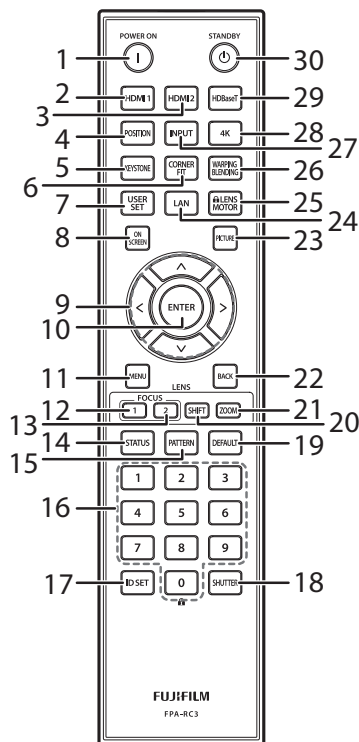
Les opérations de base sont effectuées avec le panneau de contrôle. Les noms et fonctions des boutons du panneau de contrôle sont données ci-dessous.



Élément	Bouton	Fonction
1	ALIMENTATION	Allume le projecteur ou le met en mode veille.
2	MENU	Affiche les menus utilisés pour régler les paramètres du projecteur.
3	RETOUR	Retourne au menu précédent.
4	▲▼◀▶ (Sélecteur)	Navigue dans les menus.
5	ENTRÉE	Sélectionne l'élément de menu indiqué en surbrillance.
6	MENU D'ENTRÉE	Sélectionne une entrée pour l'image principale.
7	FOCUS1/2	Appuyez sur le bouton pour basculer entre FOCUS1 et FOCUS2.
8	DÉCALAGE	Sélectionnez le mode de décalage de l'objectif.
9	ZOOM	Sélectionnez le mode de zoom.
10	INTERRUPTEUR	Suspend temporairement la projection et coupe le son. Appuyez à nouveau pour continuer.
11	MOTIF DE TEST	Affiche un motif de test et choisit le motif.

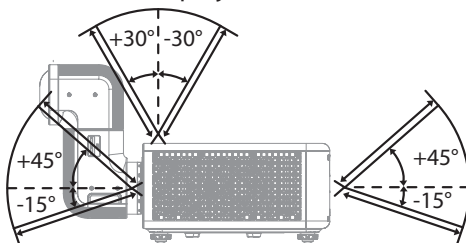
Les touches de la télécommande et leurs fonctions

Les noms et fonctions des touches de la télécommande sont indiqués ci-dessous.

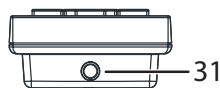


Plage de réception de la télécommande

La plage de réception des trois récepteurs de télécommande du projecteur est comme suit :



- **Angle :** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distance :** Jusqu'à 12 m (39 pieds)



Élément	Bouton	Fonction
1	ALLUMER	Allume le projecteur.
2	HDMI1	Sélectionne HDMI 1
3	HDMI2	Sélectionne HDMI 2
4	POSITION	Sélectionne la position du projecteur.
5	KEYSTONE	Ajuste le réglage du keystone
6	AJUSTEMENT COINS	Ajuste les 4 coins.
7	RÉGLAGE UTILISATEUR	Ouvre le menu des réglages utilisateur.
8	SUR ÉCRAN	Cache les menus. Appuyez à nouveau pour afficher à nouveau le menu.
9	▲▼◀▶(Sélecteur)	Navigue dans les menus.
10	ENTRÉE	Sélectionne l'élément de menu indiqué en surbrillance.

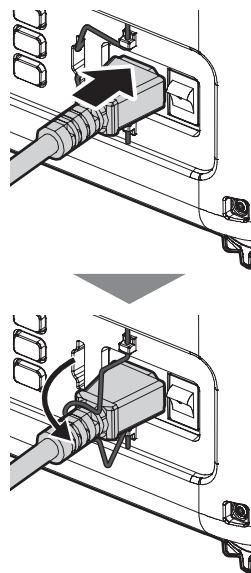
Fonctionnement de base

11	MENU	Affiche les menus utilisés pour régler les paramètres du projecteur.
12	FOCUS 1	Ajuste la mise au point générale.
13	FOCUS 2	Ajuste la mise au point sur les bords de l'image.
14	ÉTAT	Affiche les informations du projecteur.
15	MOTIF	Affiche un motif de test. Pour choisir le motif.
16	0 (VERROUILLAGE)	Appuyez et maintenez enfoncé pendant quatre secondes pour désactiver le fonctionnement de la télécommande. Veillez à pointer la télécommande vers le récepteur lorsque vous faites cette opération. Ce réglage ne peut être effectué qu'avec la télécommande.
17	ID	Affiche les ID du projecteur et de la télécommande sur l'écran.
18	INTERRUPTEUR	Suspend temporairement la projection et coupe le son. Appuyez à nouveau pour continuer.
19	DÉFAUT	Restaure les réglages par défaut des paramètres pour le menu sélectionné.
20	DÉCALAGE	Permet de régler le décalage de l'objectif.
21	ZOOM	Permet de régler le zoom de l'objectif.
22	RETOUR	Retourne au niveau précédent ou ferme le menu s'il est au menu d'accueil.
23	IMAGE	Sélectionne le mode d'image.
24	LAN	Ouvre le menu de réglage du réseau local LAN.
25	MOTEUR DE L'OBJECTIF	Verrouillage du moteur de l'objectif.
26	DÉFORMATION MÉLANGE	Ouvre la fonction de déformation et de mélange.
27	ENTRÉE	Sélectionne une entrée pour l'image principale.
28	4K	Sélectionne le réglage 4K ACTIVER/DÉSACTIVER.
29	HDBaseT	Sélectionne HDBaseT.
30	VEILLE	Met le projecteur en veille.
31	Sortie télécommande	Lorsque vous utilisez la télécommande via une connexion filaire, connectez-la à la borne d'entrée télécommande du projecteur à l'aide d'un câble mini-jack stéréo m3 disponible dans le commerce.

Marche/Veille

Connexion du câble d'alimentation

Connectez le câble d'alimentation fourni au projecteur et fixez le crochet du dispositif de verrouillage du câble. Assurez-vous que le crochet du dispositif de verrouillage du câble est correctement engagé dans sa position prévue, puis branchez le câble dans la prise secteur.



Utilisez une prise à trois broches.

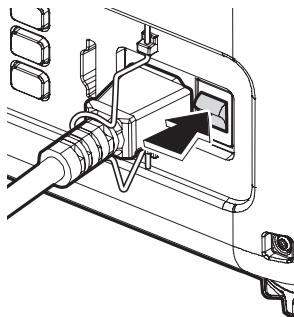


MISE EN GARDE

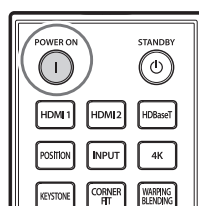
Veuillez n'utiliser que le câble d'alimentation fourni. Veuillez également noter que le câble d'alimentation fourni ne doit être utilisé qu'avec ce produit. N'utilisez pas le câble d'alimentation avec un autre appareil ou le projecteur avec un autre câble d'alimentation.

Allumer le projecteur

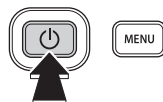
- 1 Allumez l'interrupteur d'alimentation.
Le projecteur s'allumera en mode veille.
Les voyants indicateurs s'allumeront ou clignoteront en rouge.



- 2 Appuyez sur le bouton d'alimentation pour allumer le projecteur.
Les voyants indicateurs s'allumeront en vert.
La projection commencera après une brève pause.



Télécommande



Projecteur

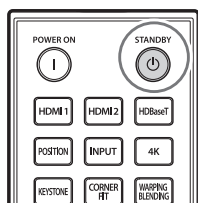


MISES EN GARDE

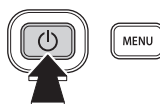
Ne regardez pas directement dans l'objectif lorsque le projecteur est allumé.

Mise en veille

Une boîte de dialogue de confirmation s'affiche lorsque vous appuyez sur le bouton d'alimentation lorsque le projecteur est allumé. Appuyez à nouveau pour mettre le projecteur en veille. Le ventilateur de refroidissement s'éteindra après quelques secondes.



Télécommande

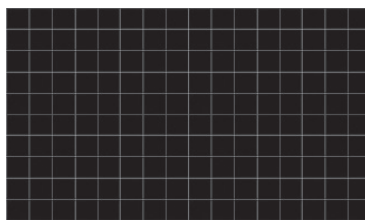


Projecteur

Réglages du projecteur

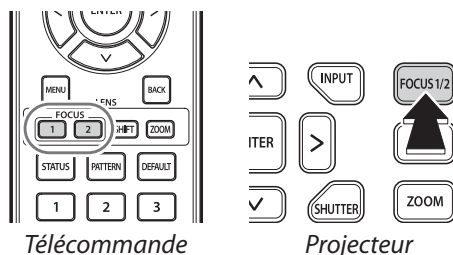
Mise au point

La netteté de l'image projetée peut être réglée avec la mise au point du projecteur. Utilisez Motif de test 1 pendant la mise au point.



Étape 1 Télécommande : Utilisez les boutons **"FOCUS1"** et **"FOCUS2"** de la télécommande.

Projecteur : Appuyez sur le bouton **FOCUS1/2** plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de mise au point s'affichent.

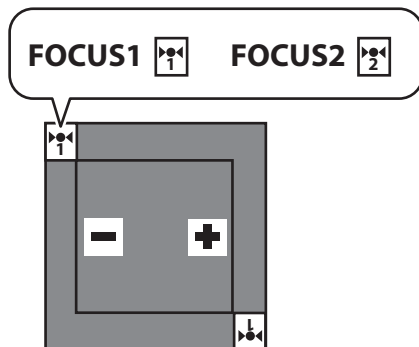


Télécommande

Projecteur

Étape 2 Appuyez sur le sélecteur gauche ou droite pour effectuer la mise au point (📖 50).

Le réglage de mise au point sélectionné (1 ou 2) est indiqué par une icône.



Étape 3 Appuyez sur RETOUR pour quitter à la fin de l'opération.



CONSEIL

- La mise au point peut également être ajustée avec les menus.
- Selon le type d'objectif, le réglage peut être effectué uniquement avec FOCUS1. Pour plus de détails, reportez-vous au manuel d'utilisation de l'objectif.

Ajuster la mise au point

La mise au point peut être réglée avec les boutons **FOCUS1** et **FOCUS2** de la télécommande.

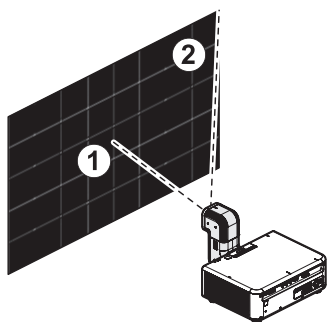
- **FOCUS1** : Ajuste la mise au point sur un point de l'image situé le long de l'axe optique de l'objectif.
- **FOCUS2** : Ajuste la mise au point sur les bords de l'image.

Pour ajuster la mise au point, affichez le Motif de test 1 et suivez les étapes ci-dessous.

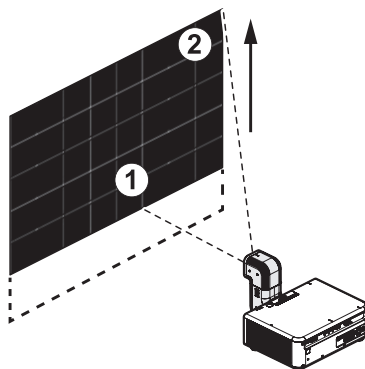
- ① Ajustez la mise au point générale avec le bouton **FOCUS1**.
Ajustez la mise au point pour la partie de l'écran *la plus proche de l'objectif*.
- ② Ajustez la mise au point sur les bords avec le bouton **FOCUS2**.
Ajustez la mise au point pour la partie de l'écran *la plus éloignée de l'objectif*.
- ③ Répétez l'étape ① pour ajuster la mise au point générale avec le bouton **FOCUS1**.
- ④ Si l'image n'est pas nette, répéter les étapes ① à ③.

Vérification de la mise au point

Position de décalage de l'objectif
d'origine

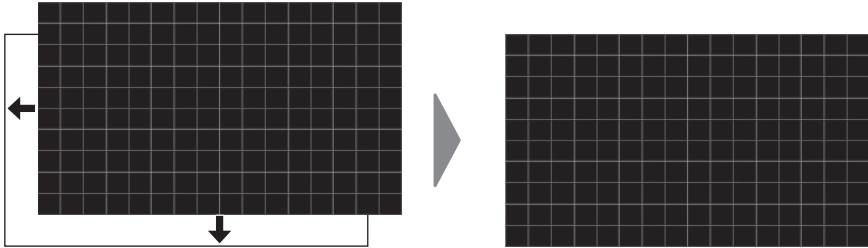


Objectif décalé verticalement



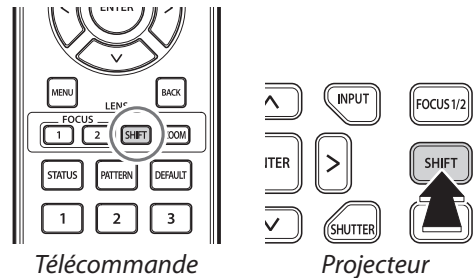
Décalage de l'objectif

La position de l'image projetée peut être ajustée avec le décalage de l'objectif. Utilisez le Motif de test 1.

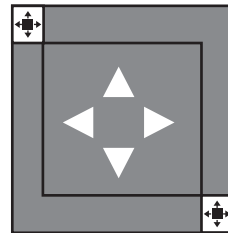


Étape 1 Télécommande : Appuyez sur le bouton **DÉCALAGE**.

Projecteur : Appuyez sur le bouton **DÉCALAGE** plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de décalage s'affichent.



Étape 2 Positionnez l'image projetée avec le sélecteur (haut, bas, gauche et droite).



Étape 3 Appuyez sur **RETOUR** pour quitter.



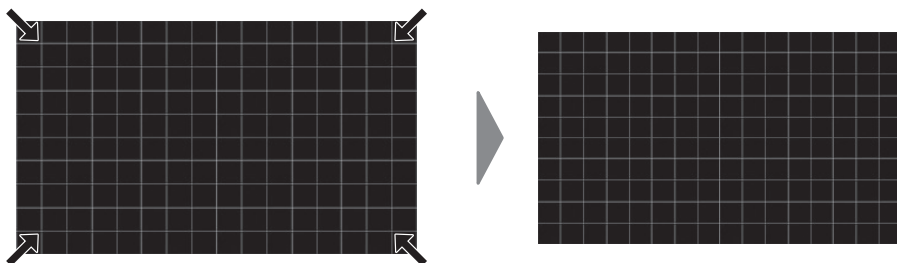
CONSEIL

- Les valeurs affichées en pourcentage sont des valeurs de référence pour la position de décalage.
- Le décalage de l'objectif peut également être réglé avec les menus.
- Si vous maintenez le bouton **DÉCALAGE** enfoncé pendant trois secondes, une boîte de dialogue de confirmation s'affiche et l'objectif peut être remis dans sa position initiale.
- Après avoir ajusté le décalage, la mise au point peut être légèrement décalée. Réajustez la mise au point si nécessaire.

Réglages du projecteur

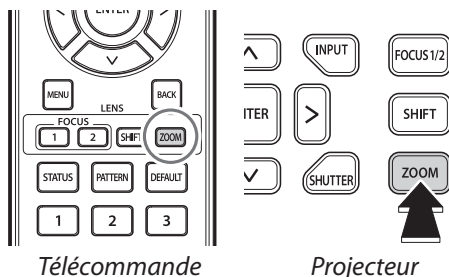
Zoom

La taille de l'image projetée peut être ajustée avec le zoom.

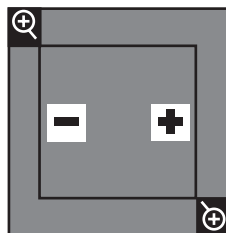


Étape 1 Télécommande : Appuyez sur le bouton **ZOOM**.

Projecteur : Appuyez sur le bouton **ZOOM** plusieurs fois jusqu'à ce que les paramètres de zoom s'affichent.



Étape 2 Appuyez sur le sélecteur gauche ou droit pour ajuster la taille de l'image projetée.



Étape 3 Appuyez sur **RETOUR** pour quitter.



CONSEIL

- Le zoom peut également être ajusté avec les menus.
- Après avoir ajusté le zoom, la mise au point peut se déplacer légèrement, veuillez donc réajuster la mise au point si nécessaire.

Choisir des ID

Les ID vous permettent de contrôler plusieurs projecteurs, séparément ou ensemble, avec une seule télécommande. Dans cet exemple, l'ID est réglé sur « 02 ».

1 Réglez l'ID du projecteur.

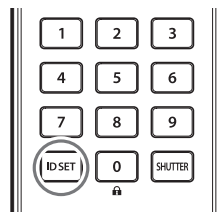
Par défaut, l'ID du projecteur est « désactivé »

- ① Sélectionnez **Réglage ID projecteur** dans le menu **CONFIGURATION SYSTÈME** : Menu **Basique**.
- ② Sélectionnez **Activé** dans **Réglage ID projecteur** dans l'écran de sélection de l'ID. Sélectionnez ensuite « 02 » et appuyez sur **ENTRÉE**.

2 Réglez l'ID de la télécommande.

L'ID de la télécommande est réglée par défaut sur **00**.

- ① **Télécommande**: Appuyez et maintenez **RÉGLER ID** enfoncé pendant trois secondes sur la télécommande.
→ Le rétroéclairage de la télécommande commencera à clignoter pendant 3 secondes, puis restera allumé.
- ② Appuyez sur « 0 » dans les 3 secondes et sur « 2 » dans les 3 secondes.
- ③ Appuyez sur **ENTRÉE** dans les 3 secondes.
→ Le rétroéclairage de la télécommande s'éteindra.



MISE EN GARDE

Une fois l'opération terminée, vérifiez que les ID du projecteur et de la télécommande sont corrects.

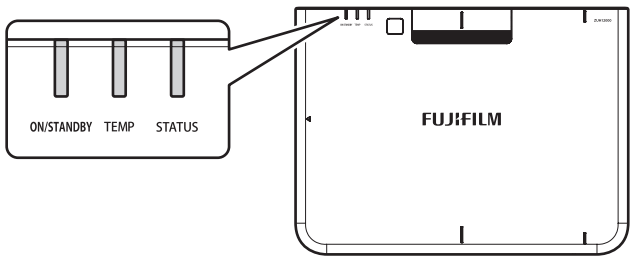


CONSEIL

Les projecteurs dont l'ID est désactivé peuvent être contrôlés par des télécommandes dont l'ID est compris entre « 00 » et « 99 ».

Voyants indicateurs

L'état du projecteur est indiqué par l'allumage, le clignotement ou l'arrêt des voyants indicateurs (**MARCHE/VEILLE**, **TEMP** and **ÉTAT**).



Les états indiqués par l'état des voyants indicateurs sont listés ci-dessous.

Lampe			État du projecteur
MARCHE/VEILLE	TEMP	ÉTAT	
Fixe ● (ROUGE)			État Veille
Clignotant 1 ● (VERT)			Préchauffage
Fixe ● (VERT)			Projecteur allumé
Clignotant 1 ● (ROUGE)			Communication en veille
	Clignotant 1 ● (ORANGE)		Refroidissement
Fixe ● (VERT)	Fixe ● (VERT)		Sourdine AV (Interrupteur) est activée
	Clignotant 2 ● (VERT)		Communication du projecteur
	Clignotant 3 ● (ORANGE) ● (VERT)		Mise à jour du firmware
Fixe ● (VERT)	Fixe ● (VERT)	Fixe ● (VERT)	Projecteur allumé pour combustion
Clignotant 1 ● (ORANGE)	Clignotant 1 ● (ORANGE)		Veille pour combustion
Fixe ● (ROUGE)	Fixe ● (VERT)		Réinitialisation usine
Fixe ● (VERT)	Clignotant 1 ● (ROUGE)	Clignotant 1 ● (ORANGE)	Surchauffe du système

Clignotant 2 ● (VERT)		Clignotant 2 ● (ORANGE)	Erreur LD
Clignotant 2 ● (VERT)	Clignotant 1 ● (ROUGE)	Clignotant 2 ● (ORANGE)	Erreur DMD
		Fixe ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 1
		Clignotant 1 ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 2
		Clignotant 2 ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 3
Fixe ● (VERT)		Fixe ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 4
Fixe ● (VERT)		Clignotant 1 ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 5
	Fixe ● (ROUGE)	Fixe ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 8
	Fixe ● (ROUGE)	Clignotant 1 ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 9
	Fixe ● (ROUGE)	Clignotant 1 ● (ORANGE)	Erreur ventilateur 10
Clignotant 1 ● (VERT)	Fixe ● (ROUGE)		Erreur ventilateur 11
Clignotant 1 ● (VERT)		Clignotant 1 ● (ORANGE)	Erreur roue filtre
Clignotant 1 ● (VERT)		Clignotant 2 ● (ORANGE)	Erreur roue phosphore
Fixe ● (ORANGE)		Fixe ● (ORANGE)	Perte de puissance

L'indicateur LED a trois modes de clignotement :

- Clignotant 1 : Clignote une fois toutes les 500 millisecondes.
- Clignotant 2 : Clignote une fois toutes les 40 millisecondes.
- Clignotant 3 : Alternance entre deux couleurs toutes les 500 millisecondes.
- En cas d'erreur, veuillez contacter le lieu d'achat.



CONSEIL

Spécifications

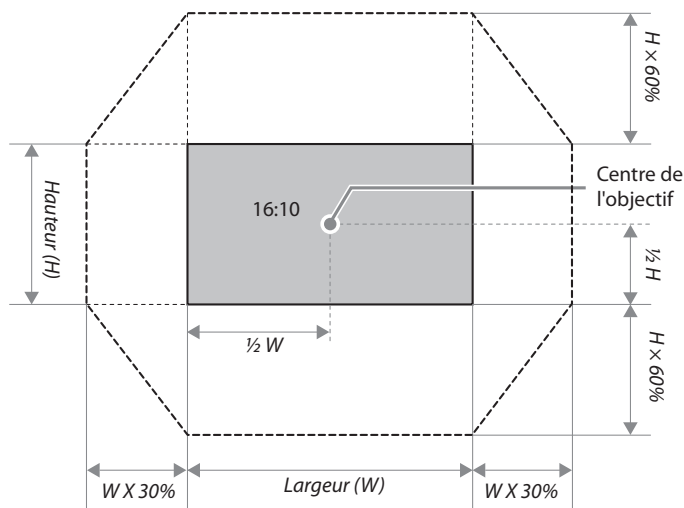
Nom du modèle		FP-ZUH12000	
Puce DLP®	Taille	0,8 pouce, rapport d'aspect 16:10	
	Méthode d'affichage	1 puce DLP®	
	Nombre de pixels	2.304.000 pixels (1920x1200)	
Objectif		Objectif en option	
Source lumineuse		Diode laser	
Luminosité (ANSI lm ²)		12 000 lm / 12 400 lm (Centre) ²	
Durée de vie de la source lumineuse ³		Environ 20 000 heures	
Rapport de contraste ⁴		25 000:1	
Haut-parleur		-	
Résolution d'affichage maximale (L x H)		4K 3840 x 2400 (mode 4K activé)	
Bornes	ENTRÉE VIDÉO	HDMI® 1	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		HDMI® 2	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		HDBaseT™	RJ-45 Compatible HDBaseT™ 3.0
		12G/3G-SDI	BNC Compatible 12G/3G-SDI
	SORTIE VIDÉO	HDMI®	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		12G/3G-SDI	BNC Compatible 12G/3G-SDI
	ENTRÉE/SORTIE DE CONTRÔLE	REMOTE	Mini-jack stéréo 3,5 mm Pour commande à distance filaire
		LAN	RJ-45 Pour connexion réseau (10Base-T/100Base-TX)
		HDBaseT™	RJ-45 Pour commande du projecteur
		RS-232C	Connecteur D-Sub 9 broches mâle Pour commande du projecteur
	Autres	USB	TypeA Alimentation DC 5 V/2 A (max.) et maintenance
Alimentation électrique		100-240V~, 50/60Hz, 9A	
Consommation électrique		Maximum 900W Normal : 780 W Éco. : 400 W En veille Environ 0,5 W Communication en veille Environ 8 W	
Dimensions (L x P x H)		535 x 396 x 189 mm ± 2 mm (Sans les pieds réglables et les parties saillantes)	
Poids		18,1 ± 0,5 KG	
Niveau de bruit ⁵	Normal	38dB	
	Éco	36dB	
Environnement d'utilisation	Température de fonctionnement	0–40 °C (32-104 °F)	
	Humidité de fonctionnement	10–85% (sans condensation)	
	Température de stockage	–20 – +60 °C (–4–140 °F)	

Accessoires inclus	Cordon d'alimentation de 3,0 m
	Adaptateur d'objectif (pour FP-ZL034)
	Bouchon d'adaptateur
	Bouchon de boîtier
	Télécommande
	Piles pour télécommande (2 piles AAA)
	Manuel d'utilisation

1. La valeur de luminosité correspond à la moyenne pour ce modèle au moment de la livraison, conformément aux normes ANSI. Mesurée avec l'objectif FP-LZ125 (en option) à 100 % de puissance lumineuse et en mode d'image « Bright ».
2. Luminosité au centre de l'écran, mesurée avec l'objectif FP-LZ125 (en option) à 100 % de puissance lumineuse et en mode d'image « Bright ».
3. Durée estimée nécessaire pour que la luminosité de la source lumineuse diminue de moitié. Varie en fonction de l'environnement d'exploitation et des conditions d'utilisation.
4. En supposant que la fonction « Dynamic Black » est activée.
5. Le niveau de bruit acoustique est mesuré conformément à la norme ISO 7779.

Plage de décalage de l'objectif et distance de projection

Plage de décalage de l'objectif



Distance de projection

Pour la distance de projection, un outil de simulation de projection plus détaillé est disponible sur notre site Web. Veuillez également l'utiliser.

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>

Contenido general

Precauciones de seguridad	1
Con el fin de garantizar su seguridad	1
⚠ ADVERTENCIAS	1
⚠ PRECAUCIONES	2
Precauciones para el almacenamiento y el uso	4
Seguridad en el uso de productos láser	6
⚠ ADVERTENCIAS	7
⚠ PRECAUCIONES	7
Información sobre el láser	8
Etiquetas de advertencia de láser	9
Especificaciones de la fuente láser	9
Regulaciones	10
Seguridad	10
Seguridad láser	10
Compatibilidad electromagnética	10
Emisiones	10
Inmunidad	10
Medio ambiente	11
Marcado	11
AVISOS	12
Derechos de autor	12
Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC):	12
Para clientes en Canadá	13
Para clientes en Nueva Zelanda y Australia	13
Para clientes en la UE	13
RAEE	13
Para clientes en Taiwán	13
Para clientes en Corea	14
Para clientes en Japón	14
Para clientes en Reino Unido	14
Para clientes en la UE	15
Gestión de residuos de equipos eléctricos y electrónicos en domicilios particulares de la UE, Noruega, Islandia y Liechtenstein:	15
Acerca de los símbolos	16
Precauciones de seguridad con las baterías	16
Avisos sobre marcas comerciales	17

Contenido general

Introducción	18
Contenido del paquete	18
Componentes del proyector	19
Instalación	20
Instrucciones para la instalación y el almacenamiento	20
Elección del lugar	21
Espacio necesario.....	21
Ajuste de altura.....	22
Precauciones para instalación en techo	22
Antes de utilizar el producto	24
Lente de proyección que requiere un adaptador de lente	24
Lente de proyección que no requiere un adaptador de lente	24
Cuando se utiliza el adaptador de lente	25
Cuando no se utiliza el adaptador de lente	25
Preparación antes de acoplar la lente de proyección	26
Quitar la tapa de sustitución de la lente	26
Quitar la tapa del adaptador de lente	27
Quitar o acoplar el adaptador de lente	28
Quitar los tornillos de fijación del adaptador de lente	28
Quitar el adaptador de lente	30
Acoplar el adaptador de lente	32
Acoplar o quitar la lente de proyección	35
Cuando se utiliza el adaptador de lente	35
Instrucciones de montaje	36
Cómo acoplar la lente de proyección	36
Cómo quitar la lente de proyección.....	39
Cuando no se utiliza el adaptador de lente	40
Cómo acoplar la lente de proyección	40
Cómo quitar la lente de proyección.....	41
Especificaciones de la lente de proyección	42
Renuncia de responsabilidad	42
Limpiar la lente	42
⚠ ADVERTENCIAS	42
Conexiones	43
Conectores	43
Funcionamiento básico	44
Panel de control	44

Contenido general

Botones del control remoto y sus funciones	45
Alcance de recepción del control remoto.....	45
Encendido / Modo de Espera.....	47
Conexión del cable de alimentación	47
Enciende el proyector	48
Cambio al Modo de Espera.....	48
Configuración del proyector	49
Ajuste del Enfoque 	49
Ajuste de enfoque	50
Desplazamiento de Lente 	51
Zoom 	52
Seleccionar IDs	53
Indicadores luminosos	54
Especificaciones	56
Rango de desplazamiento de lente y distancia de proyección	58
Distancia de proyección.....	58

Precauciones de seguridad

Con el fin de garantizar su seguridad

Las señales de ⚠ **ADVERTENCIA** y ⚠ **PRECAUCIÓN** incluidas en este documento indican lo siguiente:



ADVERTENCIAS

El incumplimiento de las advertencias podría causar la muerte o lesiones graves.



PRECAUCIONES

Ignorar las advertencias de precaución puede derivar en lesiones o perjuicios materiales.

Esta parte del documento presenta medidas de precaución fundamentales que deben observarse para utilizar el producto de forma segura y apropiada. Revise dichas precauciones antes de emplear el producto y sígalas durante su funcionamiento.

⚠ ADVERTENCIAS

- Asegúrese de que el producto esté instalado de manera segura. Existen riesgos de accidentes serios en caso de que el producto caiga desde una altura.
- Solo profesionales con la capacitación adecuada deben llevar a cabo instalaciones en el techo que impliquen suspender el producto. Si se instala de forma incorrecta, el producto podría desprenderse y provocar un accidente grave.
- Durante trabajos en zonas elevadas, trabaje junto a otra persona, utilice un arnés de seguridad y cumpla con todas las medidas preventivas requeridas para su seguridad. Resbalar, caer o perder el equilibrio podría provocar accidentes graves.
- Durante la instalación del producto en lugares elevados, asegúrese de que las personas ubicadas en la parte inferior se mantengan a una distancia segura. La caída de objetos podría provocar accidentes graves.
- No debe instalarse ni utilizarse el producto en una bañera o en el interior de una ducha. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Evite tocar el producto si tiene las manos húmedas. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar una descarga eléctrica.
- Está prohibido modificar, tirar o doblar los cables eléctricos, someterlos a calor extremo o ponerles encima objetos de gran peso. El daño a los cables podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica. En caso de que los cables resulten dañados, póngase en contacto con un técnico de servicio autorizado por Fujifilm. Asegúrese de mantener los cables bien alejados de las rejillas de ventilación, tanto de entrada como de salida.
- Evite utilizar cables con conectores que hayan sufrido alguna torsión o deformación.
- No debe situar el producto sobre superficies que no sean firmes o estables. Asegúrese de que el producto esté nivelado. Existe riesgo de lesiones en caso de que el producto se vuelque o sufra una caída.
- Evite el contacto con las superficies metálicas del producto cuando haya tormentas eléctricas. Las descargas eléctricas atmosféricas pueden causar una corriente inducida que representa riesgo de electrocución.
- No coloque recipientes con agua, productos químicos u otros líquidos sobre el producto. La entrada de líquidos en el producto puede ocasionar incendios o descargas eléctricas.
- Evite mirar directamente al objetivo mientras el producto se encuentre en funcionamiento. La luz intensa podría causar daño visual u otras lesiones. Evite observar el objetivo mediante lupas, telescopios u otros dispositivos ópticos.

Precauciones de seguridad

- Evite insertar materiales combustibles, metales u otros objetos ajenos dentro del producto o cerca de él. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio, quemaduras o una descarga eléctrica.
- No aplique sprays con gas inflamable para eliminar polvo o residuos del objetivo. El gas podría inflamarse, provocando un incendio.
- Evite utilizar el producto en áreas donde el aire contenga gases explosivos o inflamables. El gas podría inflamarse, provocando un incendio.
- No ubique objetos combustibles delante del objetivo. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio.
- Este aparato debe estar conectado a tierra.
- No obstruya la luz que emite el producto con libros, paños u otros elementos. Los objetos colocados en el haz podrían calentarse, fundirse o causar quemaduras o incendios. La luz que se refleja en los objetos puede causar un sobrecalentamiento de la lente y originar fallos en el producto.
- No manipule la lente ni los componentes metálicos del producto mientras esté encendido o justo tras cambiar al modo de espera. Ignorar esta advertencia podría resultar en quemaduras o en otro tipo de lesiones.
- Procure no soltar el producto accidentalmente al levantarlo.
- En caso de que detecte un funcionamiento anormal del producto, colóquelo en modo de espera y retire los cables de alimentación. El uso continuado del producto mientras emite humo, olores extraños o funciona de manera anómala puede ocasionar incendios, descargas eléctricas o lesiones oculares.
- Use solo el cable de alimentación proporcionado con el producto. Utilizar cables distintos a los suministrados puede causar sobrecalentamiento o cortocircuitos que podrían ocasionar incendios o descargas eléctricas. Si la toma de corriente a la que se conecta el cable de alimentación no está correctamente conectada a tierra, podría producirse una descarga eléctrica.

PRECAUCIONES

- Use el producto solo de acuerdo con lo que se detalla en este manual.
- Tanto el producto como sus accesorios constituyen equipos de alta precisión. No se les debe ejercer presión excesiva en ningún supuesto.
- En caso de inactividad prolongada del producto, se recomienda colocar la tapa de la lente.
- La lente contiene partes móviles: no aplique fuerza excesiva ni la someta a impactos físicos.
- Evite instalar el producto en entornos polvorientos, húmedos o expuestos a neblina de aceite, vapor o fuentes de calor. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica. Además, el aceite podría provocar que la carcasa de plástico del proyector se deteriore, dañando los soportes y pudiendo provocar la caída del producto.
- No debe colocarse el producto en lugares donde pueda estar expuesto a temperaturas elevadas o a la luz solar directa. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio.

- Evite dejar el producto o el mando a distancia (cuando las pilas están insertadas) sin vigilancia en sitios expuestos a la luz solar directa o al calor intenso, por ejemplo, directamente frente a una salida de aire caliente de un calefactor. Una temperatura elevada podría causar la deformación de la carcasa o daños en los componentes internos del producto, generando un riesgo de incendio.
- No coloque objetos pesados sobre el producto. Existe el riesgo de que los objetos pierdan el equilibrio y se caigan o se vuelquen, lo que podría causar daños físicos.
- No debe usarse el cable de alimentación si el enchufe está deteriorado o no se inserta de manera firme en la toma de corriente. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Durante el funcionamiento del producto, evite exponer su rostro, sus manos o elementos que puedan deteriorarse por efecto del calor al flujo de aire procedente de la rejilla de salida. El calor expulsado por la ventilación puede causar deformaciones en objetos cercanos o producir quemaduras y otros incidentes.
- Para garantizar la seguridad, desconecte el producto de la corriente cuando no lo esté utilizando. No observar esta precaución puede derivar en un incendio por el desgaste del aislamiento o por otras razones.
- Antes de mover o limpiar el producto, cambie a modo de espera, desenchufe el cable de alimentación y desconecte todos los demás cables. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- No emplee trapos mojados ni solventes como alcohol, bencina (éter de petróleo) o disolvente al limpiar el producto. Puede que el agua penetre en el producto o que la cubierta se debilite y se rompa o dañe de otro modo, lo que podría provocar una descarga eléctrica.
- El polvo acumulado en el interior del producto puede provocar fuego o fallos en su funcionamiento. Se aconseja realizar inspecciones y limpiezas periódicas del interior del producto. Contacte con el distribuidor original para estos servicios.
- No alce el producto sujetándolo del objetivo. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en el producto.
- Cuando utilice el producto a gran altitud (más de 1,500 m/4,900 pies), habilite el modo para altas altitudes para garantizar el correcto funcionamiento del sistema interno de control térmico. El incumplimiento de esta precaución puede reducir la durabilidad de las partes del producto.
- En caso de que detecte un funcionamiento anormal del producto, colóquelo en modo de espera y retire los USB cables de alimentación. El uso continuado del producto mientras emite humo, olores extraños o funciona de manera anómala puede ocasionar incendios, descargas eléctricas o lesiones oculares. Póngase en contacto con el vendedor original.
- No derrame agua ni introduzca objetos ajenos en el producto. En caso de que agua u otros materiales extraños ingresen al interior, cambie el producto a modo standby y desenchúfelo de la corriente eléctrica. Seguir utilizando el producto podría ocasionar un cortocircuito, provocando fuego o choque eléctrico. Póngase en contacto con el vendedor original.
- No desarme ni altere el producto (no abra nunca la caja). Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar un incendio o una descarga eléctrica.
- Mantenga las partes pequeñas fuera del alcance de los niños pequeños y las mascotas. Por su tamaño, objetos pequeños, como las baterías del control remoto, pueden ser tragados involuntariamente por bebés o animales domésticos. Mantenga las partes pequeñas lejos de su alcance. Si un lactante ingiere alguna pieza del producto, acuda inmediatamente a un médico.

Precauciones de seguridad

• **PRECAUCIÓN:**

Este equipo cuenta con un enchufe de alimentación con toma de tierra y tres clavijas. No quite el conector de toma de tierra en el enchufe de alimentación. Este enchufe solamente encaja en una toma de corriente con conexión a tierra. Se trata de una medida de seguridad. Si no puede insertar el enchufe en la toma de corriente, póngase en contacto con un electricista.

- Mantenga la seguridad en mente al tender los cables. Ignorar esta advertencia podría resultar en caídas o en lesiones.
- Evite instalar el producto en sitios que sufran sacudidas o vibraciones.
- Evite tocar el objetivo justo tras cambiar el producto a standby. No observar esta advertencia podría causar quemaduras.
- Asegúrese de que el producto esté correctamente conectado a tierra.
- Las bolsas de plástico suministradas con este producto pueden provocar asfixia si se colocan sobre la nariz y la boca. Guárdelas fuera del alcance de bebés y niños pequeños.

Precauciones para el almacenamiento y el uso

- No utilice ni almacene el producto en lugares sometidos a temperaturas extremas. El producto debe usarse y guardarse dentro del rango de temperaturas permitido. Utilice y guarde el producto respetando los rangos de temperatura establecidos para su uso y conservación.
- Evite colocar el producto junto a fuentes de alta tensión o dispositivos con campos magnéticos. Es posible que el funcionamiento del producto no sea el previsto.
- Evite emplear el equipo cuando se encuentre ladeado. Ignorar esta advertencia puede causar desperfectos o generar situaciones peligrosas.
- No manipule el lente sin protección en las manos. La presencia de huellas o suciedad en el objetivo puede comprometer la nitidez de la imagen. Coloque siempre la tapa de la lente al dejar de usar el producto, para evitar suciedad y rayaduras.
- Quite las pilas del mando antes de ponerlo en almacenamiento. Dejar las pilas puestas durante mucho tiempo podría provocar fugas u otros daños.
- Evite utilizar o guardar el producto en entornos con presencia de neblina de aceite o humo de tabaco.
- La garantía no cubre fallos o daños provocados por incendios, sismos, inundaciones, tormentas eléctricas u otros fenómenos naturales; contaminación o desastres ambientales provocados por el hombre; salinidad; fluctuaciones eléctricas; o el uso de fuentes de alimentación no autorizadas.
- Antes de limpiar la lente, pase el dispositivo a modo de espera y deje que la lente y las piezas metálicas se enfríen; después, retire el polvo y las fibras con una pera de aire y limpie suavemente con un paño adecuado para cristales.
- No limpie la lente hasta que se haya enfriado por completo.
- Para trasladar el equipo, asegúrese de sostenerlo desde la base. No lo sujete por la lente ni por la abertura que la rodea. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en el producto.
- La aplicación de pegamentos fijadores o aceite en los anclajes del techo puede provocar el

deterioro del plástico del proyector, con el consiguiente riesgo de daño o caída.

- Evite colocar o guardar el dispositivo en entornos donde haya sal o gases corrosivos. La corrosión puede dañar el producto o provocar su caída.

Seguridad en el uso de productos láser

Este producto cuenta con la clasificación PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1 - GRUPO DE RIESGO 2 DE IEC 60825-1: 2014 y también cumple las normas 21 CFR 1040.10 and 1040.11, con excepción de los requisitos aplicables a productos clasificados como LIP del Grupo de Riesgo 2 según la IEC 62471--5:Ed. Ed. 1.0. Para obtener más detalles, vea el Aviso de Láser número 57 del 8 de mayo de 2019.

Los proyectores configurados con lentes A22 y A23 (relación de proyección superior a 2,4) pueden convertirse en productos láser de clase 1 catalogados como Grupo de riesgo 3 (RG3) y están indicados exclusivamente para uso profesional, no para uso del consumidor. Los operadores deberán controlar el acceso al haz dentro de la distancia de peligro (HD) o instalar el producto a una altura que impida que los ojos queden expuestos dentro de la distancia de peligro (HD).



LASER

1

IEC 60825-1:2014
PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1

- Este producto cumple con la norma EN60825-1:2014+A11:2021.
- Conforme a 21 CFR 1040.10 y 1040.11, con excepción de los requisitos aplicables a productos clasificados como LIP del Grupo de Riesgo 2 según la IEC 62471-5:Ed. 1.0. Para obtener más detalles, vea el Aviso de Láser número 57 del 8 de mayo de 2019.
- Producto destinado a uso profesional, creado para proyectar imágenes en una pared o pantalla.

Por favor, respete las advertencias y precauciones que se indican a continuación.

Lente de proyección	Relación de proyección	Clasificación y requisitos para proyectores iluminados con láser (LIP)	
FP-ZL034	0,34-0,41	HD: N/D	IEC 62471-1: 2015
FP-ZL050	0,50-0,65		IEC 60825-1: 2014
FP-ZL125	1,25-2,00		PRODUCTO LÁSER DE CLASE 1 - GRUPO DE RIESGO 2

ADVERTENCIAS

- El producto incluye un láser; no desmonte la caja.
- Proyector equipado con un módulo láser Clase 4 integrado. El desmontaje y la modificación son muy peligrosos y nunca se deben llevar a cabo.
- La luz brillante puede provocar perjuicios en la vista o lesiones; evite mirar directamente al foco. Si accidentalmente observa la fuente luminosa, busque atención médica según sea necesario.
- No intente modificar ni abrir el proyector bajo ninguna circunstancia. Las altas tensiones pueden provocar incendios o descargas eléctricas.

PRECAUCIONES

- Deseche este producto conforme a las normativas locales; no lo desmonte.
- El uso de controles, ajustes o procedimientos distintos a los especificados puede causar exposición peligrosa a la radiación.
- Evite la mirada directa al haz luminoso, como se indica para fuentes brillantes, RG2 IEC 62471-5:2015.

Lente RG2



PRECAUCIONES Precaución: La superficie puede estar muy caliente durante el uso, evite tocarla para prevenir quemaduras.

- No coloque manos, cara ni objetos delante de la lente del proyector mientras esté en funcionamiento. El objeto podría sobrecalentarse, lo que puede provocar fuego o daños por el calor generado. Colocar cosas frente a la lente puede causar que se calienten demasiado y se incendien.
- Evite rociar gases inflamables para limpiar polvo o residuos de la lente. Esto podría provocar un incendio.

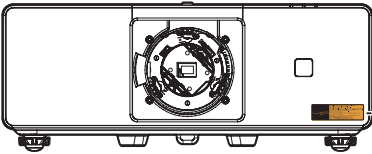
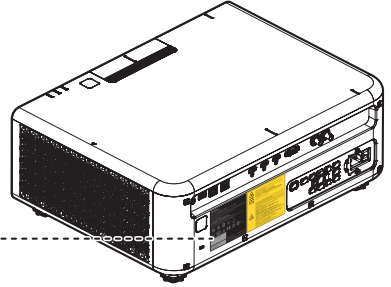
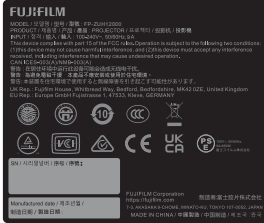
Información sobre el láser

El equipo emplea un láser como fuente luminosa, que presenta estas particularidades:

- La fuente de luz puede atenuarse bajo ciertas condiciones.
- La intensidad disminuye conforme aumenta la temperatura.
- Su brillo disminuirá conforme se prolongue su utilización.
- El brillo y su desgaste en función del uso se pueden modificar mediante la configuración de intensidad.
- En caso de que el proyector requiera revisión o mantenimiento, acuda a un servicio técnico autorizado para evitar exposición peligrosa a la luz láser.
- Este proyector cuenta con un módulo láser incorporado. Cumpla con las indicaciones del manual para usar el proyector o modificar sus ajustes.
- No olvide quitar la tapa del objetivo antes de poner en marcha el proyector. Si la tapa del lente permanece puesta al encender el proyector y activar el láser, puede resultar dañada.
- No se debe permitir que los niños miren el haz, independientemente de la distancia al proyector.
- Asegúrese de que nadie esté frente al lente antes de encender el proyector.
- No emplee dispositivos ópticos como binoculares o telescopios mientras el proyector esté activo.

Etiquetas de advertencia de láser

En la base y los lados del producto están pegadas las etiquetas de advertencia del láser.



Etiquetas de la placa de características

"Etiqueta del producto (etiqueta de clasificación) en el lateral del producto."

Especificaciones de la fuente láser

FP-ZUH12000

- Longitud de onda: 455 nm
- Potencia máxima: 342W

Regulaciones

Este producto cumple con las siguientes normativas relativas a la seguridad del producto, requisitos ambientales y compatibilidad electromagnética (CEM).

Seguridad

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Seguridad láser

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Compatibilidad electromagnética

Emisiones

- FCC CFR47, Parte 15, Subparte B/ANSI C63.4, Clase A - Radiadores no intencionales
- CISPR32/EN55032 Clase A - Equipos de tecnología de la información
- ICES(A)/NMB(A) - Equipos de tecnología informática

Inmunidad

- CISPR 35/EN55035 Requisitos EMC - Equipos de tecnología de la información

Medio ambiente

- El producto cumple con:
 - Directiva de la UE (2011/65/UE) para restringir el uso de ciertas sustancias peligrosas (RoHS) en equipos eléctricos y electrónicos y sus enmiendas oficiales.
 - Reglamento europeo (CE) N° 1907/2006 relativo al registro, evaluación, autorización y restricción de sustancias químicas (REACH) y sus enmiendas oficiales.
 - Directiva de la UE (2012/19/UE) relativa a residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE) y sus enmiendas.
 - Orden n° 39 (02/2006) del Ministerio de Industria de Información de China referente al control de contaminación por productos electrónicos, límites de concentración de sustancias peligrosas (SJ/T11363-2006), y requerimientos de marcado (SJ/T11364-2024).

Marcado

- Este producto cumple con todas las directivas, normas y requisitos relevantes de seguridad, salud y medio ambiente de Canadá, Estados Unidos y Europa. Las marcas internacionales de reciclaje para embalajes cumplen con:
 - Directiva UE (2012/19/UE) sobre residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE).
 - Directiva UE (94/62/CE) sobre envases y residuos de envases.
 - Normativa china GB/T18455-2022 para marcado de reciclaje de envases.

AVISOS

Derechos de autor

Esta publicación, incluidas todas las fotografías, ilustraciones y software, está protegida por leyes de derechos de autor internacionales, con todos los derechos reservados. Ni este manual ni ningún material aquí contenido, puede ser reproducido sin el consentimiento por escrito del autor.

© Copyright 2025

Verificación

Número de modelo: FP-ZUH12000

Marca comercial: Fujifilm

Nombre de la empresa: FUJIFILM North America Corporation

Dirección: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, Estados Unidos.

Teléfono: 019147898100

Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas de la FCC. Su funcionamiento está sujeto a las siguientes dos condiciones: (1) este dispositivo no debe causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluida aquella que pueda causar un funcionamiento no deseado.

Precauciones: Este equipo ha sido probado y cumple con los límites establecidos para un dispositivo digital de Clase A, conforme a la Parte 15 de las normas de la FCC. Estos límites están diseñados para ofrecer una protección razonable contra interferencias perjudiciales cuando el equipo se utiliza en un entorno comercial. Este equipo genera, utiliza y puede emitir energía de radiofrecuencia, y si no se instala y utiliza de acuerdo con el manual de instrucciones, puede causar interferencias perjudiciales en las comunicaciones por radio. El uso de este equipo en una zona residencial probablemente cause interferencias perjudiciales; en tal caso, el usuario deberá corregir dichas interferencias por su propia cuenta.

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC): Para garantizar el cumplimiento continuo, siga las instrucciones de instalación adjuntas. Esto incluye el uso del cable de alimentación proporcionado y de cables de interfaz apantallados al conectar con un ordenador u otros dispositivos periféricos. Asimismo, cualquier modificación o cambio no autorizado de este equipo podría anular la autorización del usuario para operar este dispositivo.

Advertencia de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC):

- Se requiere un cable de alimentación de tipo apantallado para cumplir con los límites de emisión de la FCC y también para evitar interferencias en la recepción de señales de radio y televisión cercanas. Es imprescindible utilizar únicamente el cable de alimentación suministrado.
- Utilice únicamente cables de señal apantallados para conectar dispositivos de entrada/salida a este equipo.

Para clientes en Canadá

CAN ICES(A)/NMB(A)

Este aparato digital de Clase A cumple con la norma canadiense ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Para clientes en Nueva Zelanda y Australia

ADVERTENCIA: Este equipo cumple con la Clase A de la norma AS/NZS CISPR32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias en las comunicaciones por radio.

Para clientes en la UE

Esta publicación, incluidas todas las fotografías, ilustraciones y software, está protegida por leyes de derechos de autor internacionales, con todos los derechos reservados. Ni este manual ni ningún material aquí contenido, puede ser reproducido sin el consentimiento por escrito del autor.

© Copyright 2025

RAEE



Instrucciones de eliminación

No arroje este dispositivo electrónico a la basura cuando desee desecharlo.

Contribuya a reducir los niveles de contaminación y garantizar la máxima protección del medioambiente reciclándolo.

Para clientes en Taiwán

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

中国大陆 RoHS

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了产品中可能包含的有毒物质的名称和含量。中国大陆指令包含在中国信息产业部 MCV 标准：“电子电气产品中限用物质的限量要求”中。

产品中有毒物质的名称及含有信息表

部件名称	有害物质									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	邻苯二甲酸二正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸丁基酯 (BBP)	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸二(2-乙基)己酯 (DEHP)
外壳	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
引擎模块	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雷射光源模组	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
风扇	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
铁件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
线材	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子信息产品污染控制标识要求》标准贴上环保使用期限 (EPUP) 标签。产品所采用的 EPUP 标签 (请参阅实例，徽标内部的编号适用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。



Para clientes en Corea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

Para clientes en Japón

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI - A
--	----------

Para clientes en Reino Unido

Importador autorizado en Reino Unido:
FUJIFILM UK Ltd.
Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, MK42, 0ZE, Reino Unido

Para clientes en la UE

Importador autorizado en la UE:

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Alemania

Este producto cumple con las siguientes Directivas de la UE:

- Directiva RoHS 2011/65/UE, (UE)/2015/863
- Directiva EMC 2014/30/UE
- Directiva LVD 2014/35/UE

El cumplimiento de estas directivas implica conformidad con las normas europeas armonizadas aplicables, que se enumeran en la Declaración de Conformidad de la UE emitida por FUJIFILM Corporation para este producto o familia de productos.

Este cumplimiento se representa con el siguiente símbolo de conformidad, colocado en el propio producto:



Este marcado es válido para productos que no son de telecomunicaciones y para productos de telecomunicaciones armonizados en la UE (por ejemplo, Bluetooth).

Nombre de la empresa: FUJIFILM Europa GmbH

Dirección: Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Alemania

Teléfono: 049210253640

Gestión de residuos de equipos eléctricos y electrónicos en domicilios particulares de la UE, Noruega, Islandia y Liechtenstein:

La presencia de este símbolo en el producto, en el manual, en la garantía y/o en el embalaje indica que no debe tratarse como basura doméstica. Debe llevarse a un punto de recogida apropiado para el reciclaje de equipos eléctricos y electrónicos. Asegurándose de que este producto se deseche adecuadamente, usted contribuirá a evitar posibles efectos negativos para el medioambiente y la salud humana, que podrían derivarse de una gestión inadecuada de sus residuos.



Acerca de los símbolos

Los siguientes símbolos impresos en el producto tienen el siguiente significado:

	Corriente alterna CA
	Corriente continua CC
	Dispositivo de Clase II (Construido con aislamiento doble para mayor protección.)

Precauciones de seguridad con las baterías

- Existe riesgo de explosión si las baterías no se reemplazan adecuadamente. Reemplace exclusivamente con baterías de tipo idéntico o compatible.
- Evite exponer las baterías, incluso aquellas dentro de un dispositivo o pack, a fuentes de calor extremo como fuego o luz solar directa.
- Evite el uso de baterías fabricadas para anular los sistemas de seguridad.
- Existe riesgo de explosión si las baterías se someten al fuego, microondas, o si se presan o se seccionan.
- Exponer las baterías a calor extremo o baja presión puede provocar explosiones o fugas de sustancias inflamables.
- Verifique que los polos positivo y negativo estén correctamente orientados antes de colocar las baterías. El uso indebido de las baterías puede generar averías o situaciones de riesgo.
- No desmonte ni modifique las baterías.
- No golpee ni arroje las baterías, ya que esto podría causar fugas o roturas.
- Evite el uso de baterías con deformaciones, pérdidas de líquido u otras irregularidades, ya que representan un riesgo.
- No provoque cortocircuitos en las baterías (no permita que los terminales + y - entren en contacto directo), ya que esto podría causar sobrecalentamiento o ruptura.
- Evite guardar baterías con elementos metálicos, pues podrían entrar en contacto y originar un cortocircuito.
- No toque las partes metálicas del interior del compartimento de las baterías, ya que el contacto podría causar lesiones o fallos.
- En caso de no utilizar el mando a distancia durante mucho tiempo, se recomienda extraer las baterías para evitar posibles derrames o riesgo de fuego.
- Conserve las baterías en un sitio seguro y fuera del alcance de menores, para prevenir incidentes como la ingestión o lesiones.

Avisos sobre marcas comerciales

Kensington es una marca registrada de ACCO Brands Corporation en los Estados Unidos y también está registrada o pendiente de registro en otros países.

HDMI®, el logotipo HDMI y High-Definition Multimedia Interface son marcas comerciales o marcas registradas de HDMI Licensing LLC en los Estados Unidos y otros países.

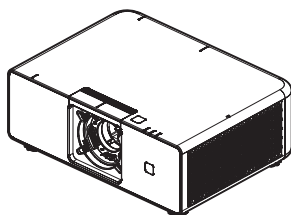
DLP®, DLP Link y el logotipo DLP son marcas registradas de Texas Instruments, y BrilliantColor™ es una marca comercial de Texas Instruments.

HDBaseT™ y el logotipo de HDBaseT Alliance son marcas comerciales de HDBaseT Alliance.

Los demás nombres de productos mencionados en este documento son marcas comerciales o marcas registradas de sus respectivos propietarios.

Introducción

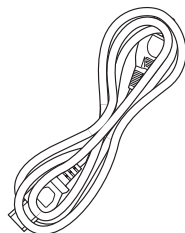
Contenido del paquete



Proyector



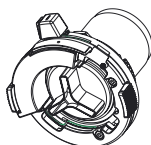
*Mando a distancia con dos
baterías AAA incluidas*



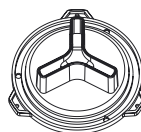
*Cable de corriente de 3,0 m
(9,8 pies)*



Guía rápida (manual actual)

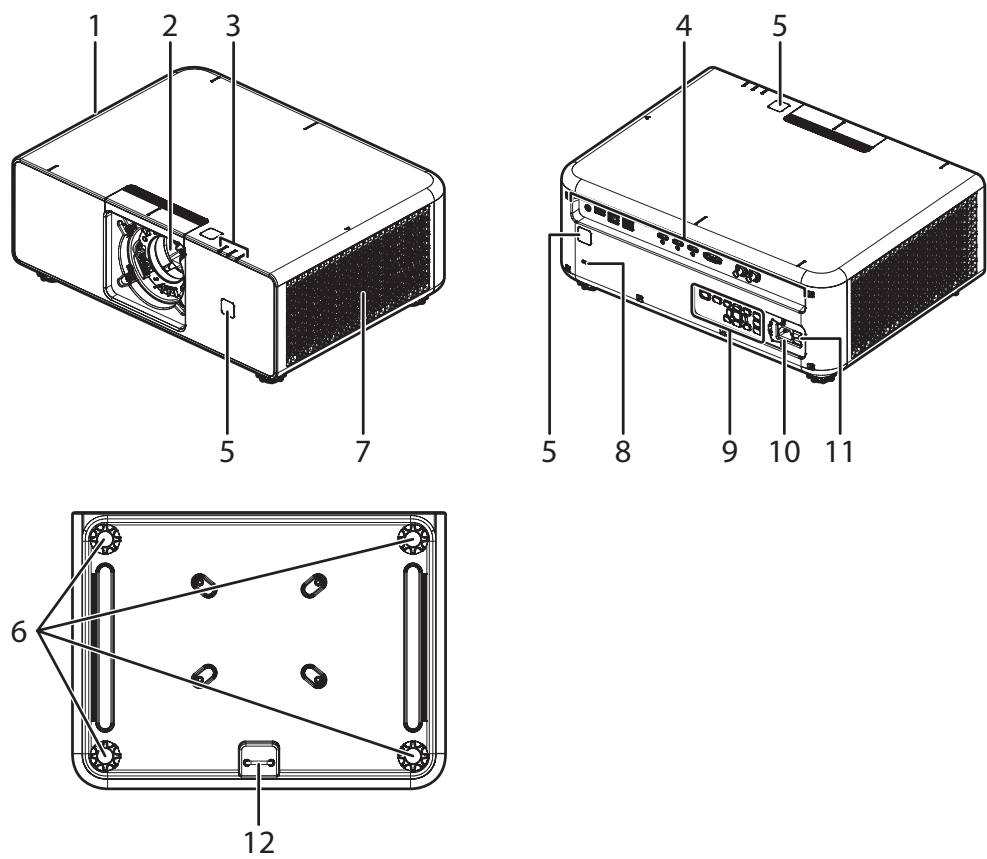


Adaptador de objetivo
Viene preinstalado en la unidad
principal
(incluye tapa adaptadora)



Tapa del cuerpo

Componentes del proyector



Ítem	Nombre
1.	Tomas de ventilación
2.	Lente
3.	Indicadores luminosos (54)
4.	Panel de interfaces (conectores) (43)
5.	Receptores remotos
6.	Soportes regulables

Ítem	Nombre
7.	Rejilla de salida de aire
8.	Ranura de seguridad MicroSaver Security System®
9.	Panel de control
10.	Conector de alimentación
11.	Interruptor principal
12.	Cerradura de seguridad

Instalación

Instrucciones para la instalación y el almacenamiento

No instale ni almacene el dispositivo en los siguientes lugares:

- Zonas expuestas a golpes o movimientos vibratorios: Como aquellas donde las vibraciones provienen de maquinaria o el interior de automóviles o barcos. Estas situaciones pueden afectar las piezas internas y causar un mal funcionamiento.
- Próximo a instalaciones eléctricas de alto voltaje o generadores de energía: En dichas áreas puede producirse interferencia electromagnética.
- Lugares donde haya fuertes campos magnéticos: La presencia de campos magnéticos puede afectar el funcionamiento del equipo.
- Al aire libre o en entornos con altos niveles de humedad o polvo: La exposición al humo de aceite, al vapor o a gases agresivos puede dañar la carcasa, corroer componentes metálicos o causar fallos en el dispositivo.
- En zonas costeras: El aire marino, por su contenido salino, puede deteriorar el equipo e incluso provocar su desprendimiento.
- Próximo a la salida de ventilación de un climatizador: El aire a temperaturas extremas puede generar inestabilidad en la pantalla.
- Próximo a fuentes de iluminación intensas (por ejemplo, focos de estudio): Variaciones repentinas de temperatura pueden dañar el equipo o reducir la duración de la lámpara.
- En entornos con dispositivos láser de gran intensidad: Si la luz láser entra en la lente de proyección, puede dañar el chip DLP.



PRECAUCIONES

El uso en lugares con mucho polvo puede obstruir el sistema interno de ventilación, lo que puede reducir el brillo o causar daños. Haga mantenimiento regularmente para evitar estos problemas.



PRECAUCIONES

No instale este equipo en un espacio cerrado.

Si es absolutamente necesario hacerlo, asegúrese de tener ventilación o aire acondicionado adecuados.

Una mala ventilación puede generar calor excesivo y apagar el dispositivo.

Si va a instalarlo en el techo o la pared, asegúrese de que los tornillos y el cable de corriente no toquen partes metálicas internas.

Esto podría causar una descarga eléctrica.

Tenga en cuenta que no cubriremos daños por instalación incorrecta, incluso si el producto está en garantía.

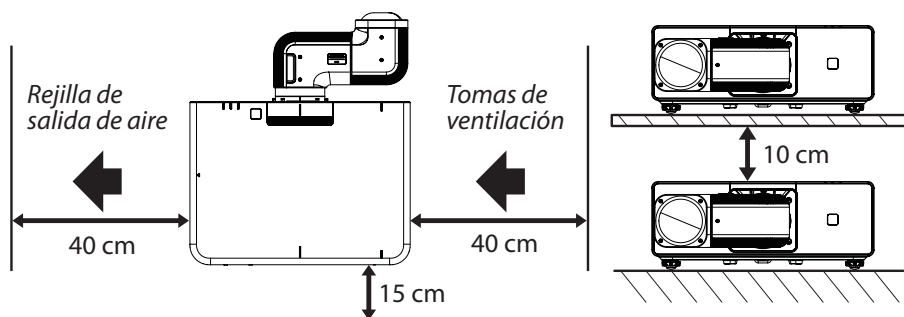
Finalmente, le pedimos que elimine el producto de manera segura cuando ya no lo use.

Elección del lugar

Espacio necesario

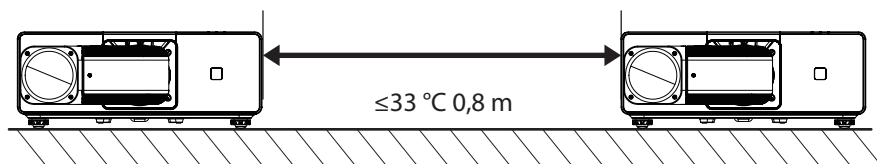
Al instalar el proyector, elija un sitio donde las salidas de ventilación estén alejadas de paredes u otros objetos. Si coloca los proyectores en estanterías, uno encima del otro, deje al menos 10 cm (0,33 ft) entre las estanterías y la pared.

Nota: Las condiciones de instalación mencionadas anteriormente no deben aplicarse simultáneamente. Si no sigue estas indicaciones, podría obstaculizar la ventilación, lo que supondría un riesgo para la seguridad.



Al instalar dos o más proyectores uno junto al otro, deje un espacio de al menos 2 m entre ellos. Evite que el aire caliente de salida entre por las tomas de aire de otros proyectores.

Temperatura del entorno (temperatura ambiente)	Espacio de instalación
$\leq 33^{\circ}\text{C}$	$0,8\text{ m} \leq$
$\leq 34^{\circ}\text{C}$	$1,0\text{ m} \leq$
$\leq 39^{\circ}\text{C}$	$2,0\text{ m} \leq$



Instalación



PRECAUCIONES

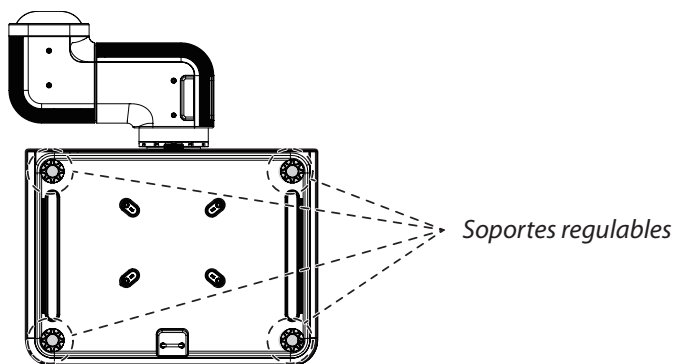
No bloquee las rejillas de ventilación. El calor acumulado dentro del proyector podría provocar un incendio.

Después de encenderlo, la imagen puede moverse unos píxeles mientras la lente se estabiliza con el calor del láser. Verifique la imagen después de 30 minutos a 1 hora. Además, no ajuste (o reajuste) la fusión hasta que ésta se haya estabilizado.

Si el proyector se instala en un lugar donde se acumula el calor, la imagen puede volverse inestable. Asegúrese de seguir estas condiciones para una buena instalación:

Ajuste de altura

La altura del proyector se puede ajustar (aproximadamente 1,9 cm) mediante las patas ajustables.

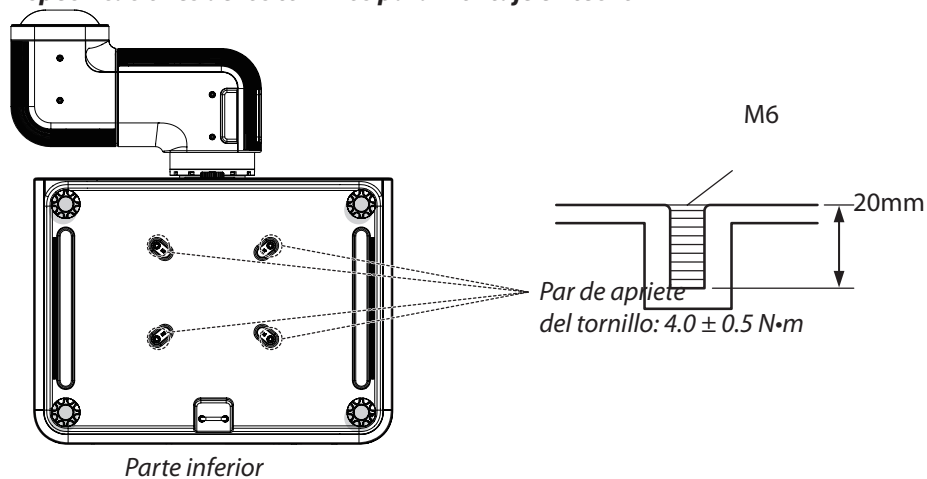


Soportes ubicados en la parte inferior

Precauciones para instalación en techo

- Al suspender el proyector desde el techo, utilice exclusivamente el soporte de techo especificado.
- Durante la instalación, asegure el proyector con el kit de prevención de caídas incluido con el soporte. Consulte con su distribuidor si necesita un kit de prevención de caídas. Las instalaciones en el techo deben ser realizadas únicamente por técnicos cualificados.
- Consulte las instrucciones de instalación del soporte de techo para más detalles.
- Especificaciones de los tornillos de montaje al techo

Especificaciones de los tornillos para montaje en techo



Antes de utilizar el producto

Confirme el tipo de montura de lente que desee acoplar.

Lente de proyección que requiere un adaptador de lente

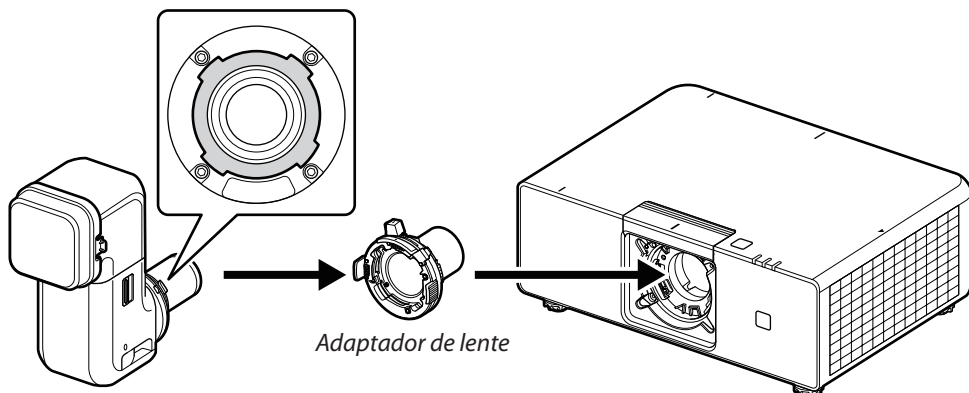
Se necesita adaptador de lente.

- * En el caso de las lentes en cuya etiqueta de serie figure "A", es necesario utilizar un adaptador de lente.

Ejemplo de etiqueta de serie para una lente de proyección que requiere un adaptador de lente:



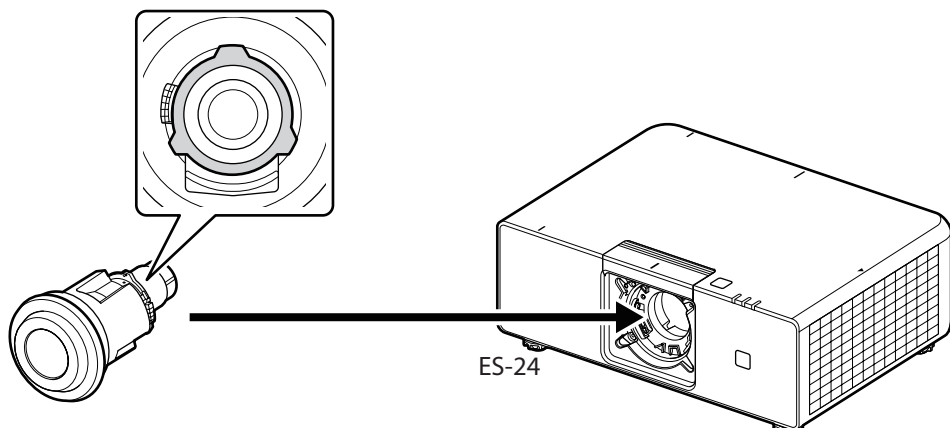
Montura de lente (4 garras)



Lente de proyección que no requiere un adaptador de lente

No se necesita adaptador de lente.

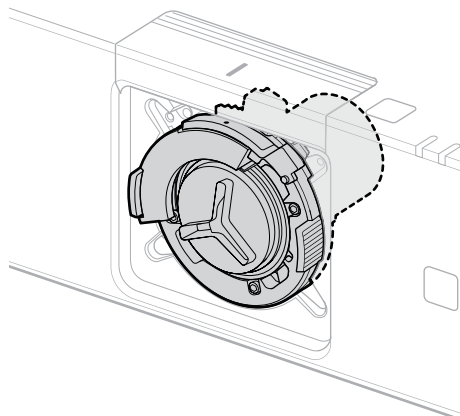
Montura de lente (3 garras)



Compruebe la parte frontal del proyector para ver si hay un adaptador de lente instalado.

Cuando se utiliza el adaptador de lente

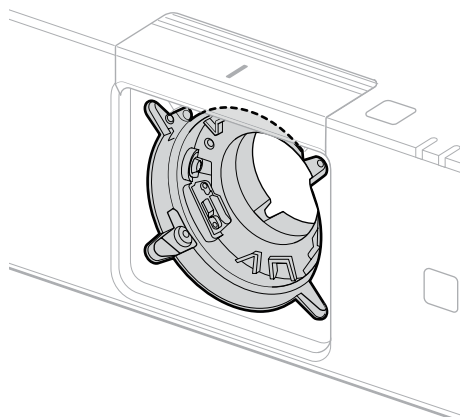
Una vez completados los preparativos previos a la colocación de la lente de proyección (📖 25) pase a la sección Acoplar o quitar la lente de proyección (📖 34).



Con el adaptador de lente

Cuando no se utiliza el adaptador de lente

Una vez completados los preparativos previos a la colocación de la lente de proyección (📖 25), continúe con la retirada o instalación del adaptador de lente (📖 27) y, a continuación, pase a la sección Acoplar o quitar la lente de proyección (📖 34).

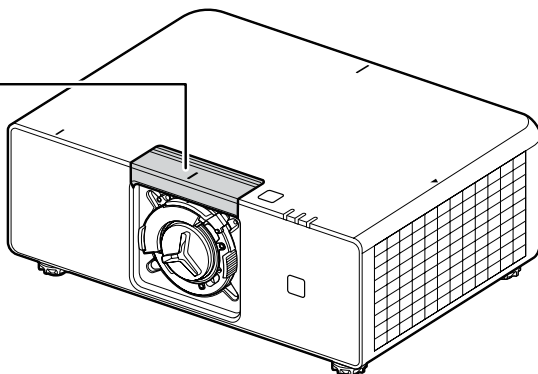


Sin el adaptador de lente

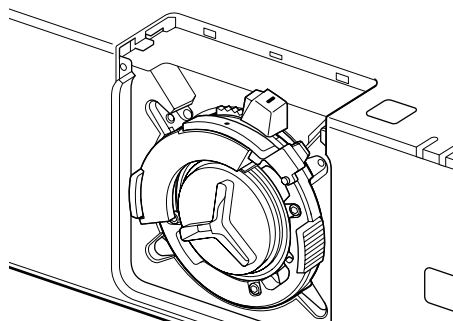
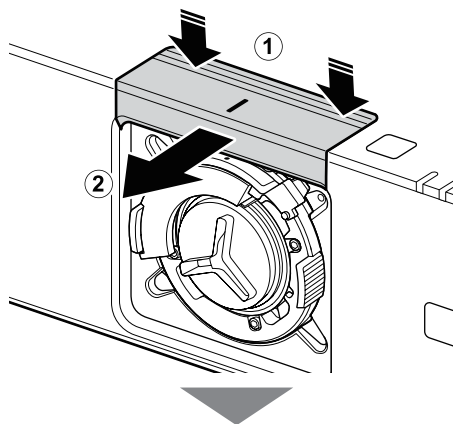
Preparación antes de acoplar la lente de proyección

Quitar la tapa de sustitución de la lente

Tapa de sustitución de la lente

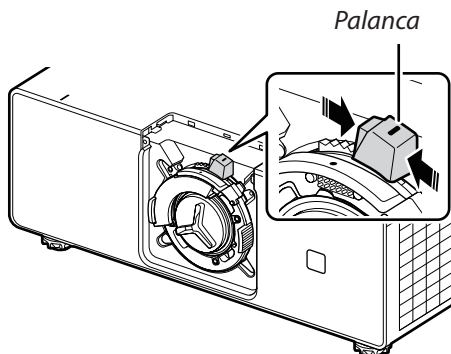


Mientras presiona al mismo tiempo los extremos izquierdo y derecho de la ranura de la tapa de sustitución de la lente (①), tire de dicha tapa hacia usted (②).

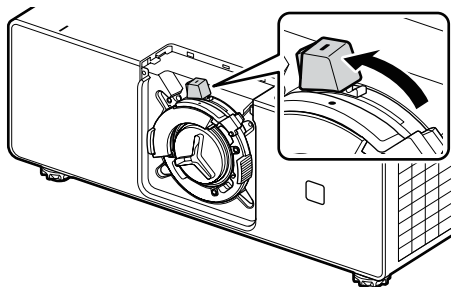


Quitar la tapa del adaptador de lente

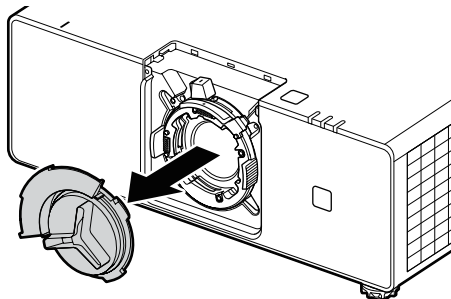
- 1 Sujete la palanca del adaptador de lente por ambos lados con los dedos.



- 2 Gira la palanca en sentido contrario a las agujas del reloj hasta que se detenga.



- 3 Tire de la tapa del adaptador de lente en la dirección de la flecha para extraerla.

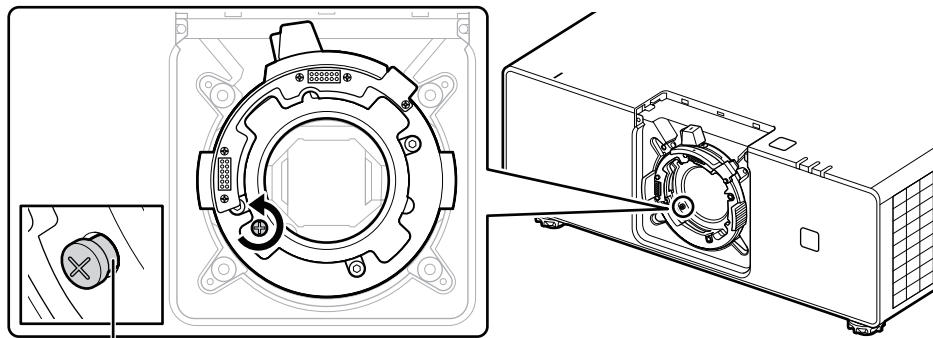


Quitar o acoplar el adaptador de lente

Quitar los tornillos de fijación del adaptador de lente

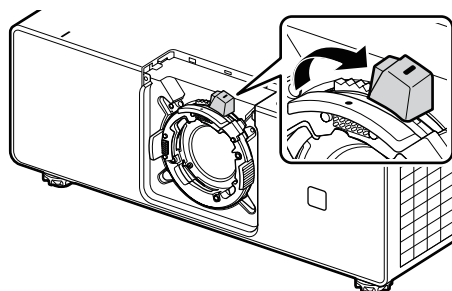
El adaptador de lente se fija mediante tres tornillos de fijación de adaptador de lente; para retirarlos todos es necesario cambiar la posición de la palanca. Siga el procedimiento que se indica a continuación.

- 1 Utilice un destornillador para girar el tornillo indicado en la figura en sentido contrario a las agujas del reloj para aflojarlo hasta que la cabeza del tornillo gire libremente.

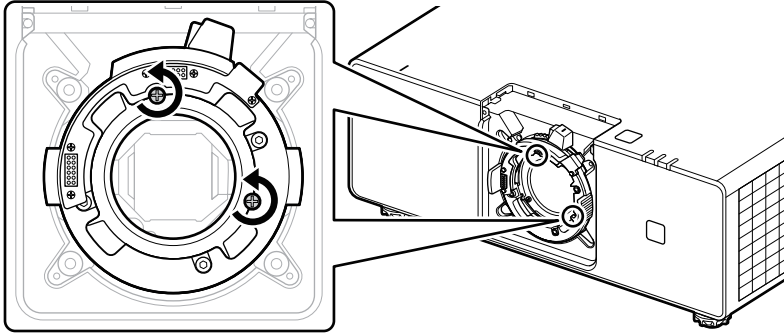


Tornillo aflojado

- 2 Sujete la palanca del adaptador de lente por ambos lados con los dedos y gírela en el sentido de las agujas del reloj hasta que se detenga.



- 3 Utilice un destornillador para girar los dos tornillos indicados en la figura en sentido contrario a las agujas del reloj para aflojarlos hasta que las cabezas de los tornillos giren libremente.

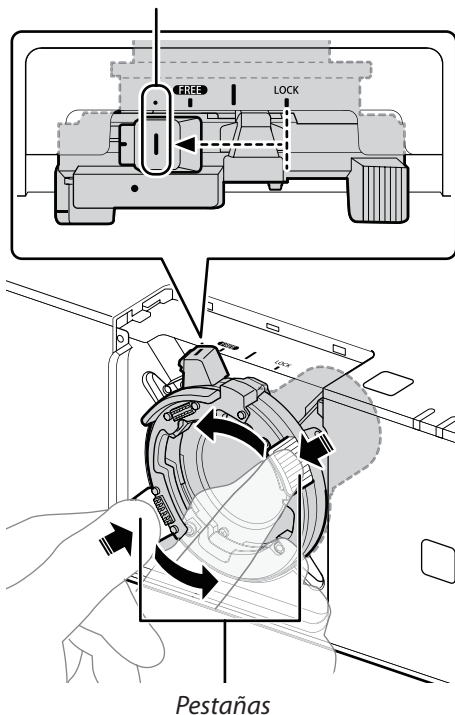


* Realice estas operaciones con cuidado para no dañar los tornillos.

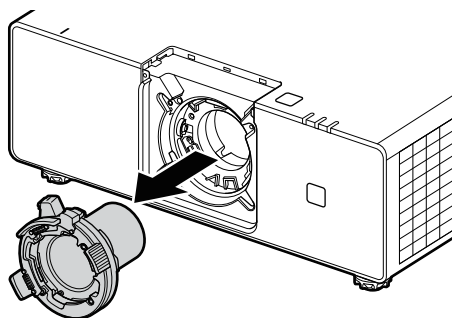
Quitar el adaptador de lente

- 1 Sostenga las lengüetas del adaptador de lente con ambas manos y gírelo en sentido antihorario (unos 35 grados). Gire el adaptador de lente hacia arriba hasta que el indicador (línea roja) de la palanca de dicho adaptador quede alineado con el indicador (punto rojo) del proyector.

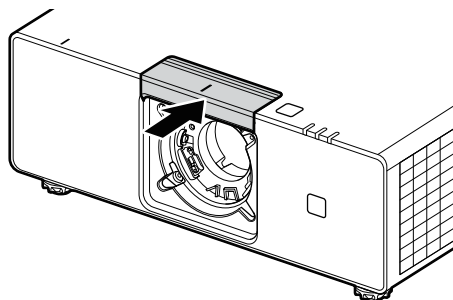
Gírelo hasta la posición en la que el indicador de la palanca de dicho adaptador quede alineado con el indicador del proyector.



- 2 Extraiga el adaptador de lente.



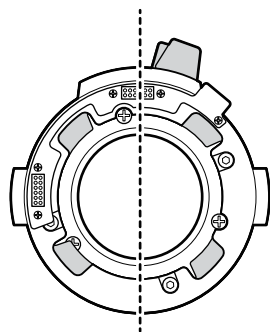
- 3 Acople la tapa de sustitución de la lente. Coloque la tapa de recambio de la lente en el proyector y, a continuación, presione en la dirección de la flecha para fijarla.



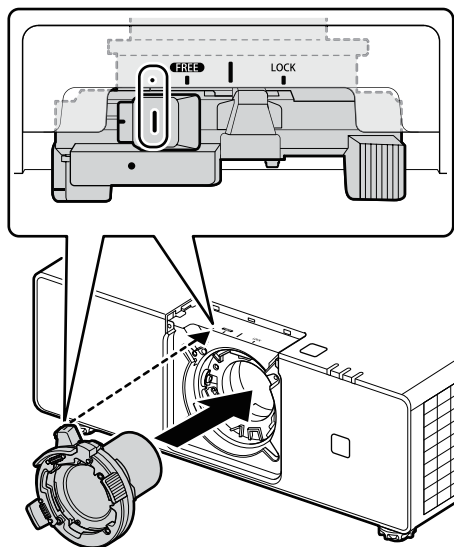
Acoplar el adaptador de lente

Para acoplar el adaptador de lente, siga el procedimiento de desmontaje en orden inverso.

- 1 Compruebe que la palanca del adaptador de lente esté situada hacia la derecha del centro, vista desde delante.

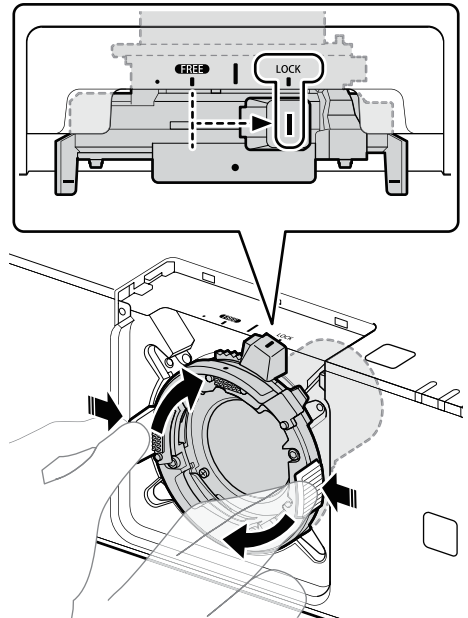


- 2 Inserte el adaptador de lente. Alinee el indicador (línea roja) de la palanca de dicho adaptador con el indicador (punto rojo) del proyector.

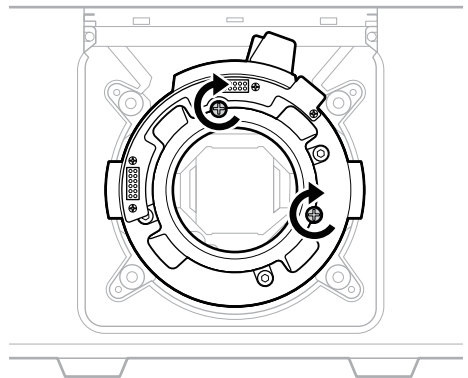


Quitar o acoplar el adaptador de lente

- 3 Gira el adaptador de la lente en el sentido de las agujas del reloj hasta que se detenga.
Gire el adaptador de lente hasta que el indicador (línea roja) de la palanca de dicho adaptador quede alineado con la posición **LOCK (BLOQUEADO)** del proyector.

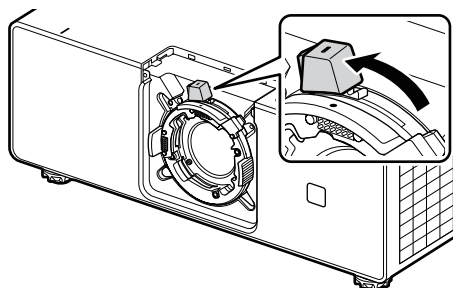


- 4 Para apretar los dos tornillos de fijación del adaptador de lente que se indican en la figura, gírelos en el sentido de las agujas del reloj sirviéndose de un destornillador.

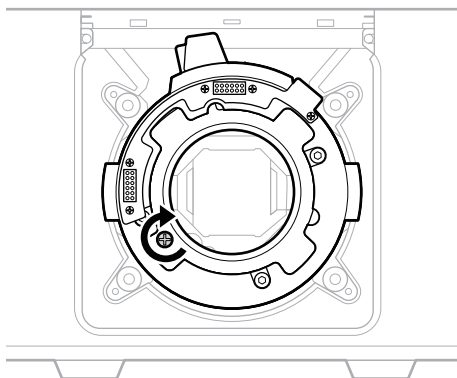


Quitar o acoplar el adaptador de lente

- 5 Sujete la palanca del adaptador de lente por ambos lados con los dedos y gírela en sentido contrario a las agujas del reloj hasta que se detenga.



- 6 Para apretar el tornillo de fijación del adaptador de lente que se indica en la figura, gírelo en el sentido de las agujas del reloj sirviéndose de un destornillador.



PRECAUCIONES

Asegúrese de apretar bien los tornillos de fijación del adaptador de lente; de lo contrario, la lente de proyección no se podrá acoplar al adaptador.

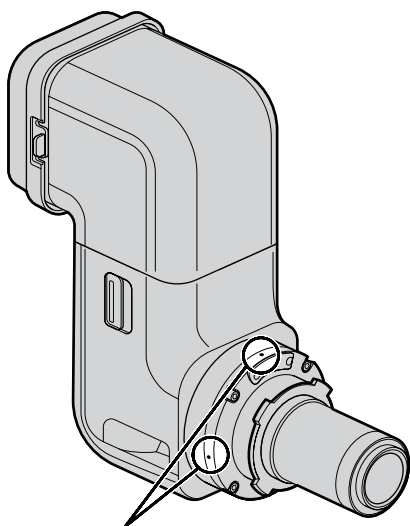
Acoplar o quitar la lente de proyección

Cuando se utiliza el adaptador de lente

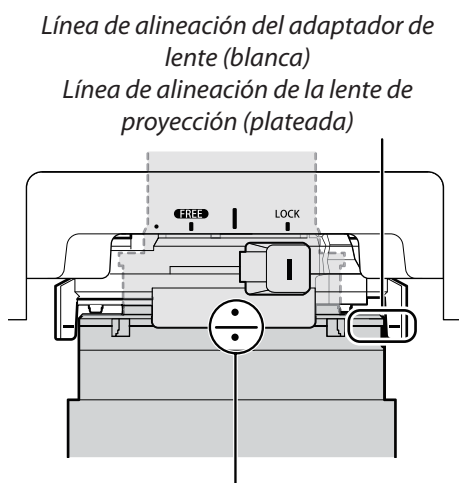
La lente de proyección se puede acoplar al adaptador de lente orientando las marcas de alineación correspondientes para que queden alineadas.

* Una lente de proyección con dos marcas de alineación se puede colocar en dos orientaciones diferentes.

La lente de proyección solo se puede acoplar en aquellas orientaciones en las que sus marcas de alineación coincidan con la marca de alineación de acoplamiento del adaptador de lente.



Marca de alineación para la fijación de la lente de proyección (blanca)



Marca de alineación del adaptador de lente (blanca)
Marca de alineación para la fijación de la lente de proyección (blanca)

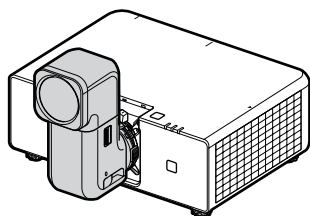


PRECAUCIONES

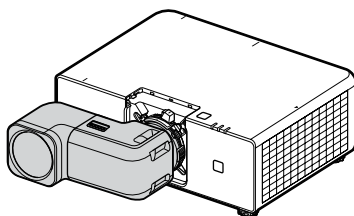
Al colocar o quitar la lente de proyección, sujétela por la zona cercana a su montura. En el caso concreto de las lentes plegables, no sujete la parte superior de la lente. Ignorar esta medida de seguridad podría ocasionar daño en la lente.

Acoplar o quitar la lente de proyección

Instrucciones de montaje



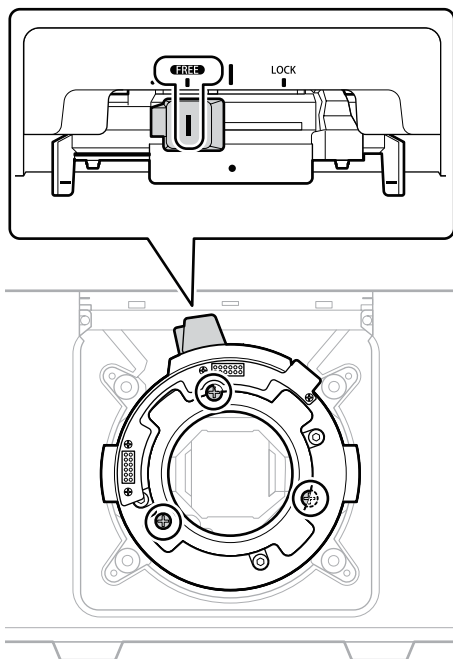
90°



0°

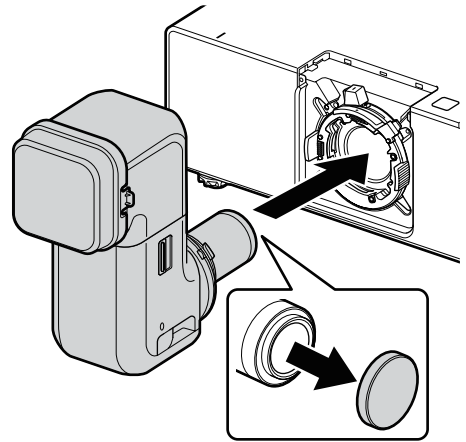
Cómo acoplar la lente de proyección

Antes de acoplar la lente, compruebe que su palanca se encuentre en la posición **FREE (LIBRE)** y que los tres tornillos de fijación de dicho adaptador estén empotrados detrás de la superficie de montaje de la lente (es decir, que los tornillos estén apretados contra el proyector).

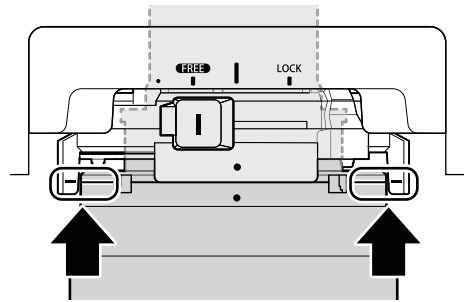


Acoplar o quitar la lente de proyección

- 1 Retire la tapa trasera de la lente de proyección e inserte la lente directamente en el proyector en la orientación de montaje deseada.
* Mantenga puesta la tapa de la lente delantera durante este procedimiento.

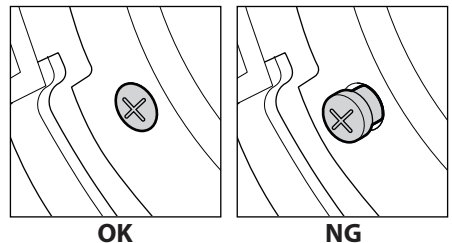


- 2 Compruebe que la lente se haya insertado hasta la posición en la que la línea de alineación del adaptador de lente coincida con la línea de alineación de la lente de proyección.



Si la lente de proyección no se puede introducir hasta la línea de indicación, puede deberse a las siguientes causas:

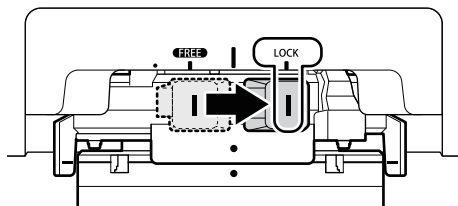
- ① Los tornillos de fijación del adaptador de lente no están completamente apretados.
- ② La lente de proyección se está colocando en una orientación distinta a la especificada.



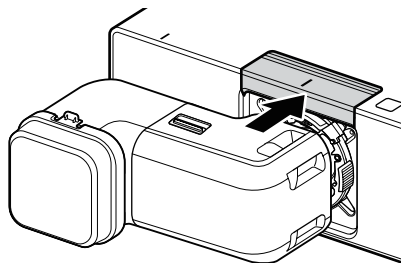
Acoplar o quitar la lente de proyección

- 3 Mueve la palanca del adaptador del objetivo a la posición **LOCK (BLOQUEADO)**.

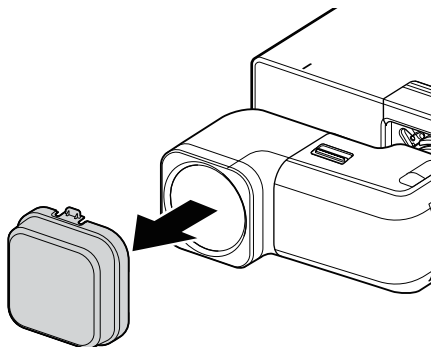
* La palanca no se moverá si la lente de proyección no está correctamente colocada.



- 4 Acople la tapa de sustitución de la lente. Coloque la tapa de recambio de la lente en el proyector y, a continuación, empujela en la dirección de la flecha para fijarla.



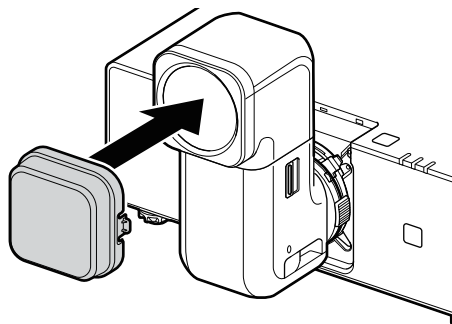
- 5 Quite la tapa de la lente frontal.



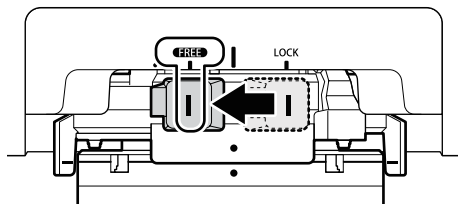
Cómo quitar la lente de proyección

Para quitar la lente de proyección, siga el procedimiento de montaje en orden inverso.

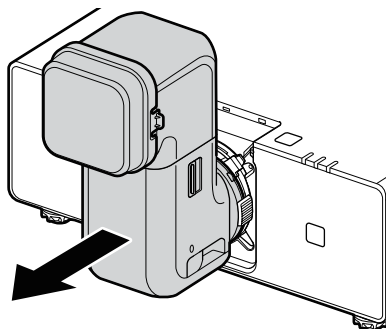
- 1 Acople la tapa de la lente frontal.



- 2 Mueve la palanca del adaptador del objetivo a la posición **FREE (LIBRE)**.



- 3 Extraiga la lente de proyección.



Cuando no se utiliza el adaptador de lente

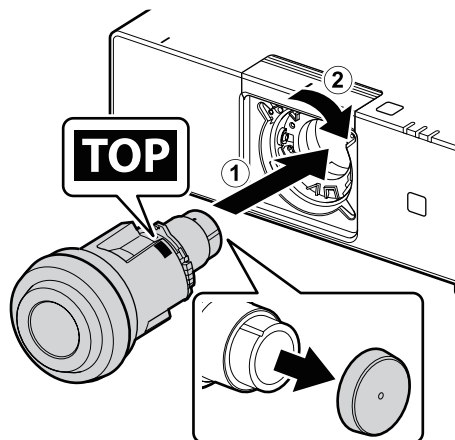
Cómo acoplar la lente de proyección

Retire primero el adaptador de lente (📖 27).

No es necesario quitar la tapa de sustitución de la lente al colocar esta.

Retire la tapa trasera de la lente de proyección e inserte la lente directamente en el proyector, alineando la superficie marcada con **"TOP" (ARRIBA)** con la parte superior del proyector (①) y, a continuación, gire la lente de proyección en el sentido de las agujas del reloj hasta que deje de girar (②).

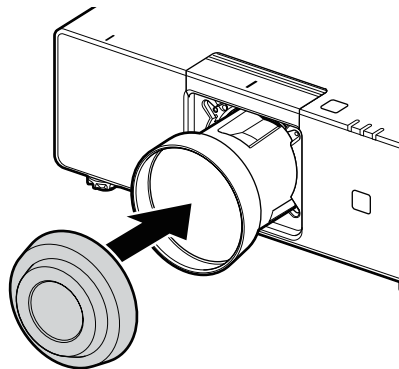
* La lente debe girar aproximadamente 35 grados.



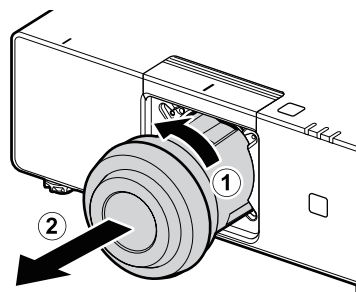
Cómo quitar la lente de proyección

Para quitar la lente de proyección, siga el procedimiento de montaje en orden inverso.

- 1 Acople la tapa de la lente frontal.



- 2 Gire la lente de proyección en sentido contrario a las agujas del reloj hasta que deje de girar (①) y extraiga la lente de proyección (②).



Acoplar o quitar la lente de proyección

Especificaciones de la lente de proyección

Para consultar las especificaciones de cada lente de proyección, visite el sitio web de FUJIFILM.



PRECAUCIONES

- Encienda el proyector y déjelo encendido durante unos cinco minutos; a continuación, ajuste el enfoque.
- El procedimiento de enfoque y el funcionamiento del mando a distancia varían en función de la lente de proyección, por lo que se recomienda consultar las especificaciones de dicha lente.
- El proyector no se encenderá si la lente de proyección no está bien colocada. Si el proyector no se enciende después de acoplar la lente de proyección, compruebe que esta esté correctamente acoplada antes de pensar que el proyector tiene un fallo.

Renuncia de responsabilidad

La información contenida en este documento está sujeta a cambios sin previo aviso. El fabricante no representa ni otorga ninguna garantía respecto al contenido de esta documentación y renuncia expresamente a cualquier garantía implícita de comerciabilidad o idoneidad para cualquier fin determinado. El fabricante se reserva el derecho de revisar esta publicación y de realizar cambios en el contenido del presente documento cuando lo estime oportuno sin que tenga la obligación de notificar a ninguna persona dichos cambios o revisiones.

Limpiar la lente

- Antes de limpiar la lente, asegúrese de apagar el proyector y desenchufar el cable de alimentación para así dejarlo enfriar completamente.
- Utilice un compresor de aire para quitar el polvo.
- Utilice un paño especial para limpiar lentes y limpie con suavidad la lente. No toque la lente con los dedos.
- No utilice detergentes alcalinos/ácidos o disolventes orgánicos como benceno y diluyente para limpiar la lente. Si la lente se daña durante el proceso de limpieza, no está cubierta por la garantía.

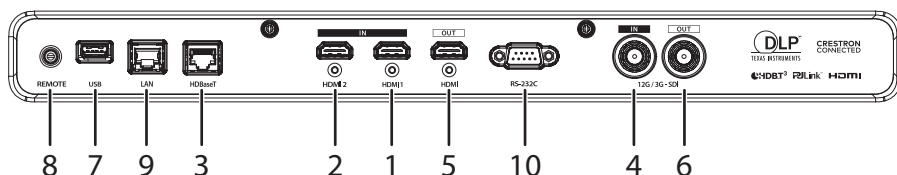


ADVERTENCIAS

- No utilice un aerosol que contenga gases inflamables para eliminar el polvo o la suciedad de la lente. Esto puede provocar un incendio debido al calor excesivo dentro del proyector.
- No limpie la lente si el proyector se está funcionando, ya que esto podría dañar el revestimiento de la superficie de la lente.
- No limpie o golpee la lente con un objeto duro.

Conexiones

Conectores



Conector			Descripción	
Entrada de video	1	HDMI [®] 1	TypeA	HDMI [®] 2.0 Compatible HDCP2.3
	2	HDMI [®] 2	TypeA	HDMI [®] 2.0 Compatible HDCP2.3
	3	HDBaseT™	RJ-45	Compatible HDBaseT™ 3.0
SALIDA DE VIDEO	4	12G/3G-SDI	BNC	Compatible 12G/3G-SDI
	5	HDMI [®]	TypeA	HDMI [®] 2.0 Compatible HDCP2.3
	6	12G/3G-SDI	BNC	Compatible 12G/3G-SDI
ENTRADA/ SALIDA DE CONTROL REMOTO	8	REMOTE	miniconector estéreo de 3,5 mm	Para control remoto con cable
	9	LAN	RJ-45	Para conexión de red (10Base-T/100Base-TX)
	3	HDBaseT™	RJ-45	Para control del proyector
	10	RS-232C	Conector D-Sub de 9 pines macho	Para control del proyector
Otros	7	USB	TypeA	Alimentación DC de 5 V/2 A (máx.) y mantenimiento

* Para más información, consulte el Manual del propietario.



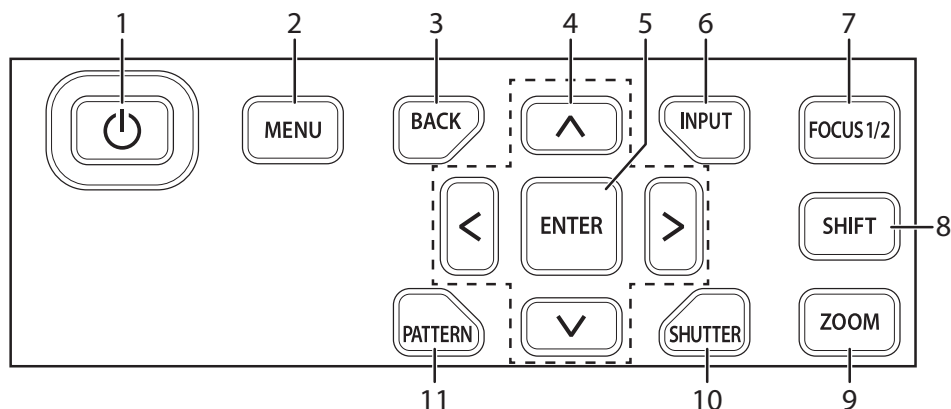
PRECAUCIONES

Antes de conectar los cables, apague el proyector (modo de espera) y asegúrese de que los dispositivos externos estén apagados o en modo de espera. Una vez conectados los cables, encienda primero el proyector y luego el dispositivo externo. Algunos dispositivos pueden requerir un adaptador o cable específico.

Funcionamiento básico

Panel de control

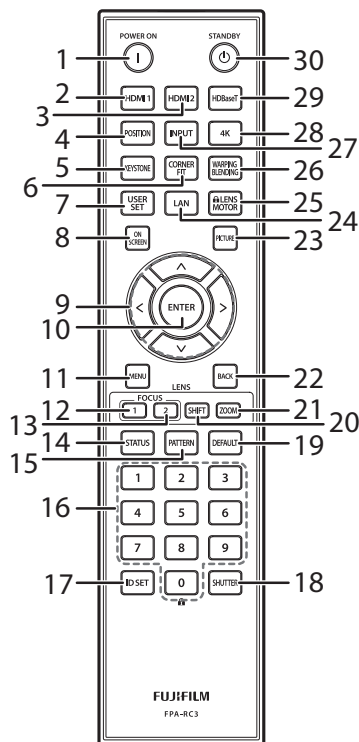
Las operaciones básicas se realizan mediante el panel de control. A continuación se indican los nombres y funciones de los botones del panel.



Ítem	Botón	Función
1	POWER	Enciende el proyector o ponlo en modo de espera.
2	MENU	Abre los menús de configuración.
3	BACK	Vuelve al menú anterior.
4	▲▼◀▶ (Selector)	Navega por los menús.
5	ENTER	Selecciona el elemento de menú resaltado.
6	INPUT MENU	Selecciona una entrada para la imagen principal.
7	FOCUS1/2	Cambia entre dos modos de enfoque entre FOCUS1 y FOCUS2.
8	SHIFT	Seleccione el modo de desplazamiento de la lente.
9	ZOOM	Seleccione el modo de zoom.
10	SHUTTER	Suspende temporalmente la proyección y silencia el audio. Presiona nuevamente para reanudar.
11	TEST PATTERN	Muestra un patrón de prueba y permite seleccionar el deseado.

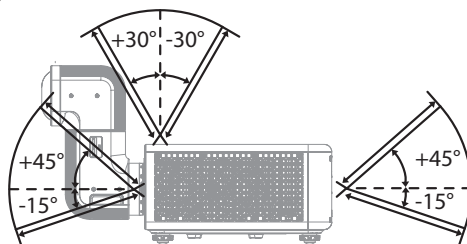
Botones del control remoto y sus funciones

A continuación se indican los nombres y funciones de los botones del control remoto.

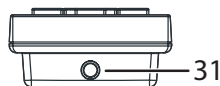


Alcance de recepción del control remoto

Los rangos de recepción de los tres receptores de control remoto del proyector son los siguientes:



- **Ángulo:** $\pm 30^\circ$, $-15^\circ \sim 45^\circ$
- **Distancia:** Hasta 12 metros (39 pies)



Ítem	Botón	Función
1	POWER ON	Enciende el proyector.
2	HDMI1	Selecciona la entrada HDMI 1.
3	HDMI2	Selecciona la entrada HDMI 2.
4	POSITION	Selecciona la posición del proyector.
5	KEYSTONE	Adjust the keystone.
6	CORNER FIT	Ajuste de las 4 esquinas.
7	USER SET	Abre el menú de configuración del usuario.
8	ON SCREEN	Oculto los menús. Vuelve a mostrarlos al presionar de nuevo.
9	▲▼◀▶(Selector)	Navega por los menús.
10	ENTER	Selecciona el elemento de menú resaltado.
11	MENU	Abre los menús de configuración.

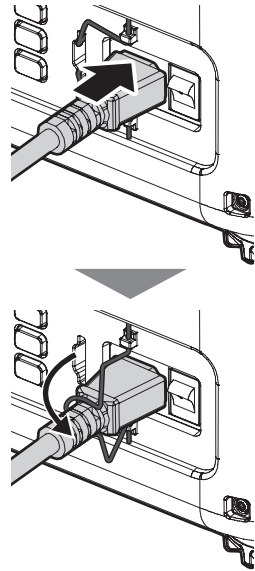
Funcionamiento básico

12	FOCUS 1	Ajusta el enfoque general.
13	FOCUS 2	Ajusta el enfoque en los bordes de la imagen.
14	STATUS	Muestra información del proyector.
15	PATTERN	Muestra un patrón de prueba. Permite seleccionar el patrón.
16	0 (BLOQUEO)	Mantén pulsado este botón durante cuatro segundos para deshabilitar la operación remota. Asegúrate de apuntar el control remoto hacia el receptor al realizar esta operación. Este ajuste solo puede ajustarse con el control remoto.
17	ID	Debe apuntar el control remoto directamente al receptor al realizar esta operación.
18	SHUTTER	Suspende temporalmente la proyección y silencia el audio. Presiona nuevamente para reanudar.
19	DEFAULT	Restablecer los ajustes por defecto para el ítem de menú seleccionado.
20	SHIFT	Ajusta el desplazamiento de la lente.
21	ZOOM	Ajusta el zoom de la lente.
22	BACK	Regresa al nivel anterior o sale del menú principal.
23	PICTURE	Selecciona el modo de imagen.
24	LAN	Ingresa al menú de configuración de red LAN.
25	LENS MOTOR	Bloqueo del motor de la lente.
26	WARPING BLENDING	Accede a la función de deformación y fusión.
27	INPUT	Selecciona una entrada para la imagen principal.
28	4K	Activa o desactiva la resolución 4K. ON/OFF.
29	HDBaseT	Selecciona la entrada HDBaseT.
30	STANDBY	Pone el proyector en modo de espera.
31	Salida remota	Si utiliza el mando a distancia mediante una conexión por cable, conéctelo al terminal de entrada del mando a distancia del proyector mediante un cable con miniconector de 3,5 mm, disponible en el mercado.

Encendido / Modo de Espera

Conexión del cable de alimentación

Conecte el cable de alimentación incluido al proyector y acople el gancho de bloqueo del cable. Asegúrese de que el gancho del bloqueo del cable esté bien fijado en su posición correcta y, a continuación, enchúfelo a la toma de corriente.



Use un enchufe de tres pines.



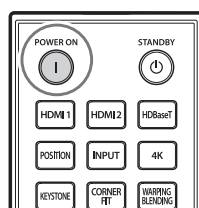
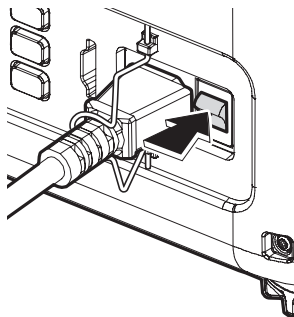
PRECAUCIONES

Use solo el cable de alimentación proporcionado con el producto. Además, tenga en cuenta que el cable de alimentación proporcionado es exclusivo para este producto. No use el cable con ningún otro dispositivo ni utilice otro cable con este proyector.

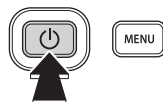
Funcionamiento básico

Enciende el proyector

- 1 Encienda el interruptor de alimentación
El proyector entrará en modo de espera.
Los indicadores luminosos se encenderán o parpadearán en rojo.
- 2 Presione el botón de encendido para activar el proyector.
Los indicadores luminosos se iluminarán en verde.
La proyección comenzará después de una breve pausa.



Control remoto



Proyector

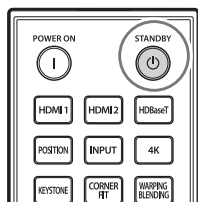


PRECAUCIONES

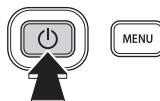
Evite mirar directamente al objetivo mientras el producto se encuentre en funcionamiento.

Cambio al Modo de Espera

Al presionar el botón de encendido mientras el proyector está encendido, se muestra un cuadro de diálogo de confirmación. Presiona el botón nuevamente para cambiar el proyector al modo de espera. El ventilador de enfriamiento se apagará después de unos segundos.



Control remoto

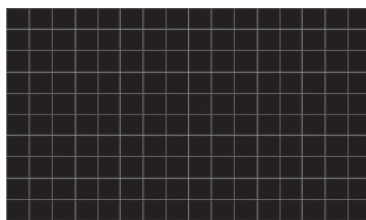


Proyector

Configuración del proyector

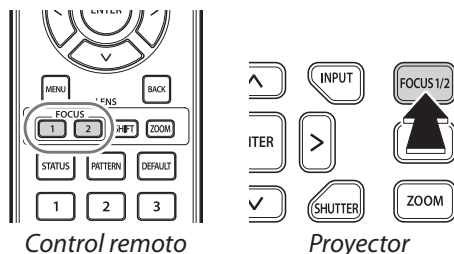
Ajuste del Enfoque

La nitidez de la imagen proyectada se puede ajustar usando la función de enfoque del proyector. Utilice el Patrón de Prueba 1 al enfocar.



Paso 1 Control remoto: Puede ajustar la nitidez de la imagen proyectada usando los botones **FOCUS1** y **FOCUS2** del control remoto.

Proyector: Presione repetidamente el botón **FOCUS1/2** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.

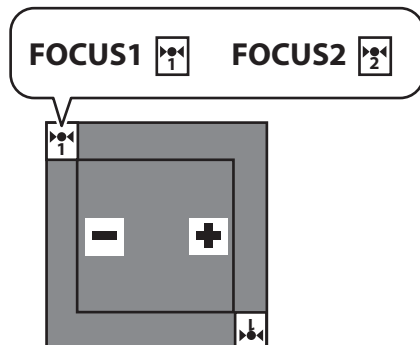


Control remoto

Proyector

Paso 2 Presione el selector hacia la izquierda o derecha para enfocar .

La configuración de enfoque seleccionada (1 o 2) se identifica mediante un ícono.



Paso 3 Presione **BACK** para salir cuando termine la operación.

CONSEJO

- El enfoque también se puede ajustar desde los menús.
- Dependiendo del tipo de objetivo, el ajuste puede realizarse únicamente con FOCUS1. Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones del objetivo.

Configuración del proyector

Ajuste de enfoque

Puede ajustar la nitidez de la imagen proyectada usando los botones **FOCUS1** y **FOCUS2** del control remoto.

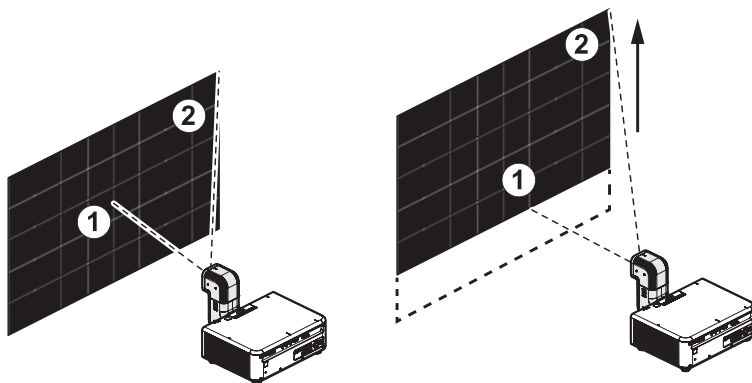
- **FOCUS1:** Ajusta el enfoque en un punto a lo largo del eje óptico de la lente en la imagen.
- **FOCUS2:** Ajusta el enfoque en los bordes de la imagen.

Para ajustar el enfoque, muestre el Patrón de Prueba 1 y siga los pasos a continuación:

- ① Ajuste el enfoque general usando el botón **FOCUS1**.
Ajuste el enfoque en la parte de la pantalla *más cercana a la lente*.
- ② Ajuste el enfoque en los bordes usando el botón **FOCUS2**.
Ajuste el enfoque en la parte de la pantalla *más alejada de la lente*.
- ③ Repita el paso ① para volver a ajustar el enfoque general con el botón **FOCUS1**.
- ④ Si la imagen no está enfocada, repita los pasos ① al ③.

Verificación del enfoque

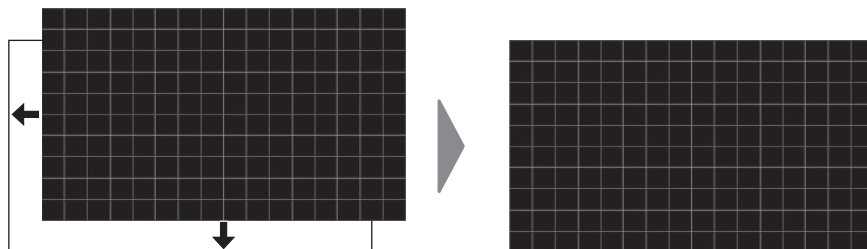
Posición inicial del desplazamiento Desplazamiento vertical de la lente
de la lente



Desplazamiento de Lente

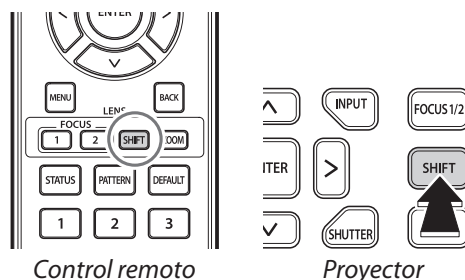


La posición de la imagen proyectada se puede ajustar usando el desplazamiento de la lente. Utilice el Patrón de Prueba 1.

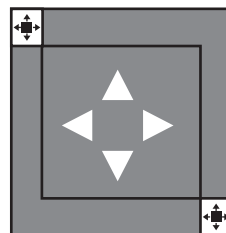


Paso 1 Control remoto: Presione el botón **SHIFT**.

Proyector: Presione repetidamente el botón **SHIFT** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.



Paso 2 Ubique la imagen proyectada usando el selector (arriba, abajo, izquierda, derecha).



Paso 3 Presione **BACK** para salir.

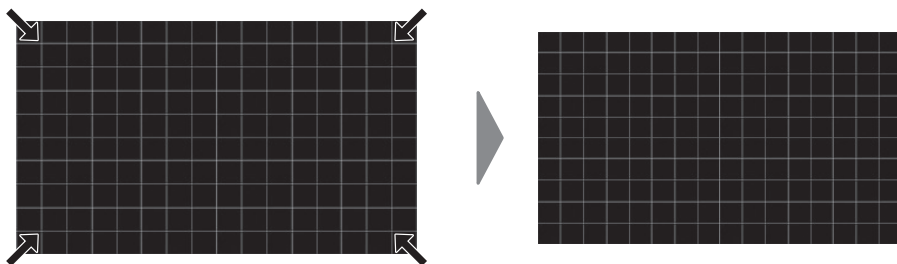
CONSEJO

- Los valores mostrados en porcentaje son valores de referencia para la posición de desplazamiento.
- El enfoque también se puede ajustar desde los menús.
- Mantener presionado el botón **SHIFT** durante tres segundos muestra un cuadro de confirmación donde se puede restaurar la lente a la posición inicial.
- Tras ajustar el desplazamiento, es posible que el enfoque no sea del todo preciso. Vuelva a ajustar el enfoque según sea necesario.

Configuración del proyector

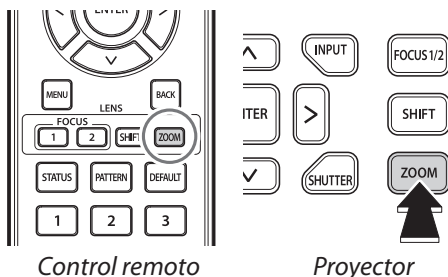
Zoom

El tamaño de la imagen proyectada se puede ajustar usando el zoom.

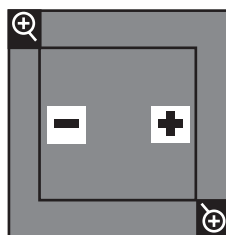


Paso 1 **Control remoto:** Presione el botón **ZOOM**.

Proyector: Presione repetidamente el botón **ZOOM** hasta que se muestren los ajustes de enfoque.



Paso 2 Presione el selector hacia la izquierda o derecha para ajustar el tamaño de la imagen proyectada.



Paso 3 Presione **BACK** para salir.



- CONSEJO**
- El enfoque también se puede ajustar desde los menús.
 - Después de ajustar el zoom, el enfoque puede desplazarse ligeramente, por lo que debe reajustarse si es necesario.

Seleccionar IDs

Los IDs le permiten operar múltiples proyectores, ya sea por separado o juntos, usando un solo control remoto. Este ejemplo configura el ID en "02".

1 Configure el ID del proyector.

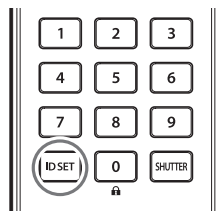
El ID del proyector está por defecto en "off".

- ① Seleccione **Configuración de ID del proyector** en el menú **CONFIGURACIÓN DEL SISTEMA: Básico**.
- ② Seleccione **On** para la **configuración de ID** en la pantalla de selección de ID. Luego, seleccione "02" y presione **ENTER**.

2 Configure el ID del control remoto.

El ID del control remoto está por defecto en **00**.

- ① **Control remoto:** Presione y mantenga presionado el botón **ID SET** en el control remoto durante tres segundos.
→ La luz de fondo del control remoto comenzará a parpadear durante 3 segundos y luego se mantendrá encendida.
- ② Presione "0" en menos de 3 segundos, luego "2" en menos de 3 segundos.
- ③ Presione ENTER en menos de 3 segundos.
→ La retroiluminación de los botones del control remoto se apagará.



PRECAUCIONES

Una vez completada la operación, verifique que los IDs del proyector y del control remoto sean correctos.

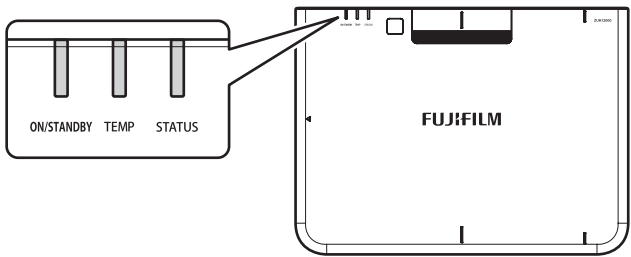


CONSEJO

Los proyectores con ID desactivado pueden ser controlados por controles remotos con cualquier ID entre "00" y "99".

Indicadores luminosos

El estado del proyector se muestra mediante si las lámparas indicadoras (**ON/STANDBY**, **TEMP** y **STATUS**) están encendidas, parpadeando o apagadas.



Los estados que indican las condiciones de los indicadores luminosos se enumeran a continuación.

Lámpara			Estado del proyector
Encendido / Modo de Espera	TEMP	STATUS	
Fijo ● (ROJO)			Estado en espera
Intermitente 1 ● (VERDE)			Calentamiento
Fijo ● (VERDE)			Proyector encendido
Intermitente 1 ● (ROJO)			Espera de comunicación
	Intermitente 1 ● (NARANJA)		Enfriamiento
Fijo ● (VERDE)	Fijo ● (VERDE)		Silencio AV (obturador) activado
	Intermitente 2 ● (VERDE)		Comunicación con el proyector
	Intermitente 3 ● (NARANJA) ● (VERDE)		Actualización de firmware
Fijo ● (VERDE)	Fijo ● (VERDE)	Fijo ● (VERDE)	Proyector encendido para Burnin
Intermitente 1 ● (NARANJA)	Intermitente 1 ● (NARANJA)		Espera para Burnin
Fijo ● (ROJO)	Fijo ● (VERDE)		Restablecimiento de fábrica
Fijo ● (VERDE)	Intermitente 1 ● (ROJO)	Intermitente 1 ● (NARANJA)	Sobre temperatura del sistema

Intermitente 2 ● (VERDE)		Intermitente 2 ● (NARANJA)	Error de LD
Intermitente 2 ● (VERDE)	Intermitente 1 ● (ROJO)	Intermitente 2 ● (NARANJA)	Error de DMD
		Fijo ● (NARANJA)	Error de Ventilador 1
		Intermitente 1 ● (NARANJA)	Error de Ventilador 2
		Intermitente 2 ● (NARANJA)	Error de Ventilador 3
Fijo ● (VERDE)		Fijo ● (NARANJA)	Error de Ventilador 4
Fijo ● (VERDE)		Intermitente 1 ● (NARANJA)	Error de Ventilador 5
	Fijo ● (ROJO)	Fijo ● (NARANJA)	Error de Ventilador 8
	Fijo ● (ROJO)	Intermitente 1 ● (NARANJA)	Error de Ventilador 9
	Fijo ● (ROJO)	Intermitente 1 ● (NARANJA)	Error de Ventilador 10
Intermitente 1 ● (VERDE)	Fijo ● (ROJO)		Error de Ventilador 11
Intermitente 1 ● (VERDE)		Intermitente 1 ● (NARANJA)	Error de rueda de filtro
Intermitente 1 ● (VERDE)		Intermitente 2 ● (NARANJA)	Error de rueda de fósforo
Fijo ● (NARANJA)		Fijo ● (NARANJA)	Pérdida de energía



CONSEJO

El indicador LED soporta tres modos de parpadeo:

- Parpadeo 1: Parpadea una vez cada 500 milisegundos.
- Parpadeo 2: Parpadea una vez cada 40 milisegundos.
- Parpadeo 3: Alterna entre dos colores cada 500 milisegundos.
- Si ocurre algún error, por favor contacte el lugar de compra.

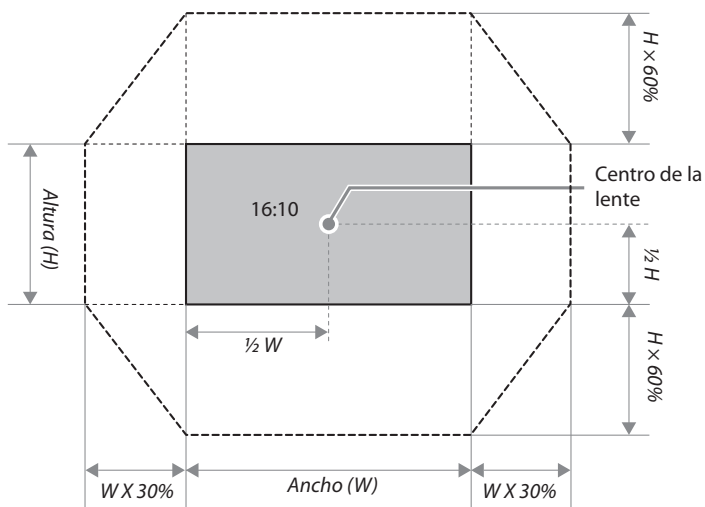
Nombre del modelo		FP-ZUH12000	
Chip DLP®	Tamaño	Relación de aspecto 16:10 en 0,8 pulgadas	
	Método de visualización	1Chip DLP®	
	Número de píxeles	2,304,000 píxeles (1920x1200)	
Objetivo		Objetivo opcional	
Fuente de luz		Diodo láser	
Brillo (ANSI lm²)		12 000 lm / 12 400 lm (Centro)²	
Vida media de la fuente de luz³		Aprox. 20 000 horas	
Relación de contraste⁴		25000:1	
Altavoz		-	
Resolución máxima de pantalla (Ancho x Alto)		4K 3840 x 2400 (modo 4K activado)	
Terminales	Entrada de video	HDMI® 1	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		HDMI® 2	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		HDBaseT™	RJ-45 Compatible HDBaseT™ 3.0
		12G/3G-SDI	BNC Compatible 12G/3G-SDI
	SALIDA DE VIDEO	HDMI®	TypeA HDMI® 2.0 Compatible HDCP2.3
		12G/3G-SDI	BNC Compatible 12G/3G-SDI
	ENTRADA/SALIDA DE CONTROL REMOTO	REMOTE	miniconector estéreo de 3,5 mm Para control remoto con cable
		LAN	RJ-45 Para conexión de red (10Base-T/100Base-TX)
		HDBaseT™	RJ-45 Para control del proyector
		RS-232C	Conector D-Sub de 9 pines macho Para control del proyector
	Otros	USB	TypeA Alimentación DC de 5 V/2 A (máx.) y mantenimiento
Alimentación		100-240V~, 50/60Hz, 9A	
Consumo de energía		Máximo 900W Normal: 780W Eco: 400W Durante espera: aprox. 0,5W Durante espera: aprox. 8W	
Dimensiones (W x D x H)		535 x 396 x 189 mm ± 2 mm (sin incluir soportes ajustables y partes salientes)	
Peso		18,1 ± 0,5 KG	
Nivel de ruido ⁵	Normal	38 dB	
	Eco	36 dB	

Ambiente de operación	Temperatura de operación	0–40 °C (32–104 °F)
	Humedad de operación	10–85% (sin condensación)
	Temperatura de almacenamiento	-20–+60 °C (–4–140 °F)
Accesorios incluidos		Cable de alimentación de 3,0 m (9,8 pies)
		Adaptador de objetivo (para FP-ZL034)
		Tapa adaptadora
		Tapa del cuerpo
		Mando a distancia
		Pilas para el mando a distancia (2 pilas tipo AAA)
		Manual básico

1. El valor de brillo es la media de este modelo en el momento del envío, según las normas ANSI. Medido con la lente opcional FP-LZ125 al 100 % de potencia luminosa y en el modo de imagen «Brillante». El valor promedio para este modelo al momento del envío, según los estándares ANSI.
2. Brillo en la zona central de la pantalla, medido con la lente opcional FP-LZ125 al 100 % de potencia luminosa y en el modo de imagen «Brillante».
3. Tiempo estimado que tarda el brillo de la fuente de luz en reducirse a la mitad. Varía en función del entorno operativo y las condiciones de uso.
4. Basado en la función «Dynamic Black» activada.
5. El nivel de ruido acústico se mide de acuerdo con la norma ISO 7779.

Rango de desplazamiento de lente y distancia de proyección

Desplazamiento vertical de la lente



Distancia de proyección

Para la distancia de proyección, en nuestro sitio web disponemos de una herramienta que permite realizar simulaciones de proyección más detalladas. Le recomendamos utilizarla también.

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>

Inhaltsverzeichnis

Sicherheitsvorkehrungen	1
Ihrer Sicherheit zuliebe	1
⚠ WARNHINWEISE	1
⚠ VORSICHTSHINWEISE	2
Vorsichtsmaßnahmen für Lagerung und Nutzung	4
Lasersicherheit	6
⚠ WARNHINWEISE	7
⚠ VORSICHTSHINWEISE	7
Hinweise bezüglich dem Laser	8
Laser-Warnaufkleber	9
Technische Daten der Laserquelle	9
Behördliche Bestimmungen	10
Sicherheit	10
Lasersicherheit	10
Elektromagnetische Verträglichkeit	10
Aussendungen	10
Störfestigkeit	10
Umweltbezogene Bestimmungen	11
Kennzeichnung	11
HINWEISE	12
Copyright	12
Warnhinweis der Federal Communications Commission (FCC)	12
Betrifft Kunden in Kanada	13
Betrifft Kunden in Neuseeland und Australien	13
Betrifft Kunden in der EU	13
WEEE	13
Betrifft Kunden in Taiwan	13
Betrifft Kunden in Korea	14
Betrifft Kunden in Japan	14
Betrifft Kunden in GB	14
Betrifft Kunden in der EU	15
Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten durch private Haushalte in der Europäischen Union, in Norwegen, Island und Liechtenstein	15
Über die Symbole	16
Sicherheitsvorkehrungen für Batterien	16
Hinweise zu Marken	17

Inhaltsverzeichnis

Einführung	18
Lieferumfang	18
Teile des Projektors	19
Installation	20
Richtlinien für Installation und Lagerung	20
Wahl eines Aufstellortes	21
Einhaltung von Abständen	21
Höhenverstellung	22
Vorsichtsmaßnahmen bei Installation der Deckenhalterung.....	22
Vor der Verwendung	24
Projektionsobjektiv, das den Objektivadapter erfordert	24
Projektionsobjektiv, das den Objektivadapter nicht erfordert	24
Wenn der Objektivadapter verwendet wird	25
Wenn der Objektivadapter nicht verwendet wird	25
Vorbereitung vor Anbringung des Projektionsobjektivs	26
Entfernen der Objektivwechselabdeckung	26
Entfernen der Objektivadapterabdeckung	27
Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters	28
Entfernen der Befestigungsschrauben des Objektivadapters	28
Entfernen des Objektivadapters	30
Anbringen des Objektivadapters	32
Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs	35
Wenn der Objektivadapter verwendet wird	35
Anbringbare Ausrichtungen	36
So bringen Sie das Projektionsobjektiv an.....	36
So entfernen Sie das Projektionsobjektiv	39
Wenn der Objektivadapter nicht verwendet wird	40
So bringen Sie das Projektionsobjektiv an.....	40
So entfernen Sie das Projektionsobjektiv	41
Technische Daten des Projektionsobjektivs	42
Haftungsausschluss	42
Reinigung des Objektivs	42
⚠ WARNHINWEISE	42
Anschlüsse	43
Steckverbinder	43
Grundlegende Betriebsweise	44
Das Bedienfeld	44

Inhaltsverzeichnis

Tasten und Funktionen der Fernbedienung.....	45
Empfangsbereich der Fernbedienung.....	45
Inbetriebnahme/Bereitschaftsbetrieb	47
Anschluss des Netzkabels.....	47
Einschalten des Projektors.....	48
Schalten in den Bereitschaftsbetrieb.....	48
Einstellungen des Projektors	49
Fokus  	49
Anpassen des Fokus.....	50
Objektivverschiebung 	51
Zoom 	52
Auswählen von IDs	53
Lichtanzeigen	54
Technische Daten	56
Bereich der Objektivverschiebung sowie Projektionsdistanz.....	58
Projektionsabstand.....	58

Sicherheitsvorkehrungen

Ihrer Sicherheit zuliebe

Die in diesem Dokument aufgeführten  **WARN-** und  **VORSICHTSHINWEISE** haben die folgende Bedeutung:



WARNHINWEISE

Die Nichtbeachtung der Warnhinweise könnte den Tod oder schwere Verletzungen zur Folge haben.



VORSICHTSHINWEISE

Die Nichtbeachtung der Vorsichtshinweise könnte Verletzungen oder Sachschäden zur Folge haben.

Dieser Abschnitt enthält wichtige Vorsichtsmaßnahmen, die zur Gewährleistung einer sicheren und korrekten Nutzung des Produkts befolgt werden müssen. Lesen Sie sie vor Nutzung des Produkts und beachten Sie sie während seiner Verwendung.



WARNHINWEISE

- Vergewissern Sie sich, dass das Produkt auf sichere Weise installiert ist. Ein Fall des Produkts aus einer Höhe könnte schwere Unfälle zur Folge haben.
- Deckeninstallationen (das Produkt hängt von der Decke) sollten nur von Fachleuten mit den nötigen Fertigkeiten durchgeführt werden. Bei inkorrektur Installation könnte das Produkt herunterfallen und möglicherweise schwere Unfälle verursachen.
- Ziehen Sie bei Arbeiten an hochgelegenen Stellen mindestens einen Mitarbeiter hinzu, verwenden Sie ein Sicherungsseil und treffen Sie alle sonstigen Vorkehrungen, die zur Gewährleistung der Sicherheit erforderlich sind. Ausrutscher, Stürze oder Gleichgewichtsstörungen könnten schwere Unfälle zur Folge haben.
- Bei der Installation des Produkts an hochgelegenen Stellen müssen unterhalb stehende Personen auf ihren Abstand achten. Herunterfallende Gegenstände könnten schwere Unfälle verursachen.
- Installieren bzw. verwenden Sie dieses Produkt nicht in einem Bade- oder Duschraum. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Handhaben Sie das Produkt nicht mit nassen Händen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Stromschlag zur Folge haben.
- Netzkabel dürfen weder modifiziert, unter Zugspannung gesetzt oder verdreht noch starker Hitze ausgesetzt oder unter schweren Gegenständen gelegt werden. Eine Beschädigung der Kabel könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben. Sollten die Kabel beschädigt sein, kontaktieren Sie einen von Fujifilm bevollmächtigten Servicetechniker. Verlegen Sie die Kabel nicht über Be- und Entlüftungsöffnungen hinweg.
- Verwenden Sie Kabel nicht, wenn ihre Steckverbinder verbogen wurden.
- Stellen Sie das Produkt nicht auf nicht standfeste Oberflächen. Vergewissern Sie sich, dass das Produkt waagrecht steht. Es könnte zu Verletzungen kommen, wenn das Produkt umkippt oder herunterfällt.
- Berühren Sie bei einem Gewitter nicht die Metallteile des Produkts. Blitzschläge können Induktionsstrom erzeugen, der einen Stromschlag zur Folge haben könnte.
- Stellen Sie keine Behälter mit Wasser, Chemikalien oder andersartigen Flüssigkeiten auf das Produkt. In das Produkt eingedrungene Flüssigkeiten könnten einen Brand oder einen Stromschlag verursachen.
- Schauen Sie bei eingeschaltetem Produkt niemals direkt in das Objektiv. Das grelle Licht könnte das Sehvermögen schädigen oder andere Verletzungen verursachen. Schauen Sie nicht mit Vergrößerungsgläsern, Teleskopen oder anderen optischen Instrumenten in das Objektiv.

Sicherheitsvorkehrungen

- Stecken Sie keine brennbaren Materialien, Metalle oder sonstige Fremdkörper in das Produkt hinein bzw. lassen Sie diese nicht in Produktnähe liegen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand, Verbrennungen oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Entfernen Sie Staub oder sonstige Fremdstoffe nicht mit Sprays vom Objektiv, die ein brennbares Gas enthalten. Das Gas könnte sich entzünden und einen Brand verursachen.
- Verwenden Sie das Produkt nicht an Stellen, an denen brennbare oder explosive Gase in der Luft vorhanden sein könnten. Die Gase könnten sich entzünden und einen Brand verursachen.
- Legen Sie keine brennbaren Gegenstände vor das Objektiv. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand zur Folge haben.
- Dieses Gerät muss geerdet sein.
- Blockieren Sie das vom Produkt abgegebene Licht nicht mit Büchern, Tüchern oder sonstigen Gegenständen. In den Lichtstrahl gestellte Gegenstände könnten heiß werden, möglicherweise schmelzen oder Verbrennungen bzw. einen Brand verursachen. Auch von Gegenständen reflektiertes Licht könnte zur Überhitzung des Objektivs und in weiterer Folge zu einer Fehlfunktion im Produkt führen.
- Berühren Sie nicht das Objektiv oder die Metallteile des Produkts, wenn es eingeschaltet ist, oder gleich nachdem es in den Bereitschaftsbetrieb geschaltet wurde. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Verbrennungen oder anderweitige Verletzungen zur Folge haben.
- Passen Sie auf, das Produkt beim Anheben nicht fallen zu lassen.
- Sollten Sie bemerken, dass das Produkt nicht einwandfrei funktioniert, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und trennen Sie die Netzkabel. Bei weiterer Nutzung des Produkts, wenn Rauch aus ihm aufsteigt, es ungewöhnliche Gerüche abgibt oder sonstige Fehlfunktionen aufweist, könnte es zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Schädigung des Sehvermögens kommen.
- Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel. Die Verwendung anderer Kabel könnte eine Überhitzung oder einen Kurzschluss zur Folge haben und einen Brand oder einen Stromschlag verursachen. Ist die Steckdose, mit der das mitgelieferte Netzkabel verbunden ist, nicht sachgemäß geerdet, könnte dies ebenfalls zu einem Stromschlag führen.

VORSICHTSHINWEISE

- Verwenden Sie das Produkt nur so, wie in dieser Bedienungsanleitung beschrieben ist.
- Das Produkt und seine Zubehörteile sind Präzisionsgeräte. Sie sollten unter keinen Umständen einer übermäßigen Beanspruchung ausgesetzt werden.
- Setzen Sie bitte die Objektivkappe auf, wenn das Produkt längere Zeit nicht benutzt wird.
- Es befinden sich verschiebbare Teile im Objektiv: Üben Sie keine übermäßige Kraft aus bzw. setzen Sie das Objektiv keinen physischen Stößen aus.
- Installieren Sie dieses Produkt nicht an Orten, die staubig und feucht bzw. Ölnebel, Dampf oder Hitzequellen ausgesetzt sind. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben. Außerdem könnten Öle das Kunststoffgehäuse des Projektors angreifen, die Stützen beschädigen und möglicherweise dazu führen, dass das Produkt herunterfällt.
- Lassen Sie das Produkt nicht an Orten stehen, an denen es hohen Temperaturen oder einer direkten Sonnenbestrahlung ausgesetzt ist. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand zur Folge haben.

- Lassen Sie das Produkt oder die Fernbedienung bei eingelegten Batterien nicht unbeaufsichtigt an Orten zurück, an denen sie einer direkten Sonnenbestrahlung oder hohen Temperaturen ausgesetzt sind, z. B. im Pfad der von einem Heizgerät abgegebenen Warmluft. Übermäßige Hitze könnte das Gehäuse verformen oder Teile im Inneren des Produkts beschädigen und demzufolge einen Brand verursachen.
- Stellen Sie keine schweren Gegenstände auf das Produkt. Die Gegenstände könnten aus dem Gleichgewicht gebracht werden und umkippen oder herunterfallen und demzufolge Verletzungen verursachen.
- Verwenden Sie nicht das Netzkabel, wenn sein Stecker beschädigt ist oder er nicht fest in die Steckdose hineinpasst. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Halten Sie bei Verwendung des Produkts Ihr Gesicht und Ihre Hände sowie Gegenstände, die sich aufgrund von Hitze verbiegen oder anderweitig Schaden nehmen können, fern von der Entlüftungsöffnung. Die aus der Öffnung ausströmende Heißluft könnte Gegenstände verformen oder Verbrennungen bzw. Unfälle herbeiführen.
- Achten Sie aus Sicherheitsgründen darauf, den Stecker des Produkts herauszuziehen, wenn es nicht genutzt wird. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte aufgrund Verschlechterung der Isolierung oder anderer Ursachen einen Brand zur Folge haben.
- Schalten Sie das Produkt vor einem Transport oder einer Reinigung in den Bereitschaftsbetrieb, ziehen Sie seinen Stecker aus der Steckdose heraus und trennen Sie sämtliche Kabel. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.
- Verwenden Sie für die Reinigung des Produkts keine feuchten Tücher oder Lösungsmittel, wie z. B. Alkohol, Testbenzin (Waschbenzin) oder Verdünnungsmittel. Wasser könnte in das Produkt eindringen oder das Gehäuse könnte an Stabilität verlieren und brüchig oder anderweitig beschädigt werden, sodass dies möglicherweise zu einem Stromschlag führt.
- Ansammlungen von Staub im Inneren des Produkts könnten einen Brand oder Fehlfunktionen zur Folge haben. Wir empfehlen, das Innere des Produkts regelmäßig zu inspizieren und zu reinigen. Kontaktieren Sie für diese Dienstleistung den ursprünglichen Händler.
- Heben Sie das Produkt nicht am Objektiv hoch. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts zur Folge haben.
- Aktivieren Sie bei Verwendung des Produkts in großen Höhenlagen (oberhalb von 1500 m/4900 Fuß) den Höhenlagenmodus, um sicherzustellen, dass der Mechanismus zur Temperaturregelung im Inneren des Produkts korrekt funktioniert. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine kürzere Lebensdauer der Produktteile zur Folge haben.
- Sollten Sie bemerken, dass das Produkt nicht einwandfrei funktioniert, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und trennen Sie die Netz- und USB-Kabel. Bei weiterer Nutzung des Produkts, wenn Rauch aus ihm aufsteigt, es ungewöhnliche Gerüche abgibt oder sonstige Fehlfunktionen aufweist, könnte es zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Schädigung des Sehvermögens kommen. Wenden Sie sich an den ursprünglichen Händler.
- Lassen Sie kein Wasser in das Produkt hineintropfen bzw. keine Fremdkörper hineinfallen. Falls Wasser oder ein anderer Fremdstoff in das Innere des Produkts eingedrungen ist, schalten Sie es in den Bereitschaftsbetrieb und ziehen Sie seinen Stecker aus der Steckdose heraus. Bei weiterer Nutzung könnte ein Kurzschluss herbeigeführt werden, der einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge hat. Wenden Sie sich an den ursprünglichen Händler.
- Demontieren oder modifizieren Sie nicht das Produkt (öffnen Sie niemals das Gehäuse). Die

Sicherheitsvorkehrungen

Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte einen Brand oder einen Stromschlag zur Folge haben.

- Säuglinge und Haustiere dürfen keinen Zugang zu den Kleinteilen bekommen. Aufgrund ihrer Größe können kleine Gegenstände, z. B. Batterien von der Fernbedienung, versehentlich von Säuglingen und Haustieren verschluckt werden. Bewahren Sie Kleinteile für sie unzugänglich auf. Sollte ein Säugling ein Teil des Produkts verschluckt haben, ziehen Sie sofort einen Arzt hinzu.
- **VORSICHT:**
Dieses Gerät ist mit einem dreipoligen Erdungsstecker ausgestattet. Entfernen Sie den Erdungskontakt am Netzstecker nicht. Dieser Stecker passt nur in eine geerdete Steckdose. Dies ist ein Sicherheitsmerkmal. Wenn Sie den Stecker nicht in die Steckdose stecken können, wenden Sie sich an einen Elektriker.
- Denken Sie beim Verlegen von Kabeln immer an Sicherheit. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Stürze oder Verletzungen zur Folge haben.
- Installieren Sie das Produkt nicht an Orten, an denen Erschütterungen oder Vibrationen auftreten.
- Berühren Sie das Objektiv nicht unmittelbar nach Aktivierung des Bereitschaftsbetriebs des Produkts. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte Verbrennungen zur Folge haben.
- Vergewissern Sie sich, dass das Produkt sachgemäß geerdet ist.
- Die Plastikbeutel, die Sie zusammen mit diesem Produkt erhalten haben, können zu einer Erstickungsgefahr werden, wenn sie über die Nase und den Mund gezogen werden. Bewahren Sie derartige Teile für Säuglinge und Kleinkinder unzugänglich auf.

Vorsichtsmaßnahmen für Lagerung und Nutzung

- Nutzen oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen extreme Temperaturen herrschen. Vermeiden Sie Orte, an denen sich die Temperatur plötzlich ändern kann. Bedienen und lagern Sie das Produkt innerhalb seiner Grenzen der Betriebs- und Lagertemperatur.
- Installieren Sie das Produkt nicht in der Nähe von Hochspannungsleitungen oder Anlagen, die Magnetfelder erzeugen. Möglicherweise funktioniert das Produkt dann nicht erwartungsgemäß.
- Nutzen Sie das Produkt nicht, wenn es schräg steht. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts oder Unfälle zur Folge haben.
- Berühren Sie das Objektiv nicht mit bloßen Händen. Fingerabdrücke oder Schmutzflecke auf dem Objektiv können die Bildqualität beeinträchtigen. Damit das Objektiv sauber und frei von Kratzern bleibt, setzen Sie bitte die Objektivkappe auf, wenn das Produkt nicht benutzt wird.
- Nehmen Sie die Batterien aus der Fernbedienung heraus, bevor Sie sie einlagern. Werden Batterien längere Zeit eingelegt gelassen, könnten sie auslaufen oder anderweitig beschädigt werden.
- Nutzen oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Ölnebel oder Tabakqualm ausgesetzt ist.
- Fehlfunktionen oder Beschädigungen aufgrund von Brand, Erdbeben, Überflutung, Blitzschlag oder anderen unvorhersehbaren Ereignissen, vom Menschen verursachte Verschmutzungen oder Umweltkatastrophen, Salz, Spannungsschwankungen oder Nutzung von Stromquellen, die unzulässige Spannungen oder Frequenzen liefern, fallen nicht unter die Gewährleistung.
- Schalten Sie das Produkt zur Reinigung des Objektivs zunächst in den Bereitschaftsbetrieb und warten Sie, bis sich das Objektiv und die Metallteile abgekühlt haben, und entfernen Sie dann Staub und Fusseln mit einem Gebläse, bevor Sie das Objektiv mit dem Linsenreinigungstuch eines Fremdanbieters oder etwas Ähnlichem behutsam abwischen.
- Beginnen Sie mit der Reinigung, erst nachdem sich das Objektiv abgekühlt hat.

- Halten Sie das Produkt während eines Transport an seinem Gehäuseunterteil fest. Halten Sie es nicht am Objektiv oder in der Öffnung rings um das Objektiv fest. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Produkts zur Folge haben.
- Klebstoffe zur Schraubensicherung, Schmiermittel oder Öle an den Deckenhaltern könnten das Kunststoffgehäuse des Projektors angreifen und dabei möglicherweise das Produkt beschädigen oder dafür sorgen, dass es herunterfällt.
- Installieren oder lagern Sie das Produkt nicht an Orten, an denen es Salzsäuren oder ätzenden Gasen ausgesetzt ist. Korrosion könnte das Produkt beschädigen oder dafür sorgen, dass es herunterfällt.

Lasersicherheit

Dieses Produkt ist klassifiziert als LASERPRODUKT DER KLASSE 1 – RISIKOGRUPPE 2 von IEC 60825-1 : 2014 und entspricht zudem 21 CFR 1040.10 und 1040.11 abgesehen bei Normkonformität als Risikogruppe 2 mit Laser-Lichtquelle für Projektoren, wie im Standard IEC 62471-5: Ausg. 1.0 festgelegt ist. Weitere Informationen sind in der Laser-Mitteilung Nr. 57 vom 8. Mai 2019 aufgeführt.

Projektorkonfiguration mit A22- und A23-Objektiv (Projektionsdistanz-Verhältnis von über 2,4) könnte zu einem Laserprodukt der Klasse 1 - Risikogruppe 3 (RG3) ausschließlich für den professionellen Einsatz werden und dient nicht dem Privatgebrauch. Bediener müssen den Zugang zum Strahl innerhalb des Gefahrenabstands (HD) kontrollieren oder das Produkt in einer Höhe installieren, in der die Augen innerhalb des Gefahrenabstands (HD) nicht exponiert sind.



LASER
1

IEC 60825-1:2014
LASERPRODUKT DER KLASSE 1

- Dieses Produkt entspricht dem Standard EN60825-1:2014+A11:2021.
- Entspricht 21 CFR 1040.10 und 1040.11, abgesehen bei Normkonformität als Risikogruppe 2 mit Laser-Lichtquelle für Projektoren, wie im Standard IEC 62471-5:Ausg. 1.0 festgelegt ist. Weitere Informationen sind in der Laser-Mitteilung Nr. 57 vom 8. Mai 2019 aufgeführt.
- Dieses Produkt ist für eine professionelle Nutzung und die Projektion von Bildern auf einer Wand oder Projektionsfläche vorgesehen.

Beachten Sie unbedingt die nachstehenden Warn- und Vorsichtshinweise.

Projektionsobjektiv	Projektionsdistanz-Verhältnis	Klassifizierung und Anforderungen für Projektoren mit Laser-Lichtquelle	
FP-ZL034	0,34 bis 0,41	HD: /	IEC 62471-1: 2015
FP-ZL050	0,50 bis 0,65		IEC 60825-1: 2014
FP-ZL125	1,25 bis 2,00		LASERPRODUKT DER KLASSE 1 RISIKOGRUPPE 2

WARNHINWEISE

- Dieses Produkt enthält einen Laser; nicht das Gehäuse öffnen.
- In diesen Projektor ist ein Lasermodul der Klasse 4 eingebaut. Die Demontage oder Modifizierung ist äußerst gefährlich und sollte niemals versucht werden.
- Grelles Licht kann das Sehvermögen schädigen oder andere Verletzungen verursachen; schauen Sie nicht direkt in die Lichtquelle. Falls Sie direkt in die Lichtquelle geschaut haben, ziehen Sie bei Bedarf einen Arzt hinzu.
- Versuchen Sie niemals, den Projektor umzugestalten oder zu demontieren. Hochspannungen können Brände oder Stromschläge zur Folge haben.

VORSICHTSHINWEISE

- Entsorgen Sie dieses Produkt in Übereinstimmung mit lokalen Bestimmungen; nicht demontieren.
- Die Nutzung von Reglern oder Einstellungen oder die Durchführung von Verfahrensweisen, die von denen abweichen, die hier aufgeführt sind, können zu einer gefährlichen Strahlenbelastung führen.
- Schauen Sie, wie bei jeder hellen Lichtquelle üblich, nicht in den direkten Lichtstrahl; Risikogruppe 2 gemäß IEC 62471-5:2015.

Objektiv der Risikogruppe 2



VORSICHTSHINWEISE: Heiße Oberfläche, nicht anfassen

- Halten Sie Ihre Hände, Ihr Gesicht oder andere Gegenstände nicht vor das Objektiv des Projektors, während er in Betrieb ist. Andernfalls kann der Gegenstand extrem heiß werden und möglicherweise einen Brand entfachen, oder er kann aufgrund der von der Lichtleistung erzeugten Hitze beschädigt werden. Vor dem Objektiv abgelegte Gegenstände können sich überhitzen oder einen Brand entfachen.
- Sprühen Sie zur Entfernung von Staub- und Schmutzansammlungen auf dem Objektiv kein brennbares Gas auf. Andernfalls könnte ein Brand entstehen.

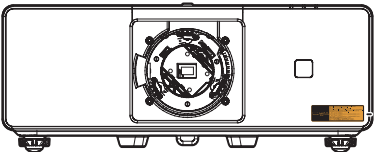
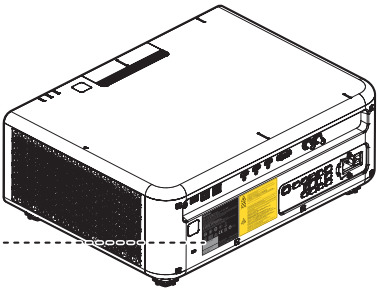
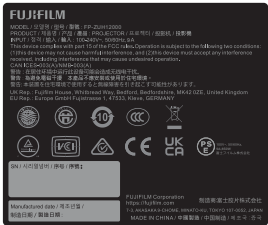
Hinweise bezüglich dem Laser

Dieses Produkt nutzt einen Laser mit folgenden Besonderheiten als Lichtquelle:

- Die Lichtquelle kann unter bestimmten Umständen dunkler werden.
- Je höher die Temperatur, desto dunkler wird die Lichtquelle.
- Die Lichtquelle wird immer dunkler, je länger sie genutzt wird.
- Das Verhältnis zwischen Helligkeit der Lichtquelle und Nutzungslänge kann mit den Einstellungen der Helligkeit angepasst werden.
- Um eine Exposition gegenüber schädlichem Laserlicht zu vermeiden, wenden Sie sich an eine zugelassene Servicestelle, sollte für den Projektor eine Inspektion, Anpassung oder Reparatur erforderlich werden.
- Der Projekt ist mit einem integrierten Lasermodul ausgestattet. Richten Sie sich beim Betrieb des Projektors oder bei der Anpassung von Einstellungen nach den Anweisungen in der Bedienungsanleitung des Produkts.
- Nehmen Sie auf jeden Fall die Objektivkappe ab, bevor Sie den Projektor einschalten. Die Objektivkappe könnte beschädigt werden, wenn Sie beim Einschalten des Projektors und Hochfahren des Lasermoduls noch aufgesetzt ist.
- Kindern sollte, ungeachtet ihres Abstands zum Projektor, niemals gestattet werden, in den Lichtstrahl zu schauen.
- Vergewissern Sie sich vor dem Einschalten des Projektors, dass niemand vor dem Objektiv steht.
- Verwenden Sie keine optischen Instrumente, z. B. Teleskope oder Ferngläser, wenn der Projektor in Betrieb ist.

Laser-Warnaufkleber

Laser-Warnaufkleber wurden unten und seitlich am Produkt angebracht.



Aufkleber mit Leistungsangaben
„Produktetikett (Leistungsetikett) seitlich am Produkt.“

Technische Daten der Laserquelle

FP-ZUH12000

- **Wellenlänge: 455 nm**
- **Maximale Ausgangsleistung: 342 W**

Behördliche Bestimmungen

Dieses Produkt entspricht den nachstehenden Bestimmungen bezüglich Produktsicherheit, Umweltauflagen und elektromagnetischer Verträglichkeit (EMV).

Sicherheit

- CSA C22.2 62368-1
- UL 62368-1
- IEC 62368-1
- EN 62368-1

Lasersicherheit

- IEC 60825-1
- IEC 62471
- FDA CDRH CFR 1040.10
- FDA CDRH CFR 1040.11

Elektromagnetische Verträglichkeit

Aussendungen

- FCC CFR47, Teil 15, Unterabschnitt B/ANSI C63.4, Klasse A - Unbeabsichtigte Heizkörper
- CISPR32/EN55032 Klasse A - Gerät der Informationstechnologie
- ICES(A)/NMB(A) - Gerät der Informationstechnologie

Störfestigkeit

- CISPR 35/EN55035 EMV-Anforderungen - Gerät der Informationstechnologie

Umweltbezogene Bestimmungen

- Das Produkt erfüllt:
 - RoHS-Richtlinie (2011/65/EU) über die Beschränkung der Verwendung bestimmter gefährlicher Stoffe in Elektro- und Elektronikgeräten sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Verordnung (EG) Nr. 1907/2006 zur Registrierung, Bewertung, Zulassung und Beschränkung chemischer Stoffe sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Richtlinie 2012/19/EU über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE) sowie gültige offizielle Ergänzungen.
 - Die Verfügung Nr. 39 (02/2006) des Ministeriums der Informationsindustrie Chinas bezüglich der Kontrolle der von elektronischen Informationsprodukten verursachten Verschmutzung, der Begrenzung von Schadstoffkonzentrationen (SJ/T11363-2006) sowie gültigen Anforderungen für Produktkennzeichnungen (SJ/T11364-2024).

Kennzeichnung

- Dieses Produkt erfüllt sämtliche maßgebliche Richtlinien, Standards, Sicherheits-, Gesundheits- und Umweltbelange Kanadas, der USA und Europas. Internationale Recycling-Kennzeichnungen auf Verpackungen stimmen überein mit:
 - Der Richtlinie 2012/19/EU über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (WEEE).
 - Der Richtlinie 94/62/EG über Verpackungen und Verpackungsabfälle.
 - Der standardmäßigen Recycling-Kennzeichnung Chinas auf Verpackungen (GB/T18455-2022).

HINWEISE

Copyright

Diese Publikation, einschließlich sämtlicher Fotos, Abbildungen und Software, ist gemäß internationalen Copyright-Gesetzen geschützt, alle Rechte vorbehalten. Weder diese Anleitung noch das darin enthaltene Material dürfen ohne schriftliche Zustimmung des Urhebers reproduziert werden.

© Copyright 2025

Verifizierung

Modellnummer: FP-ZUH12000

Markenzeichen: Fujifilm

Firmenname: FUJIFILM North America Corporation

Adresse: 200 Summit Lake Drive, Valhalla, NY 10595-1356, USA.

Tel.: 019147898100

Dieses Gerät stimmt mit Teil 15 der FCC-Vorschriften überein. Der Betrieb unterliegt folgenden zwei Bedingungen: (1) Dieses Gerät darf keine Störungen verursachen, und (2) dieses Gerät muss jegliche Störungen akzeptieren, auch jene, die einen unerwünschte Betriebsweise verursachen können.

Vorsicht: Bei diesem Gerät wurde mittels Tests eine Entsprechung mit den Grenzwerten für ein Digitalgerät der Klasse A festgestellt, wodurch es mit Teil 15 der FCC-Vorschriften übereinstimmt. Diese Grenzwerte sollen einen vertretbaren Schutz gegen schädliche Störungen bieten, wenn das Gerät in einem kommerziellen Umfeld in Betrieb gesetzt wird. Dieses Gerät erzeugt und nutzt Funkfrequenzenergie und kann diese auch abstrahlen, und wird es nicht gemäß den Anweisungen in der Bedienungsanleitung verwendet, kann es den Funkverkehr empfindlich stören. Bei einem Betrieb dieses Geräts in einem Wohngebiet werden voraussichtlich schädliche Interferenzen erzeugt, sodass der Nutzer aufgefordert ist, diese Störungen auf eigene Kosten zu korrigieren.

FCC-Warnung: Beachten Sie zur Gewährleistung einer fortwährenden Konformität die beigefügten Installationshinweise. Dies schließt ein, dass die mitgelieferten Netzkabel und die abgeschirmten Interface-Kabel für den Anschluss an den Computer oder die Peripheriegeräte verwendet werden. Zudem könnten jegliche unzulässigen Änderungen oder Modifizierungen am Gerät die Betriebsbefugnis des Nutzers für dieses Gerät außer Kraft setzen.

Warnhinweis der Federal Communications Commission (FCC)

- Ein abgeschirmtes Netzkabel ist zur Erfüllung der FCC-Aussendungsgrenzwerte sowie zur Unterbindung von Störungen des Radio- und Fernsehempfangs in der Nähe erforderlich. Es ist unbedingt notwendig, dass nur das mitgelieferte Netzkabel verwendet wird.
- Verwenden Sie für den Anschluss von E/A-Geräten an dieses Gerät nur abgeschirmte Signalkabel.

Betrifft Kunden in Kanada

CAN ICES(A)/NMB(A)

Dieses Digitalgerät der Klasse A stimmt mit der ICES-003-Verordnung Kanadas überein.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

Betrifft Kunden in Neuseeland und Australien

WARNUNG: Dieses Gerät erfüllt die CISPR 32-Anforderungen Australiens/Neuseelands für Geräte der Klasse A. Dieses Gerät kann in einem Wohngebiet Funkstörungen verursachen.

Betrifft Kunden in der EU

Diese Publikation, einschließlich sämtlicher Fotos, Abbildungen und Software, ist gemäß internationalen Copyright-Gesetzen geschützt, alle Rechte vorbehalten. Weder diese Anleitung noch das darin enthaltene Material dürfen ohne schriftliche Zustimmung des Urhebers reproduziert werden.

© Copyright 2025

WEEE



Entsorgungsanweisungen

Entsorgen Sie dieses elektronische Gerät nicht im Hausmüll. Um

Verschmutzung zu minimieren und maximalen Schutz der weltweiten Umwelt zu gewährleisten, führen Sie das Gerät bitte dem Recycling zu.

Betrifft Kunden in Taiwan

警告使用者：

此為甲類資訊技術設備，於居住環境中使用時，可能會造成射頻擾動，在此種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。



廢電池請回收

請勿將電池當作一般垃圾丟棄。這個標誌表示電池不應視為一般垃圾丟棄。僅適用於台灣。

中国大陆 RoHS

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆 RoHS），以下部分列出了产品中可能包含的有毒物质的名称和含量。中国大陆指令包含在中国信息产业部 MCV 标准：“电子电气产品中限用物质的限量要求”中。

产品中有毒物质的名称及含有信息表

部件名称	有害物质									
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)	邻苯二甲酸二正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸丁基酯 (BBP)	邻苯二甲酸二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸二(2-乙基)己酯 (DEHP)
外壳	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主板	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
引擎模块	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
雷射光源模组	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
风扇	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
铁件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
线材	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遥控器	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
包装	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注 1：○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。
注 2：以上未列出的部件，表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子信息产品污染控制标识要求》标准贴上环保使用期限 (EPUP) 标签。产品所采用的 EPUP 标签 (请参阅实例，徽标内部的编号适用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。



Betrifft Kunden in Korea

사용자안내문.	이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.
---------	---

Betrifft Kunden in Japan

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。	VCCI - A
--	----------

Betrifft Kunden in GB

GB-Importeur:
FUJIFILM UK Ltd.
Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, MK42, 0ZE, Vereinigtes Königreich

Betrifft Kunden in der EU

EU-Importeur:
FUJIFILM Germany GmbH
Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Deutschland

Dieses Produkt stimmt mit folgenden EU-Richtlinien überein:

- RoHS-Richtlinie 2011/65/EU,(EU)/2015/863
- EMV-Richtlinie 2014/30/EU
- Niederspannungsrichtlinie 2014/35/EU

Übereinstimmung mit diesen Richtlinien bezieht die Konformität mit gültigen harmonisierten EU-Standards (EU-Normen) ein, die in der von der FUJIFILM Corporation für dieses Produkt oder diese Produktfamilie ausgestellte EU-Konformitätserklärung aufgelistet sind.

Diese Übereinstimmung wird anhand der nachstehenden Konformitätskennzeichnung, die auf dem Produkt angebracht ist, angezeigt:



Die Gültigkeit dieser Kennzeichnung erstreckt sich auf Nicht-Telekomprodukte und EU-harmonisierte Telekomprodukte (z. B. Bluetooth).

Firmenname: FUJIFILM Europe GmbH

Adresse: Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Deutschland

Tel.: 049210253640

Entsorgung von Elektro- und Elektronikgeräten durch private Haushalte in der Europäischen Union, in Norwegen, Island und Liechtenstein

Dieses Symbol am Produkt bzw. in der Bedienungsanleitung und Garantie und/oder auf der Verpackung des Produkts bedeutet, dass es nicht als Hausmüll entsorgt werden darf. Stattdessen sollte es einer zuständigen Sammelstelle für das Recyceln von Elektro- und Elektronikgeräten zugeführt werden. Durch Sicherstellung einer korrekten Entsorgung dieses Produkts helfen Sie, die möglicherweise negativen Auswirkungen auf die Umwelt und die menschliche Gesundheit zu verhindern, die sich andernfalls aufgrund unsachgemäßer Abfallhandhabung dieses Produkts ergeben könnten.



Über die Symbole

Die Symbole am Produkt stehen für Folgendes:

	Wechselstrom
	Gleichstrom
	Gerät der Klasse II (Das Produkt wurde mit doppelter Isolierung konstruiert.)

Sicherheitsvorkehrungen für Batterien

- Batterien können explodieren, wenn sie falsch ausgetauscht werden. Verwenden Sie für den Austausch nur Batterien desselben oder eines gleichwertig Typs.
- Setzen Sie Batterien, auch jene, die in einem Gerät oder Akkupack installiert sind, keiner übermäßigen Hitze aus, indem Sie sie zum Beispiel in direktes Sonnenlicht legen oder dem Feuer aussetzen.
- Verwenden Sie keine Batterien, die zur Aufhebung von Schutzmaßnahmen vorgesehen sind.
- Batterien können explodieren, wenn sie ins Feuer geworfen, in die Mikrowelle gelegt, zerdrückt oder zerschnitten werden.
- Batterien können explodieren oder brennbare Flüssigkeiten oder Gase absondern, wenn sie extrem hohen Temperaturen oder niedrigen Drücken ausgesetzt werden.
- Achten Sie auf korrekte Polarität (+ und -) und installieren Sie die Batterien sachgemäß. Bei falscher Installation kann es zu Fehlfunktionen oder Unfällen kommen.
- Demontieren oder modifizieren Sie die Batterien nicht.
- Setzen Sie die Batterien keinen heftigen Stößen aus oder verwenden Sie sie nicht zum Werfen, da sie infolgedessen auslaufen oder aufplatzen können.
- Verwenden Sie keine Batterien, die Leckstellen, Verformungen oder sonstige Auffälligkeiten aufweisen, da es dadurch zu Fehlfunktionen oder Unfällen kommen kann.
- Schließen Sie Batterien nicht kurz (die Pole + und - dürfen nicht in direktem Kontakt zueinander kommen), da sie sich infolgedessen überhitzen oder aufplatzen können.
- Lagern Sie Batterien nicht zusammen mit Metallteilen, denn beim Kontakt mit Metall kann ein Kurzschluss entstehen.
- Berühren Sie nicht die Metallteile im Inneren des Batteriefachs, denn der Kontakt kann Verletzungen oder Fehlfunktionen zur Folge haben.
- Nehmen Sie die Batterien aus der Fernbedienung heraus, wenn sie längere Zeit nicht benutzt wird, da sie ansonsten auslaufen können oder dies zu einem Brand führen kann.
- Bewahren Sie Batterien an einer für kleine Kinder unzugänglichen Stelle auf, um zu verhindern, dass sie von ihnen versehentlich verschluckt werden, oder zur Verhütung anderweitiger Unfälle.

Hinweise zu Marken

Kensington ist eine in den USA eingetragene Marke der ACCO Brands Corporation und ist auch in anderen Ländern eingetragen oder zur Eintragung angemeldet.

HDMI®, das HDMI-Logo und High-Definition Multimedia Interface sind Marken oder eingetragene Marken der HDMI Licensing LLC in den USA und anderen Ländern.

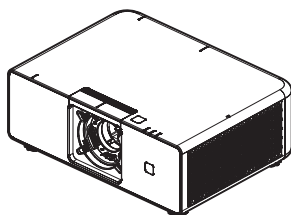
DLP®, DLP Link und das DLP-Logo sind eingetragene Marken von Texas Instruments, und BrilliantColor™ ist eine Marke von Texas Instruments.

HDBaseT™ und das HDBaseT Alliance-Logo sind Marken der HDBaseT Alliance.

Andere in diesem Dokument erwähnte Produktnamen sind Marken oder eingetragene Marken der jeweiligen Rechteinhaber.

Einführung

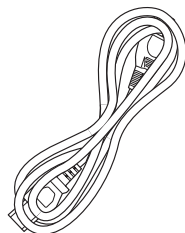
Lieferumfang



Projektor



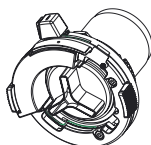
*Fernbedienung mit
zwei AAA-Batterien*



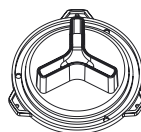
Netzkabel (3,0 m/9,8 Fuß)



*Basis-Handbuch (diese
Bedienungsanleitung)*

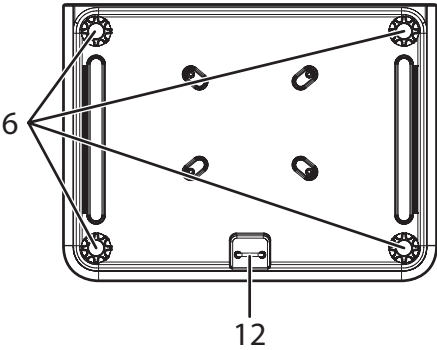
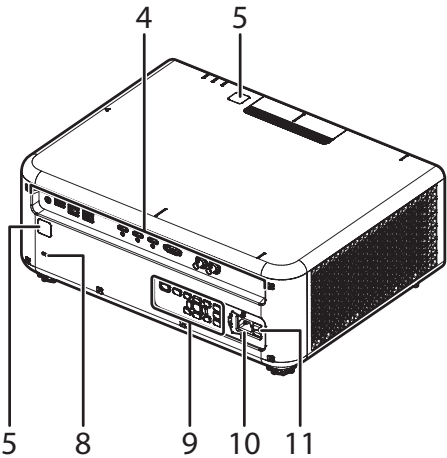
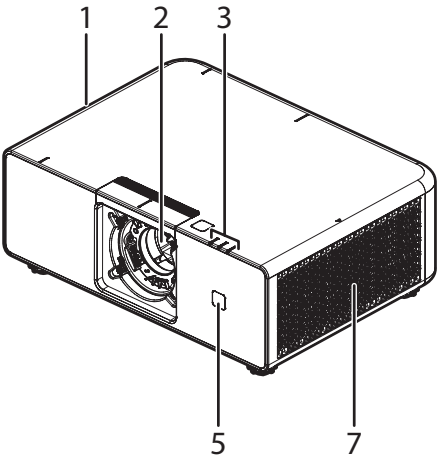


*Objektivadapter
Am Hauptgerät vorinstalliert
(inklusive Adapterkappe)*



Gehäusekappe

Teile des Projektors



Element	Name	Element	Name
1	Belüftungsöffnungen	7	Entlüftungsöffnung
2	Objektiv	8	MicroSaver Security System®-Sicherheitssteckplatz
3	Lichtanzeigen (📖 54)	9	Bedienfeld
4	Schnittstellenleiste (Anschlüsse) (📖 43)	10	Netzanschluss
5	Fernbedienungsempfänger	11	Hauptnetzschalter
6	Verstellbare Füße	12	Sicherheitsschloss

Installation

Richtlinien für Installation und Lagerung

Installieren oder lagern Sie das Gerät nicht an folgenden Orten:

- Orte, an denen Vibrationen auftreten oder die Stößen ausgesetzt sind: Beispielsweise Bereiche, in denen sich Vibrationen von Stromquellen fortpflanzen, oder im Inneren von Fahrzeugen oder Schiffen. Unter derartigen Bedingungen können die internen Komponenten beschädigt werden und Fehlfunktionen verursachen.
- In der Nähe von Hochspannungsleitungen oder Stromquellen: Diese Orte sind anfällig für elektromagnetische Störungen.
- Bereiche mit starken Magnetfeldern: Starke Magnetfelder können Fehlfunktionen zur Folge haben.
- Außenbereiche oder übermäßig feuchte oder staubige Bereiche: An Orten mit Ölrauch, Dampf oder ätzenden Gasen kann sich das Gehäuse verformen oder rissig werden, Metallteile können korrodieren oder es kann zu Fehlfunktionen kommen.
- In Küstennähe: Belastungen durch korrosive Salzlufte können Beschädigungen oder ein Produktversagen zur Folge haben, einschließlich der Gefahr, dass das Produkt herunterfällt.
- Neben einer Lüftungsöffnung oder Klimaanlage: Ist der Bildschirm direkter Heiß- oder Kaltluft ausgesetzt, kann er anfangen zu „flimmern“.
- Neben Beleuchtungsanlagen (z. B. Studiolampen): Plötzliche Temperaturänderungen können die Lebensdauer der Lichtquelle verkürzen oder Verformungen oder Fehlfunktionen des Geräts zur Folge haben.
- In Bereichen mit leistungsstarker Laseranlage: Wenn Laserlicht in das Objektiv eintritt, kann dies zu einem Fehler im DLP-Chip führen.



VORSICHT

Bei Verwendung in einer staubigen Umgebung kann das interne Luftstromsystem, das für Kühlung und Abluft sorgt, behindert werden und zu einer herabgesetzten Helligkeit oder Beschädigungen führen. Eine regelmäßige Wartung ist erforderlich, damit derartige Probleme nicht auftreten.



VORSICHT

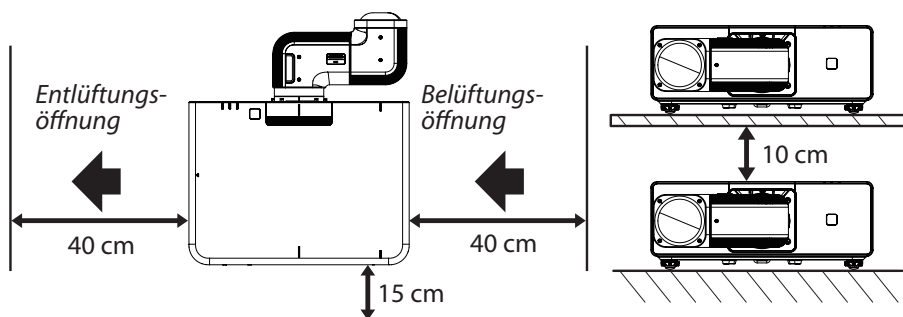
Installieren Sie dieses Gerät bitte nicht in einem geschlossenen Raum. Sollte es in einem geschlossenen Raum installiert werden müssen, achten Sie bitte auf sachgemäße Klimatisierung oder Bereitstellung einer geeigneten Lüftungsanlage. Bei unzureichender Lüftung kann sich Hitze stauen und möglicherweise dazu führen, dass sich das Gerät abschaltet. Achten Sie während der Befestigung dieses Geräts an der Decke oder Wand darauf, dass die Befestigungsschraube und das Netzkabel nicht in Kontakt mit Metallteilen in der Wand oder Decke kommen. Bei Kontakt mit Metallteilen besteht die Gefahr eines Stromschlags. Berücksichtigen Sie bitte, dass wir keine Verantwortung für Beschädigungen des Produkts übernehmen können, die von unsachgemäßer Installation herrühren, auch während des Garantiezeitraums. Abschließend bitte wir Sie höflichst, das Produkt unverzüglich zu entfernen und zu entsorgen, nachdem es nicht mehr genutzt wird.

Wahl eines Aufstellortes

Einhaltung von Abständen

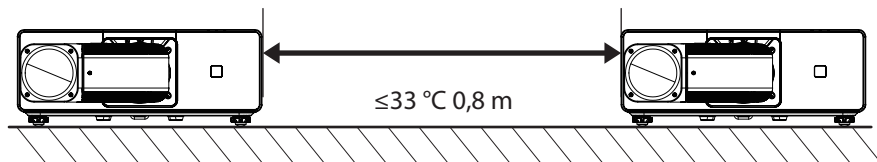
Wählen Sie für die Installation des Projektors einen Ort, an dem die Lüftungsöffnungen einen sicheren Abstand zu Wänden oder anderen Hindernissen aufweisen. Werden die Geräte übereinander installiert, z. B. auf Regalen, achten Sie auf einen Mindestabstand von ungefähr 10 cm (0,33 Fuß) zwischen den Regalen und der Wand.

Hinweis: Die obigen Installationsbedingungen dürfen nicht gleichzeitig angewandt werden. Andernfalls könnte die Belüftung beeinträchtigt werden und eine Sicherheitsgefahr verursachen.



Werden zwei oder mehrere Projektoren nebeneinander installiert, achten Sie auf einen Mindestabstand von 2 m (6,56 Fuß) zwischen den Geräten. Sie müssen auch sicherstellen, dass die warme Luft aus der Entlüftungsöffnung nicht in die Belüftungsöffnungen des Projektors gelangt.

Umgebungstemperatur	Installationsabstand
$\leq 33^{\circ}\text{C}$	$0,8\text{ m} \leq$
$\leq 34^{\circ}\text{C}$	$1,0\text{ m} \leq$
$\leq 39^{\circ}\text{C}$	$2,0\text{ m} \leq$



Installation



VORSICHT

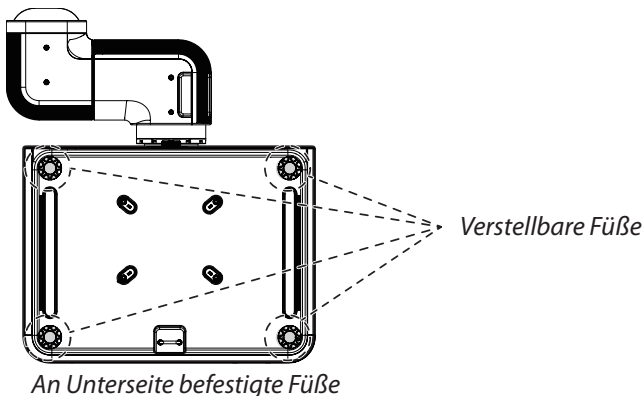
Blockieren Sie nicht die Lüftungsöffnungen. Im Inneren des Projektors aufgestaute Hitze könnte einen Brand zur Folge haben.

Nach dem Gerätestart verschiebt sich das Bild um wenige Pixel, bis die Laserquelle die Temperatur des Objektivs stabilisiert hat; prüfen Sie dies bitte nach 30 Minuten bis zu 1 Stunde. Passen Sie zudem die Überblendung erst (erneut) an, nachdem sie sich stabilisiert hat.

Bei Installation des Projekts an einem Ort, an dem sich Hitze staut, kann das Bild instabil werden. Achten Sie bitte darauf, dass die Installation die nachstehenden Bedingungen erfüllt.

Höhenverstellung

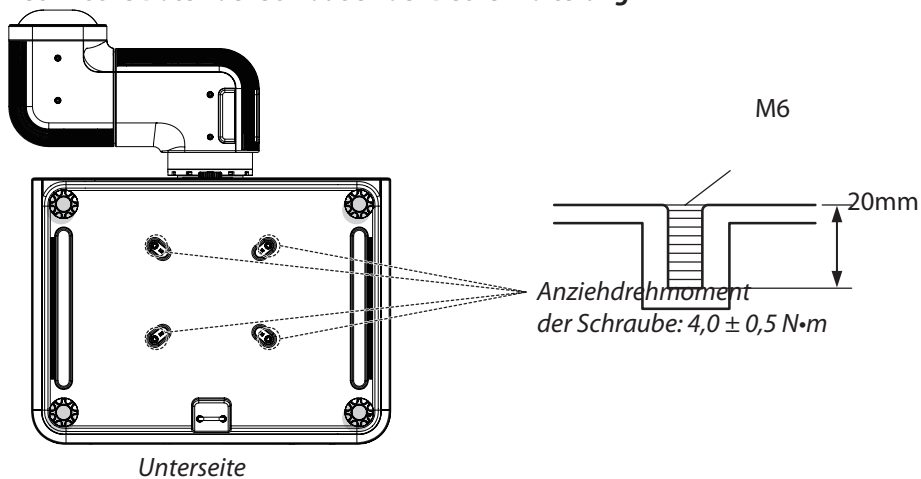
Die Höhe des Projektors kann mit verstellbaren Füßen angepasst werden (um ungefähr 1,9 cm).



Vorsichtsmaßnahmen bei Installation der Deckenhalterung

- Verwenden Sie bei Anhängung des Projektors an der Decke unbedingt die vorgegebene Deckenhalterung.
- Bringen Sie während der Installation des Projektors die Fallschutzvorrichtung an, die der Deckenhalterung beigelegt ist. Wenden Sie sich an Ihren Händler, wenn Sie eine Fallschutzvorrichtung benötigen.
- Deckeninstallationen sollten nur von ausgebildeten Technikern durchgeführt werden.
- Für Details siehe die Installationsanleitung für die Deckenhalterung.

Technische Daten der Schrauben der Deckenhalterung



Vor der Verwendung

Bestätigen Sie die Objektivmontageart, die Sie anbringen möchten.

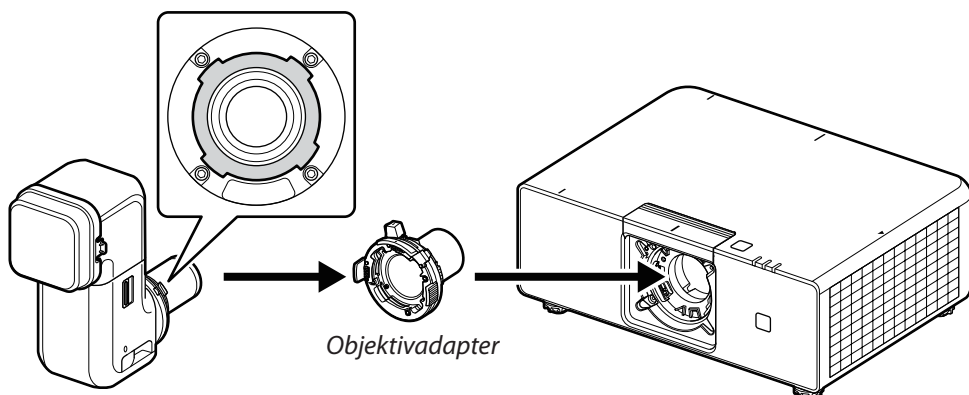
Projektionsobjektiv, das den Objektivadapter erfordert

Der Objektivadapter ist erforderlich.

- * Bei einem Objektiv mit „“ auf dem Seriennummernetikett ist der Objektivadapter erforderlich. Beispiel eines Seriennummernetiketts für ein Projektionsobjektiv, das den Objektivadapter erfordert:



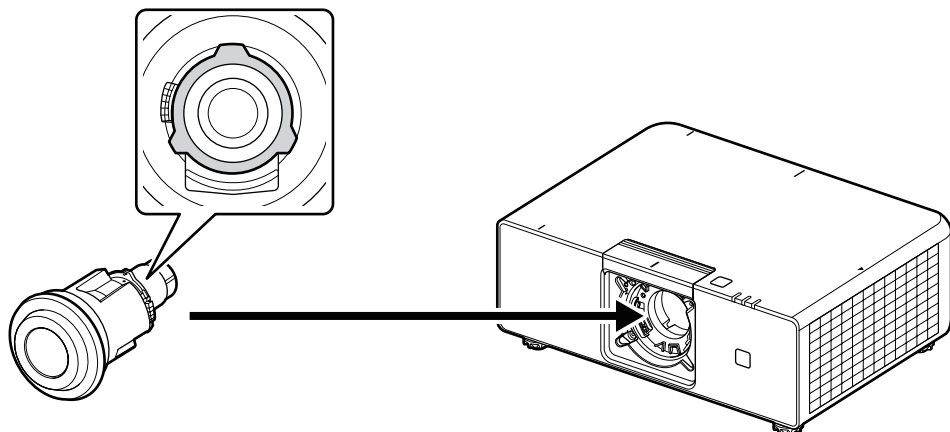
Objektivhalterung (4 Klauen)



Projektionsobjektiv, das den Objektivadapter nicht erfordert

Der Objektivadapter ist nicht erforderlich.

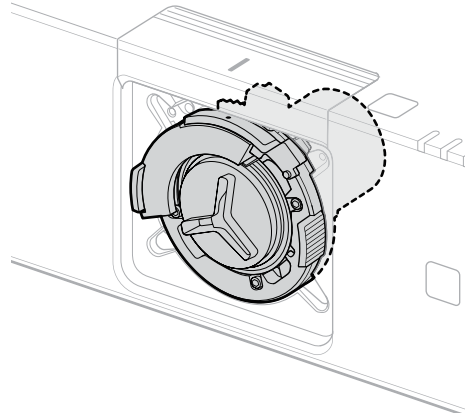
Objektivhalterung (3 Klauen)



Prüfen Sie die Vorderseite des Projektors, um zu bestätigen, ob ein Objektivadapter installiert ist.

Wenn der Objektivadapter verwendet wird

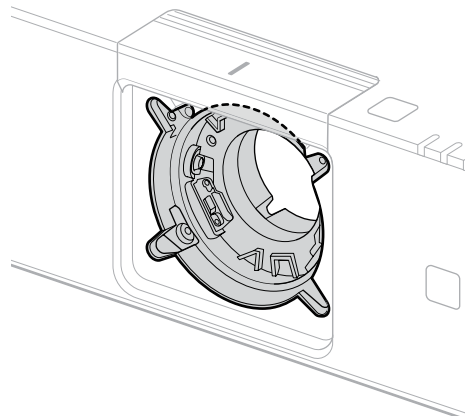
Fahren Sie nach Abschluss der Vorbereitung vor Anbringung des Projektionsobjektivs (📖 25) mit Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs (📖 34) fort.



Mit dem Objektivadapter

Wenn der Objektivadapter nicht verwendet wird

Fahren Sie nach Abschluss der Vorbereitung vor Anbringung des Projektionsobjektivs (📖 25), mit Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters (📖 27) und anschließend mit Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs (📖 34) fort.

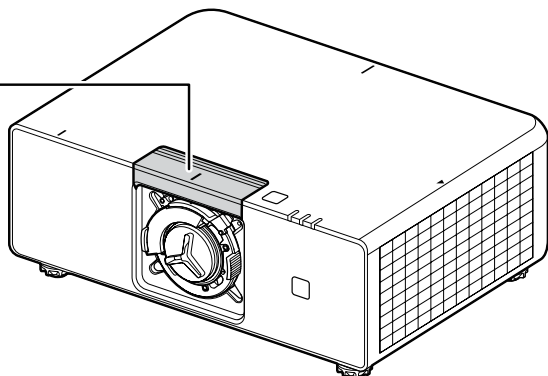


Ohne den Objektivadapter

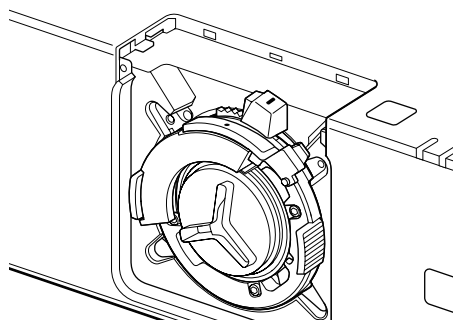
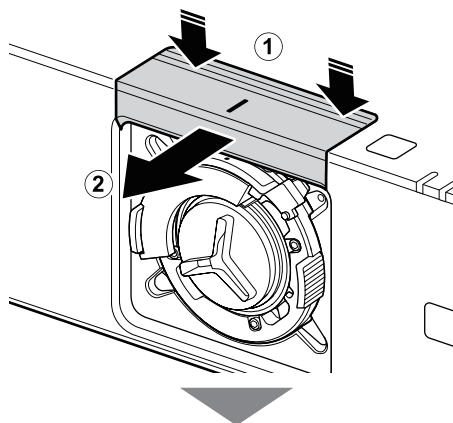
Vorbereitung vor Anbringung des Projektionsobjektivs

Entfernen der Objektivwechselabdeckung

Objektivwechselabdeckung

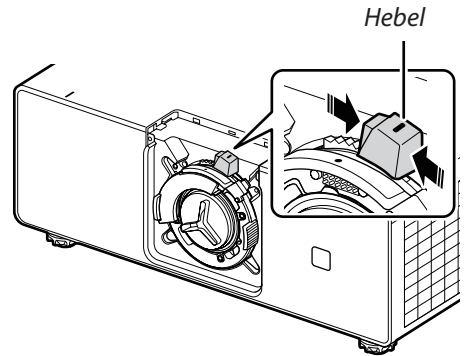


Drücken Sie gleichzeitig das linke und rechte Ende der Kerbe an der Objektivwechselabdeckung (①) und ziehen Sie gleichzeitig die Objektivwechselabdeckung zu sich (②).

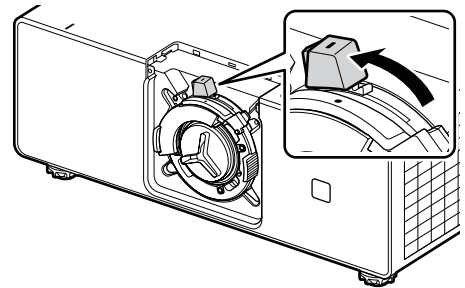


Entfernen der Objektivadapterabdeckung

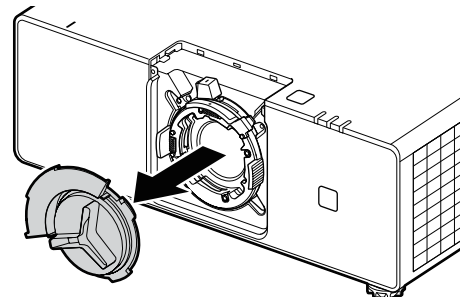
- 1 Halten Sie den Objektivadapterhebel von beiden Seiten mit Ihren Fingern.



- 2 Drehen Sie den Hebel gegen den Uhrzeigersinn, bis er stoppt.



- 3 Ziehen Sie die Objektivadapterabdeckung in Pfeilrichtung, um sie zu entfernen.

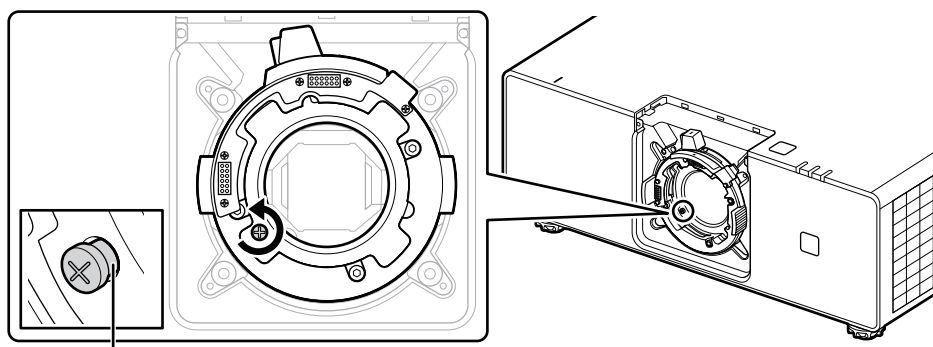


Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters

Entfernen der Befestigungsschrauben des Objektivadapters

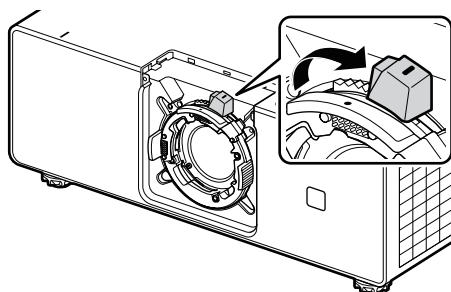
Der Objektivadapter ist mit drei Objektivadapter-Befestigungsschrauben befestigt und die Position des Hebels muss geändert werden, um sie alle zu entfernen. Befolgen Sie das nachstehende Verfahren.

- 1 Drehen Sie die Schraube wie abgebildet mit einem Schraubendreher gegen den Uhrzeigersinn, um sie zu lösen, bis sich der Schraubenkopf frei dreht.



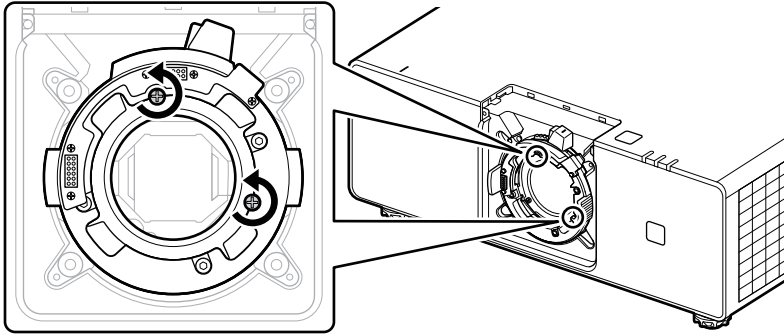
Schraube gelöst

- 2 Halten Sie den Objektivadapterhebel von beiden Seiten mit Ihren Fingern, und drehen Sie den Hebel bis zum Anschlag im Uhrzeigersinn.



Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters

- 3 Drehen Sie die beiden Schrauben wie abgebildet mit einem Schraubendreher gegen den Uhrzeigersinn, um sie zu lösen, bis sich die Schraubenköpfe frei drehen.

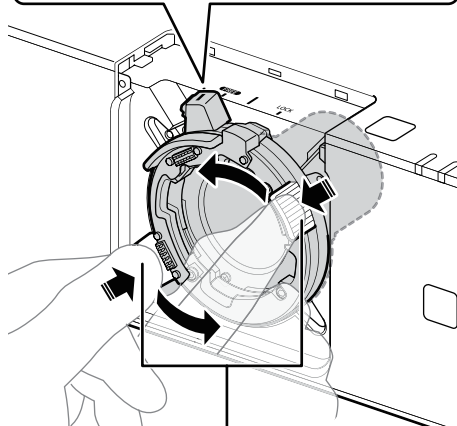
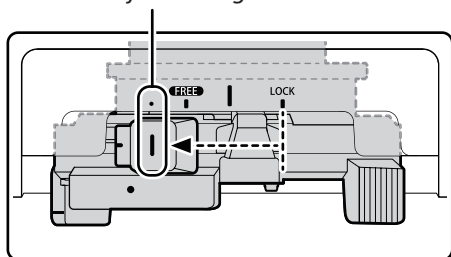


* Gehen Sie vorsichtig vor, um Schäden an den Schrauben zu vermeiden.

Entfernen des Objektivadapters

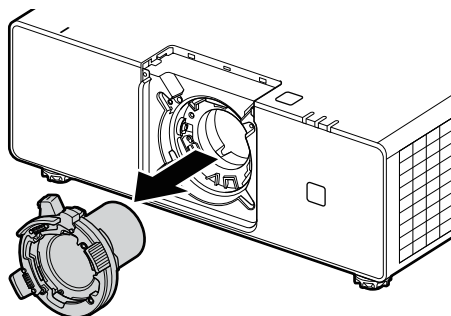
- 1 Halten Sie den Objektivadapter mit beiden Händen und drehen Sie den Objektivadapter gegen den Uhrzeigersinn (um 35 Grad). Drehen Sie den Objektivadapter nach oben in die Position, an der die Anzeige (rote Linie) am Objektivadapterhebel an der Anzeige (roter Punkt) am Projektor ausgerichtet ist.

Bis in die Position, an der die Anzeige am Objektivadapterhebel an der Anzeige am Projektor ausgerichtet ist



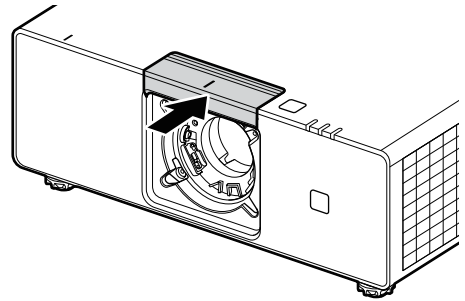
Riegel

- 2 Ziehen Sie den Objektivadapter heraus.



Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters

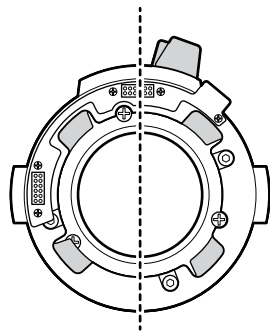
- 3 Bringen Sie die
Objektivwechselabdeckung
an. Platzieren Sie die
Objektivwechselabdeckung am Projektor,
drücken Sie sie dann zur Befestigung in
Pfeilrichtung.



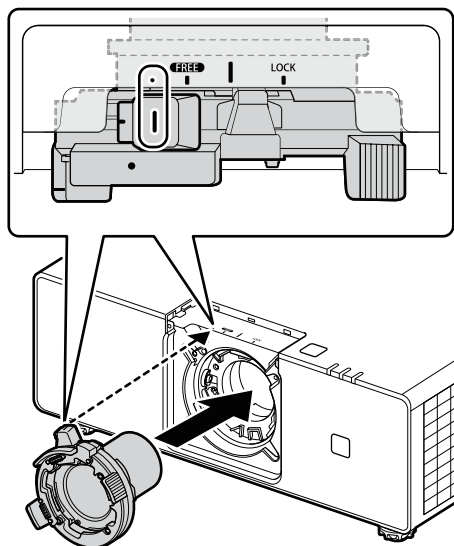
Anbringen des Objektivadapters

Bringen Sie den Objektivadapter an, indem Sie das Verfahren zur Entfernung in umgekehrter Reihenfolge befolgen.

- 1 Bestätigen Sie, dass sich der Objektivadapterhebel von vorne betrachtet auf der rechten Seite der Mitte befindet.

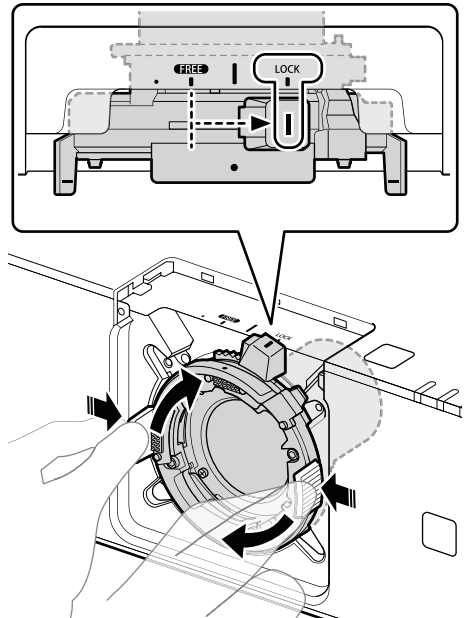


- 2 Setzen Sie den Objektivadapter ein. Richten Sie die Anzeige (rote Linie) am Objektivadapterhebel an der Anzeige (roter Punkt) am Projektor aus.

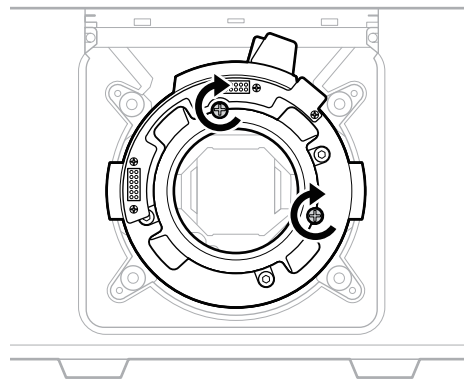


Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters

- 3 Drehen Sie den Objektivadapter im Uhrzeigersinn, bis er stoppt. Drehen Sie den Objektivadapter, bis die Anzeige (rote Linie) am Objektivadapterhebel an der **LOCK**-Position am Projektor ausgerichtet ist.

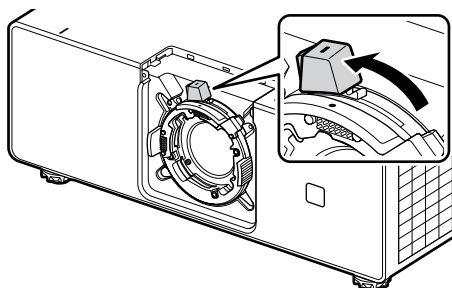


- 4 Drehen Sie die beiden abgebildeten Objektivadapter-Befestigungsschrauben mit einem Schraubendreher im Uhrzeigersinn fest.

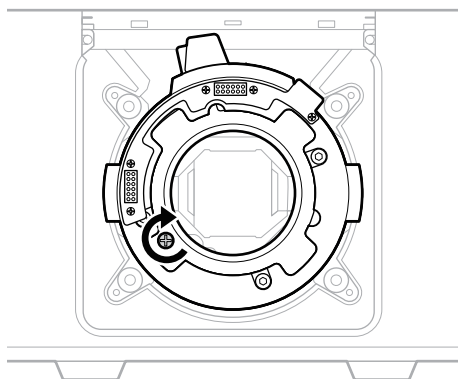


Entfernen oder Anbringen des Objektivadapters

- 5 Halten Sie den Objektivadapterhebel von beiden Seiten mit Ihren Fingern, und drehen Sie den Hebel bis zum Anschlag gegen den Uhrzeigersinn.



- 6 Drehen Sie die abgebildete Objektivadapter-Befestigungsschraube mit einem Schraubendreher im Uhrzeigersinn fest.



VORSICHT

Achten Sie darauf, die Objektivadapter-Befestigungsschrauben sicher festzuziehen; andernfalls kann das Projektionsobjektiv nicht am Objektivadapter angebracht werden.

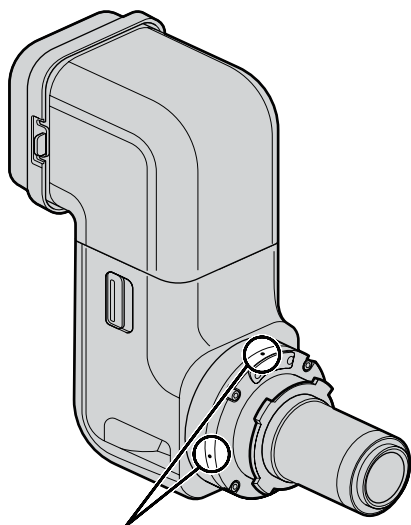
Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs

Wenn der Objektivadapter verwendet wird

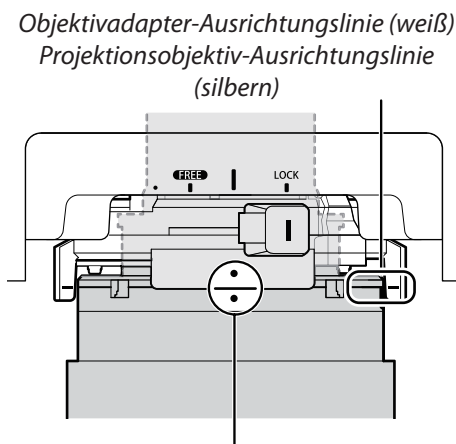
Das Projektionsobjektiv kann am Objektivadapter angebracht werden, indem die entsprechenden Ausrichtungsmarkierungen ausgerichtet werden.

* Ein Projektionsobjektiv mit zwei Befestigungsausrichtungsmarkierungen kann in zwei Ausrichtungen angebracht werden.

Das Projektionsobjektiv kann nur in Ausrichtungen angebracht werden, in denen die Projektionsobjektiv-Befestigungsausrichtungsmarkierungen an der Objektivadapter-Befestigungsausrichtungsmarkierung ausgerichtet sind.



Projektionsobjektiv-Befestigungsausrichtungsmarkierung (weiß)



*Objektivadapter-Ausrichtungsmarkierung (weiß)
Projektionsobjektiv-Befestigungsausrichtungsmarkierung (weiß)*

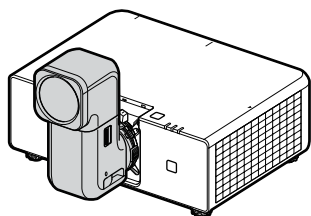


VORSICHT

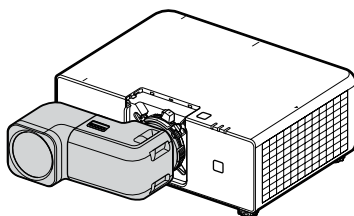
Halten Sie beim Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs den Bereich in der Nähe der Projektionsobjektivhalterung. Halten Sie insbesondere bei klappbaren Objektiven nicht den oberen Teil des Objektivs. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme könnte eine Beschädigung des Objektivs zur Folge haben.

Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs

Anbringbare Ausrichtungen



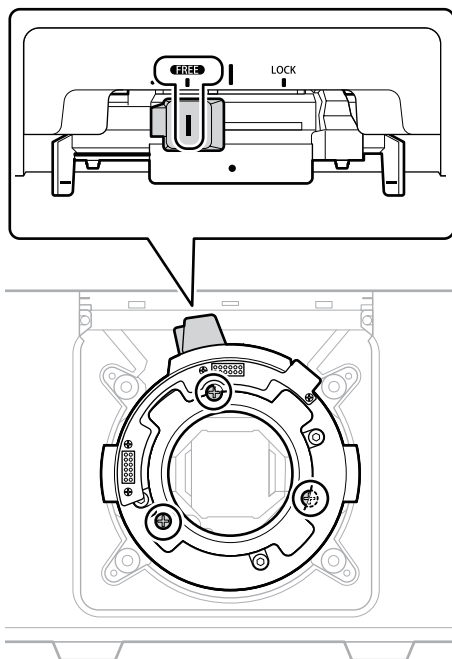
90°



0°

So bringen Sie das Projektionsobjektiv an

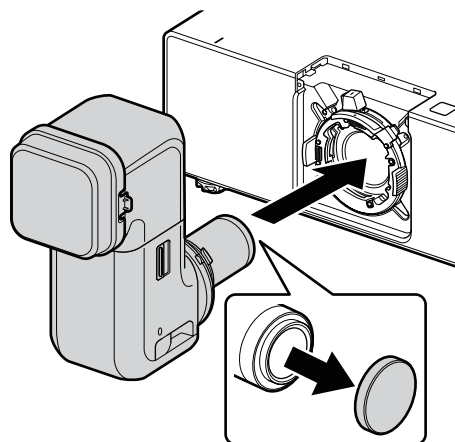
Bestätigen Sie, dass sich der Objektivadapterhebel in der **FREE**-Position befindet und die drei Objektivadapter-Befestigungsschrauben hinter der Objektivmontagefläche versenkt sind (d. h. die Schrauben sind in den Projektor festgezogen), bevor Sie das Objektiv anbringen.



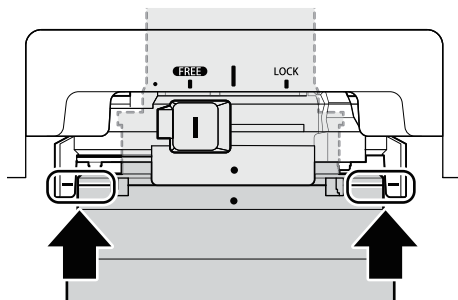
Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs

- 1 Entfernen sie die hintere Objektivabdeckung vom Projektionsobjektiv und setzen Sie das Objektiv in der gewünschten Montageausrichtung gerade in den Projektor ein.

* Lassen Sie die vordere Objektivabdeckung während dieses Verfahrens angebracht.

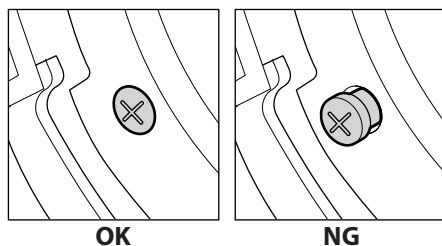


- 2 Bestätigen Sie, dass das Objektiv bis zu der Position eingesetzt wurde, in der die Objektivadapter-Ausrichtungslinie an der Projektionsobjektiv-Ausrichtungslinie ausgerichtet ist.



Wenn das Projektionsobjektiv nicht bis zu Anzeigelinie eingesetzt werden kann, könnten die folgenden Ursachen vorliegen:

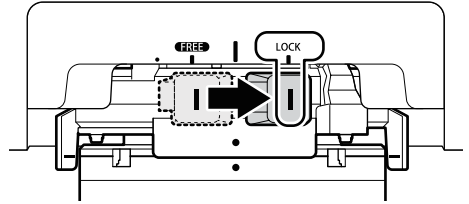
- ① Die Objektivadapter-Befestigungsschrauben sind noch vollständig festgezogen.
- ② Das Projektionsobjektiv ist in einer anderen als der angegebenen Ausrichtung eingesetzt.



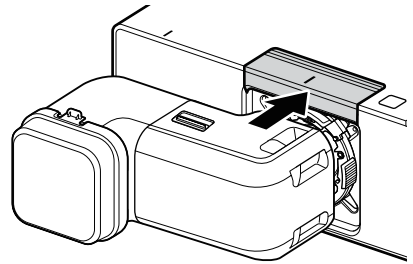
Anbringen oder Entfernen des Projektionsobjektivs

- 3 Bewegen Sie den Objektivadapterhebel in die **LOCK**-Position.

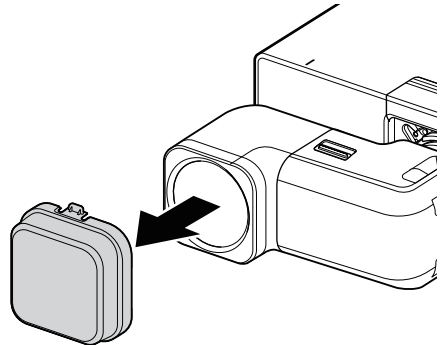
* Der Hebel bewegt sich nicht, wenn das Projektionsobjektiv nicht richtig eingesetzt ist.



- 4 Bringen Sie die Objektivwechselabdeckung an. Platzieren Sie die Objektivwechselabdeckung am Projektor und drücken Sie sie zur Befestigung in Pfeilrichtung.



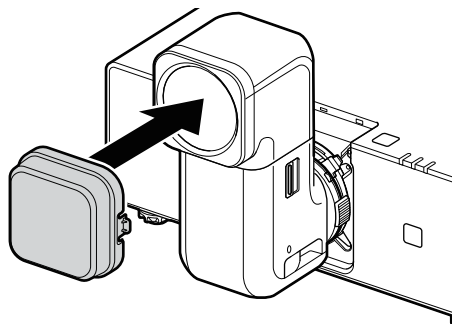
- 5 Entfernen Sie die vordere Objektivabdeckung.



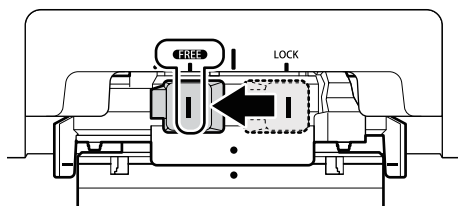
So entfernen Sie das Projektionsobjektiv

Entfernen Sie das Projektionsobjektiv, indem Sie das Verfahren zur Befestigung in umgekehrter Reihenfolge befolgen.

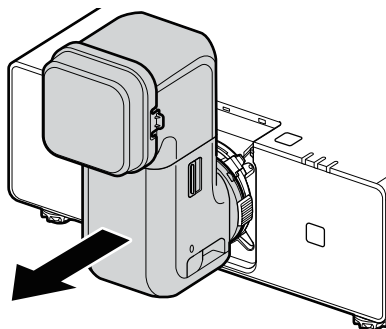
- 1 Bringen Sie die vordere Objektivabdeckung an.



- 2 Bewegen Sie den Objektivadapterhebel in die **FREE**-Position.



- 3 Ziehen Sie das Projektionsobjektiv heraus.



Wenn der Objektivadapter nicht verwendet wird

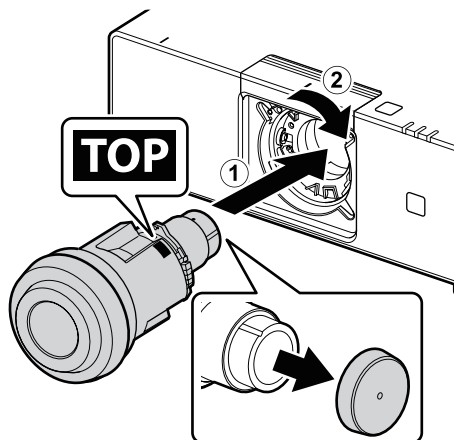
So bringen Sie das Projektionsobjektiv an

Entfernen Sie den Objektivadapter vorab (📖 27).

Sie müssen beim Anbringen des Objektivs die Objektivwechselabdeckung entfernen.

Entfernen Sie die hintere Objektivabdeckung vom Projektionsobjektiv und setzen Sie das Objektiv gerade in den Projektor ein, wobei die mit „**TOP**“ gekennzeichnete Oberfläche an der Oberfläche des Projektors ausgerichtet ist (①), drehen Sie das Projektionsobjektiv dann bis zum Anschlag im Uhrzeigersinn (②).

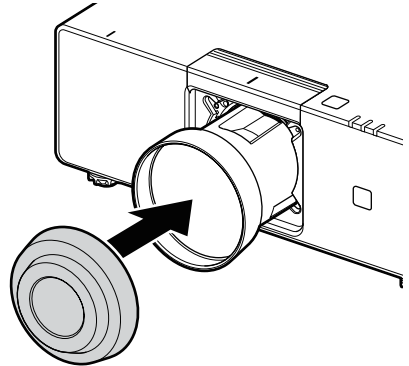
* Das Objektiv sollte sich um etwa 35 Grad drehen.



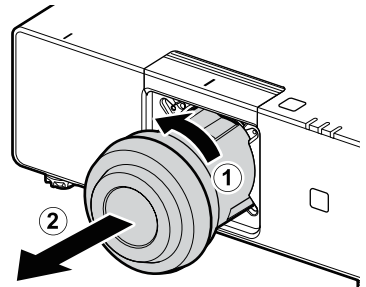
So entfernen Sie das Projektionsobjektiv

Entfernen Sie das Projektionsobjektiv, indem Sie das Verfahren zur Befestigung in umgekehrter Reihenfolge befolgen.

- 1 Bringen Sie die vordere Objektivabdeckung an.



- 2 Drehen Sie das Projektionsobjektiv bis zum Anschlag gegen den Uhrzeigersinn (①), und ziehen Sie das Projektionsobjektiv heraus (②).



Technische Daten des Projektionsobjektivs

Technische Daten zu jedem Projektionsobjektiv entnehmen Sie bitte der FUJIFILM-Website.



VORSICHT

- Schalten Sie den Projektor ein und lassen Sie ihn etwa fünf Minuten eingeschaltet, passen Sie dann den Fokus an.
- Die Fokussierung und Fernbedienung kann je nach Projektionsobjektiv variieren. Prüfen Sie daher die technischen Daten des Projektionsobjektivs.
- Der Projektor schaltet sich nicht ein, wenn das Projektionsobjektiv nicht richtig angebracht ist. Wenn sich der Projektor nach Anbringung des Projektionsobjektivs nicht einschaltet, prüfen Sie, ob das Projektionsobjektiv richtig angebracht ist, bevor Sie von einer Fehlfunktion des Projektors ausgehen.

Haftungsausschluss

Die Informationen in diesem Dokument können ohne Ankündigung geändert werden. Der Hersteller macht keine Zusicherungen oder Garantien in Bezug auf die Inhalte hiervon und lehnt insbesondere alle implizierten Garantien der Marktgängigkeit oder Eignung für einen bestimmten Zweck ab. Der Hersteller behält sich das Recht vor, diese Publikation von Zeit zu Zeit zu überarbeiten und Änderungen an ihrem Inhalt vorzunehmen, ohne verpflichtet zu sein, jegliche Person über derartige Überarbeitungen oder Änderungen zu informieren.

Reinigung des Objektivs

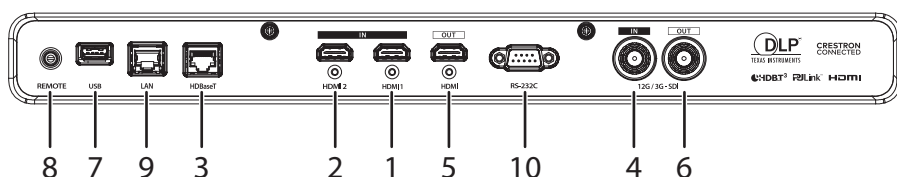
- Achten Sie darauf, den Projektor auszuschalten und das Netzkabel zu ziehen, damit er vollständig abkühlen kann, bevor Sie das Objektiv reinigen.
- Entfernen Sie Staub mittels Druckluft.
- Wischen Sie das Objektiv vorsichtig mit einem speziellen Objektivreinigungstuch ab. Berühren Sie das Objektiv nicht mit Ihren Fingern.
- Verwenden Sie zur Reinigung des Objektivs keine alkalischen/sauren Reinigungsmittel oder organischen Lösungsmittel, wie Benzol und Verdünner. Wenn das Objektiv aufgrund der Reinigung beschädigt wird, ist dies nicht durch die Garantie abgedeckt.

WARNHINWEISE

- Befreien Sie das Objektiv nicht mit Sprays, die brennbare Gase enthalten, von Staub oder Schmutz. Dies kann aufgrund übermäßiger Hitze im Projektor einen Brand verursachen.
- Reinigen Sie das Objektiv nicht, während der Projektor in Betrieb ist. Andernfalls könnte die Oberflächenbeschichtung des Objektivs beschädigt werden.
- Wischen oder tupfen Sie das Objektiv nicht mit einem harten Gegenstand ab.

Anschlüsse

Steckverbinder



Connector		Description		
VIDEOEINGANG	1	HDMI [®] 1	TypeA	HDMI [®] 2.0 Unterstützt HDCP2.3
	2	HDMI [®] 2	TypeA	HDMI [®] 2.0 Unterstützt HDCP2.3
	3	HDBaseT™	RJ-45	Unterstützt HDBaseT™ 3.0
	4	12G/3G-SDI	BNC	Unterstützt 12G/3G-SDI
VIDEOAUSGANG	5	HDMI [®]	TypeA	HDMI [®] 2.0 Unterstützt HDCP2.3
	6	12G/3G-SDI	BNC	Unterstützt 12G/3G-SDI
EIN-/ AUSGANG VON STEUERUNGEN	8	REMOTE	3,5-mm-Stereo- Miniklinkenbuchse	Für kabelgebundene Fernbedienung
	9	LAN	RJ-45	Für Netzwerkverbindung (10Base-T/100Base-TX)
	3	HDBaseT™	RJ-45	Für Projektorsteuerung
	10	RS-232C	D-Sub-9-polig- Stecker	Für Projektorsteuerung
Sonstige	7	USB	TypeA	Für Stromversorgung DC 5 V/2 A (max.) und Wartung

* Für weitere Informationen siehe die Betriebsanleitung.



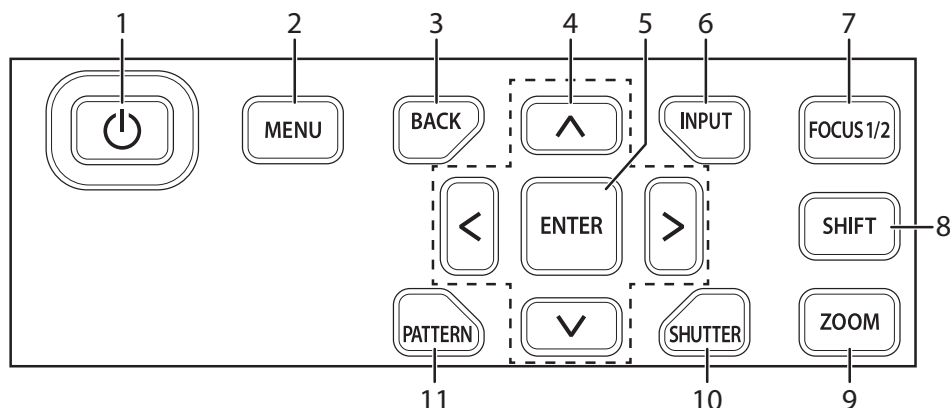
VORSICHTSHINWEISE

Schalten Sie den Projektor vor dem Anschluss von Kabel in den Bereitschaftsbetrieb und vergewissern Sie sich, dass das Peripheriegerät entweder ausgeschaltet ist oder sich im Bereitschaftsmodus befindet. Schalten Sie nach Anschluss der Kabel an beide Geräte erst den Projektor und dann das Peripheriegerät ein. Einige Geräte erfordern ein Netzteil und/oder ein bestimmtes Kabel.

Grundlegende Betriebsweise

Das Bedienfeld

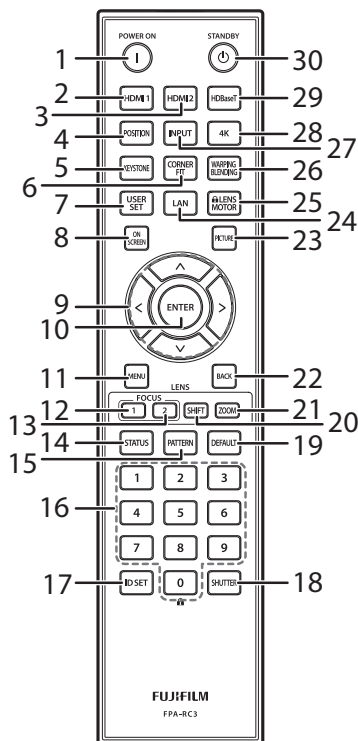
Grundlegende Betriebsabläufe werden am Bedienfeld durchgeführt. Die Namen und Funktionen der Tasten auf dem Bedienfeld sind nachstehend aufgelistet.



Element	Taste	Funktion
1	EIN/AUS	Schalten Sie den Projektor ein oder in den Bereitschaftsbetrieb.
2	MENU (Menü)	Zeigen Sie Menüs an, mit denen sich Projektoreinstellungen anpassen lassen.
3	BACK (Zurück)	Kehren Sie zum vorherigen Menü zurück.
4	▲▼◀▶ (Auswahlkosten)	Navigieren Sie durch die Menüs.
5	ENTER (Eingabe)	Wählen Sie das hervorgehobene Menüelement aus.
6	INPUT (Menü der Eingänge)	Wählen Sie einen Eingang für das Hauptbild aus.
7	FOCUS1/2 (Fokus 1/2)	Schalten Sie durch Drücken dieser Taste von FOCUS1 (Fokus 1) zu FOCUS2 (Fokus 2) und zurück.
8	SHIFT (Verschiebung)	Wählen Sie den Objektivverschiebungsmodus.
9	ZOOM (Zoom)	Wählen Sie den Zoommodus.
10	SHUTTER (Verschluss)	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie die Audioausgabe stumm. Erneut drücken, um diese Funktionen wiederherzustellen.
11	PATTERN (Testmuster)	Zeigen Sie ein Testmuster an und wählen Sie ein Muster aus.

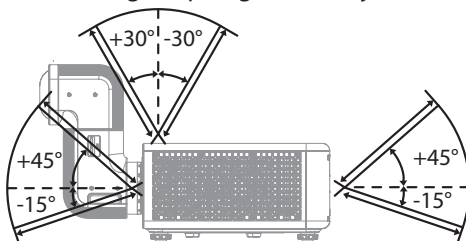
Tasten und Funktionen der Fernbedienung

Die Namen und Funktionen der Tasten der Fernbedienung sind nachstehend aufgelistet.

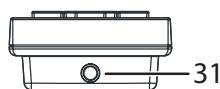


Empfangsbereich der Fernbedienung

Die Empfangsbereiche der drei Fernbedienungsempfänger des Projektors sind:



- **Winkel:** $\pm 30^\circ$, -15° bis 45°
- **Abstand:** Max. 12 m (39 Fuß)



Element	Taste	Funktion
1	EIN/AUS	Schalten Sie den Projektor ein.
2	HDMI1	Wählen Sie HDMI 1 aus.
3	HDMI2	Wählen Sie HDMI 2 aus.
4	POSITION (Position)	Wählen Sie die Position des Projektors aus.
5	KEYSTONE (Trapezverzeichnung)	Passen Sie die Trapezverzeichnung an.
6	CORNER FIT (Eckenanpassung)	Passen Sie die 4 Ecken an.
7	USER SET (Nutzereinstellung)	Rufen Sie das Menü für Nutzereinstellungen auf.
8	ON SCREEN (Bildschirmanzeige)	Blenden Sie Menüs aus. Erneut drücken, um Menüs wieder anzuzeigen.

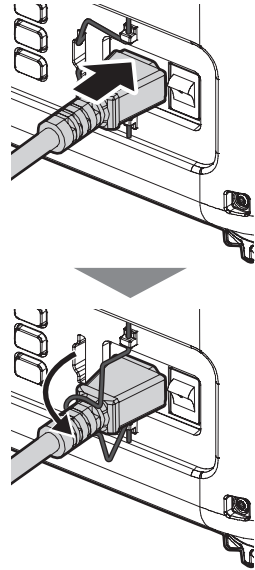
Grundlegende Betriebsweise

9	▲▼◀▶(Auswahltasten)	Navigieren Sie durch die Menüs.
10	ENTER (Eingabe)	Wählen Sie das hervorgehobene Menüelement aus.
11	MENU (Menü)	Zeigen Sie Menüs an, mit denen sich Projektoreinstellungen anpassen lassen.
12	FOCUS 1 (Fokus 1)	Passen Sie den Fokus insgesamt an.
13	FOCUS 2 (Fokus 2)	Passen Sie den Fokus der Bildränder an.
14	STATUS (Status)	Zeigen Sie die Projektorinformationen an.
15	PATTERN (Muster)	Zeigen Sie ein Testmuster an. Wählen Sie ein Muster aus.
16	0 (Sperr)	Halten Sie diese Taste vier Sekunden lang gedrückt, wird die Fernbedienung deaktiviert. Bei diesem Bedienungsvorgang muss die Fernbedienung auf den Fernbedienungsempfänger gerichtet sein. Diese Einstellung kann nur mit Hilfe der Fernbedienung vorgenommen werden.
17	ID (Kennnummer)	Zeigen Sie die IDs der Projektoren und der Fernbedienung auf dem Bildschirm an.
18	SHUTTER (Verschluss)	Unterbrechen Sie vorübergehend die Projektion und schalten Sie die Audioausgabe stumm. Erneut drücken, um diese Funktionen wiederherzustellen.
19	DEFAULT (Standard)	Stellen Sie die Standardeinstellungen für das ausgewählte Menüelement wieder her.
20	SHIFT (Verschiebung)	Passen Sie die Objektivverschiebung an.
21	ZOOM (Zoom)	Passen Sie den Objektivzoom an.
22	BACK (Zurück)	Kehren Sie zur vorherigen Menüebene zurück oder beenden Sie die Menüs der obersten Ebene.
23	PICTURE (Bild)	Wählen Sie den Bildmodus aus.
24	LAN	Rufen Sie das Menü für LAN-Einstellungen auf.
25	LENS MOTOR (Objektivmotor)	Verriegeln Sie den Objektivmotor.
26	WARPING BLENDING (Verzerrung Überblendung)	Rufen Sie die Funktion für Verzerrung und Überblendung auf.
27	INPUT (Eingang)	Wählen Sie einen Eingang für das Hauptbild aus.
28	4K	Schalten Sie die 4K-Einstellung EIN/AUS.
29	HDBaseT	Wählen Sie HDBaseT aus.
30	STANDBY (Bereitschaft)	Schalten Sie den Projektor in den Bereitschaftsbetrieb.
31	Fernbedienungsausgang	Bei Verwendung der Fernbedienung über eine Kabelverbindung schließen Sie sie über ein verfügbares m3-Stereo-Miniklinke-Kabel an den Fernbedienungseingang des Projektors an.

Inbetriebnahme/Bereitschaftsbetrieb

Anschluss des Netzkabels

Schließen Sie das mitgelieferte Netzkabel an den Projektor an und befestigen Sie den Haken des Kabelschlosses. Achten Sie darauf, dass der Haken des Kabelschlosses richtig an der zugewiesenen Stelle befestigt ist, schließen Sie es dann an die Steckdose an.



Verwenden Sie eine dreipolige Steckdose.



VORSICHT

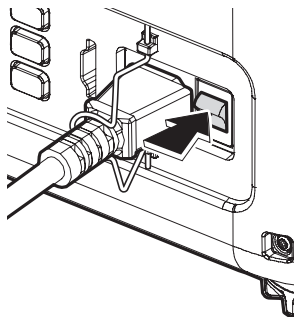
Verwenden Sie nur das mitgelieferte Netzkabel. Beachten Sie zudem, dass das mitgelieferte Netzkabel ausschließlich für eine Verwendung mit diesem Produkt vorgesehen ist. Verwenden Sie dieses Netzkabel nicht für ein anderes Gerät bzw. den Projektor nicht mit einem andersartigen Netzkabel.

Einschalten des Projektors

- 1 Schalten Sie den Hauptnetzschalter ein.

Der Projektor schaltet in den Bereitschaftsmodus.

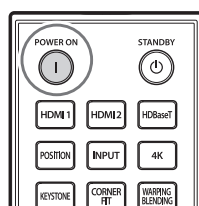
Die Lichtanzeigen leuchten oder blinken rot.



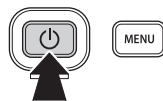
- 2 Drücken Sie die Ein/Aus-Taste, um den Projektor einzuschalten.

Die Lichtanzeigen leuchten grün.

Die Projektion beginnt nach einer kurzen Pause.



Fernbedienung



Projektor

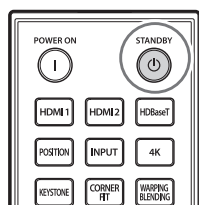


VORSICHTSHINWEISE

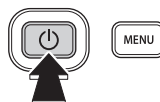
• Schauen Sie bei eingeschaltetem Produkt nicht direkt in das Objektiv.

Schalten in den Bereitschaftsbetrieb

Drücken Sie die Ein/Aus-Taste bei eingeschaltetem Projektor, blendet sich ein Bestätigungsdialog ein. Drücken Sie erneut diese Taste, um den Projektor in den Bereitschaftsbetrieb zu schalten. Die Lüfter schalten sich wenige Sekunden später aus.



Fernbedienung

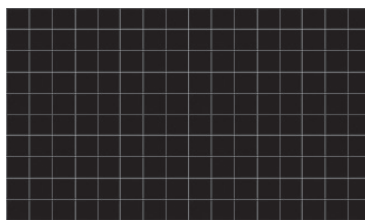


Projektor

Einstellungen des Projektors

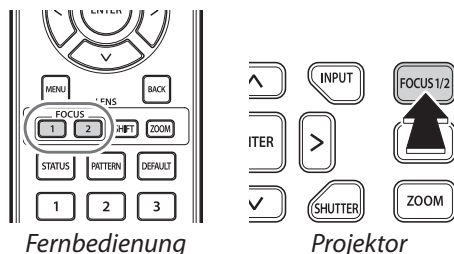
Fokus

Die Schärfe des projizierten Bildes kann durch Fokussierung des Projektors angepasst werden. Verwenden Sie während der Fokussierung das Testmuster 1.

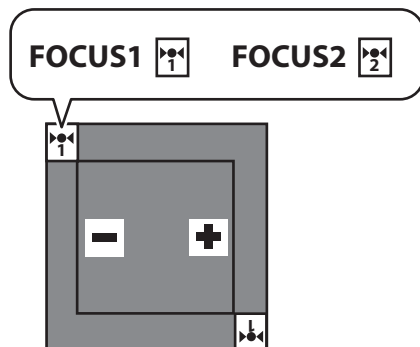


Schritt 1 Fernbedienung: Bedienen Sie die Tasten „**FOCUS1**“ und „**FOCUS2**“ auf der Fernbedienung.

Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **FOCUS1/2**, bis die Fokuseinstellungen angezeigt werden.



Schritt 2 Drücken Sie zur Fokussierung die Auswahltaste Nach-links oder Nach-rechts (50). Die gewählte Fokuseinstellung (1 oder 2) erkennen Sie am Symbol.



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um diese Einstellung abschließend zu beenden.



TIPP

- Der Fokus lässt sich auch über die Menüs anpassen.
- Je nach Objektivtyp erfolgt die Einstellung möglicherweise nur mit FOCUS1. Weitere Informationen finden Sie in der Bedienungsanleitung des Objektivs.

Anpassen des Fokus

Der Fokus kann mit den Tasten „**FOCUS1**“ und „**FOCUS2**“ auf der Fernbedienung angepasst werden.

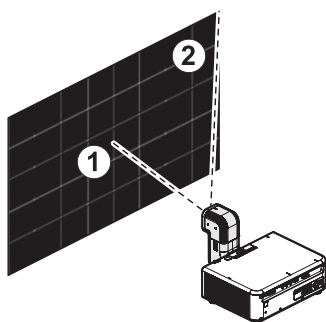
- **FOCUS1:** Passen Sie den Fokus an einem Punkt längs der optischen Achse des Objektivs auf dem Bild an.
- **FOCUS2:** Passen Sie den Fokus der Bildränder an.

Rufen Sie zur Fokusanpassung das Testmuster 1 auf und folgen Sie den nachstehenden Schritten.

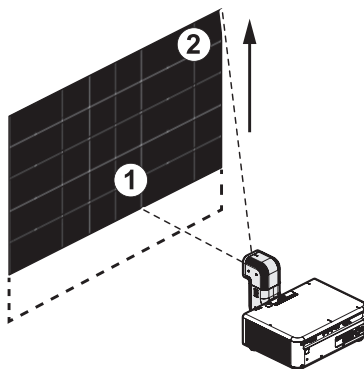
- ① Passen Sie mit der Taste **FOCUS1** den Fokus insgesamt an.
Passen Sie den Fokus des Bildschirmabschnitts an, der *dem Objektiv am nächsten liegt*.
- ② Passen Sie mit der Taste **FOCUS2** den Fokus der Bildränder an.
Passen Sie den Fokus des Bildschirmabschnitts an, der *am weitesten vom Objektiv entfernt liegt*.
- ③ Wiederholen Sie Schritt ①, um mit der Taste **FOCUS1** den Fokus insgesamt anzupassen.
- ④ Sollte das Bild nicht fokussiert sein, wiederholen Sie die Schritte ① bis ③.

Überprüfen des Fokus

Ausgangsposition der
Objektivverschiebung

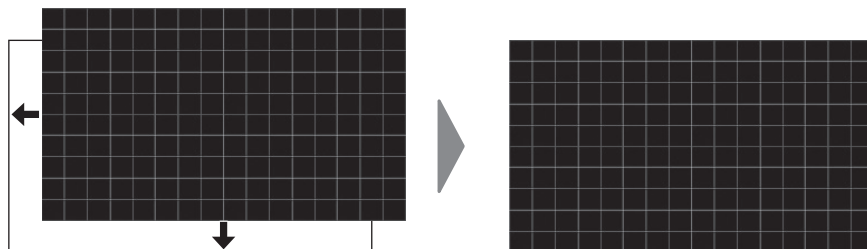


Vertikal verschobenes Objekt



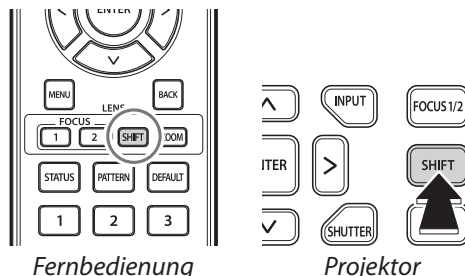
Objektivverschiebung

Die Position des projizierten Bildes kann durch Objektivverschiebung angepasst werden. Verwenden Sie das Testmuster 1.



Schritt 1 Fernbedienung: Drücken Sie die Taste **SHIFT**.

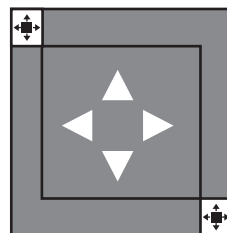
Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **SHIFT**, bis die Einstellungen der Objektivverschiebung angezeigt werden.



Fernbedienung

Projektor

Schritt 2 Positionieren Sie das projizierte Bild mit den Auswahltasten (Nach-oben, Nach-unten, Nach-links und Nach-rechts).



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um den Vorgang zu beenden.

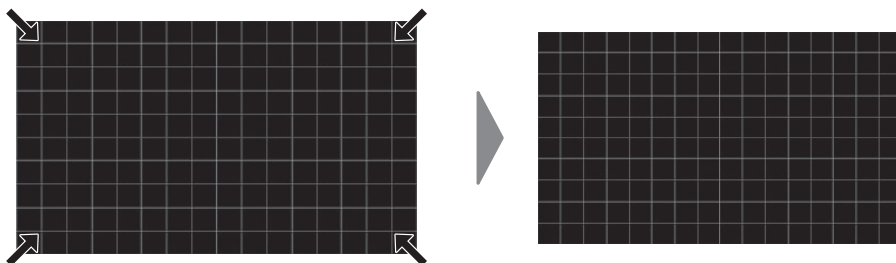
TIPPS

- Die in Prozent angezeigten Werte sind Richtwerte für die Shift-Position.
- Die Objektivverschiebung lässt sich auch über die Menüs anpassen.
- Wird die Taste **SHIFT** drei Sekunden lang gedrückt gehalten, blendet sich ein Bestätigungsdialog ein, in dem das Objektiv wieder auf seine Ausgangsposition zurückgesetzt werden kann.
- Nach Anpassung der Verschiebung könnte der Fokus leicht verschoben sein. Passen Sie den Fokus bei Bedarf neu an.

Einstellungen des Projektors

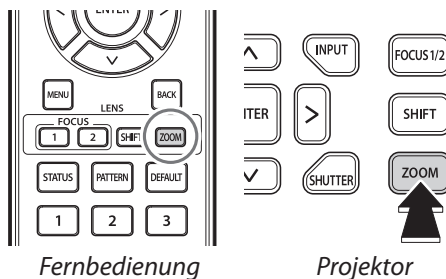
Zoom

Die Größe des projizierten Bildes kann mit dem Zoom angepasst werden.

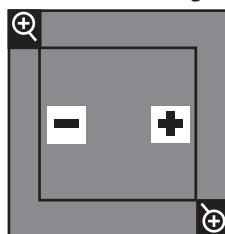


Schritt 1 Fernbedienung: Drücken Sie die Taste **ZOOM**.

Projektor: Drücken Sie wiederholt die Taste **ZOOM**, bis die Zoomeinstellungen angezeigt werden.



Schritt 2 Passen Sie die Größe des projizierten Bildes durch Drücken der Auswahl taste Nach-links oder Nach-rechts an.



Schritt 3 Drücken Sie **BACK**, um den Vorgang zu beenden.



TIPPS

- Der Zoom lässt sich auch über die Menüs anpassen.
- Nach Anpassung des Zooms hat sich der Fokus möglicherweise ein wenig verschoben, sodass eine erneute Anpassung des Fokus erforderlich werden könnte.

Auswählen von IDs

Mit IDs können Sie mehrere Projektoren entweder separat oder zusammen mit einer einzigen Fernbedienung bedienen. In diesem Beispiel wurde die ID auf „02“ eingestellt.

1 Legen Sie die Projektor-ID fest.

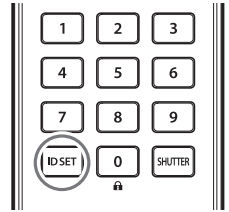
Die Projektor-ID ist per Standard auf „Off“ (Aus) eingestellt.

- ① Wählen Sie **Projector ID Setting (Projektor-ID-Einstellung)** im Menü **SYSTEM SETUP: Basic (Systemeinrichtung:Grundlegend)**.
- ② Setzen Sie **Projector ID Setting (Projektor-ID-Einstellung)** in der angezeigten ID-Auswahl auf **ON (EIN)**. Wählen Sie dann „02“ und drücken Sie **ENTER**.

2 Legen Sie die ID der Fernbedienung fest.

Die ID der Fernbedienung ist per Standard auf **00** eingestellt.

- ① **Fernbedienung:** Halten Sie **ID SET** drei Sekunden lang auf der Fernbedienung gedrückt.
→Die Betriebsbeleuchtung der Fernbedienung blinkt jetzt 3 Sekunden und leuchtet dann.
- ② Drücken Sie innerhalb von 3 Sekunden die „0“ und innerhalb von 3 Sekunden die „2“.
- ③ Drücken Sie **ENTER** innerhalb von 3 Sekunden.
→Die Betriebsbeleuchtung der Fernbedienung schaltet sich aus.



VORSICHT

Überprüfen Sie nach Abschluss dieses Vorgangs, dass die IDs der Projektoren und der Fernbedienung richtig sind.

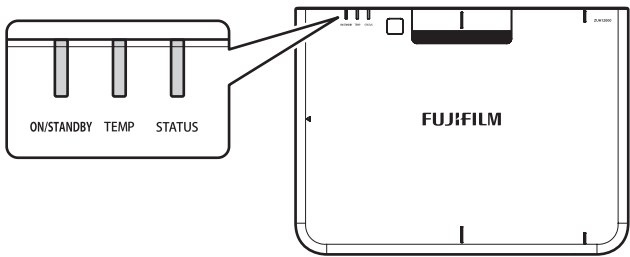


TIPP

Projektoren mit deaktivierten IDs können mit Hilfe von Fernbedienungen mit einer ID zwischen „00“ und „99“ gesteuert werden.

Lichtanzeigen

Der Projektorstatus lässt sich daran erkennen, ob die Lichtanzeigen (**ON/STANDBY**, **TEMP** und **STATUS**) leuchten, blinken oder ausgeschaltet sind.



Die mittels Lichtanzeigen präsentierten Statuszustände werden nachstehend aufgelistet.

Lampe			Projektorstatus
ON/STANDBY	TEMP	STATUS	
Leuchtet ● (ROT)			Betriebsbereitschaft
Blinkt 1 ● (GRÜN)			Warmlaufphase
Leuchtet ● (GRÜN)			Projektor eingeschaltet
Blinkt 1 ● (ROT)			Kommunikation betriebsbereit
	Blinkt 1 ● (ORANGE)		Abkühlphase
Leuchtet ● (GRÜN)	Leuchtet ● (GRÜN)		AV-Stummschaltung (Verschluss) aktiviert
	Blinkt 2 ● (GRÜN)		Projektorkommunikation
	Blinkt 3 ● (ORANGE) ● (GRÜN)		Firmwareaktualisierung
Leuchtet ● (GRÜN)	Leuchtet ● (GRÜN)	Leuchtet ● (GRÜN)	Projektor für Anlaufphase eingeschaltet
Blinkt 1 ● (ORANGE)	Blinkt 1 ● (ORANGE)		Betriebsbereit für Anlaufphase
Leuchtet ● (ROT)	Leuchtet ● (GRÜN)		Zurücksetzung auf Werkseinstellungen
Leuchtet ● (GRÜN)	Blinkt 1 ● (ROT)	Blinkt 1 ● (ORANGE)	Übertemperatur im System

Blinkt 2 ● (GRÜN)		Blinkt 2 ● (ORANGE)	Laserdiodenfehler
Blinkt 2 ● (GRÜN)	Blinkt 1 ● (ROT)	Blinkt 2 ● (ORANGE)	Fehler im DMD-Mikrosystem
		Leuchtet ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 1
		Blinkt 1 ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 2
		Blinkt 2 ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 3
Leuchtet ● (GRÜN)		Leuchtet ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 4
Leuchtet ● (GRÜN)		Blinkt 1 ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 5
	Leuchtet ● (ROT)	Leuchtet ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 8
	Leuchtet ● (ROT)	Blinkt 1 ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 9
	Leuchtet ● (ROT)	Blinkt 1 ● (ORANGE)	Fehler in Lüfter 10
Blinkt 1 ● (GRÜN)	Leuchtet ● (ROT)		Fehler in Lüfter 11
Blinkt 1 ● (GRÜN)		Blinkt 1 ● (ORANGE)	Fehler im Filterrad
Blinkt 1 ● (GRÜN)		Blinkt 2 ● (ORANGE)	Fehler im Phosphorrad
Leuchtet ● (ORANGE)		Leuchtet ● (ORANGE)	Stromausfall

**TIPPS**

Die LED-Anzeigen unterstützen drei Blinkmodi:

- Blinkt 1: Blinkt alle 500 Millisekunden.
- Blinkt 2: Blinkt alle 40 Millisekunden.
- Blinkt 3: Wechselt alle 500 Millisekunden zwischen zwei Farben.
- Wenden Sie sich bei einem Fehler an Ihre Verkaufsstelle.

Technische Daten

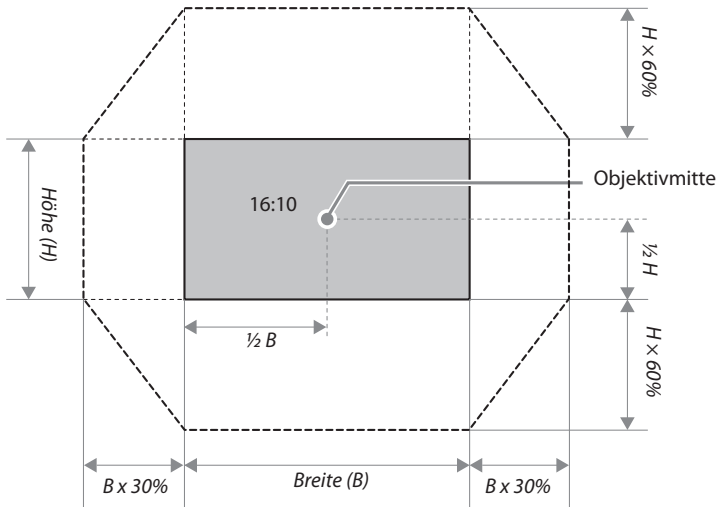
Modellname		FP-ZUH12000	
DLP®-Chip	Größe	1,65 cm (0,8 Zoll), Seitenverhältnis von 16:10	
	Anzeigemethode	1 DLP®-Chip	
	Pixelanzahl	2.304.000 Pixel (1920 x 1200)	
Objektiv		Optionales Objektiv	
Lichtquelle		Laserdiode	
Helligkeit (ANSI lm ²)		12.000 lm / 12.400 lm (Mitte) ²	
Halbwertszeit der Lichtquelle ³		Ca. 20.000 Stunden	
Kontrastverhältnis ⁴		25000:1	
Lautsprecher		-	
Maximale Anzeigaauflösung (B x H)		4K 3840 x 2400 (4K-Modus aktiviert)	
Anschlüsse	VIDEOEINGANG	HDMI® 1	TypeA HDMI® 2.0 Unterstützt HDCP2.3
		HDMI® 2	TypeA HDMI® 2.0 Unterstützt HDCP2.3
		HDBaseT™	RJ-45 Unterstützt HDBaseT™ 3.0
		12G/3G-SDI	BNC Unterstützt 12G/3G-SDI
	VIDEOEINGANG	HDMI®	TypeA HDMI® 2.0 Unterstützt HDCP2.3
		12G/3G-SDI	BNC Unterstützt 12G/3G-SDI
	EIN-/AUSGANG VON STEUERUNGEN	REMOTE	3,5-mm-Stereo-Miniklinkenbuchse Für kabelgebundene Fernbedienung
		LAN	RJ-45 Für Netzwerkverbindung (10Base-T/100Base-TX)
		HDBaseT™	RJ-45 Für Projektorsteuerung
		RS-232C	D-Sub-9-polig-Stecker Für Projektorsteuerung
	Sonstige	USB	TypeA Für Stromversorgung DC 5 V/2 A (max.) und Wartung
Stromversorgung		100 - 240 V Wechselstrom, 50/60 Hz, 9 A	
Leistungsverbrauch		Maximal 900 W Normal: 780 W Öko-Modus: 400 W Ca. 0,5 W während Betriebsbereitschaft Ca. 8 W während betriebsbereiter Kommunikation	
Abmessungen (B x T x H)		535 x 396 x 189 mm ± 2 mm (ohne verstellbare Füße und hervorstehende Teile)	
Gewicht		18,1 ± 0,5 kg	
Geräuschpegel ⁵	Normal	38 dB	
	Öko-Modus	36 dB	
Betriebsumgebung	Betriebstemperatur	0–40 °C (32–104 °F)	
	Betriebsfeuchtigkeit	10–85% (ohne Kondensierung)	
	Lagertemperatur	-20 – +60 °C (-4 – 140 °F)	

Mitgelieferte Zubehörteile	Netzkabel 3,0 m
	Objektivadapter (für FP-ZL034)
	Adapterkappe
	Gehäusekappe
	Fernbedienung
	Batterien für die Fernbedienung (2 Stück, Typ AAA)
	Kurzanleitung

1. Der Helligkeitswert ist der Durchschnittswert für dieses Modell zum Zeitpunkt der Auslieferung, basierend auf ANSI-Standards. Gemessen mit dem optionalen Objektiv FP-LZ125 bei 100 % Lichtleistung und im Bildmodus „Hell“.
2. Helligkeit im mittleren Bereich des Bildschirms, gemessen mit dem optionalen Objektiv FP-LZ125 bei 100 % Lichtleistung und im Bildmodus „Hell“.
3. Die geschätzte Zeit, bis sich die Helligkeit der Lichtquelle um die Hälfte verringert hat. Variiert je nach Betriebsumgebung und Nutzungsbedingungen.
4. Basierend auf der Einstellung „Dynamic Black“ (Ein).
5. Der Geräuschpegel wird gemäß ISO 7779 gemessen.

Bereich der Objektivverschiebung sowie Projektionsdistanz

Bereich der Objektivverschiebung



Projektionsabstand

Für den Projektionsabstand steht auf unserer Website ein Tool für detailliertere Projektionssimulationen zur Verfügung. Nutzen Sie dieses bitte ebenfalls.

<https://optics.fujifilm.com/projector/simulator/en.html>

FUJIFILM

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm.com>

U.K. Importer:

FUJIFILM UK Limited

Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford, Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany



P/N: 36.7NZ01G001

